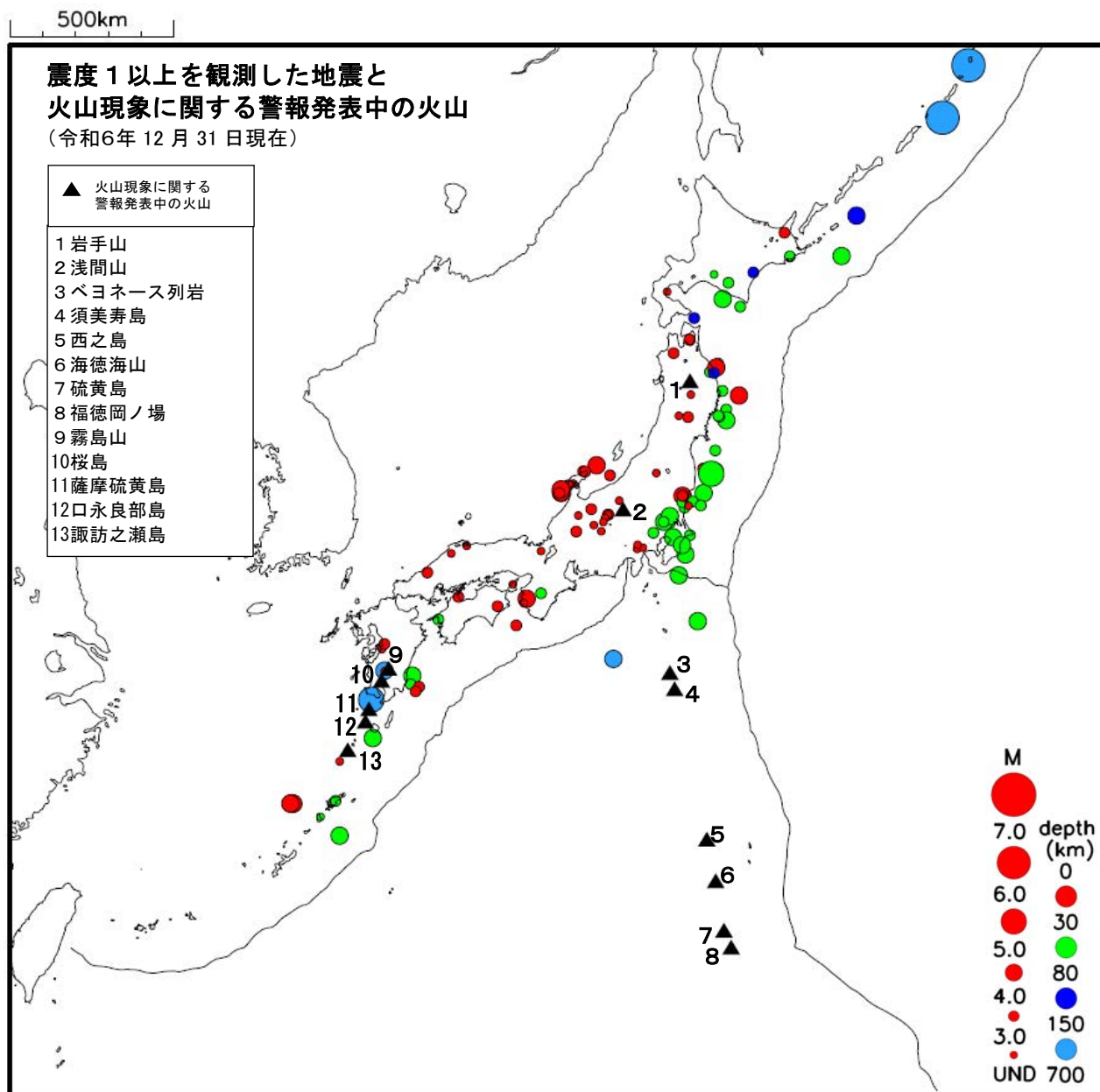


令和6年 12 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2024



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

令和 6 年12月 地震・火山月報（防災編）

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成 9 年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年10月 1 日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和 6 年12月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、7政令指定都市。

注** 令和 6 年 12 月 31 日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P 波初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。なお、CMT 解はベストダブルカップル解を示す。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸） N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016 年 4 月 1 日以降の震源では、M の小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020 年 9 月以降に発生した地震を含む図については、2020 年 8 月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	6
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	8
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	18
九州地方の地震活動	19
沖縄地方の地震活動	21
その他の地域の地震活動	22
● 南海トラフ周辺の地殻活動	25
● 日本の主な火山活動	28
北海道地方の火山活動	40
東北地方の火山活動	42
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	44
近畿・中国・四国地方の火山活動	48
九州地方の火山活動	49
沖縄地方の火山活動	53
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	54
● 世界の主な地震	56
● 世界の主な火山活動	58
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	59
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	77
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	78
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	79
5. 緊急地震速報の提供状況	80
● 令和6年（2024年）の地震・火山活動	81

● 日本及びその周辺での主な地震活動

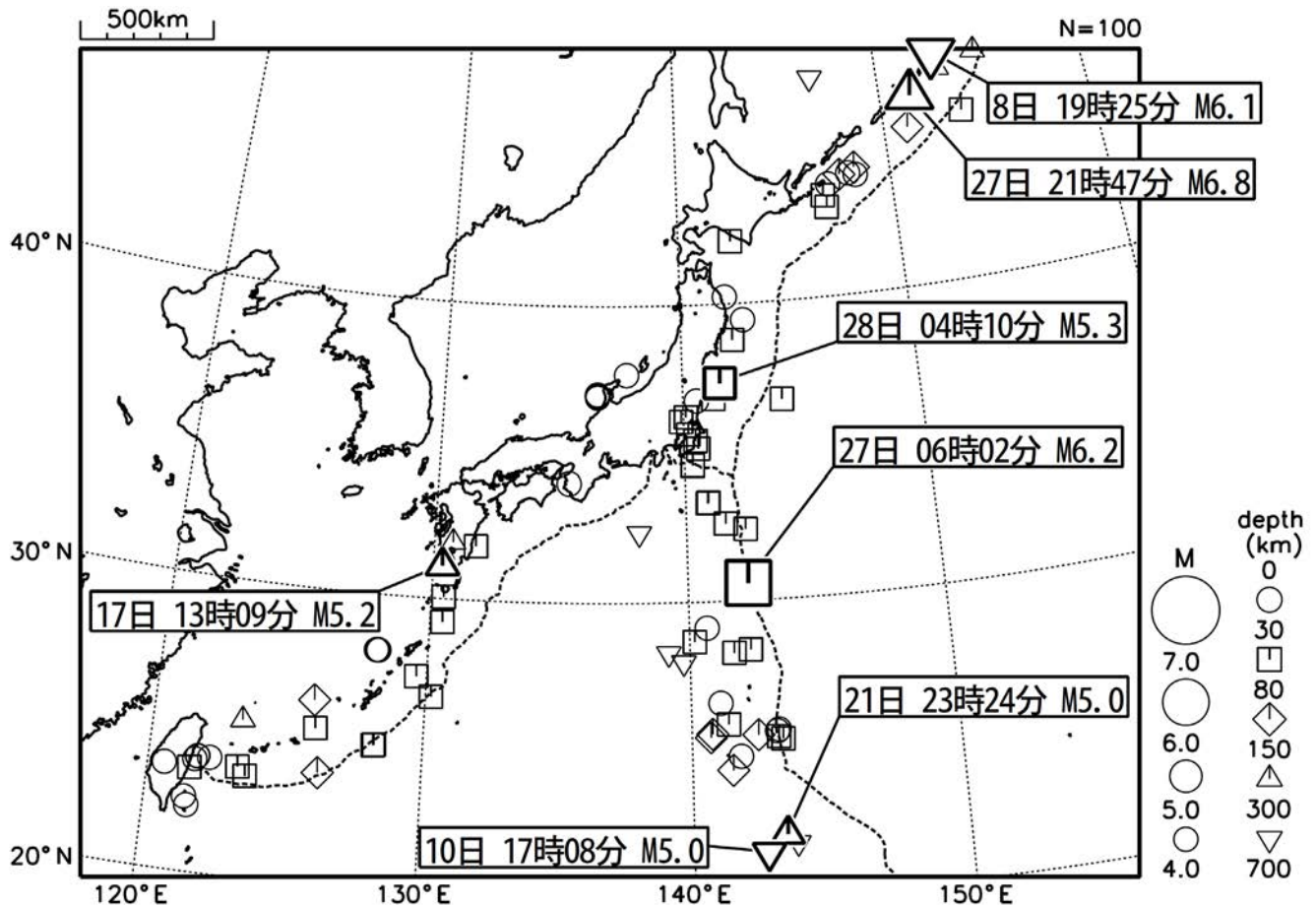


図1 令和6年12月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

令和6年（2024年）12月に日本国内で震度4以上を観測した地震は2回（11月は4回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は100回（11月は201回）であった（図1）。

12月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。12月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（11月は震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった）。

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和6年12月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	12 8 19 25	千島列島	6.1	5.9	M . . .	1：北海道 標津町北2条＊ 別海町常盤	23
2	12 17 13 9	薩摩半島西方沖	5.2	—		3：鹿児島県 南さつま市金峰町尾下＊	20
3	12 17 22 11	茨城県南部	4.2	—	. . S .	4：栃木県 宇都宮市中里町＊ 壬生町壬生甲＊	4、17
4	12 27 6 2	鳥島近海	6.2	5.9	M . . .	震度1以上を観測した地点はなし	24
5	12 27 21 47	千島列島	6.8	6.8	M . . .	2：北海道 標茶町塘路＊ 標津町北2条＊ など1道1県8地点	23
6	12 28 4 10	福島県沖	5.3	5.3	. . S .	4：宮城県 石巻市桃生町＊ 福島県 大熊町大川原＊	4、7
7		「令和6年能登半島地震」の地震活動				「令和6年能登半島地震」の地震活動 12月中に震度1以上を観測した地震が37回 （震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回）	10～16

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度3、④海域 M5.0 以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

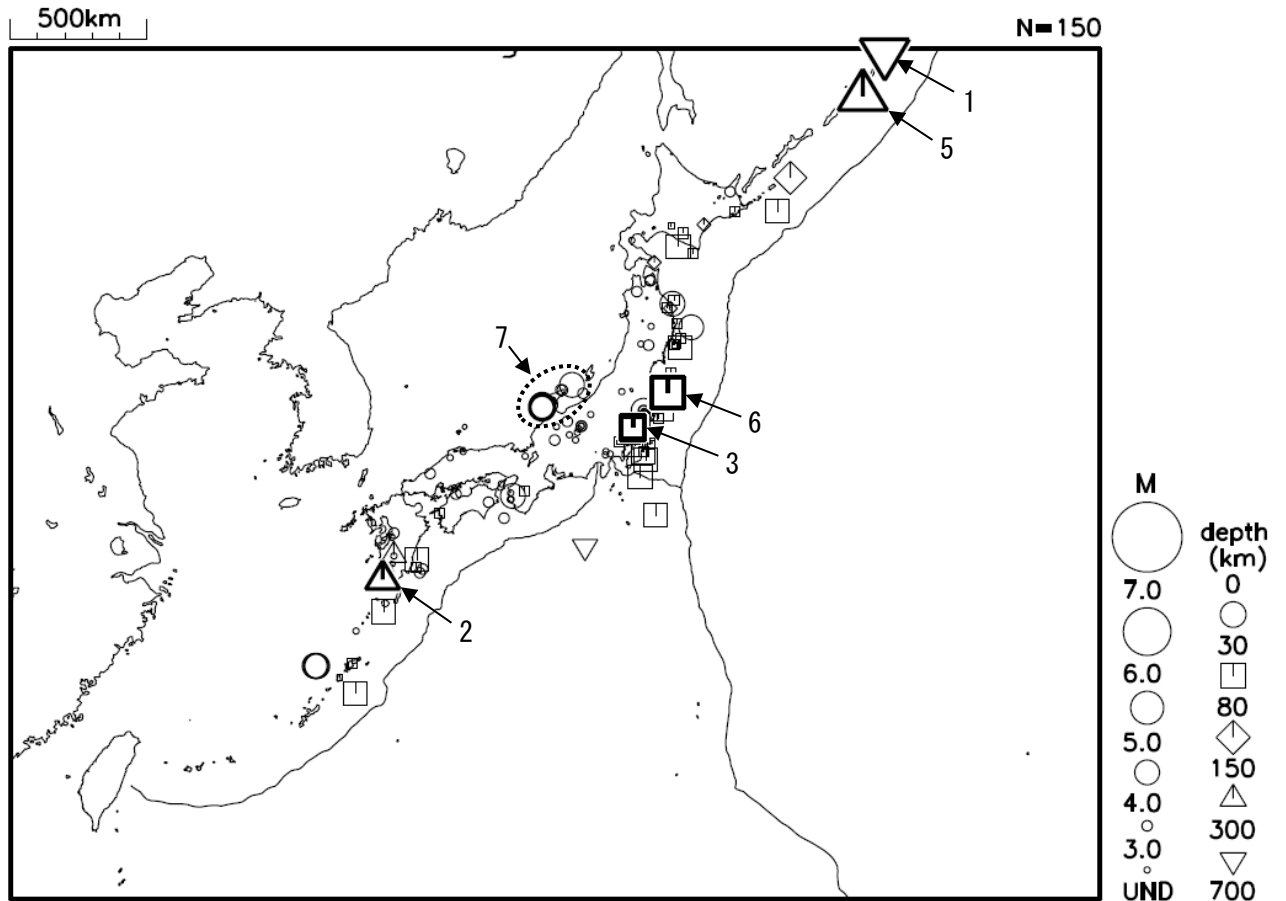


図2 令和6年12月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

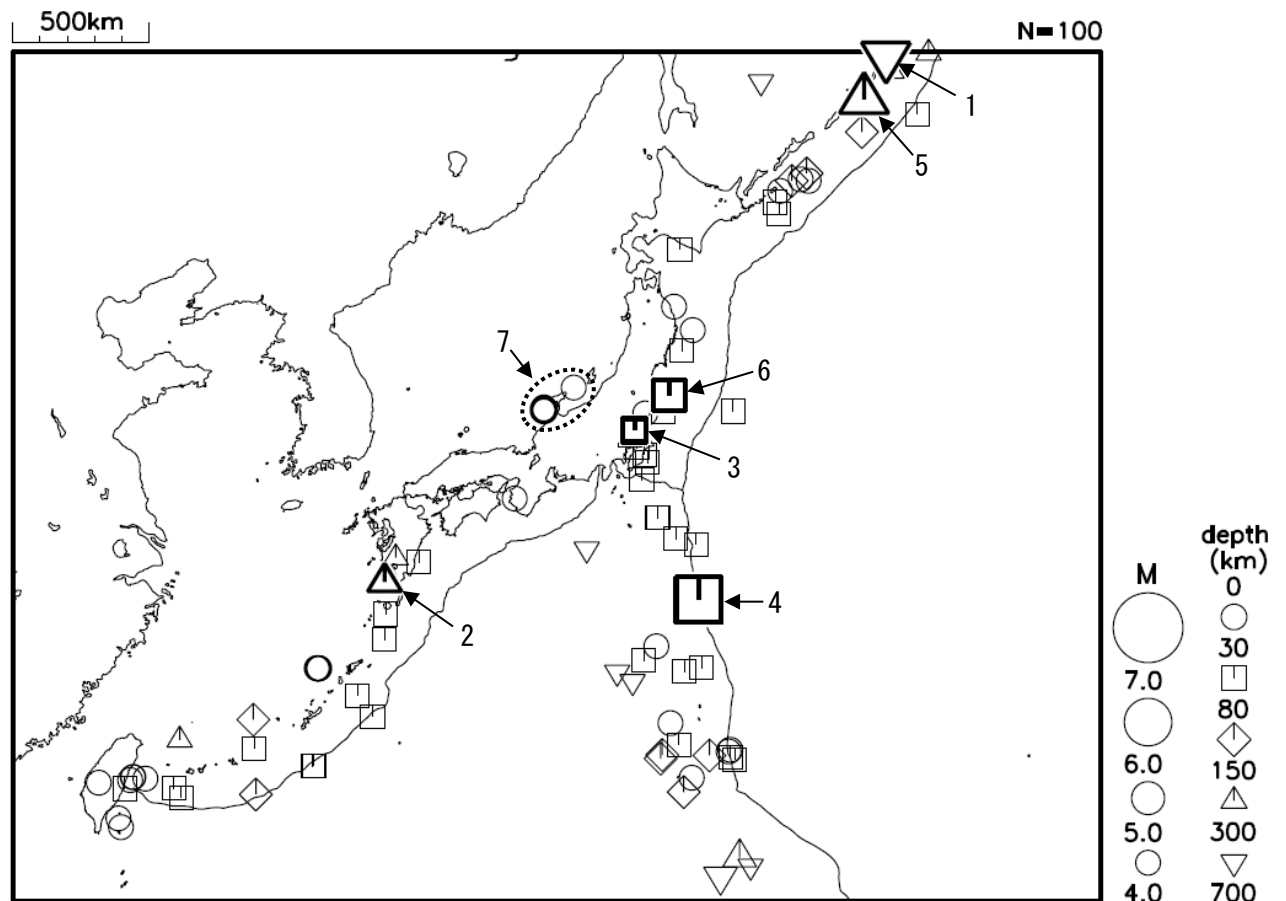
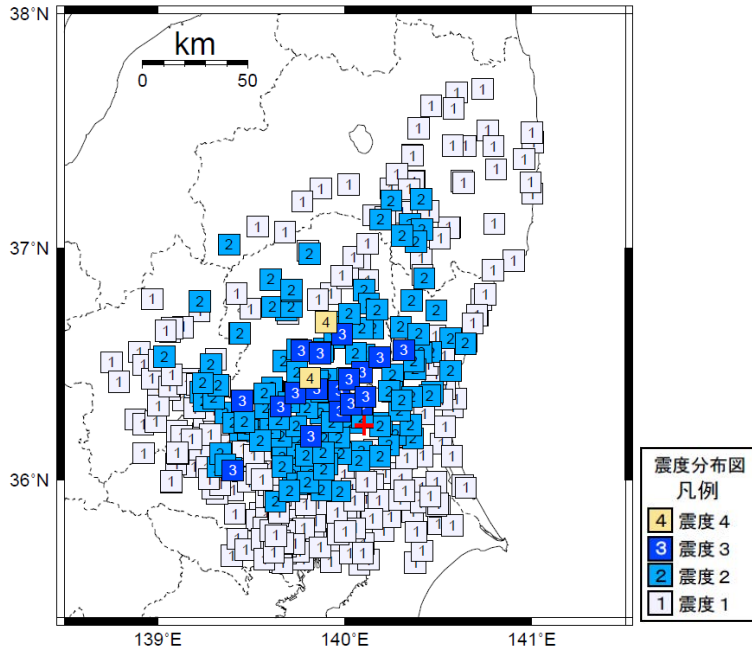


図3 令和6年12月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

3 12月17日22時11分 茨城県南部
(M4.2、深さ54km、最大震度4)



6 12月28日04時10分 福島県沖
(M5.3、深さ43km、最大震度4)

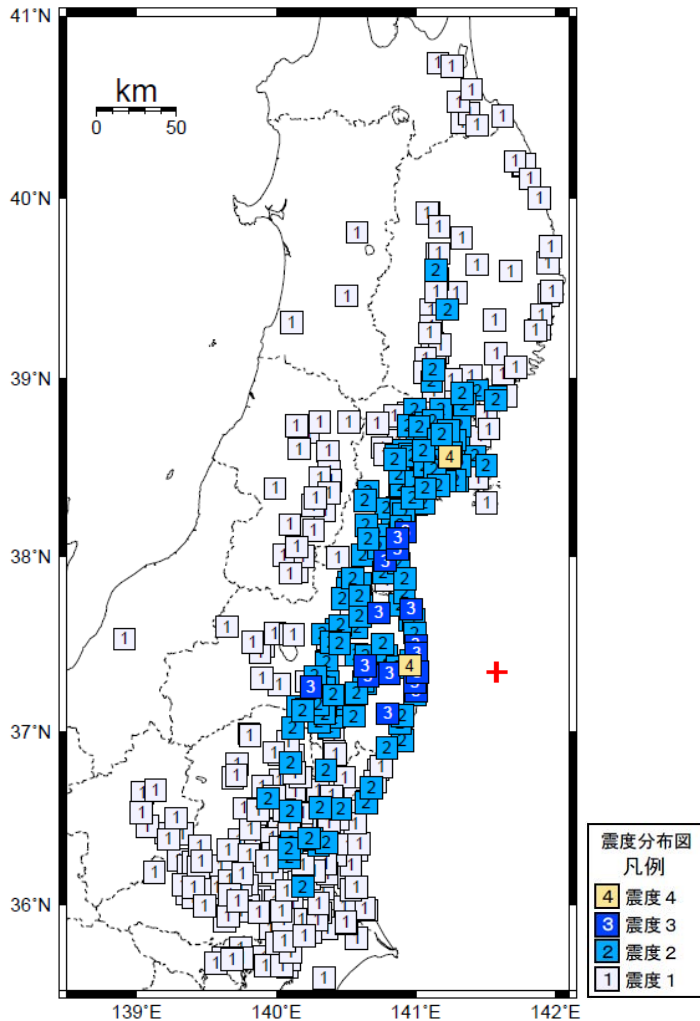


図4 震度分布図

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

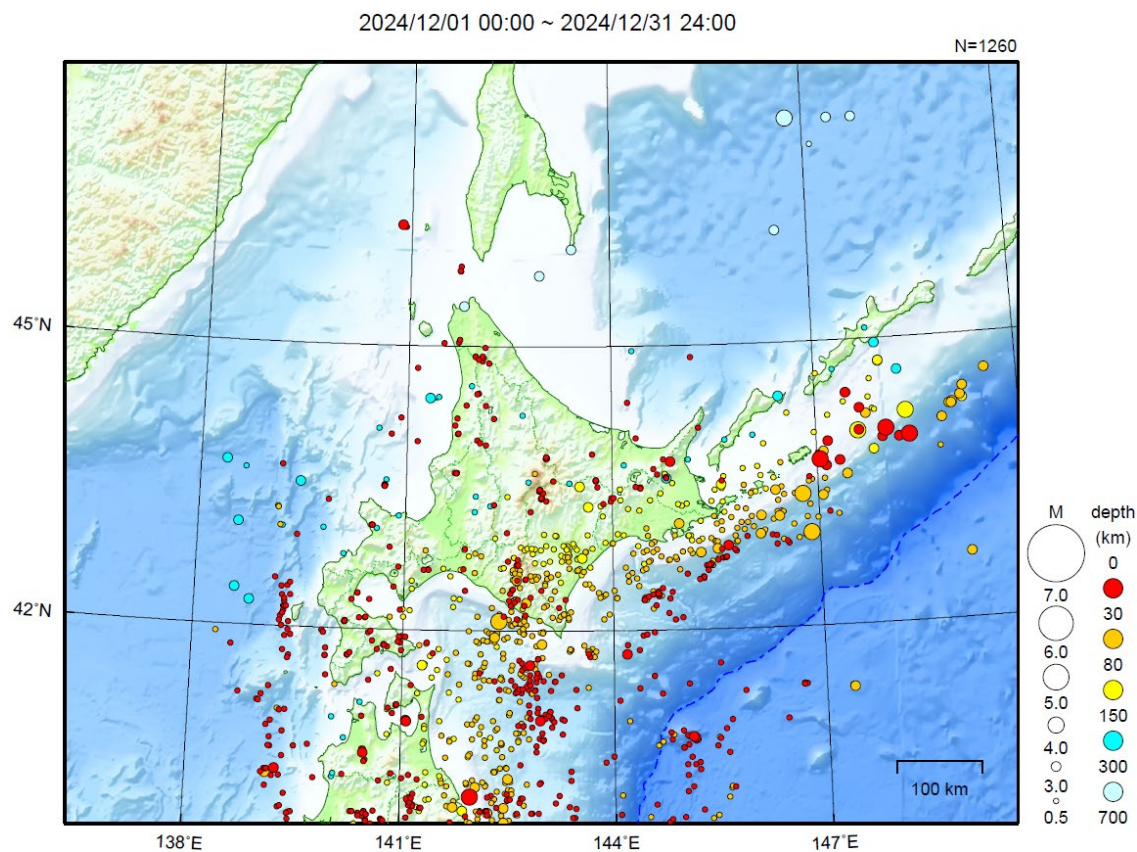


図5 北海道地方の震央分布図（2024年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は14回（11月は14回）であった。

12月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

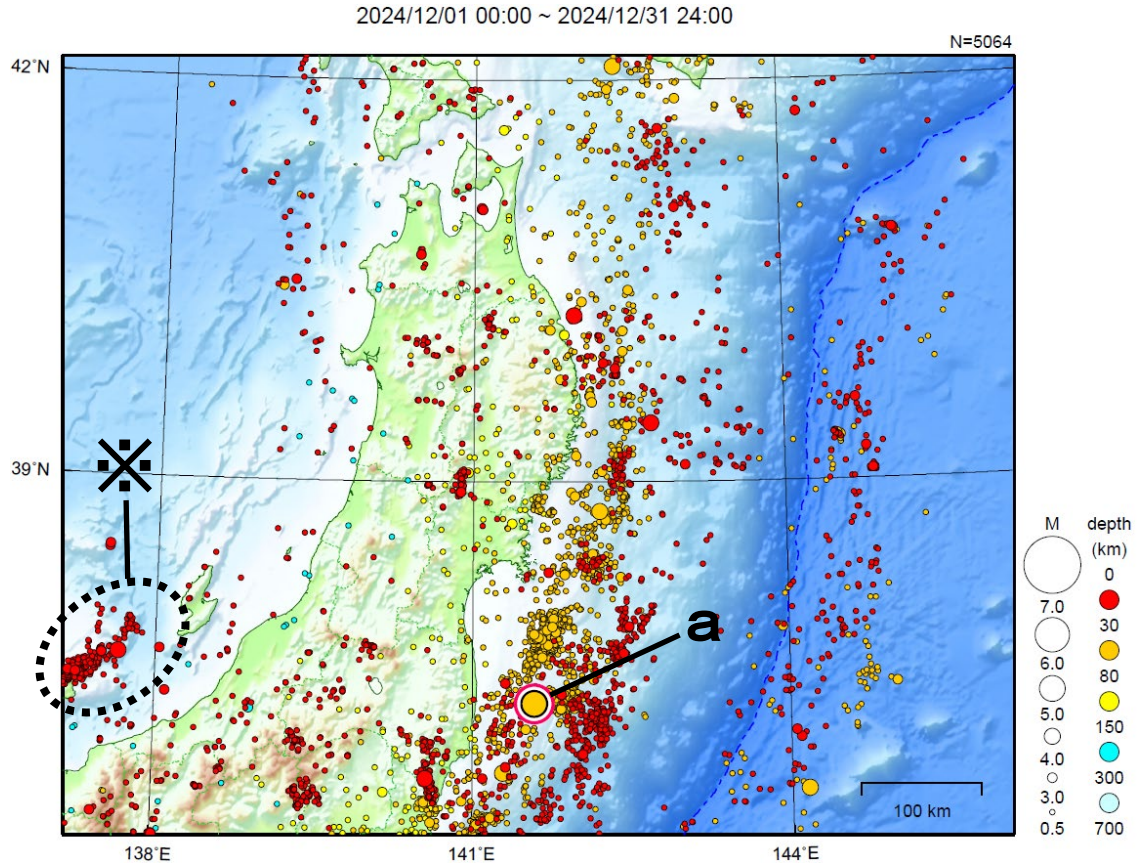


図 6 東北地方の震央分布図（2024 年 12 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

〔概況〕

12 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 35 回（11 月は 40 回）であった。

12 月中の主な活動は次のとおりである。

- a 28 日 04 時 10 分に福島県沖の深さ 43km で $M5.3$ の地震が発生し、宮城県石巻市及び福島県大熊町で震度 4 を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度 3～1 を観測した（p. 4、7 参照）。

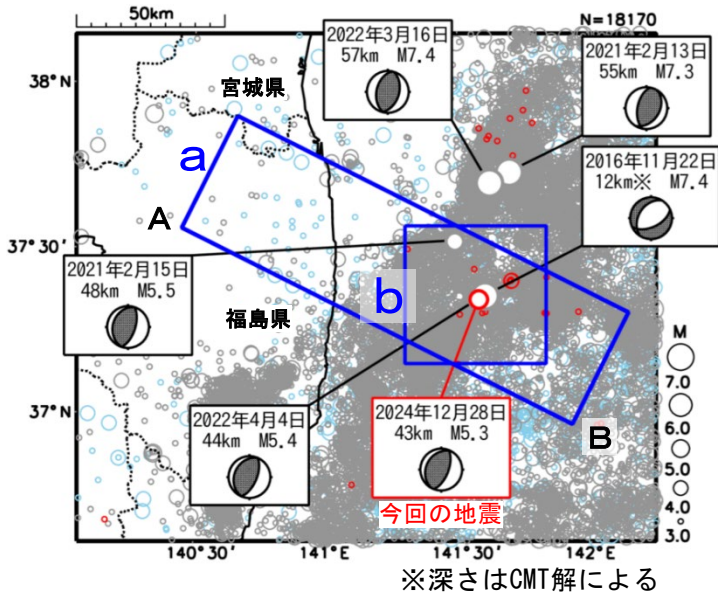
※ 関東・中部地方の地震活動を参照（p. 9～16 参照）。

12月28日 福島県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2024年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

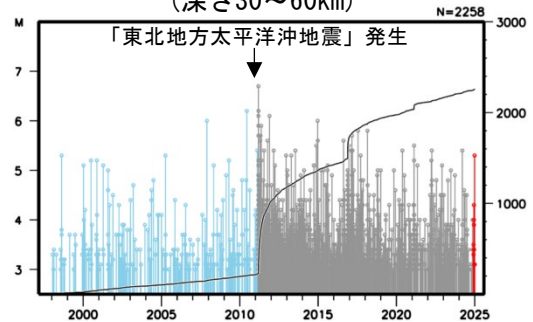
○ 1997年10月1日～2011年2月28日 ○ 2011年3月1日～2024年11月30日
● 2024年12月1日以降～
図中の発震機構はCMT解を示す



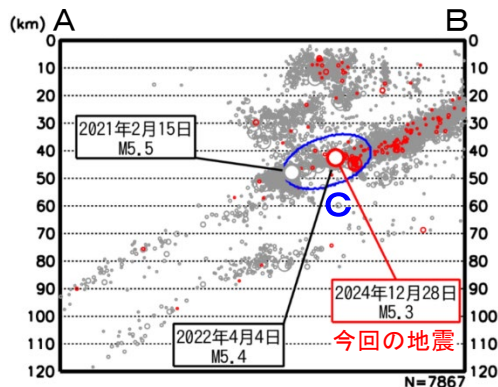
2024年12月28日04時10分に福島県沖の深さ43kmで $M 5.3$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前は $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、 $M 5.0$ 以上の地震が度々発生している。

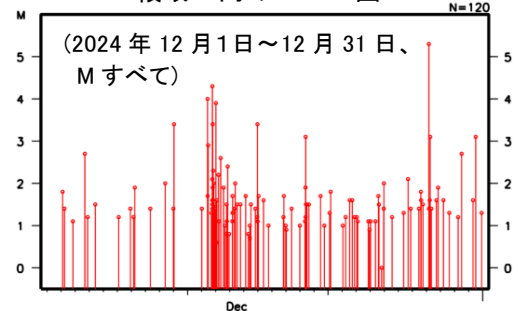
領域b内のM-T図及び回数積算図 (深さ30～60km)



領域a内の断面図（A-B投影、
2020年9月1日～2024年12月31日、 $M \geq 1.5$ ）



領域c内のM-T図

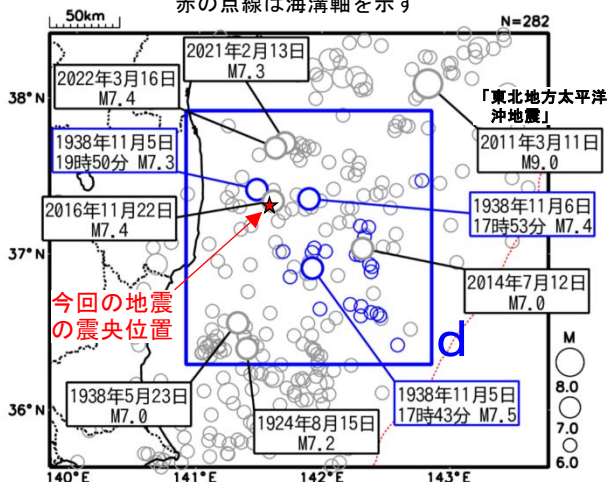


1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域d）では、 $M 7.0$ 以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分には $M 7.5$ の地震（最大震度5）が発生し、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までに $M 6.0$ 以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

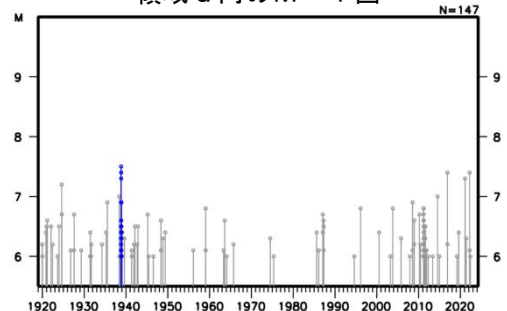
震央分布図

(1919年1月1日～2024年12月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 6.0$)

○: 1938年11月1日～1938年11月30日
○: 上記以外の期間
赤の点線は海溝軸を示す



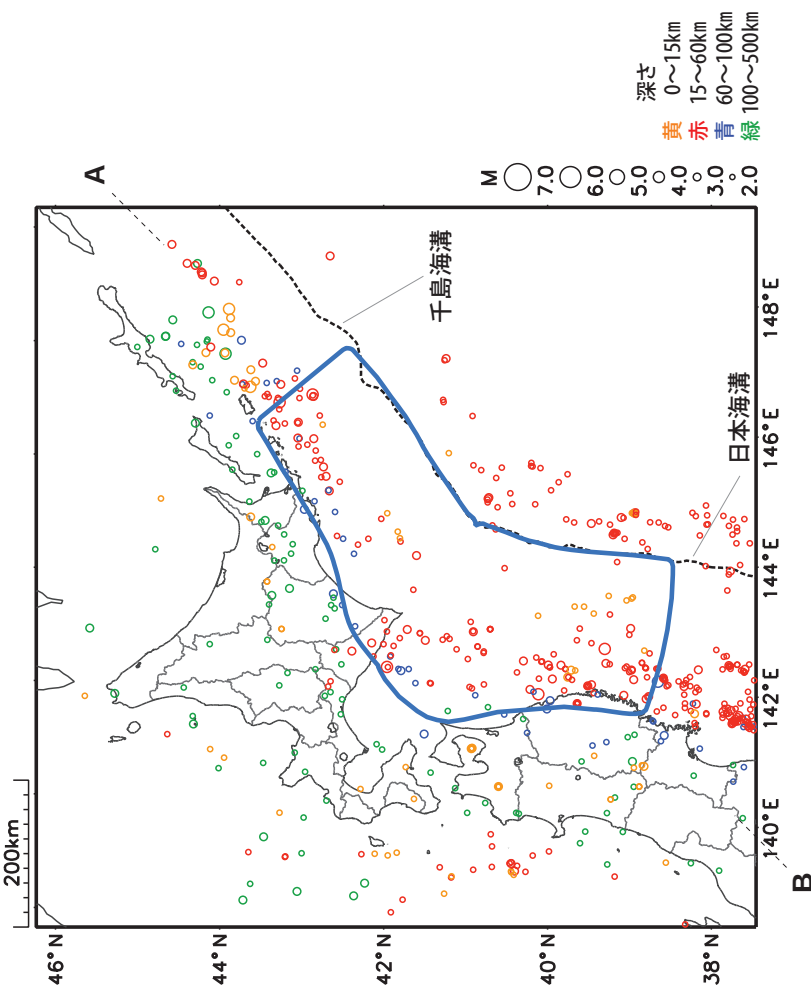
領域d内のM-T図



最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2024年12月1日～12月31日

震央分布図 (2024年12月1日～12月31日、 $M \geq 2.0$ 、深さ0～500km)



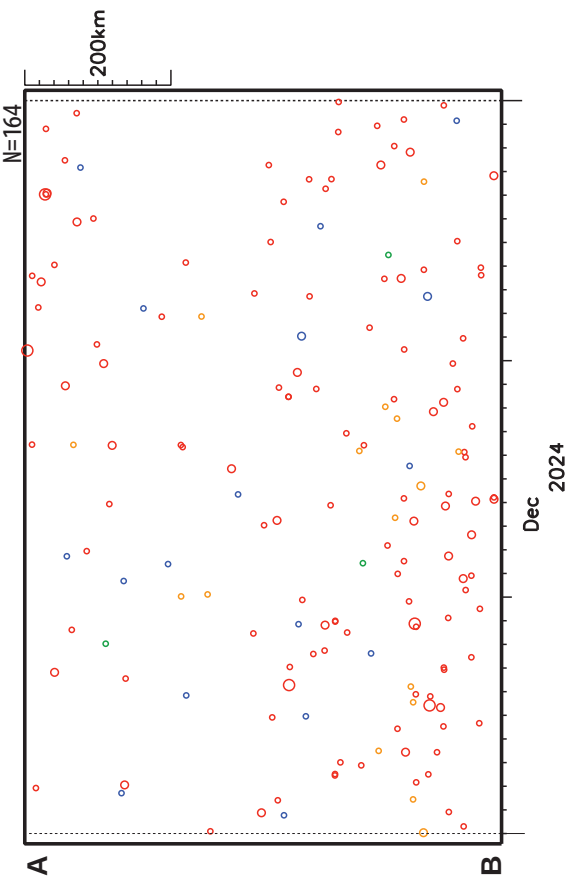
青の実線は日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域のうちの「日高・三陸沖」及び「十勝・根室沖」の領域です。震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがあります。

[主な地震活動]

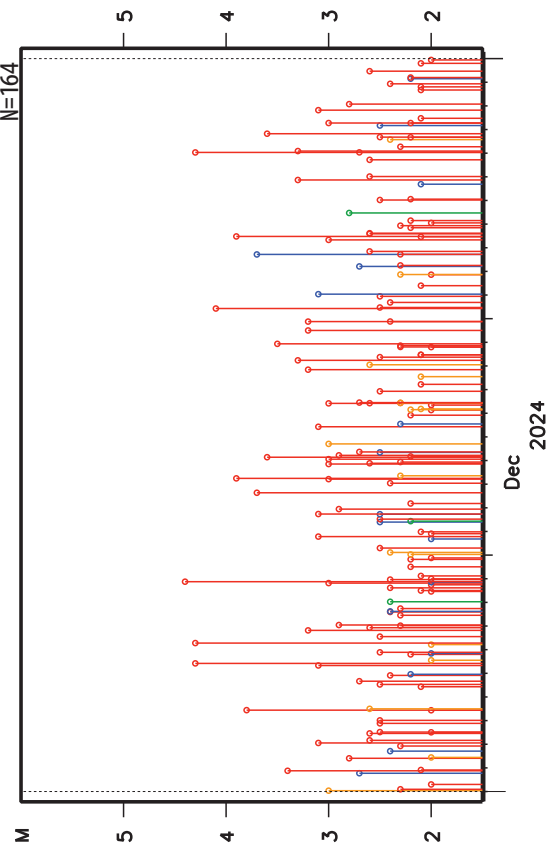
- ・上図青色領域内で発生した $M5.0$ 以上の地震 (最大5つ)
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載

— 特に目立った活動はありませんでした —

時空間分布図 (左図青色領域内: A-B投影)



地震活動経過図 (左図青色領域内)



○関東・中部地方の地震活動

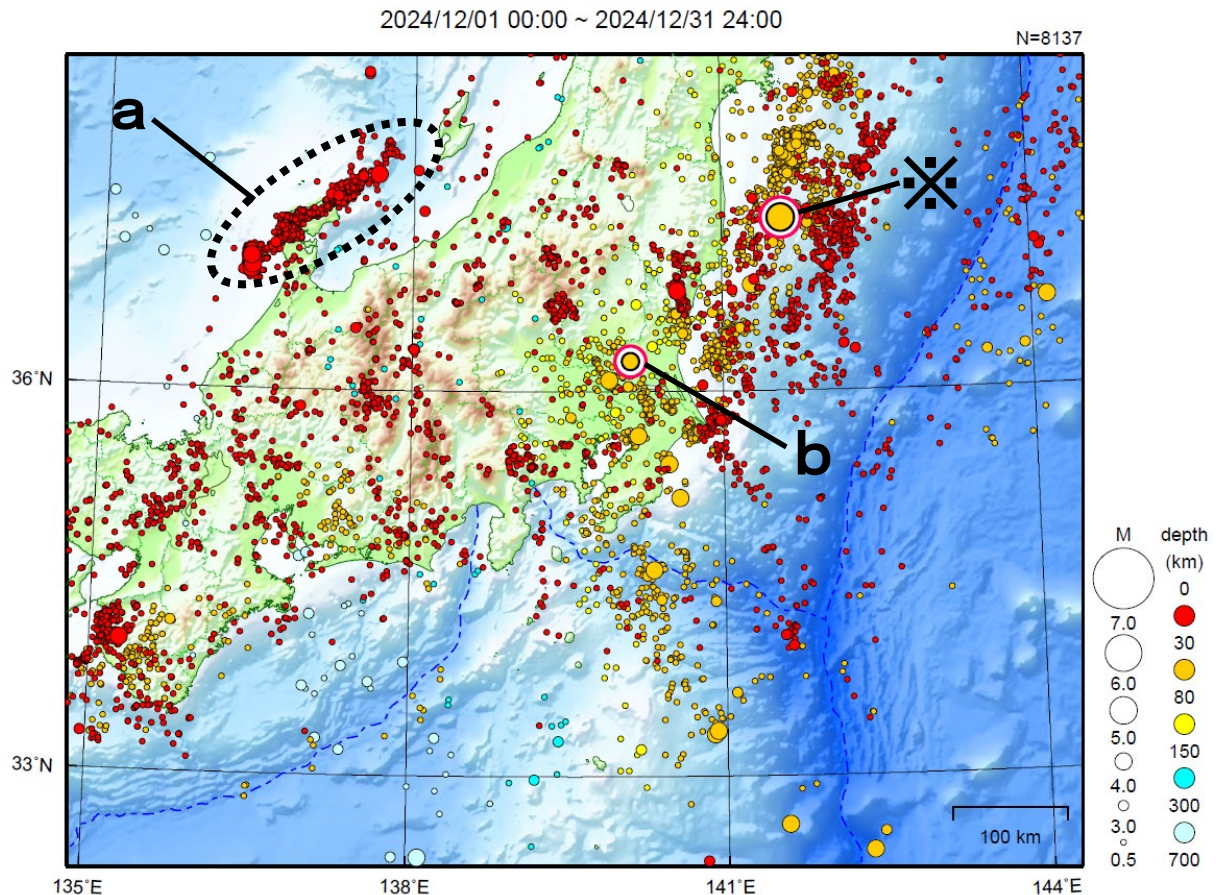


図7 関東・中部地方の震央分布図（2024年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

12月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は81回（11月は177回）であった。

12月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、12月中に震度1以上を観測した地震が37回（震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、24日07時11分に石川県西方沖の深さ12kmで発生したM4.4の地震で、石川県志賀町で震度3を観測したほか北陸地方及び岐阜県で震度2～1を観測した。（p.10～16 参照）。
- b 17日22時11分に茨城県南部の深さ54kmでM4.2の地震が発生し、栃木県宇都宮市及び壬生町で震度4を観測したほか、福島県及び関東地方で震度3～1を観測した（p.4、17 参照）。

※ 東北地方の地震活動を参照（p.4、6、7 参照）。

「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

（2020年12月1日～2024年12月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$ ）

震源のプロット

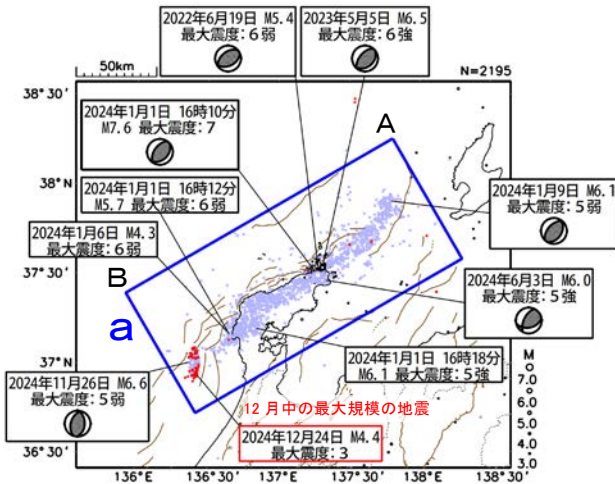
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～11月30日

赤色 2024年12月1日～31日

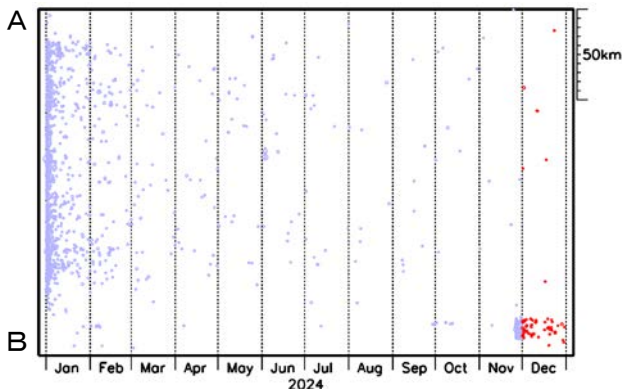
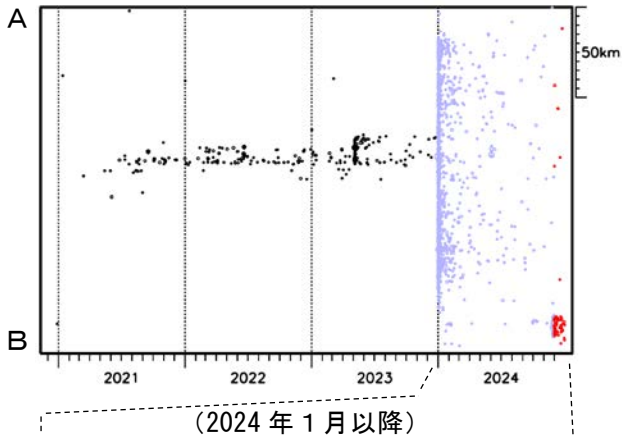
吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震
及び12月中の最大規模の地震

図中の発震機構はCMT解

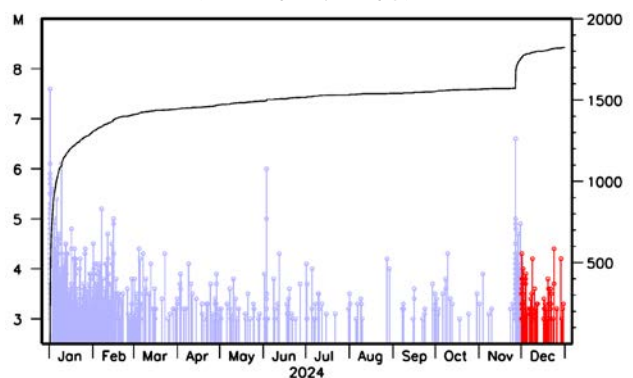
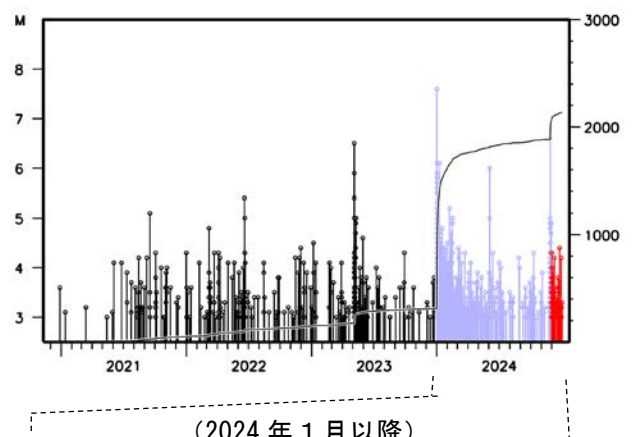


図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す。

領域a内の時空間分布図 （A－B投影、2020年12月以降）



領域a内のM－T図及び回数積算図 （2020年12月以降）



令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

令和6年12月31日現在

「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数表

（注）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

【令和6年1月1日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		回数	累計	
1/1	131	134	66	19	4	4	1	0	0	1	360	360	
1/2	266	98	37	8	1	1	0	0	0	0	411	771	
1/3	116	39	16	4	0	2	0	0	0	0	177	948	
1/4	60	17	5	3	0	0	0	0	0	0	85	1033	
1/5	57	19	9	1	0	0	0	0	0	0	86	1119	
1/6	37	13	3	1	0	1	1	0	0	0	56	1175	
1/7	19	11	3	3	0	0	0	0	0	0	36	1211	
1/8	19	11	1	0	0	0	0	0	0	0	31	1242	
1/9	25	4	2	0	1	0	0	0	0	0	32	1274	
1/10	30	3	2	0	0	0	0	0	0	0	35	1309	
1/11	13	5	2	0	0	0	0	0	0	0	20	1329	
1/12	21	2	2	1	0	0	0	0	0	0	26	1355	
1/13	14	3	0	1	0	0	0	0	0	0	18	1373	
1/14	15	4	1	0	0	0	0	0	0	0	20	1393	
1/15	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1405	
1/16	13	5	1	1	1	0	0	0	0	0	21	1426	
1/17	9	1	1	0	0	0	0	0	0	0	11	1437	
1/18	9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	11	1448	
1/19	12	3	2	2	0	0	0	0	0	0	19	1467	
1/20	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1476	
1/21	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1482	
1/22	8	2	1	0	0	0	0	0	0	0	11	1493	
1/23	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	8	1501	
1/24	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1505	
1/25	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1511	
1/26	8	0	1	1	0	0	0	0	0	0	10	1521	
1/27	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1528	
1/28	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1534	
1/29	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1542	
1/30	7	2	1	0	0	0	0	0	0	0	10	1552	
1/31	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1558	
2/1	9	2	2	0	0	0	0	0	0	0	13	1571	
2/2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5	1576	
2/3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1582	
2/4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1588	
2/5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1593	
2/6	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1595	
2/7	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	8	1603	
2/8	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1609	
2/9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1614	
2/10	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1621	
2/11	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	6	1627	
2/12	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1633	
2/13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1634	
2/14	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	8	1642	
2/15	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	7	1649	
2/16	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1654	
2/17	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1658	
2/18	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1664	
2/19	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1667	
2/20	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1671	
2/21	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1675	
2/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1676	
2/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676	
2/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676	
2/25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1680	
2/26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1683	
2/27	8	0	2	0	0	0	0	0	0	0	10	1693	
2/28	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1699	
2/29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1702	
3/1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1704	
3/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1706	
3/3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1711	
3/4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	1716	
3/5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1720	
3/6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1722	
3/7	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1726	
3/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1728	
3/9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1731	
3/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1731	

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

3/11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1734
3/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1735
3/13	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1737
3/14	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1743
3/15	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1745
3/16	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1748
3/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1748
3/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1749
3/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1751
3/20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1752
3/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1752
3/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1753
3/23	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1756
3/24	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1759
3/25	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1762
3/26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1764
3/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1765
3/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1766
3/29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1768
3/30	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1770
3/31	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1772
4/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1772
4/2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1775
4/3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1776
4/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1776
4/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1777
4/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1778
4/7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1780
4/8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1781
4/9	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1787
4/10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1789
4/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1792
4/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1793
4/13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1795
4/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1796
4/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1796
4/16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1797
4/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1797
4/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1798
4/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1800
4/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1800
4/21	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1804
4/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1805
4/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1805
4/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1806
4/25	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1808
4/26	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1810
4/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1811
4/28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1813
4/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1813
4/30	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1817
5/1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1820
5/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1820
5/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1821
5/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1822
5/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1822
5/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1823
5/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1823
5/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1824
5/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1825
5/10	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1828
5/11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1829
5/12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1830
5/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830
5/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830
5/15	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1832
5/16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1834
5/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1834
5/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1835
5/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1837
5/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837
5/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837
5/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1838
5/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1838
5/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1839
5/25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1840
5/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1841
5/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1842
5/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1843
5/29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1845
5/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
5/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

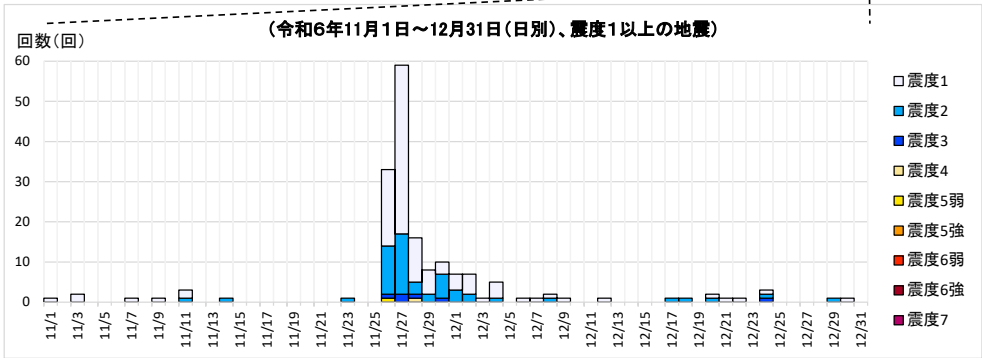
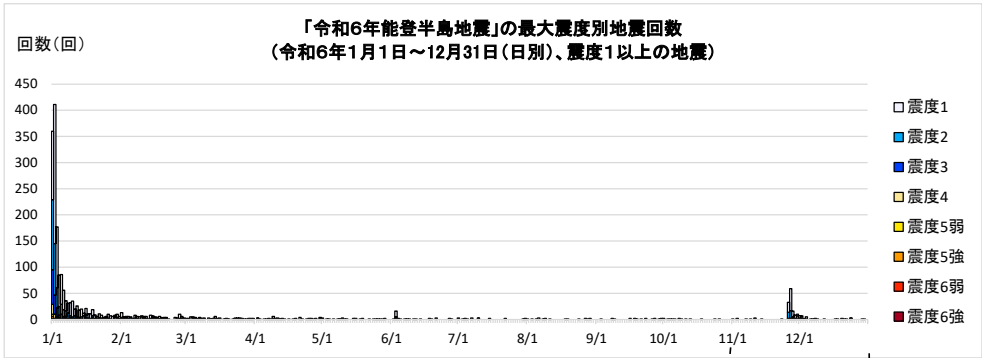
6/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
6/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1846
6/3	11	3	0	1	0	1	0	0	0	0	16	1862
6/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1864
6/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1865
6/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1865
6/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1866
6/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1867
6/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1868
6/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1868
6/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1869
6/12	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1870
6/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1870
6/14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1871
6/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1873
6/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1874
6/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1874
6/21	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1877
6/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/27	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1879
6/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1880
6/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
6/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
7/1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1883
7/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1883
7/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1884
7/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1886
7/5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1887
7/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1887
7/7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1890
7/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/10	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1893
7/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/15	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1895
7/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1897
7/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1898
7/31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1900
8/1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1901
8/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1901
8/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1902
8/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1902
8/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1903
8/6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1906
8/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1906
8/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1907
8/9	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1909
8/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1909
8/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1910
8/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1911
8/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1912
8/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

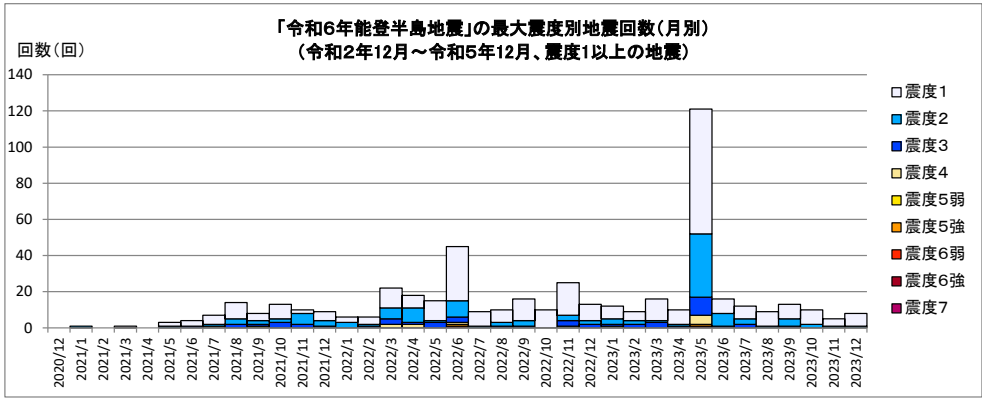
8/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1913
8/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1915
8/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1916
8/29	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1918
8/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
8/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1919
9/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1921
9/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1922
9/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/16	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1924
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1924
9/18	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1926
9/19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1927
9/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1927
9/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1928
9/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1928
9/23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1930
9/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930
9/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930
9/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1931
9/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1933
9/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1933
9/29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1934
9/30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1936
10/1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1938
10/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1938
10/3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1939
10/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1940
10/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1941
10/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1942
10/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1942
10/8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1944
10/9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1945
10/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1945
10/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1946
10/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1946
10/13	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1947
10/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1948
10/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1949
10/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1949
10/26	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1950
10/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
11/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1951
11/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1951
11/3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1953
11/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1954
11/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1954
11/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1955
11/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1955
11/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1958
11/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958
11/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958
11/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1959
11/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

11/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1960
11/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960
11/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960
11/26	19	12	1	0	1	0	0	0	0	0	33	1993
11/27	42	15	2	0	0	0	0	0	0	0	59	2052
11/28	11	3	1	1	0	0	0	0	0	0	16	2068
11/29	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2076
11/30	3	6	1	0	0	0	0	0	0	0	10	2086
12/1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2093
12/2	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2100
12/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2101
12/4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2106
12/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2106
12/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2107
12/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2108
12/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2110
12/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2111
12/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111
12/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111
12/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2112
12/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2113
12/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2114
12/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2114
12/20	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2116
12/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2117
12/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2118
12/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2118
12/24	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2121
12/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/29	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2122
12/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2123
12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
総計(1月1日～12月31日)	1327	536	190	50	8	9	2	0	1		2123	



【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	70	70		
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	195	265		
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	241	506	2023/6/1～ 12/31の震度1 以上を観測した 回数 合計73回 月平均10.4回 月中央値10.0回	
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0		506		

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064	
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208	
2024/3/1 - 31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278	
2024/4/1 -30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323	
2024/5/1 -31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351	
2024/6/1 -30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386	
2024/7/1-31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406	
2024/8/1-31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424	
2024/9/1-30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442	
2024/10/1-31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456	
2024/11/1-30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592	
2024/12/1-31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629	
総計(2020/12/1～2024/12/31)	1647	655	239	63	9	11	3	1	1		2629	

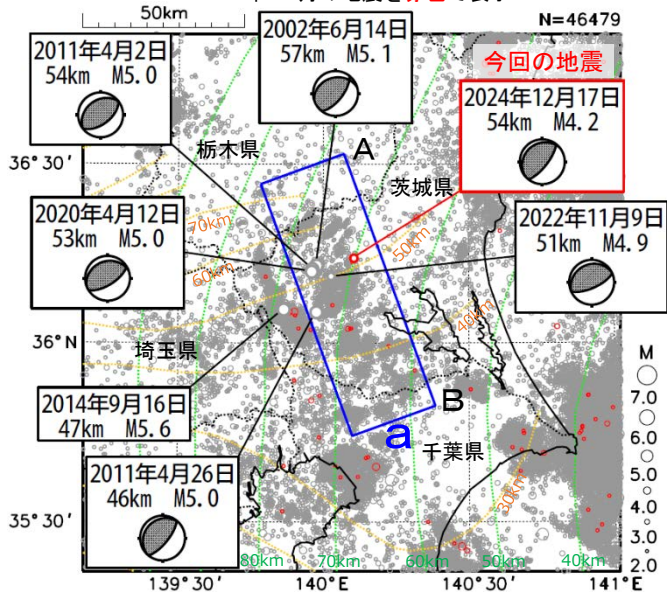
※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

12月17日 茨城県南部の地震

震央分布図

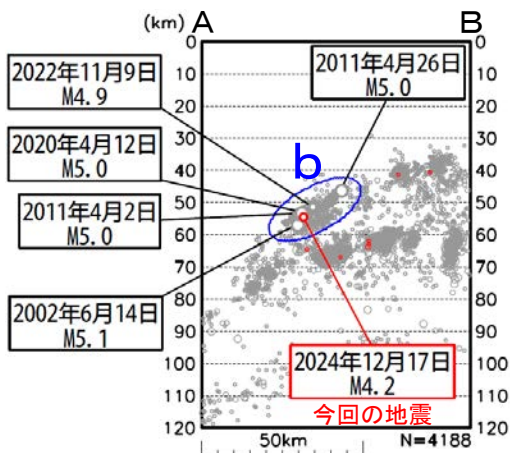
(1997年10月1日～2024年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)

2024年12月の地震を赤色で表示



震央分布図中の緑色及び橙色の破線は、それぞれ、弘瀬・他 (2008) による太平洋プレート上面及びフィリピン海プレート上面のおおよその深さを示す。

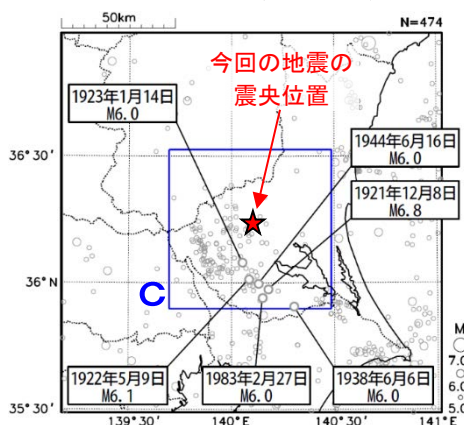
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2024年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)

2024年12月の地震を赤色で表示

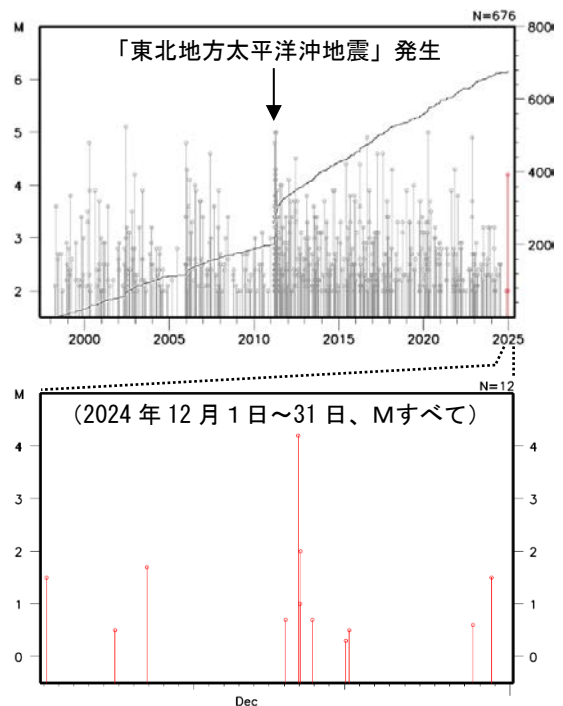


2024年12月17日22時11分に茨城県南部の深さ54kmでM4.2の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

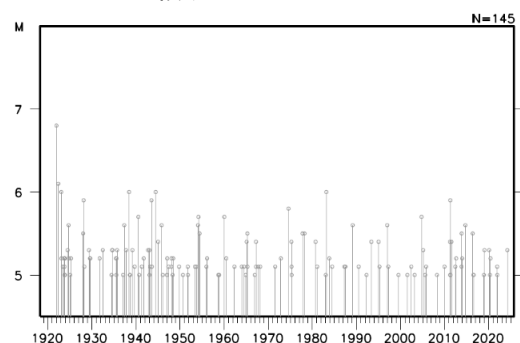
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) は、地震活動が活発な領域であり、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、地震活動がより活発になっている。この領域では、M5.0程度の地震が時々発生しており、2022年11月9日にはM4.9の地震 (最大震度5強) が発生し、軽傷1人の被害が生じた (被害は総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生している。1921年12月8日にはM6.8の地震が発生し、土蔵破損や道路の亀裂などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

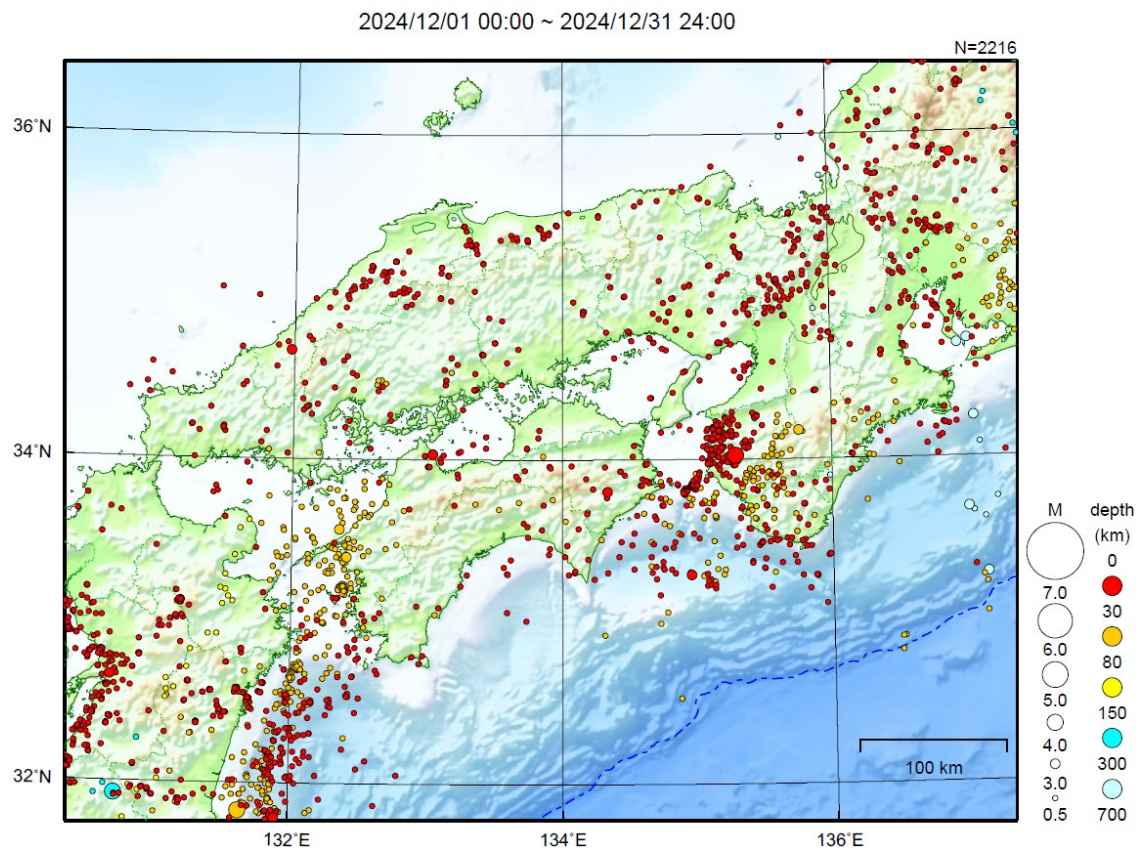


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2024 年 12 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

[概況]

12 月に近畿・中国・四国地方で震度 1 以上を観測した地震は 15 回（11 月は 16 回）であった。

12 月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

2024/12/01 00:00 ~ 2024/12/31 24:00

N=2767

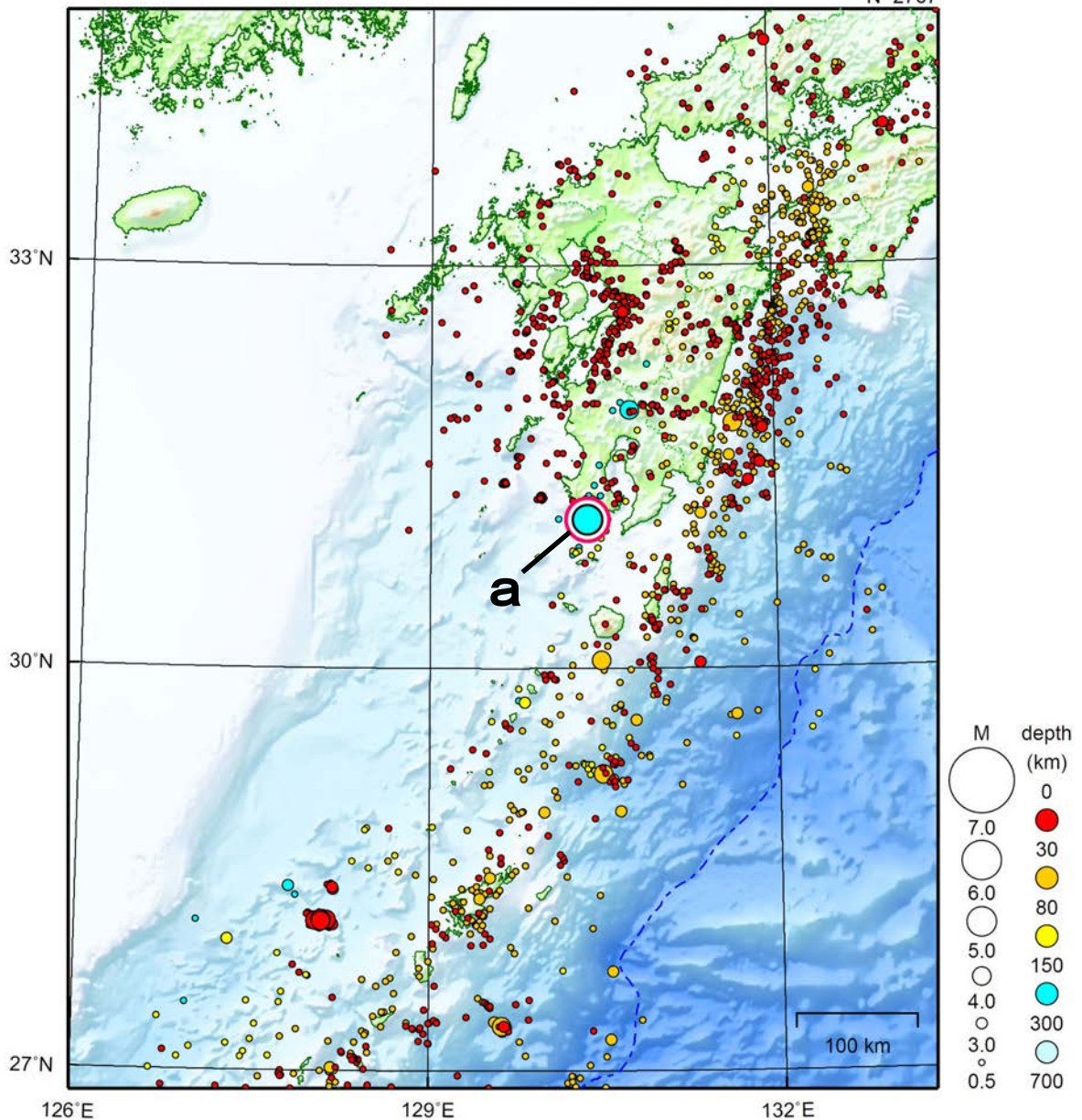


図9 九州地方の震央分布図（2024年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用
[概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は20回（11月は31回）であった。

12月中の主な活動は次のとおりである。

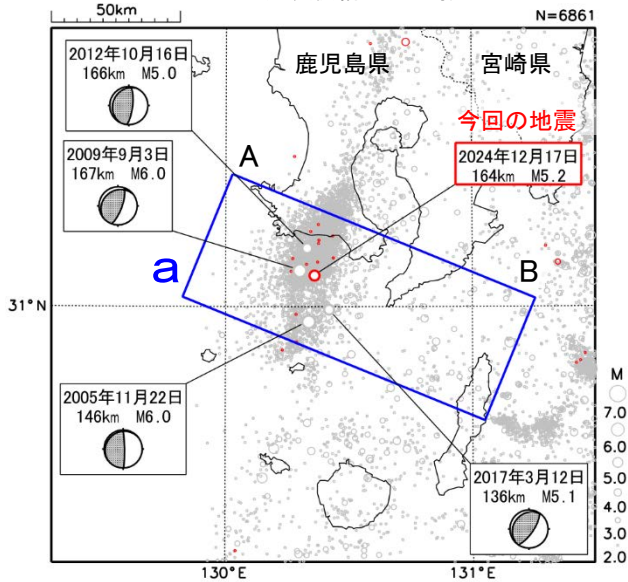
- a 17日13時09分に薩摩半島西方沖の深さ164kmで $M5.2$ の地震が発生し、鹿児島県南さつま市で震度3を観測したほか、九州地方及び四国地方で震度2～1を観測した（p.20参照）。

12月17日 薩摩半島西方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2024年12月31日、
深さ30～200km、 $M \geq 2.0$)

2024年12月に発生した地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解

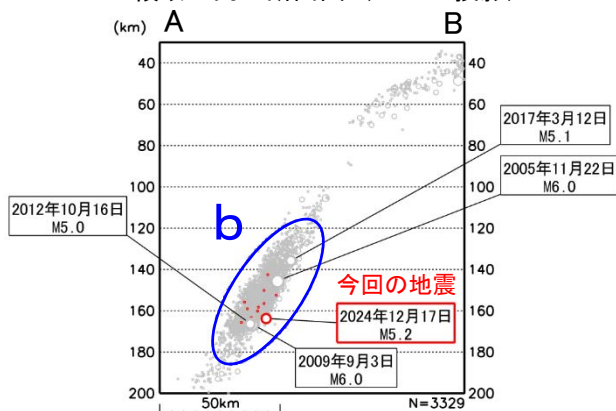


2024年12月17日13時09分に薩摩半島西方沖の深さ164kmで $M 5.2$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

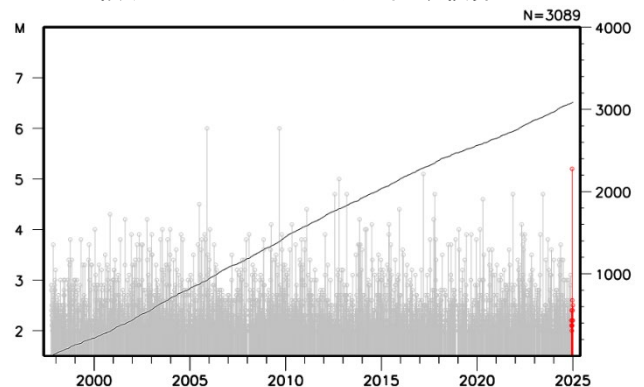
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震が今回の地震を含め5回発生している。2005年11月22日には $M 6.0$ （最大震度3）の地震が、2009年9月3日には $M 6.0$ の地震（最大震度4）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が5回発生している。1978年5月23日には $M 6.4$ の地震（最大震度4）が発生している。

領域a内の断面図（A-B投影）

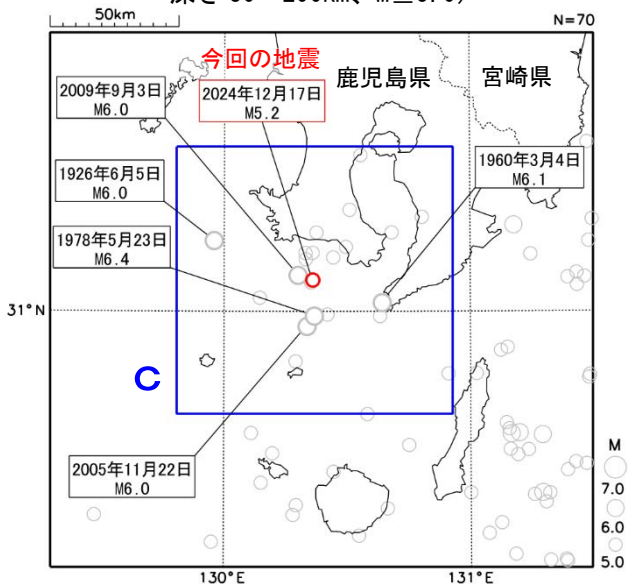


領域b内のM-T図及び回数積算図

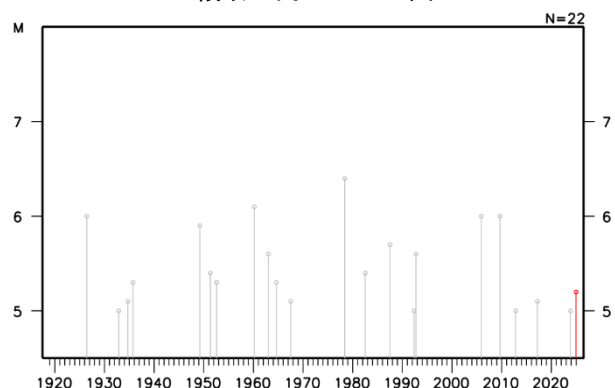


震央分布図

(1919年1月1日～2024年12月31日、
深さ30～200km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

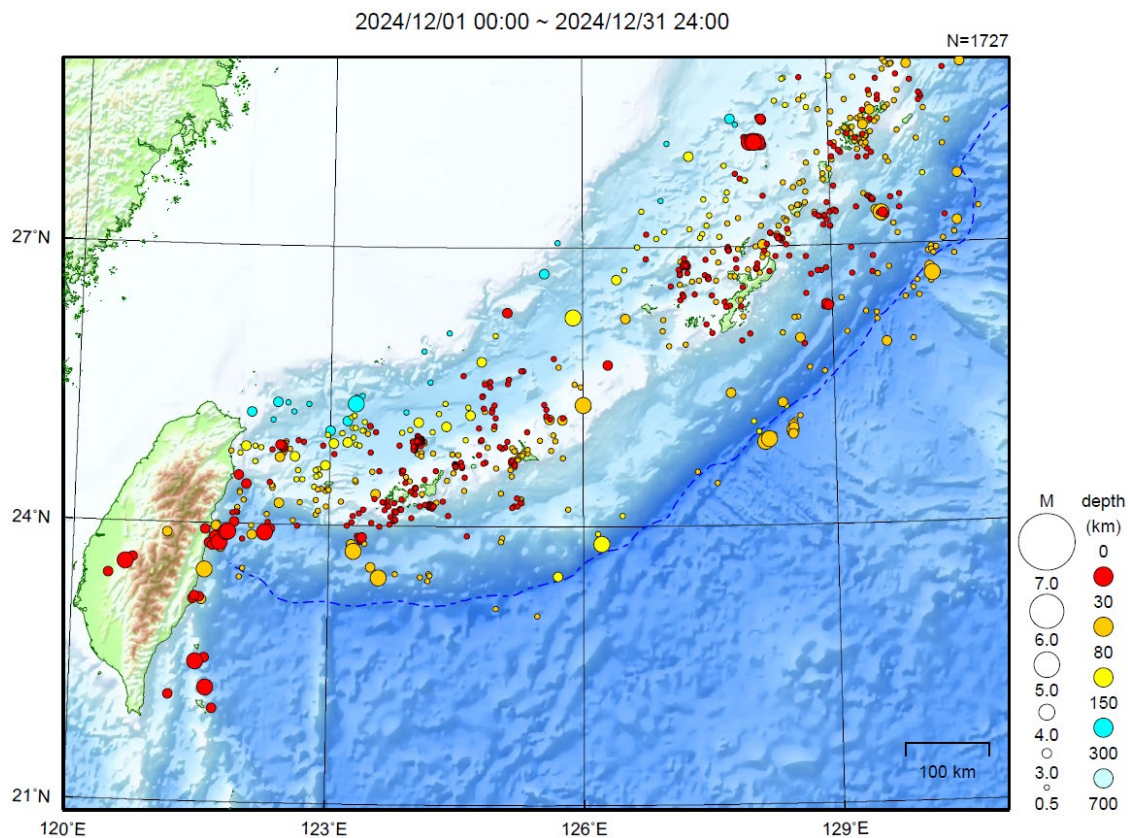


図10 沖縄地方の震央分布図（2024年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

[概況]

12月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震はなかった（11月は5回）。

12月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

2024/12/01 00:00 ~ 2024/12/31 24:00

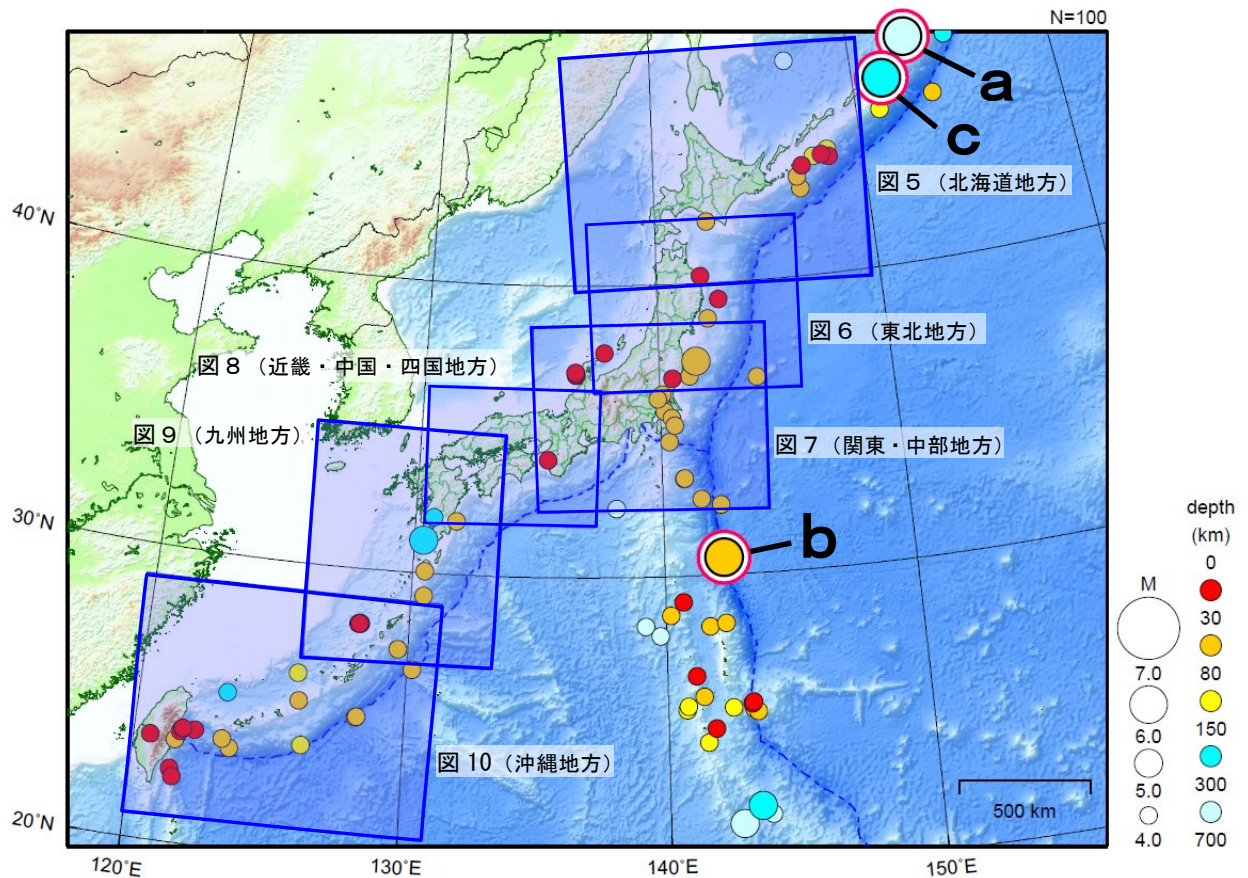


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2024年12月1日～12月31日、 $M \geq 4.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

12月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は3回（11月は3回）であった。

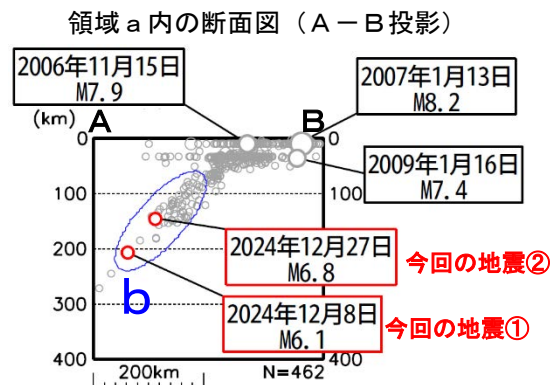
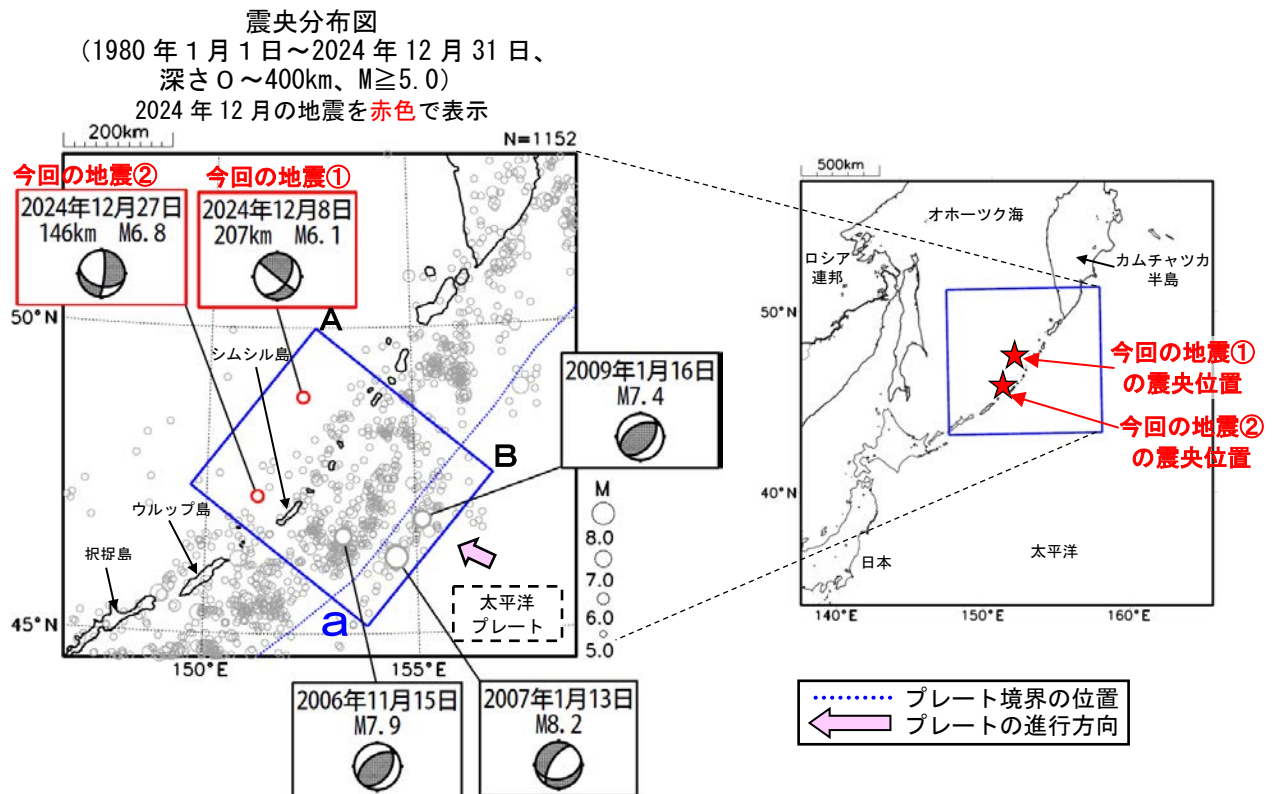
12月中に図5～10の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

- a 8日19時25分に千島列島の深さ207km（米国地質調査所（以下、USGS）による）で $M6.1$ の地震が発生し、北海道標津町及び別海町で震度1を観測した（p.23参照）。
- b 27日06時02分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）で $M6.2$ の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した（p.24参照）。
- c 27日21時47分に千島列島の深さ146km（USGSによる）で $M6.8$ の地震が発生し、北海道根室地方、釧路地方及び岩手県で震度2を観測したほか、北海道及び東北地方で震度1を観測した（p.23参照）。

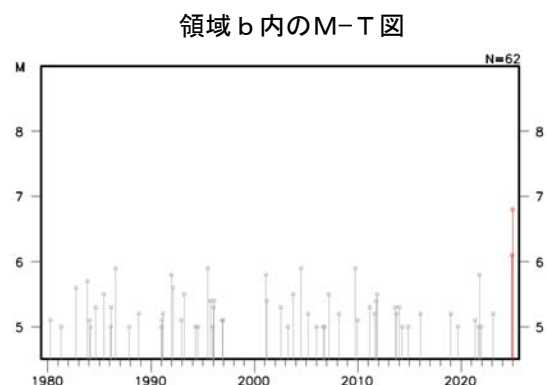
12月8日、27日 千島列島の地震

2024年12月8日19時25分（日本時間、以下同じ）に千島列島の深さ207km（米国地質調査所（以下、USGS）による）でM6.1の地震（日本国内で観測した最大の揺れは震度1、今回の地震①）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は東北東－西南西方向に圧力軸を持つ型である。また、同月27日21時47分には千島列島の深さ146km（USGSによる）でM6.8の地震（日本国内で観測した最大の揺れは震度2、今回の地震②）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、北西－南東方向に圧力軸を持つ型である。これらの地震は太平洋プレート内部で発生した。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、M6.0程度の地震が時々発生している。今回の地震の南東に250km程度離れた浅い場所では、2006年11月15日に発生したM7.9の地震（日本国内で観測した最大の揺れは震度2）が発生し、三宅島坪田で84cmなど、北海道日本海沿岸北部から太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島にかけての広い範囲で津波を観測した。その約2か月後の2007年1月13日に発生した千島列島東方（シムシル島東方沖）の地震（M8.2、日本国内で観測した最大の揺れは震度3）では、三宅島坪田で43cmなど、北海道日本海沿岸北部からオホーツク海沿岸、太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島にかけての広い範囲で津波を観測した。



断面図で震源が線状分布しているのは、震源の深さを10kmまたは33kmに固定して、震源を決定しているためである。



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2025年1月6日現在）。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構、Mは気象庁による。プレート境界の位置はBird(2003)*1より引用。

*1 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

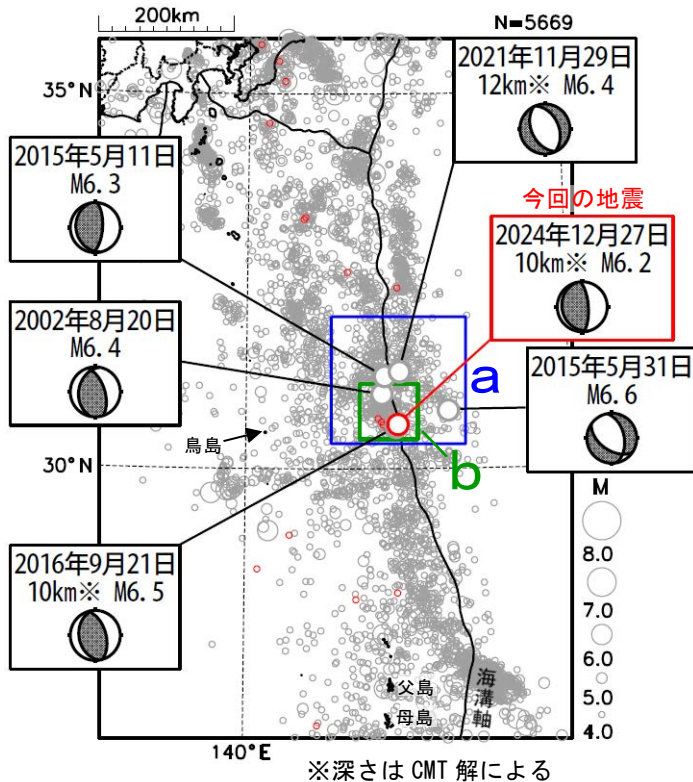
12月27日 鳥島近海の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2024年12月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 4.0$)

2024年12月の地震を赤く表示

図中の発震機構はCMT解

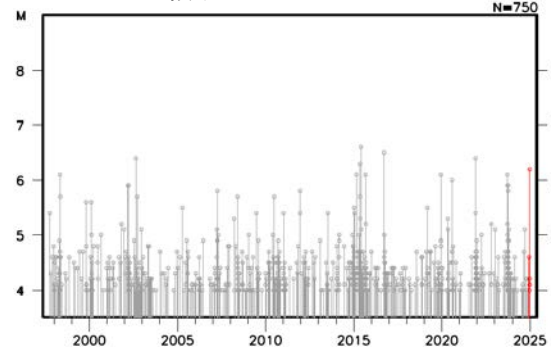


2024年12月27日06時02分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）で $M 6.2$ の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

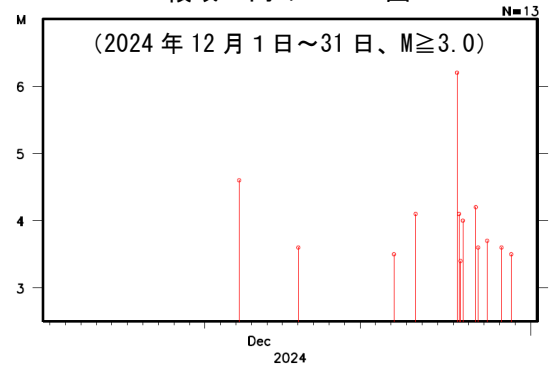
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。1997年9月30日には $M 6.3$ の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生し、父島二見で3cm（最大の高さ）の津波を観測した。

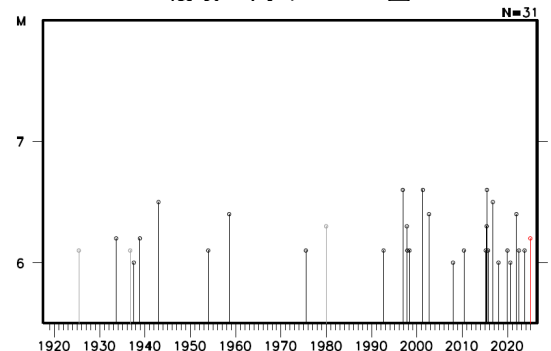
領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図



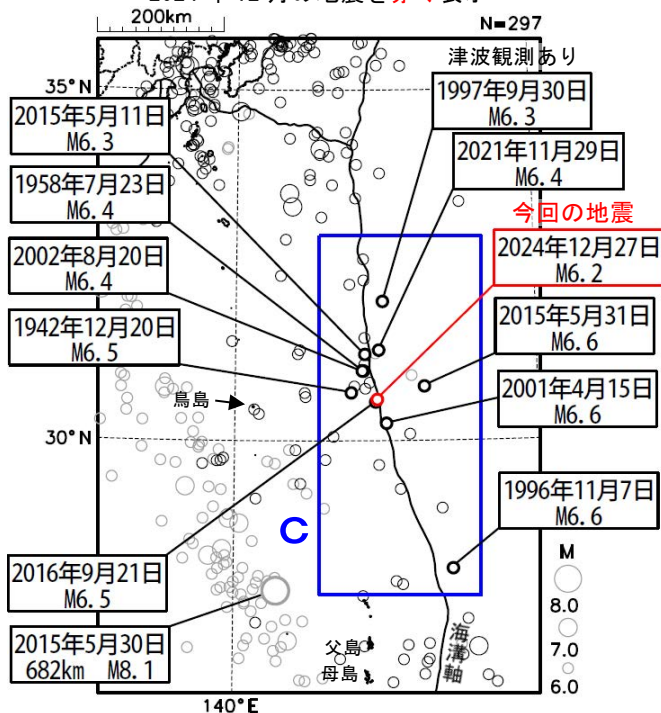
震央分布図

(1919年1月1日～2024年12月31日、
深さ0～700km、 $M \geq 6.0$)

2024年11月以前の深さ0～100kmの地震を濃く、

2024年11月以前の深さ100～700kmの地震を薄く、

2024年12月の地震を赤く表示



● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第88回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第466回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和7年1月10日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.27に掲載する。

（注）<https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

（注）南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関係する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

（1） 紀伊半島北部：12月10日から12月17日

（2） 四国中部から西部：12月15日から12月31日

2. 地殻変動の観測状況

（顕著な地震活動に関係する現象）

GNSS観測によると、2024年8月8日の日向灘の地震の発生後、宮崎県南部を中心にゆっくりとした東向きの変動が観測されています。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）（2）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しています。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から鈍化しています。また、2022年初頭から、静岡県西部から愛知県東部にかけて、それまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。さらに、2020年初頭から紀伊半島南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から停滞しています。

（長期的な地殻変動）

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（顕著な地震活動に関係する現象）

GNSS観測による、2024年8月8日の日向灘の地震発生後のゆっくりとした変動は、この地震に伴う余効変動と考えられます。余効変動自体はM7クラス以上の地震が発生すると観測されるもので、今回の余効変動は、そのような地震後に観測される通常の余効変動の範囲内と考えら

れます。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（１）（２）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2022年初頭からの静岡県西部から愛知県東部にかけての地殻変動及び2020年初頭からの紀伊半島南部の地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、渥美半島周辺及び紀伊半島南部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、四国中部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から鈍化しています。また、紀伊半島南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から停滞しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び四国中部周辺、渥美半島周辺の長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。また、紀伊半島南部周辺での長期的ゆっくりすべりは、南海トラフ周辺の他の場所で観測される長期的ゆっくりすべりと同様の現象と考えられます。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

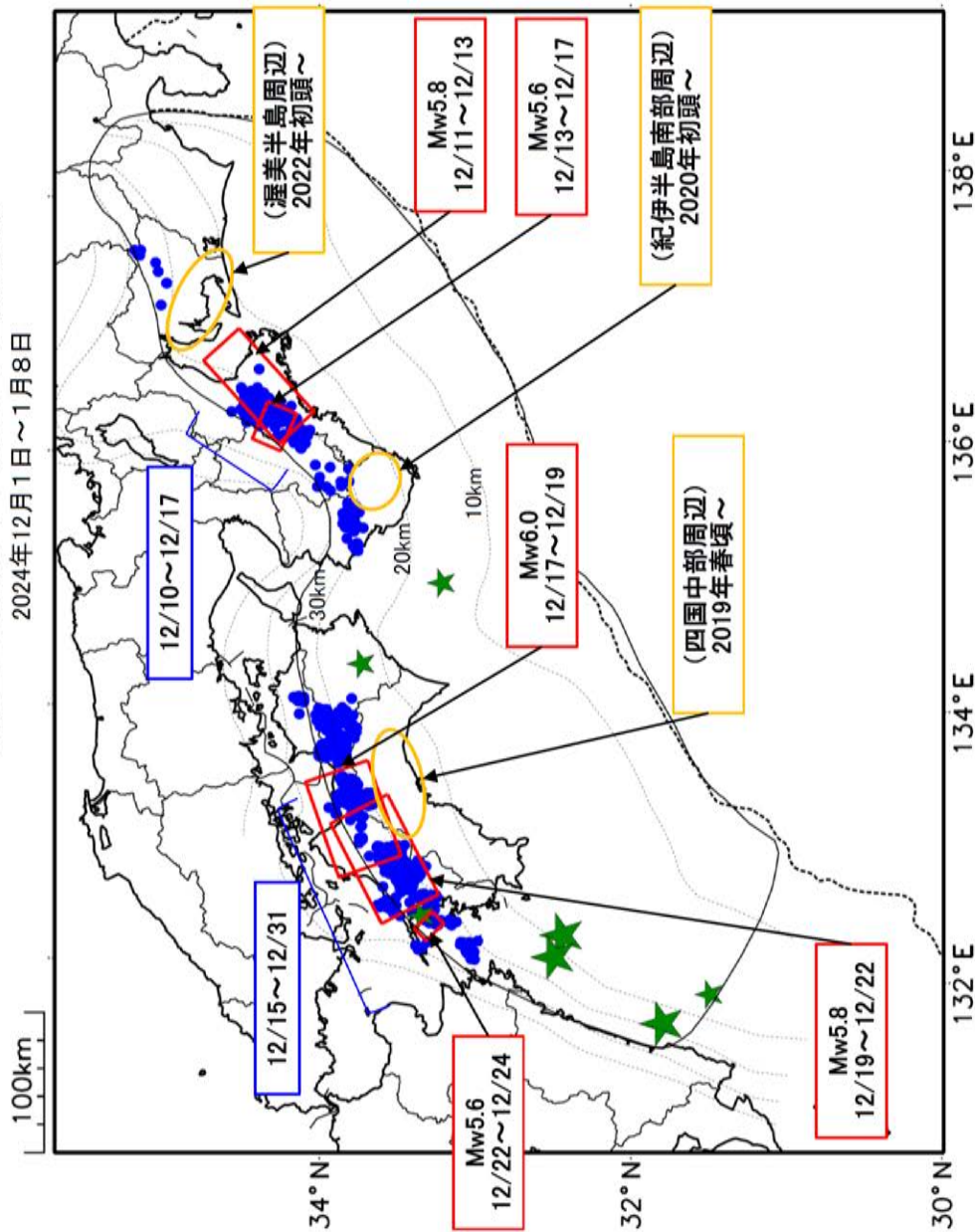
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2024年12月1日～1月8日



通常の地震（最大震度3以上もしくはM3.5以上）………気象庁の地震データの解析結果による。
 深部低周波地震（微動）………（震源データ）気象庁の地震データの解析結果による。（活動期間）気象庁及び防災科学技術研究所の地震データの解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり………【紀伊半島北部】産業技術総合研究所のひずみ計データの解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり………【四国中部、四国西部】産業技術総合研究所のひずみ計データの解析結果を示す。
 ※ 国土地理院のGNSSデータ※の解析結果を元におよその場所を表示している。
 ※ <https://www.gsi.go.jp/kanshi/index.html>

気象庁作成

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和6年12月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和7年1月14日14時現在）。

霧島山（新燃岳）では、12月12日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

口永良部島では、12月6日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和7年1月14日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2 （火口周辺規制）	岩手山、浅間山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、海德海山※、福岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田崩山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（12月1日～31日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

岩手山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024 年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高まっています。また、黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、増減を繰り返しながら引き続き観測されています。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

山体浅部を震源とする火山性地震は、4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ}寿^{すしま}島〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、引き続き須美寿島周辺で変色水が認められており、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められませんでした。今後の火山活動の推移に注意してください。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、硫黄島内及びその周辺海域で噴火は認められませんでした。2022年以来、翁浜（おきなほま）沖では、マグマの噴出が繰り返し発生しており、今後も同様の噴火が発生する可能性があります。また、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、翁浜沖での噴火同様、島内における小規模な噴火の発生にも警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性あります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←12日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震が10月下旬から増減を繰り返しながら発生し、多い状態となっています。また、継続時間の短い火山性微動が15日に発生しました。

GNSS連続観測では、2024年11月頃から、新燃岳付近の地下の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められます。

火山活動が高まっていることから、12日11時に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることから留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してく

ださい。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、噴火¹⁾が17回発生し、このうち爆発は9回でした。噴煙は最高で火口縁上3,400mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で7合目（南岳山頂火口より約1,000m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】 ←6日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ。

口永良部島では、火口付近の浅いところで地震活動がやや活発な状態となっています。主に古岳火口付近の浅いところを震源とする火山性地震が発生しています。

5日頃から古岳火口付近で火山性地震が増加し、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があることから、6日06時20分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

新岳火口及び古岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、西側は新岳火口から概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約400mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、島の西側深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

令和 6 年12月 地震・火山月報（防災編）

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上 1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2024年10月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	須美寿島	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2024年9月19日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒） 2023年9月21日噴火予報（活火山であることに留意）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年1月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年5月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年7月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山（新燃岳）（つづき）		2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年6月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年7月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年10月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年6月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年1月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

注）特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印及び**印を除く）では 2007 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された 2011 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の 2017 年 12 月 5 日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015 年 5 月 18 日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

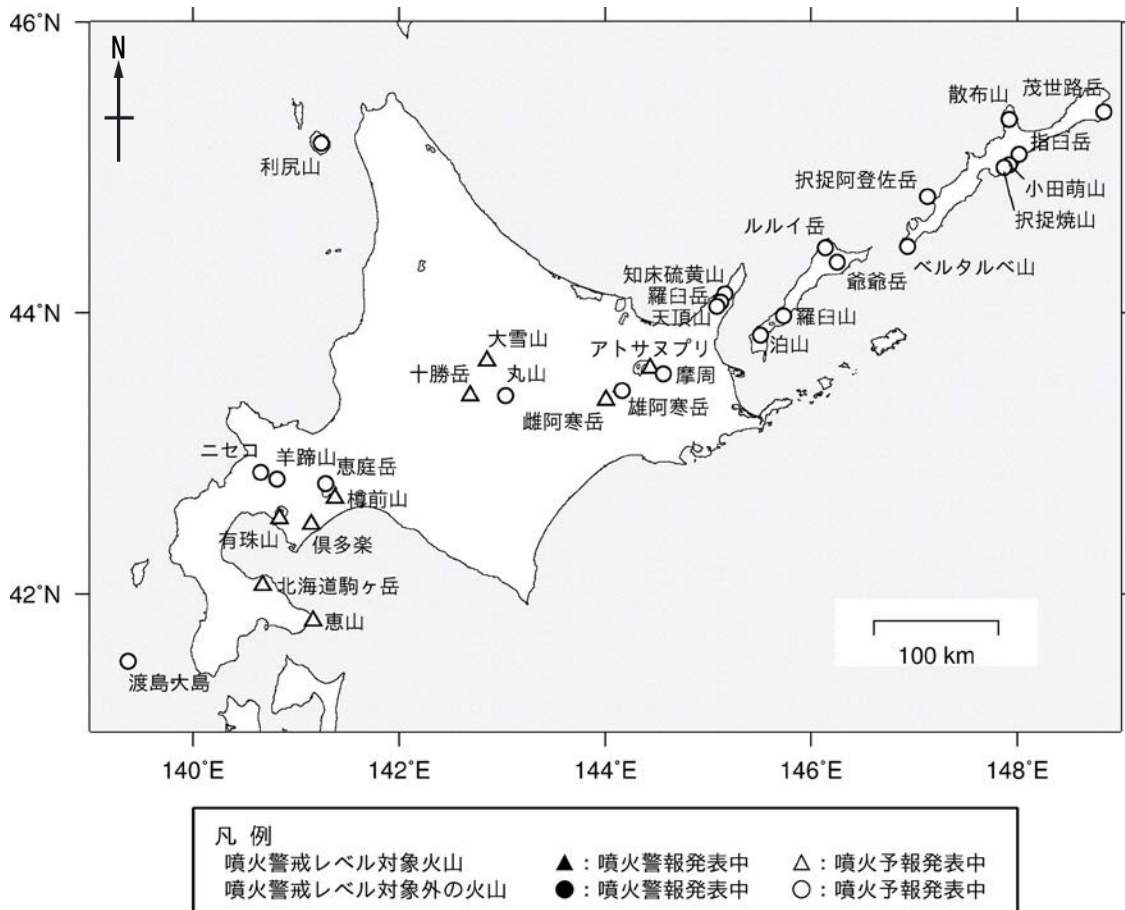
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和6年12月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2 火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和6年12月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	岩手山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳 鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では十和田湖を挟む東西の基線でわずかな伸びの変化が認められていますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

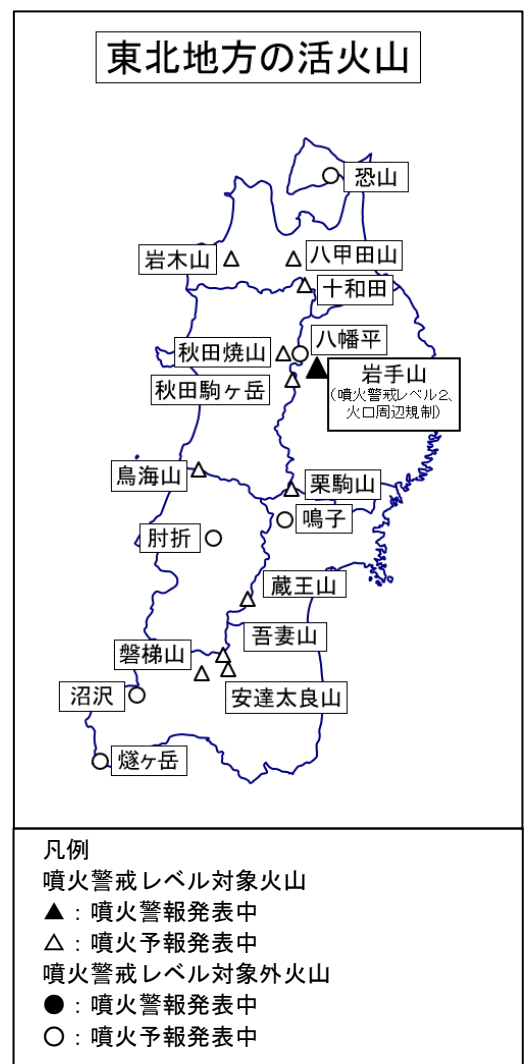
GNSS 連続観測では2020年中頃から秋田焼山を挟む基線でわずかな伸びの変化が継続していますが、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高まっています。また、黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、増減を繰り返しながら引き続き観測されていますが、今期間は少ない状態で経過しました。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。



西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、女岳^{めだけ}付近では熱活動が継続していますが、火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山性地震は観測されず、また、大穴火口周辺では緩やかな地盤の収縮を示唆する変化がみられていることから、山体浅部の熱水活動は低調な状態にあるとみられます。一方で、火山ガスや噴気・地熱の活動は継続していますので、今後の火山活動の推移には留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は2022年10月以前に比べて引き続きやや多い状態で経過していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

肘折〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

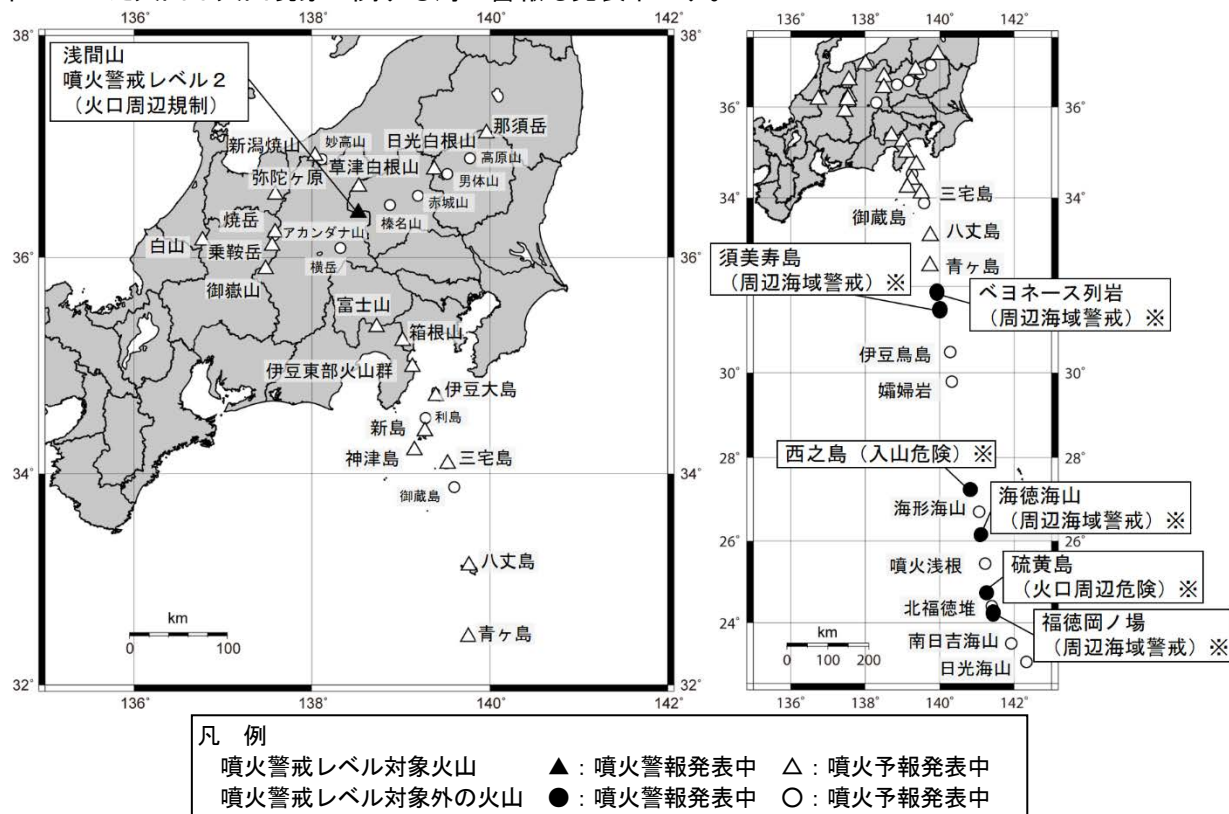
管内月間火山概況（令和6年12月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、海徳海山※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカダナ山、利島、御蔵島、伊豆島、嬬婦岩、海形海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act/doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

5月下旬以降、火山性地震がやや増加しています。6月頃から噴気の化学成分比に活発化を示す変化が認められます。また、傾斜計での観測によると、6月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められます。

これらのことから、今後火山活動が高まる可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震が継続しています。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いていますが、7月下旬からは鈍化しています。山頂付近の噴気の状況に変化は認められません。

山頂付近の地震活動や地殻変動に加え、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきていますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

12月中旬以降、剣ヶ峰山頂付近を震源とする微小な火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。

剣ヶ峰南西斜面の一部の噴気孔では引き続き勢いよく噴気が出ており、地熱域の温度は高い状態が継続していますが、長期的には温度の低下傾向がみられます。

傾斜計及びGNSS連続観測では、火山活動によるとみられる特段の地殻変動は認められません。

活火山であることから、地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調に経過しています。GNSS連続観測の一部基線でみられていた伸びの変化は、2024年1月頃から停滞しています。

大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる1986年の噴火以降の長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動及び噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いていますが、主火口周辺の地熱域では、2022年以降温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められます。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる村営牧場南一雄山北東間での伸びの傾向は2023年に入り停滞していますが、山体深部の膨張を示す地殻変動は続いており、地下のマグマの蓄積が進んでいると考えられます。2000年の噴火以降の中長期的なマグマの蓄積や地熱の上昇傾向からみて、今後火山活動が活発化する可能性があります。また、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。

山頂火口内及び主火口から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ}寿^{すじま}島〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、引き続き須美寿島周辺で変色水が認められており、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

伊豆鳥島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められませんでした。今後の火山活動の推移に注意してください。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、硫黄島内及びその周辺海域で噴火は認められませんでした。2022年以来、^{おきなほま}翁浜沖では、マグマの噴出が繰り返し発生しており、今後も同様の噴火が発生する可能性があります。また、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、翁浜沖での噴火同様、島内における小規模な噴火の発生にも警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

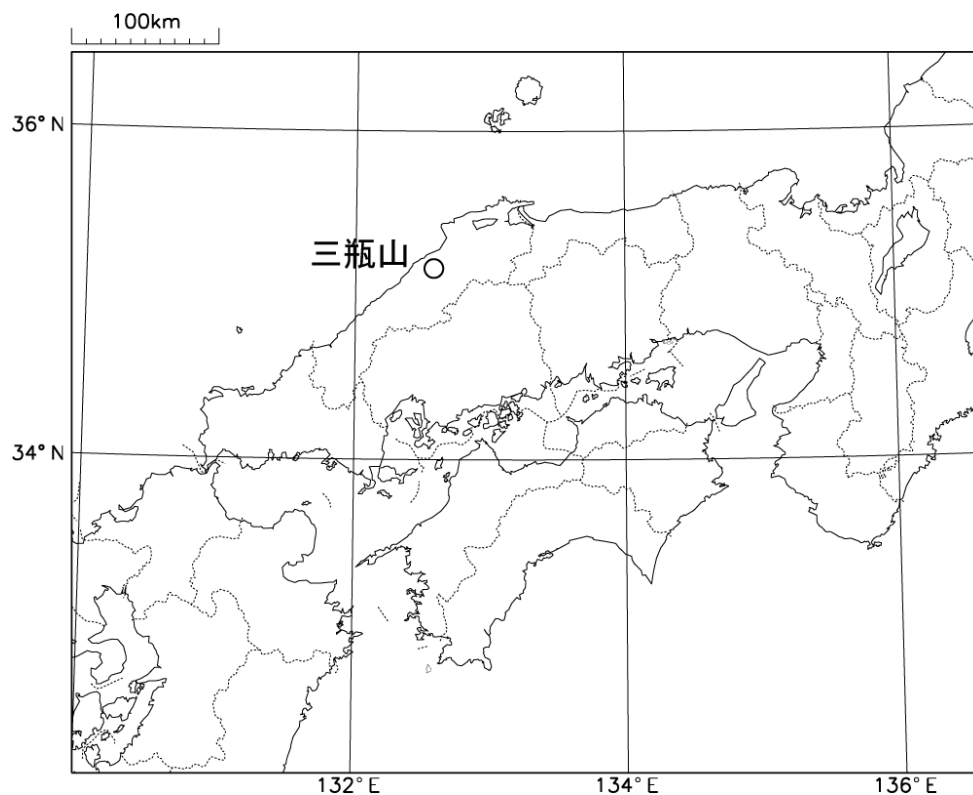
管内月間火山概況（令和6年12月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

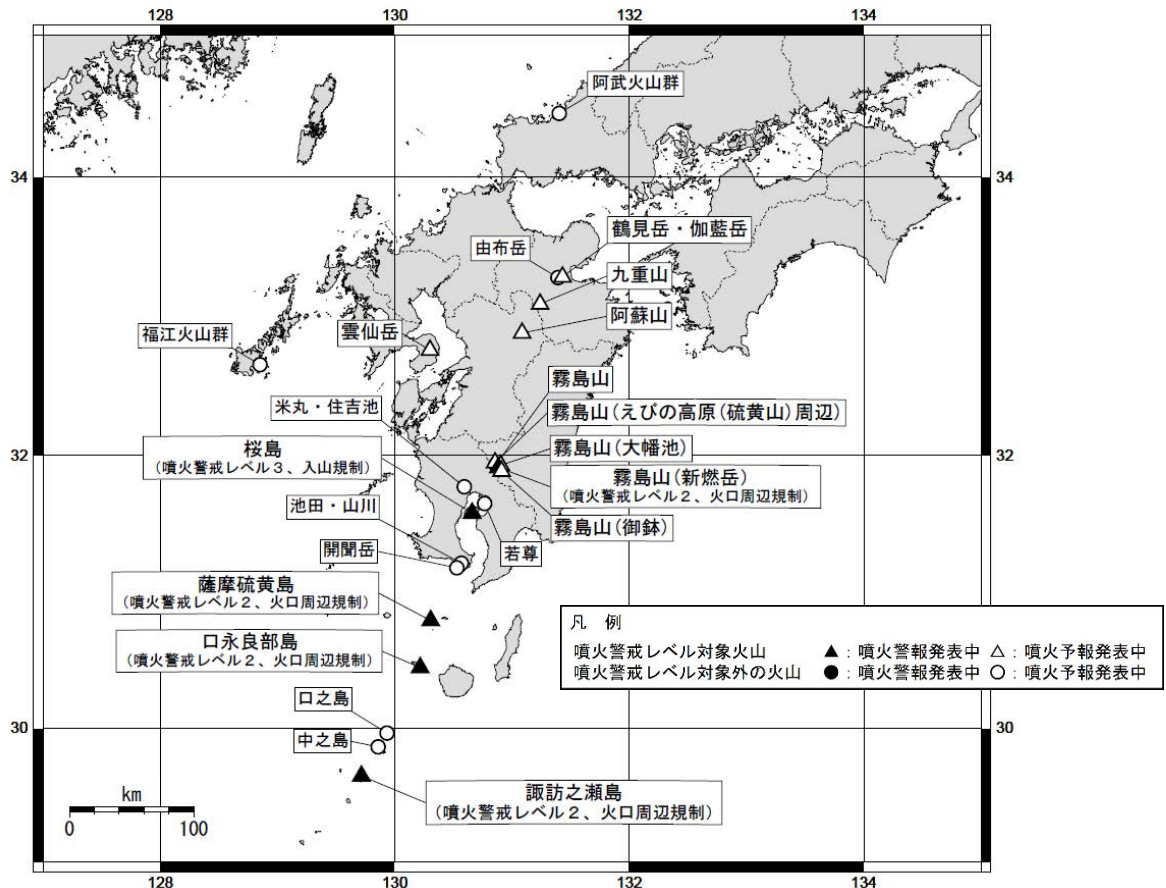
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和6年12月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和6年12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たって、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『電子地形図（タイル）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、12日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

口永良部島では、6日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、長期的にはB型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出がみられますので、注意してください。

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には地熱域の温度は低下していますが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さな状態で経過しました。火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は概ね少ない状態でした。

GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2024年10月頃から縮みの傾向がみられています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山付近の浅いところを震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←12日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ。

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震が10月下旬から増減を繰り返しながら発生し、多い状態となっています。また、継続時間の短い火山性微動が15日に発生しました。

GNSS連続観測では、2024年11月頃から、新燃岳付近の地下の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められます。

火山活動が高まっていることから、12日11時に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることから留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

きりしまやま おはち

霧島山（御鉢）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火²⁾が17回発生し、このうち爆発³⁾は9回でした。噴煙は最高で火口縁上3,400mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で7合目（南岳山頂火口より約1,000m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつま いおうじま

薩摩 硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま

口永良部島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ← 6日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ。

口永良部島では、火口付近の浅いところで地震活動がやや活発な状態となっています。主に古岳火口付近の浅いところを震源とする火山性地震が発生しています。

5日頃から古岳火口付近で火山性地震が増加し、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があることから、6日06時20分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

新岳火口及び古岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、西側は新岳火口から概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約400mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、島の西側深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体に感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和6年12月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

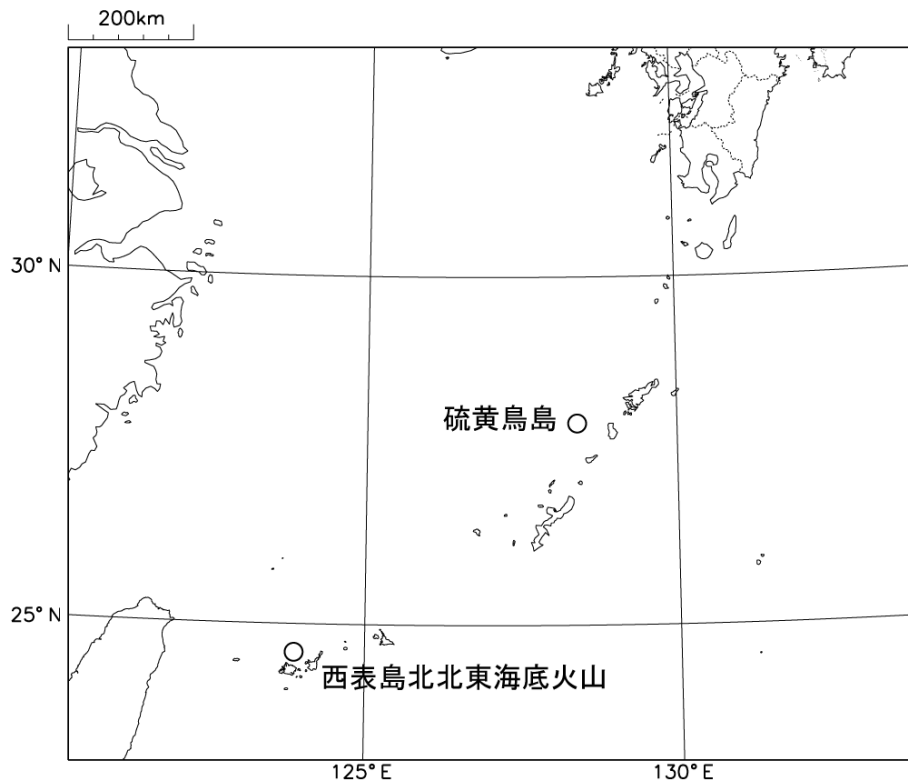
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和6年12月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報 及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報 第 98～106 号	2 日、6 日、9 日、13 日、16 日、20 日、23 日、 27 日、30 日 16 時 00 分	活発な噴火活動が継続。南岳山頂火口の 爆発、噴火、噴煙、大きな噴石、火映の状 況。23 日 07:29 の爆発で噴煙が火口縁上 3400m まで上昇、大きな噴石は 7 合目。噴 煙の高さ 3000m 以上は 10 月 18 日（火口 縁上 4000m）以来。昭和火口では噴火及 び火映は観測されず。 現地調査による火山ガス（二酸化硫黄）放 出量は 2000～3400[t/日]（17 日、24 日） で非常に多い。 火山性地震、微動の発生状況。 GNSS 連続観測では、島内の基線で 1 月頃 から山体収縮のわずかな縮みがみられる。 始良カルデラ（鹿児島湾奥部）を挟む 基線では長期にわたり地下深部の膨張を 示す緩やかな伸びがみられる。 始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状 態、火山ガスも概ね多いことから、今後も 噴火活動が継続すると考えられる。
		降灰報(速報)	23 日 07 時 48 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される、 降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	23 日 08 時 01 分	噴火発生から 6 時間先まで（1 時間ごと） に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報 第 19～22 号	6 日、13 日、20 日、27 日 16 時 00 分	傾斜計、ひずみ計、GNSS 連続観測で、2 月頃から山体深部の膨張を示す変動を観 測。JAXA の「だいち 2 号」観測データ （11/21）を用いた国土地理院による SAR 干渉解析で、大地獄谷周辺及び岩手山西 部周辺で約 1 年間に衛星に近づく変動が 見られるが、最近約 1 か月間では見られ ない。大地獄谷周辺の変動は、ごく浅部の 膨張と考えられる。 火山性地震の発生頻度は、山頂付近で 11 月頃からやや高まっている。黒倉山付近 は 11 月 7 日以降は低下した状態。 西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山） の想定火口から概ね 2 km の範囲に影響を 及する噴火の可能性はある。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報 第 97～105 号	2 日、6 日、9 日、13 日、16 日、20 日、23 日、 27 日、30 日 16 時 00 分	火山性地震は 4 月中旬以降増加した状 態。3 月中旬からの山体西側の膨張を示 す傾斜変動は 5 月以降は停滞。火山ガス （二酸化硫黄）放出量は 300～500[t/日] （3、10、17、24 日）、2023 年 3 月以前 より多い。 引き続き、火口から概ね 2 km に影響する 噴火の可能性はある。
霧島山 (新燃岳)	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 活火山であることに留意)	解説情報 第 6 号	2 日 16 時 00 分	火口直下の火山性地震は少ない状態で経 過。他の観測データに特段の変化はない。
		解説情報(臨時) 第 7～9 号	3 日 08 時 10 分 3 日、4 日 16 時 00 分	火口直下の火山性地震が 2 日から再び増 加し 3 日 22 時までの 24 時間 95 回。その 後減少。10 月下旬以降火山性地震は増減 を繰り返している。今後の情報に留意。
		解説情報 第 10～11 号	5 日、6 日 16 時 00 分	火口直下の火山性地震が 10 月下旬頃か ら増減を繰り返し、前 10 日間の回数はや や多い状態。
		解説情報(臨時) 第 12～15 号	9 日 08 時 00 分 9 日、10 日、11 日 16 時 00 分	火山性地震の回数が増減を繰り返しやや 多い状態で、増加している。火山活動がさ らに高まる可能性があり、今後の情報に 注意。
(次頁へ続く)				

令和 6 年12月 地震・火山月報（防災編）

(前頁の続き) 霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	12 日 11 時 00 分	火口直下の火山性地震が増加し、GNSS 連続観測では 11 月頃から新燃岳付近の地下の膨張を示す基線のわずかな伸びが認められる。 新燃岳火口から概ね 2 km の範囲で大きな噴石などに警戒。
		解説情報 第 16～20 号	12 日 11 時 10 分 12 日、13 日、20 日、27 日 16 時 00 分	火口直下の火山性地震が増加し、GNSS 連続観測では 11 月頃から新燃岳付近の地下の膨張を示す基線のわずかな伸びが認められる。霧島山深部の膨張を示す変化はない。監視カメラでは火口の噴煙及び周辺の地熱域に特段の変化はない。 11 日の現地調査で西側斜面の割れ目のわずかな地熱域を確認したが、その分布に特段の変化はない。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報 第 50～54 号	2 日、9 日、16 日、23 日、30 日 16 時 00 分	火山性地震は少ない状態。火山性微動はなし。GNSS 連続観測では、山体の膨張を示す変化はない。 長期的には熱活動や噴煙活動が高まった状態が続き、火口周辺に影響する噴火の可能性がある。
口永良部島	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 活火山であることに留意)	解説情報 第 94 号	5 日 17 時 00 分	古岳火口付近浅部で火山性地震が増加。遠望観測及び地殻変動観測では、特段の変化はない。
		解説情報(臨時) 第 95 号	6 日 05 時 55 分	古岳火口付近浅部で火山性地震が増加。6 日 05 時までの 24 時間で 24 回。3～5 日の現地調査では前回と特段の変化はない。火山活動がさらに高まる可能性がある。今後の情報に注意。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	6 日 06 時 20 分	古岳火口付近浅部で火山性地震が増加。6 日 06 時までの 24 時間に 30 回。火山活動が高まっている。火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性はある。
		解説情報 第 96～103 号	6 日 07 時 15 分 6 日～9 日、13 日、20 日、27 日 16 時 00 分	古岳火口付近浅部の火山性地震は概ね多い状態。7～9 日の現地調査では、古岳火口周辺及び新岳火口西側割れ目付近の地熱域に特段の変化はない。18～20 日の現地調査で、古岳火口で火口縁をわずかに越える白色の噴煙を観測した。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態（東京大学大学院理学系、京都大学防災研究所、屋久島町及び気象庁による）。GNSS 連続観測では 2023 年 11 月以降、山体の膨張を示す変動は認められない。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報 第 55～59 号	2 日、9 日、16 日、23 日、30 日 16 時 00 分	御岳火口で噴火活動が継続。爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石の飛散。集落（火口から南南西 3.5 km）で時々降灰あり。火山性微動は主に噴火に伴って発生。GNSS 連続観測では、島の西側深部のマグマ蓄積量増加と推定される変動はない。長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺では大きな噴石が飛散する可能性がある。
		降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から 1 時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(今期間発表なし)	噴火発生から 6 時間先まで（1 時間ごと）に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
御嶽山	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 活火山であることに留意)	解説情報 第 1, 2 号	25 日 14 時 00 分 27 日 16 時 00 分	12 月中旬以降、山頂付近で微小な火山性地震の発生頻度がやや高い状態。前 24 時間回数は 10 回（21 日及び 25 日）。火山性微動はない。傾斜計や GNSS 連続観測では関連の地殻変動は認められない。 今後の活動の推移に留意。

注 1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注 2) 岩手山、浅間山、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。口永良部島では、6 日 8 時に発表を開始した。

世界の主な地震

令和6年（2024年）12月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

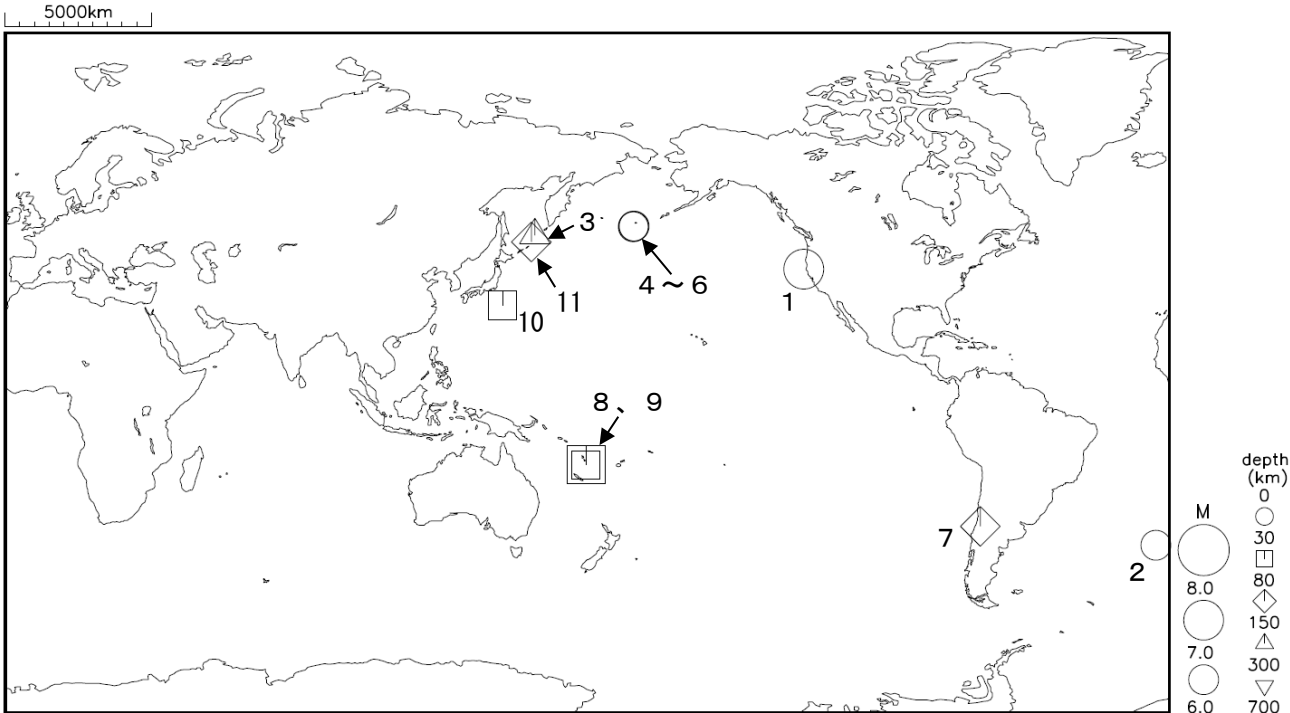


図1 令和6年（2024年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和6年（2024年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	12月06日03時44分	N40° 22.4′	W125° 1.3′	10			7.0	米国、カリフォルニア州北部沖	津波観測0.09m（アリーナコープ）		○
2	12月08日02時31分	S40° 21.3′	W 16° 45.2′	10			6.0	大西洋中央海嶺南部			
3	12月08日19時25分	N48° 52.0′	E152° 18.4′	207		6.1	(5.9)	千島列島			
4	12月09日04時57分	N51° 0.1′	W177° 19.6′	18			6.3	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
5	12月09日09時15分	N50° 59.9′	W177° 10.6′	19			6.3	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
6	12月09日09時38分	N50° 51.2′	W177° 26.3′	10			6.1	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
7	12月14日08時38分	S35° 19.8′	W 70° 43.5′	109			6.4	チリーアルゼンチン国境			
8	12月17日10時47分	S17° 41.1′	E168° 2.0′	57			(7.3)	バヌアツ諸島	死者14人など 津波観測0.25m（ポートビラ）など		○
9	12月22日00時30分	S17° 42.5′	E168° 1.7′	46			6.1	バヌアツ諸島			
10	12月27日06時02分	N30° 35.2′	E142° 20.9′	10*		6.2	(5.9)	島島近海			
11	12月27日21時47分	N47° 14.8′	E151° 13.3′	146		6.8	(6.8)	千島列島			○

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による（2025年1月6日現在）。ただし、12月8日及び27日の千島列島の地震を除いて、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2025年1月10日現在）による。
- ・地震発生時刻は日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）（※）を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」（<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>）参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による（2025年1月10日現在）。

12月17日 バヌアツ諸島の地震

2024年12月17日10時47分（日本時間、以下同じ）にバヌアツ諸島の深さ57kmでMw7.3の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は北西－南東方向に張力軸を持つ型である。

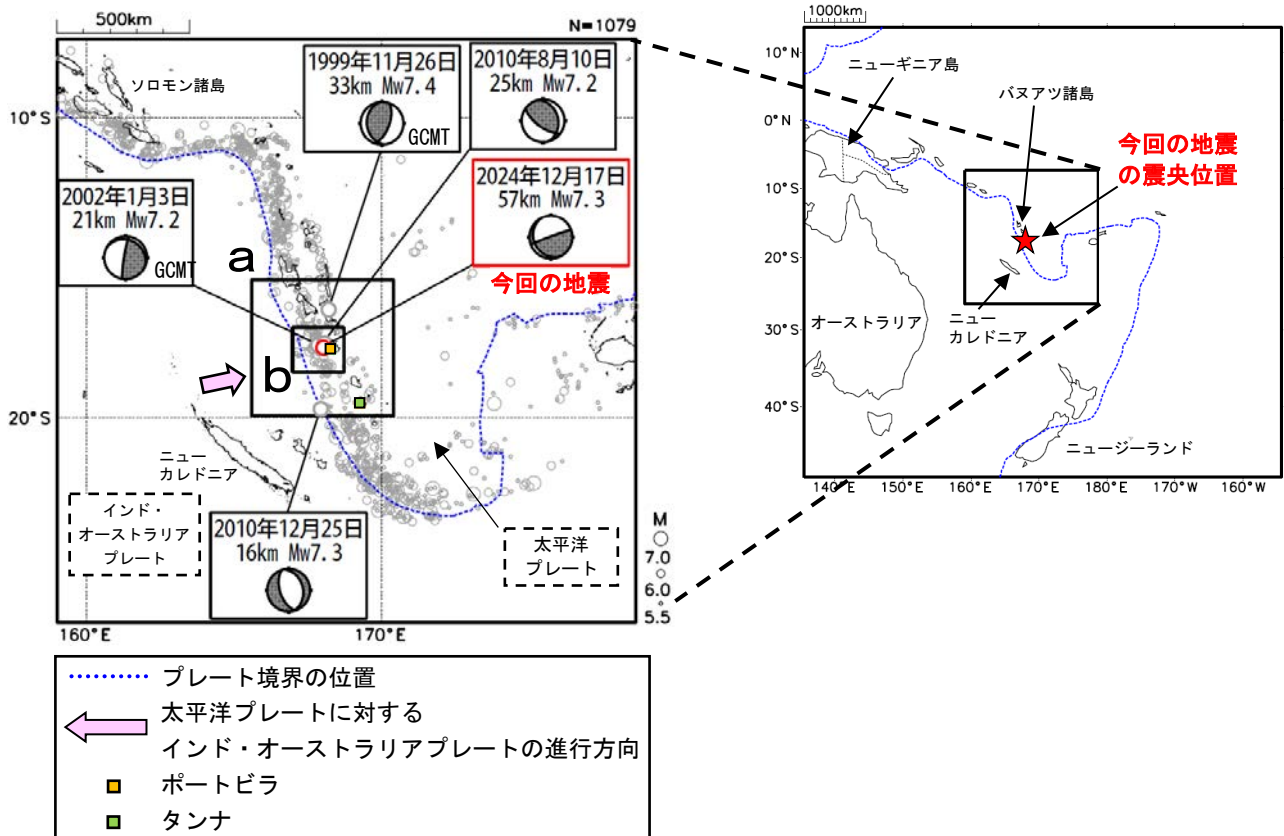
気象庁は、この地震に対して、同日11時10分及び11時47分に遠地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、バヌアツ共和国のポートビラで0.25m、タンナで0.17mの津波を観測した。また、この地震により、死者14人、負傷者265人以上などの被害が生じた。

バヌアツ諸島周辺は活発な地震活動がみられる領域で、1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM7.0以上の地震が時々発生している。1999年11月26日に発生したMw7.4の地震では、死者10人などの被害が生じた。

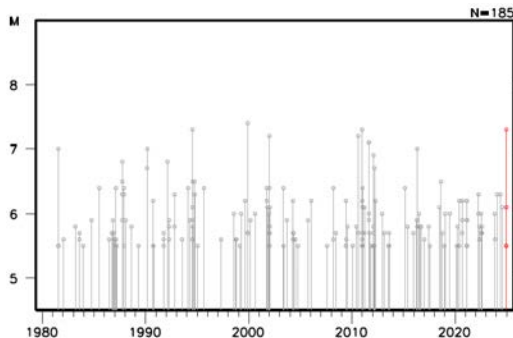
震央分布図

（1980年1月1日～2024年12月31日、深さ0～100km、M≥5.5）

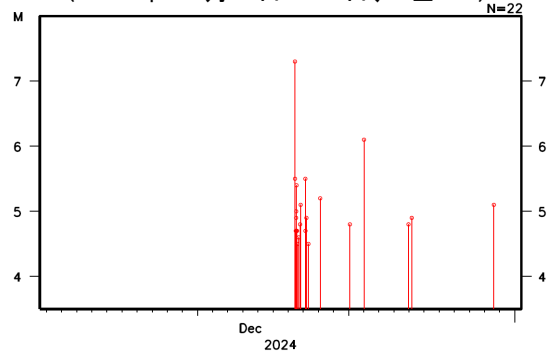
2024年12月の地震を赤色で表示



領域a内のM-T図



領域b内のM-T図 （2024年12月1日～31日、M≥4.0）



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2025年1月6日現在）。ただし、吹き出しのある地震のうち、「GCMT」が付いた地震の発震機構とMwはGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2025年1月7日現在）、1999年11月26日の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2024年1月6日現在）。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

令和6年（2024年）12月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和6年（2024年）12月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和6年12月中に震度1以上を観測した地震は150回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（本誌の付録7参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'f'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 01 24	愛媛県南予 広島県 愛媛県 高知県 山口県 大分県	33° 23.7' N	132° 24.3' E	42km	M: 3.6
		1 呉市二河町*=0.8 1 宇和島市三間町*=1.4 内子町内子*=1.4 内子町平岡*=1.4 西予市野村町=1.3 西予市明浜町*=1.3 大洲市肱川町*=1.2 大洲市大洲*=1.2 西予市宇和町*=1.1 久万高原町久万*=1.0 八幡浜市五反田*=0.9 大洲市長浜*=0.9 八幡浜市保内町*=0.8 宇和島市丸穂*=0.8 大洲市河辺町*=0.7 西条市丹原町鞍瀬=0.7 宇和島市吉田町*=0.6 伊予市下吾川*=0.6 松野町松丸*=0.5 1 宿毛市桜町*=0.6 四万十町大正*=0.5 1 周防大島町西安下庄*=0.5 1 佐伯市上浦*=0.7 国東市鶴川=0.6 国東市田深*=0.6 臼杵市臼杵*=0.5				
2	1 03 54	石川県西方沖 石川県	36° 55.9' N	136° 24.5' E	12km	M: 3.5
		2 志賀町香能*=1.8				
3	1 07 31	石川県西方沖 石川県	36° 59.0' N	136° 25.5' E	10km	M: 2.8
		1 志賀町香能*=0.9				
4	1 11 21	石川県西方沖 石川県 富山県 福井県	37° 00.1' N	136° 24.7' E	12km	M: 4.3
		2 志賀町香能*=2.1 中能登町能登部下*=1.5 1 羽咋市柳田町=1.3 七尾市能登島向田町*=1.1 志賀町末吉千古*=1.1 輪島市門前町走出*=1.0 中能登町末坂*=0.9 七尾市垣吉町*=0.8 宝達志水町子浦*=0.8 七尾市本府中町=0.6 輪島市鳳至町=0.6 志賀町富来領家町=0.6 白山市白峰*=0.6 中能登町井田*=0.5 加賀市大聖寺南町*=0.5 津幡町加賀爪=0.5 七尾市中島町中島*=0.5 1 水見市加納*=0.8 1 越前町江波*=0.5				
5	1 13 14	石川県西方沖 石川県	37° 03.3' N	136° 24.8' E	9km	M: 3.8
		1 志賀町香能*=0.9 七尾市中島町中島*=0.7 七尾市能登島向田町*=0.7				
6	1 13 40	石川県西方沖 石川県	37° 02.1' N	136° 26.2' E	11km	M: 3.6
		1 志賀町香能*=0.9				
7	1 16 41	能登半島沖 石川県	37° 31.3' N	137° 10.9' E	10km	M: 3.2
		2 珠洲市大谷町*=1.5 1 珠洲市正院町*=0.9				
8	1 23 12	福島県沖 福島県	37° 26.1' N	141° 33.8' E	6km	M: 3.9
		1 檜葉町北田*=1.1				
9	1 23 49	石川県西方沖 石川県	36° 58.0' N	136° 23.8' E	12km	M: 3.7
		1 志賀町香能*=1.1 羽咋市柳田町=0.7 宝達志水町今浜*=0.7 かゝく市宇野気*=0.7 宝達志水町子浦*=0.5				
10	2 03 17	石川県西方沖 石川県	36° 56.6' N	136° 25.5' E	11km	M: 3.3
		1 志賀町香能*=1.4				
11	2 03 49	石川県西方沖 石川県	36° 57.5' N	136° 22.6' E	13km	M: 3.5
		1 志賀町香能*=0.8				
12	2 05 48	石川県西方沖 石川県	36° 58.4' N	136° 25.5' E	11km	M: 3.8
		2 志賀町香能*=2.0				
13	2 06 16	石川県西方沖 石川県	36° 56.0' N	136° 23.5' E	11km	M: 3.3
		1 志賀町香能*=0.8				
14	2 08 39	新潟県上中越沖 新潟県	37° 40.9' N	137° 38.9' E	19km	M: 4.0
		1 上越市牧区柳島*=0.8 上越市木田*=0.8 糸魚川市大野*=0.6 上越市大潟区土底浜*=0.5 上越市大手町=0.5				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
15	2 09 20	石川県 1 七尾市本府中町=1.0 七尾市袖ヶ江町*=0.5 石川県西方沖 36° 57.7' N 136° 25.8' E 12km M: 4.0 石川県 2 志賀町香能*=2.4 1 宝達志水町子浦*=1.2 宝達志水町今浜*=1.2 中能登町能登部下*=1.2 かほく市高松*=0.9 七尾市能登島向田町*=0.8 羽咋市柳田町=0.8 七尾市本府中町=0.7 志賀町末吉千古*=0.7 かほく市宇野気*=0.7 津幡町加賀爪=0.6 輪島市鳳至町=0.6 志賀町富来領家町=0.5 富山県 1 氷見市加納*=0.9 小矢部市泉町=0.7 高岡市広小路*=0.6 富山市新桜町*=0.6 射水市二口*=0.5				
16	2 09 24	石川県西方沖 37° 04.0' N 136° 25.2' E 9km M: 3.8 石川県 1 志賀町香能*=1.1 七尾市中島町中島*=0.6 羽咋市柳田町=0.6 七尾市能登島向田町*=0.6				
17	2 13 29	長野県中部 36° 19.3' N 138° 01.0' E 5km M: 3.2 長野県 2 松本市会田*=2.1 1 青木村田沢青木*=1.4 筑北村西条*=1.4 安曇野市穂高支所=1.2 松本市美須々*=1.2 上田市大手*=1.1 安曇野市豊科*=1.1 松本市丸の内*=1.1 安曇野市堀金*=0.9 安曇野市明科*=0.9 生坂村役場*=0.9 安曇野市三郷*=0.9 上田市築地=0.9 筑北村坂井=0.8 長野池田町池田*=0.8 松本市寿*=0.5 松本市沢村=0.5 安曇野市穂高福祉センター*=0.5				
18	2 14 36	長野県中部 36° 19.4' N 138° 01.0' E 5km M: 3.5 長野県 2 松本市会田*=2.3 筑北村西条*=2.3 安曇野市明科*=2.1 安曇野市穂高支所=2.1 生坂村役場*=2.0 長野池田町池田*=1.9 青木村田沢青木*=1.9 筑北村坂井=1.7 松川村役場*=1.7 安曇野市堀金*=1.6 安曇野市豊科*=1.6 松本市美須々*=1.5 1 大町市美麻*=1.4 安曇野市三郷*=1.4 松本市丸の内*=1.3 上田市築地=1.3 安曇野市穂高福祉センター*=1.3 大町市役所=1.3 坂城町坂城*=1.1 上田市大手*=1.1 松本市寿*=1.0 大町市八坂*=0.9 麻績村麻*=0.9 千曲市杭瀬下*=0.9 松本市沢村=0.9 千曲市戸倉*=0.8 上田市下武石*=0.7 千曲市上山田温泉*=0.7 松本市梓川梓*=0.6 王滝村役場*=0.6 大町市大町図書館*=0.5				
19	2 14 43	茨城県南部 36° 02.4' N 140° 05.0' E 64km M: 3.1 茨城県 1 桜川市真壁*=0.9 桜川市岩瀬*=0.6 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5 栃木市旭町=0.5				
20	2 17 40	岩手県沿岸北部 40° 07.9' N 141° 44.2' E 67km M: 3.3 青森県 1 青森南部町苫米地*=0.6 岩手県 1 久慈市川崎町=0.5				
21	3 04 51	愛媛県東予 34° 01.9' N 133° 02.1' E 15km M: 3.9 愛媛県 3 今治市吉海町*=2.5 2 今治市菊間町*=2.0 今治市宮窪町*=2.0 今治市南宝来町二丁目=1.8 西条市周布*=1.8 今治市大西町*=1.7 今治市上浦町*=1.6 西条市丹原町池田*=1.6 今治市伯方町*=1.5 1 今治市波方町*=1.4 今治市大三島町*=1.3 今治市玉川町*=1.2 西条市新田*=1.0 松山市北条辻*=1.0 今治市朝倉北*=0.8 新居浜市一宮町=0.8 西条市丹原町鞍瀬=0.7 上島町魚島*=0.7 松山市中島大浦*=0.6 今治市関前岡村*=0.5 上島町弓削*=0.5 広島県 2 大崎上島町中野*=1.5 1 三原市本郷南*=1.2 大崎上島町東野*=1.2 三原市久井町*=1.1 尾道市瀬戸田町*=1.1 尾道市御調町*=1.0 大崎上島町木江*=1.0 東広島市河内町*=0.9 三原市円一町=0.8 呉市下蒲刈町*=0.8 尾道市向島町*=0.7 熊野町役場*=0.7 竹原市中央*=0.7 呉市安浦町*=0.7 呉市広*=0.7 東広島市西条栄町*=0.7 東広島市豊栄町*=0.6 神石高原町油木*=0.5 広島西区己斐*=0.5 坂町役場*=0.5 安芸高田市向原町長田*=0.5 岡山県 1 真庭市禾津*=0.5 香川県 1 三豊市詫間町*=0.6 観音寺市坂本町=0.5 観音寺市豊浜町*=0.5 高知県 1 いの町脇ノ山*=0.5				
22	3 14 33	茨城県沖 36° 49.5' N 141° 17.0' E 35km M: 4.1 福島県 2 田村市都路町*=1.5 1 二本松市針道*=1.0 田村市大越町*=0.9 いわき市三和町=0.9 川内村上川内早渡*=0.9 川俣町五百田*=0.8 田村市常葉町*=0.8 白河市新白河*=0.7 二本松市油井*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 玉川村小高*=0.6 大熊町大川原*=0.6 天栄村下松本*=0.6 葛尾村落合落合*=0.6				
23	3 22 38	石川県西方沖 36° 56.1' N 136° 25.0' E 12km M: 2.9 石川県 1 志賀町香能*=0.8				
24	4 00 40	石川県西方沖 37° 03.4' N 136° 23.2' E 12km M: 3.8 石川県 1 志賀町香能*=0.9 羽咋市柳田町=0.6				
25	4 00 59	石川県西方沖 37° 04.1' N 136° 25.5' E 10km M: 3.7 石川県 1 志賀町香能*=1.0				
26	4 06 05	石川県西方沖 36° 59.6' N 136° 26.3' E 11km M: 3.9 石川県 2 志賀町香能*=2.4 1 羽咋市柳田町=1.2 中能登町能登部下*=1.1 志賀町末吉千古*=0.8 七尾市垣吉町*=0.8 志賀町富来領家町=0.7 七尾市能登島向田町*=0.7 宝達志水町子浦*=0.7 七尾市本府中町=0.7				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		かほく市宇野気※=0.7 津幡町加賀爪=0.6 宝達志水町今浜※=0.6 富山県 1 水見市加納※=0.8 高岡市広小路※=0.5				
27	4 07 31	千葉県南東沖 千葉県 1 勝浦市墨名=0.8 館山市長須賀=0.7 鴨川市横渚※=0.7 勝浦市新官※=0.5 東京都 1 御蔵島村西川=1.1 三宅村神着=0.7 東京世田谷区三軒茶屋※=0.7 調布市西つつじヶ丘※=0.6 三宅村坪田=0.6 神奈川県 1 中井町比奈窪※=1.1 横浜泉区和泉中央北※=1.0 厚木市中町※=1.0 横浜神奈川区広台太田町※=1.0 横浜中区山吹町※=0.8 清川村煤ヶ谷※=0.8 三浦市城山町※=0.7 横浜緑区十日市場町※=0.5	34° 36.3' N	140° 19.5' E	79km	M: 4.4
28	4 09 46	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能※=0.8	36° 59.2' N	136° 26.4' E	10km	M: 3.0
29	4 10 14	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙※=0.8	27° 48.8' N	128° 59.8' E	39km	M: 2.7
30	4 10 36	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏※=1.0 青森南部町苫米地※=0.8 八戸市湊町=0.7 八戸市内丸※=0.6 八戸市南郷※=0.6 岩手県 1 九戸村伊保内※=1.4 軽米町軽米※=0.9 久慈市枝成沢=0.7 岩手洋野町種市=0.7 岩手洋野町大野※=0.7 久慈市川崎町=0.7 葛巻町葛巻元木=0.6 八幡平市田頭※=0.6 野田村野田※=0.5	40° 20.7' N	142° 02.6' E	52km	M: 3.8
31	4 14 44	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能※=1.3	36° 57.6' N	136° 25.4' E	11km	M: 3.2
32	4 19 11	茨城県南部 栃木県 3 下野市笹原※=2.9 下野市田中※=2.6 2 宇都宮市明保野町=2.4 栃木市旭町=2.4 佐野市高砂町※=2.1 真岡市石島※=2.1 壬生町壬生甲※=2.1 栃木市岩舟町静※=2.1 栃木市藤岡町藤岡※=2.0 足利市大正町※=2.0 小山市中央町※=1.9 野木町丸林※=1.7 佐野市田沼町※=1.5 鹿沼市晃望台※=1.5 小山市神島谷※=1.5 真岡市荒町※=1.5 益子町益子=1.5 栃木市西方町本城※=1.5 栃木市万町※=1.5 1 佐野市葛生東※=1.4 真岡市田町※=1.4 宇都宮市旭※=1.3 宇都宮市中里町※=1.3 栃木市大平町富田※=1.3 栃木市都賀町家中※=1.3 上三川町しらさぎ※=1.3 茂木町茂木※=1.3 高根沢町石末※=1.3 下野市大松山※=1.3 佐野市中町※=1.2 芳賀町祖母井※=1.2 宇都宮市塙田※=1.2 鹿沼市口栗野※=1.1 宇都宮市中岡本町※=1.0 栃木さくら市氏家※=1.0 日光市鬼怒川温泉大原※=1.0 日光市足尾町中才※=0.8 日光市芹沼※=0.8 日光市足尾町通洞※=0.8 鹿沼市今宮町※=0.8 日光市湯元※=0.7 日光市藤原庁舎※=0.7 市貝町市塙※=0.7 那須烏山市大金※=0.6 栃木那珂川町小川※=0.6 大田原市湯津上※=0.6 茂木町北高岡矢場※=0.6 日光市瀬川=0.5 栃木那珂川町馬頭※=0.5 日光市黒部※=0.5 矢板市本町※=0.5 塩谷町玉生※=0.5 那須塩原市塩原庁舎※=0.5 栃木さくら市喜連川※=0.5 群馬県 3 板倉町板倉=2.7 大泉町日の出※=2.5 2 館林市上三林町※=2.4 邑楽町中野※=2.3 群馬明和町新里※=2.2 千代田町赤岩※=2.0 太田市西本町※=1.8 館林市城町※=1.6 伊勢崎市西久保町※=1.5 伊勢崎市東町※=1.5 桐生市元宿町※=1.5 1 桐生市新里町※=1.4 みどり市大間々町※=1.4 前橋市堀越町※=1.3 太田市浜町※=1.3 太田市大原町※=1.3 渋川市赤城町※=1.3 前橋市粕川町※=1.2 太田市粕川町※=1.2 藤岡市鬼石※=1.2 片品村鎌田※=1.2 渋川市吹屋※=1.1 沼田市西倉内町=1.1 富岡市七日市=1.1 桐生市黒保根町※=1.1 神流町生利※=1.0 前橋市富士見町※=1.0 高崎市吉井町吉井川※=1.0 桐生市錦町=1.0 沼田市下久屋町※=1.0 伊勢崎市今泉町※=0.9 伊勢崎市境※=0.9 みどり市笠懸町※=0.8 沼田市白沢町※=0.8 太田市新田金井町※=0.8 前橋市鼻毛石町※=0.8 みどり市東町※=0.8 富岡市妙義町※=0.7 神流町神ヶ原※=0.7 甘楽町小幡※=0.7 渋川市伊香保町※=0.6 東吾妻町奥田※=0.5 前橋市昭和町=0.5 高崎市新町※=0.5 安中市安中※=0.5 東吾妻町本宿※=0.5 埼玉県 3 加須市騎西※=2.8 宮代町笠原※=2.6 川口市中青木分室※=2.5 行田市南河原※=2.5 さいたま浦和区高砂=2.5 2 東松山市松葉町※=2.4 久喜市下早見=2.4 加須市大利根※=2.3 春日部市粕壁※=2.3 さいたま見沼区堀崎※=2.3 さいたま南区別所※=2.3 熊谷市江南※=2.2 羽生市東※=2.2 久喜市鷺宮※=2.2 滑川町福田※=2.2 春日部市金崎※=2.2 久喜市菖蒲※=2.1 さいたま北区宮原※=2.1 さいたま大宮区大門※=2.1 加須市三俣※=2.1 白岡市千駄野※=2.1 熊谷市桜町=2.0 行田市本丸※=2.0 上尾市本町※=2.0 さいたま大宮区天沼町※=2.0 さいたま中央区下落合※=2.0 深谷市仲町※=2.0 長瀬町野上下郷※=2.0 久喜市栗橋※=1.9 加須市北川辺※=1.9 さいたま岩槻区本丸※=1.9 鴻巣市中央※=1.9 桶川市泉※=1.9 杉戸町清地※=1.9 戸田市上戸田※=1.8 東松山市市ノ川※=1.8 幸手市東※=1.8 さいたま西区指扇※=1.8 熊谷市宮町※=1.8 ときがわ町桃木※=1.8 本庄市児玉町=1.8 蕨市中央※=1.8 春日部市谷原新田※=1.7 さいたま桜区道場※=1.7 さいたま緑区中尾※=1.7 久喜市青葉※=1.7 北本市本町※=1.7 嵐山町杉山※=1.7 鴻巣市川里※=1.7 川越市新宿町※=1.7 深谷市普濟寺※=1.7 埼玉美里町木部※=1.6 熊谷市妻沼※=1.6 川島町下八ツ林※=1.6 小川町大塚※=1.6 八潮市中央※=1.5 蓮田市黒浜※=1.5 吉見町下細谷※=1.5 さいたま浦和区常盤※=1.5 越谷市越ヶ谷※=1.5 朝霞市本町※=1.5 和光市広沢※=1.5 1 鴻巣市吹上富士見※=1.4 ときがわ町玉川※=1.4 川越市旭町=1.4 川口市三ツ和※=1.4 三郷市中央※=1.4 坂戸市千代田※=1.4 伊奈町中央※=1.4 越生町越生※=1.4 熊谷市大里※=1.3 埼玉神川町植竹※=1.3 草加市中央※=1.3 志木市中宗岡※=1.3 吉川市きよみ野※=1.3 秩父市近戸町※=1.3 新座市野火止※=1.2 川口市安行領家※=1.1 富士見市鶴馬※=1.1 毛呂山町中央※=1.1 鳩山町大豆戸=1.1 長瀬町本野上※=1.1 東秩父村御堂※=1.0 松伏町松伏※=1.0 皆野町皆野※=1.0 狭山市入間川※=1.0 埼玉三芳町藤久保※=0.9 深谷市花園※=0.9 秩父市上町=0.9 鶴ヶ島市三ツ木※=0.9 所沢市北有楽町※=0.9 本庄市本庄※=0.8 秩父市熊木町※=0.7	36° 05.2' N	139° 54.0' E	49km	M: 4.3

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城県	入間市豊岡*0.7 埼玉神川町下阿久原*0.7 寄居町寄居*0.7 ふじみ野市福岡*0.7 飯能市名栗*0.6 上里町七本木*0.5 ふじみ野市大井*0.5 横瀬町横瀬*0.5 2 笠間市下郷*2.4 茨城古河市下大野*2.3 坂東市馬立*2.2 常陸大宮市北町*2.2 土浦市常名*2.2 笠間市笠間*2.2 石岡市柿岡*2.2 筑西市門井*2.1 桜川市真壁*2.1 土浦市藤沢*2.1 筑西市舟生*2.1 笠間市石井*2.0 常総市新石下*2.0 つくばみらい市福田*2.0 坂東市役所*2.0 筑西市二本成*2.0 守谷市大柏*1.9 水戸市内原町*1.9 筑西市海老ヶ島*1.9 坂東市山*1.9 境町旭町*1.9 つくば市天王台*1.8 茨城古河市仁連*1.8 笠間市中央*1.8 坂東市岩井*1.8 小美玉市小川*1.8 鉾田市汲上*1.8 下妻市本城町*1.8 常総市水海道諏訪町*1.8 取手市寺田*1.8 桜川市岩瀬*1.7 結城市中央町*1.7 八千代町菅谷*1.7 小美玉市堅倉*1.7 石岡市石岡*1.7 稲敷市江戸崎甲*1.6 行方市麻生*1.6 城里町石塚*1.6 つくば市小茎*1.6 茨城古河市長谷町*1.6 石岡市若宮*1.5 下妻市鬼怒*1.5 つくばみらい市加藤*1.5 石岡市八郷*1.5			
		千葉県	1 城里町徳蔵*1.4 小美玉市上玉里*1.4 かすみがうら市上土田*1.4 行方市玉造*1.4 水戸市千波町*1.3 城里町阿波山*1.3 茨城鹿嶋市鉾形*1.3 五霞町小福田*1.3 稲敷市結佐*1.3 かすみがうら市大和田*1.3 大子町池田*1.2 常陸大宮市山方*1.2 土浦市田中*1.2 取手市井野*1.2 つくば市研究学園*1.2 桜川市羽田*1.2 茨城町小堤*1.2 潮来市辻*1.2 美浦村受領*1.1 常陸大宮市野口*1.1 龍ヶ崎市役所*1.1 稲敷市須賀津*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.1 水戸市金町*1.1 牛久市中央*1.0 利根町布川*1.0 神栖市溝口*1.0 水戸市栗崎町*1.0 日立市助川小学校*1.0 鉾田市鉾田*1.0 行方市山田*0.9 取手市藤代*0.9 潮来市堀之内*0.9 鉾田市造谷*0.9 大洗町磯浜町*0.9 那珂市福田*0.8 稲敷市役所*0.8 阿見町中央*0.8 常陸大宮市高部*0.8 常陸太田市町屋町*0.7 常陸太田市大中町*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 日立市十王町友部*0.7 那珂市瓜連*0.7 東海村東海*0.7 常陸太田市高柿町*0.6 常陸太田市町田町*0.6 ひたちなか市東石川*0.6 常陸大宮市中富町*0.6 2 野田市鶴奉*2.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.8 香取市仁良*1.7 野田市東宝珠花*1.7 白井市復*1.6 芝山町小池*1.6 香取市佐原諏訪台*1.6 市川市大町*1.6 千葉美浜区ひび野*1.5 習志野市鷺沼*1.5 柏市旭町*1.5 八千代市大和田新田*1.5			
		東京都	1 香取市佐原平田*1.4 香取市役所*1.4 千葉花見川区花島町*1.4 成田市名古屋*1.4 成田市中台*1.4 船橋市湊町*1.3 松戸市西馬橋*1.3 柏市柏*1.3 柏市大島田*1.3 浦安市日の出*1.2 印西市大森*1.2 市川市本行徳*1.2 香取市羽根川*1.1 香取市岩部*1.1 山武市埴谷*1.1 千葉稲毛区園生町*1.1 成田国際空港*1.1 千葉佐倉市海隣寺町*1.1 流山市平和台*1.1 旭市ニ*1.1 松戸市根本*1.0 栄町安食台*1.0 千葉中央区中央港*0.9 四街道市鹿渡*0.9 印西市笠神*0.9 印西市美瀬*0.9 千葉若葉区小倉台*0.9 千葉緑区おゆみ野*0.8 富里市七栄*0.8 千葉美浜区稲毛海岸*0.8 旭市南堀之内*0.8 成田市松子*0.8 山武市松尾町富士見台*0.8 我孫子市我孫子*0.8 市川市八幡*0.7 東金市日吉台*0.7 成田市役所*0.7 神崎町神崎本宿*0.7 多古町多古*0.7 長南町総合グラウンド*0.7 酒々井町中央台*0.7 君津市久留里市場*0.7 成田市猿山*0.6 山武市蓮沼ハ*0.5 2 東京中野区江古田*2.0 東京中野区中野*1.8 東京板橋区高島平*1.8 東京練馬区豊玉北*1.8 東京千代田区大手町*1.7 東京文京区大塚*1.7 東京杉並区高井戸*1.7 東京板橋区相生町*1.7 東京足立区伊興*1.7 東京渋谷区本町*1.6 東京新宿区上落合*1.5 東京品川区平塚*1.5 東京世田谷区世田谷*1.5 東京世田谷区三軒茶屋*1.5 東京杉並区桃井*1.5 東京練馬区光が丘*1.5 調布市西つつじヶ丘*1.5 小平市小川町*1.5 1 東京江戸川区中央*1.4 東京千代田区富士見*1.3 東京港区南青山*1.3 東京世田谷区成城*1.3 東京豊島区南池袋*1.3 東京北区西ヶ原*1.3 東京荒川区東尾久*1.3 東京葛飾区立石*1.3 東京府中市朝日町*1.3 町田市森野*1.3 西東京市中町*1.3 東京中央区勝どき*1.2 東京港区海岸*1.2 東京新宿区百人町*1.2 東京文京区スポーツセンタ*1.2 東京大田区本羽田*1.2 東京大田区多摩川*1.2 東京世田谷区中町*1.2 東京渋谷区宇田川町*1.2 東京練馬区東大泉*1.2 東村山市本町*1.2 国分寺市泉町*1.2 東大和市中央*1.2 東京墨田区吾妻橋*1.1 東京品川区北品川*1.1 東京目黒区中央町*1.1 東京北区赤羽南*1.1 東京足立区神明南*1.1 東京江戸川区船堀*1.1 町田市忠生*1.1 日野市神明*1.1 狛江市和泉本町*1.1 東京中央区築地*1.1 東京港区白金*1.1 東京江戸川区鹿骨*1.0 東京府中市寿町*1.0 小金井市本町*1.0 東京江東区森下*1.0 稲城市東長沼*1.0 東京板橋区板橋*1.0 東京墨田区横川*0.9 東京大田区大森東*0.9 多摩市関戸*0.9 東京杉並区阿佐谷*0.9 東京千代田区麹町*0.9 東京中央区日本橋兜町*0.9 東京港区芝公園*0.9 東京足立区千住中居町*0.9 武蔵野市緑町*0.9 東京台東区東上野*0.9 東京新宿区歌舞伎町*0.8 東京葛飾区金町*0.8 東京台東区千束*0.8 東京墨田区東向島*0.8 東京品川区広町*0.8 国分寺市戸倉*0.8 青梅市東青梅*0.7 東京新宿区西新宿*0.7 東京江東区青海*0.6 調布市小島町*0.6 東京荒川区荒川*0.6 東京江東区枝川*0.6 東京足立区中央本町*0.6 東京国際空港*0.5 三鷹市新川*0.5			
		神奈川県	2 横浜港北区日吉本町*2.1 横浜神奈川区神大寺*2.0 川崎中原区小杉町*1.7 横浜鶴見区末広町*1.6 横浜緑区十日市場町*1.6 横浜中区山吹町*1.5 横浜旭区川井宿町*1.5 川崎川崎区宮前町*1.5 川崎宮前区宮前平*1.5 1 横浜神奈川区広台太田町*1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.4 横浜港北区綱島西*1.4 川崎中原区小杉陣屋町*1.4 川崎宮前区野川*1.3 横浜中区山手町*1.2 横浜瀬谷区三ツ境*1.2 川崎川崎区千鳥町*1.2 横浜磯子区洋光台*1.1 横浜旭区上白根町*1.1 横浜緑区鴨居*1.1 相模原緑区久保沢*1.1 横浜瀬谷区中屋敷*1.0 横浜都筑区池辺町*1.0 綾瀬市深谷中*1.0 横浜鶴見区馬場*0.9 横浜西区みなとみらい*0.9 横浜港北区大倉山*0.9 横浜都筑区茅ヶ崎*0.9 川崎高津区下作延*0.9 厚木市中町*0.9 横浜鶴見区鶴見*0.8 横浜旭区今宿東町*0.8 川崎幸区戸手本町*0.8 大和市下鶴間*0.8 相模原南区磯部*0.8 相模原緑区中野*0.8 横浜青葉区鴨志田町*0.7 川崎川崎区中島*0.7 平塚市浅間町*0.6 三浦市城山町*0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.5			
		福島県 山梨県	1 玉川村小高*0.7 白河市新白河*0.6 棚倉町棚倉中居野*0.5 1 大月市御太刀*0.6 上野原市役所*0.6 丹波山村丹波*0.5			

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		静岡県 1 東伊豆町奈良本*=-0.5				
33	5 07 09	長野県中部 長野県 1 松本市会田*=-1.4 青木村田沢青木*=-1.1 松本市美須々*=-0.9 安曇野市穂高支所=-0.9 筑北村西条*=-0.8 安曇野市豊科*=-0.7 上田市築地=-0.5	36° 19.5' N	138° 00.9' E	5km	M: 2.8
34	5 09 54	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=-0.9	36° 45.1' N	140° 35.2' E	10km	M: 2.9
35	5 09 56	長野県中部 長野県 1 松本市会田*=-0.9	36° 19.5' N	138° 00.9' E	5km	M: 2.2
36	5 12 55	東京都多摩東部 埼玉県 1 狭山市入間川*=-0.6 東松山市松葉町*=-0.5 熊谷市江南*=-0.5 東京都 1 東京練馬区豊玉北*=-1.1 小平市小川町*=-1.1 東京渋谷区宇田川町*=-1.0 東京北区西ヶ原*=-0.7 東京千代田区大手町=-0.7 調布市西つつじヶ丘*=-0.7 東大和市中央*=-0.6 東京世田谷区三軒茶屋*=-0.6 東京新宿区百人町*=-0.6 東京千代田区富士見*=-0.5 東京渋谷区本町*=-0.5 東京中野区中野*=-0.5 東京世田谷区世田谷*=-0.5 神奈川県 1 川崎中原区小杉町*=-0.8 川崎高津区下作延*=-0.8 川崎宮前区宮前平*=-0.7 横浜港北区日吉本町*=-0.5 横浜瀬谷区中屋敷*=-0.5 川崎中原区小杉陣屋町=-0.5	35° 47.8' N	139° 31.7' E	51km	M: 3.2
37	5 18 45	島根県東部 島根県 1 雲南市掛合町掛合*=-0.9	35° 13.0' N	132° 44.9' E	7km	M: 2.5
38	5 21 46	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=-0.7	42° 47.2' N	142° 06.2' E	35km	M: 2.7
39	5 23 35	東海道南方沖 栃木県 1 宇都宮市明保野町=-0.8 東京都 1 東京千代田区大手町=-0.6	32° 21.7' N	138° 06.6' E	378km	M: 4.9
40	6 06 46	能登半島沖 石川県 1 志賀町香能*=-0.7	37° 10.1' N	136° 40.0' E	4km	M: 1.8
41	6 09 12	奄美大島近海 鹿児島県 1 大和村思勝*=-1.4 奄美市名瀬港町=-1.3 奄美市住用町西仲間*=-1.0 奄美市名瀬幸町*=-0.8	28° 16.9' N	129° 25.6' E	33km	M: 3.3
42	6 10 03	岩手県沖 岩手県 1 盛岡市藪川*=-0.9 釜石市中妻町*=-0.7 一関市室根町*=-0.5	39° 26.3' N	142° 42.5' E	29km	M: 4.3
43	6 12 53	茨城県北部 茨城県 2 日立市助川小学校*=-2.2 日立市十王町友部*=-2.2 常陸太田市中大町*=-2.1 高萩市安良川*=-2.0 常陸大宮市山方*=-1.8 北茨城市中郷町*=-1.7 ひたちなか市南神敷台*=-1.5 1 日立市役所*=-1.4 高萩市本町*=-1.4 大子町池田*=-1.4 土浦市常名=-1.4 笠間市石井*=-1.3 ひたちなか市東石川*=-1.3 東海村東海*=-1.2 笠間市笠間*=-1.2 常陸大宮市北町*=-1.2 常陸大宮市野口*=-1.2 水戸市栗崎町*=-1.2 常陸太田市町田町*=-1.1 北茨城市磯原町*=-1.1 水戸市千波町*=-1.1 笠間市下郷*=-1.1 城里町石塚*=-1.1 常陸太田市町屋町=-1.1 桜川市岩瀬*=-1.1 桜川市真壁*=-1.1 つくば市小茎*=-1.0 坂東市山*=-1.0 常陸太田市高柿町*=-1.0 取手市寺田*=-0.9 つくば市研究学園*=-0.9 水戸市金町=-0.9 笠間市中央*=-0.9 土浦市藤沢*=-0.9 鉾田市汲上*=-0.9 常総市水海道諏訪町*=-0.9 小美玉市堅倉*=-0.8 常陸大宮市高部*=-0.8 筑西市舟生=-0.8 筑西市門井*=-0.8 かすみがうら市大和田*=-0.8 土浦市田中*=-0.8 水戸市内原町*=-0.8 桜川市羽田*=-0.8 石岡市柿岡=-0.8 那珂市福田*=-0.8 坂東市役所*=-0.7 稲敷市江戸崎甲*=-0.7 石岡市若宮*=-0.7 城里町阿波山*=-0.7 五霞町小福田*=-0.7 かすみがうら市上土田*=-0.7 つくば市天王台*=-0.7 大洗町磯浜町*=-0.6 那珂市瓜連*=-0.6 茨城鹿嶋市鉾形=-0.6 茨城鹿嶋市宮中*=-0.6 美浦村受領*=-0.6 筑西市二木成*=-0.6 境町旭町*=-0.6 守谷市大柏*=-0.6 下妻市本城町*=-0.5 小美玉市小川*=-0.5 石岡市石岡*=-0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=-1.1 白河市郭内=-1.0 棚倉町棚倉中居野=-0.9 矢祭町東館*=-0.8 いわき市錦町*=-0.6 白河市新白河*=-0.5 浅川町浅川*=-0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=-0.8 芳賀町祖母井*=-0.6 栃木市旭町=-0.5 壬生町壬生甲*=-0.5 栃木那珂川町馬頭*=-0.5 栃木那珂川町小川*=-0.5 宇都宮市中里町*=-0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=-0.7 埼玉県 1 宮代町笠原*=-0.9 春日部市金崎*=-0.6 千葉県 1 野田市東宝珠花*=-0.8 野田市鶴奉*=-0.7	36° 46.8' N	140° 33.7' E	7km	M: 4.1
44	6 12 56	茨城県北部 茨城県 2 高萩市安良川*=-1.6 常陸太田市中大町*=-1.5 1 日立市助川小学校*=-1.1 日立市十王町友部*=-0.9 高萩市本町*=-0.8 常陸大宮市山方*=-0.8 日立市役所*=-0.7 笠間市石井*=-0.5 常陸大宮市高部*=-0.5 北茨城市中郷町*=-0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=-0.8	36° 47.0' N	140° 34.2' E	8km	M: 3.4
45	6 14 25	日向灘 宮崎県 3 宮崎市松橋*=-2.6 2 川南町川南*=-2.3 宮崎市霧島=-2.3 宮崎美郷町田代*=-2.2 高鍋町上江*=-2.2 新富町上富田=-1.9	31° 49.6' N	131° 38.1' E	34km	M: 4.5

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		西都市聖陵町＊=1.8 高千穂町三田井=1.8 宮崎市高岡町内山＊=1.7 宮崎市清武町船引＊=1.7 国富町本庄＊=1.7 西都市上の宮＊=1.6 宮崎市佐土原町下田島＊=1.6 宮崎都農町役場＊=1.6 日南市北郷町郷之原＊=1.5 都城市山之口町花木＊=1.5 1 門川町平城東＊=1.4 木城町高城＊=1.4 延岡市北方町総合支所＊=1.3 日南市中央通＊=1.3 都城市姫城町＊=1.3 小林市野尻町東麓＊=1.3 椎葉村総合運動公園＊=1.2 日南市吾田東＊=1.2 延岡市北川町川内名白石＊=1.2 小林市真方=1.2 三股町五本松＊=1.2 高原町西麓＊=1.2 椎葉村下福良＊=1.1 日南市南郷町南町＊=1.1 宮崎市田野支所＊=1.1 綾町南保健健康センター＊=1.1 都城市菖蒲原=1.1 綾町役場＊=1.0 日向市東郷町山陰＊=0.9 都城市山田町山田＊=0.8 日南市油津=0.8 高千穂町寺迫＊=0.7 延岡市東本小路＊=0.7 串間市役所＊=0.7 延岡市北浦町古江＊=0.6 延岡市北方総合運動公園=0.6 宮崎都農町川北=0.5 日向市富高＊=0.5 2 熊本高森町高森＊=1.6 1 産山村山鹿＊=1.2 熊本美里町永富＊=1.2 芦北町芦北=0.8 上天草市大矢野町=0.6 人吉市蟹作町＊=0.5 大分県 1 竹田市直入町＊=1.2 佐伯市蒲江蒲江浦=0.9 鹿児島県 1 始良市蒲生町北＊=0.7 大崎町飯宿＊=0.7 鹿児島市喜入町＊=0.6 霧島市国分中央＊=0.6 錦江町田代麓=0.6 鹿屋市新栄町=0.5 垂水市田神＊=0.5 曾於市大隅町中之内＊=0.5 志布志市志布志町志布志=0.5				
46	6 15 23	熊本県熊本地方 熊本県 1	32° 30.5' N	130° 36.8' E	6km	M: 2.2
47	6 17 38	茨城県北部 茨城県 1	36° 27.1' N	140° 36.6' E	55km	M: 3.1
48	7 06 41	浦河沖 北海道 2 1 青森県 1	42° 06.0' N	142° 21.6' E	34km	M: 4.3
49	7 08 28	京都府南部 福井県 1	35° 20.0' N	135° 45.0' E	8km	M: 2.3
50	7 10 15	淡路島付近 兵庫県 1	34° 24.7' N	134° 49.2' E	11km	M: 2.0
51	7 17 34	奈良県 和歌山県 1	34° 10.5' N	135° 45.3' E	63km	M: 3.0
52	7 20 27	石川県西方沖 石川県 1	36° 56.1' N	136° 24.0' E	13km	M: 3.4
53	8 07 39	千葉県西北部 千葉県 2 1 東京都 2 1 神奈川県 2 1	35° 39.2' N	140° 10.8' E	69km	M: 4.1
		千葉県若葉区野呂町＊=1.9 千葉中央区中央港=1.8 千葉花見川区花島町＊=1.6 千葉緑区おゆみ野＊=1.6 船橋市湊町＊=1.6 千葉稲毛区園生町＊=1.6 市川市本行徳＊=1.5 1 市川市大町＊=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.3 白井市復＊=1.3 君津市久留里市場＊=1.3 長南町総合グラウンド=1.3 千葉美浜区稲毛海岸＊=1.3 東金市日吉台＊=1.3 木更津市富士見＊=1.2 千葉美浜区ひび野=1.2 四街道市鹿渡＊=1.2 八千代市大和田新田＊=1.2 習志野市鷺沼＊=1.1 千葉若葉区小倉台＊=1.1 山武市埴谷＊=1.0 富津市下飯野＊=1.0 山武市殿台＊=1.0 八街市八街＊=1.0 東金市東岩崎＊=1.0 東金市東新宿=1.0 松戸市西馬橋＊=0.9 木更津市太田=0.9 野田市鶴奉＊=0.8 浦安市日の出=0.8 大網白里市大網＊=0.7 一宮町一宮=0.7 山武市蓮沼ニ＊=0.7 芝山町小池＊=0.6 柏市旭町=0.6 2 東京練馬区豊玉北＊=1.5 1 東京世田谷区三軒茶屋＊=1.4 調布市西つつじヶ丘＊=1.4 東京杉並区桃井＊=1.3 東京江戸川区中央=1.2 東京世田谷区世田谷＊=1.2 東京杉並区高井戸＊=1.2 東京渋谷区本町＊=1.1 東京中野区中野＊=1.1 東京千代田区大手町=1.1 東京新宿区上落合＊=1.1 東京北区西ヶ原＊=1.1 小平市小川町＊=1.0 東京板橋区相生町＊=1.0 東京葛飾区立石＊=1.0 東京葛飾区金町＊=1.0 東京世田谷区成城＊=1.0 東京新宿区百人町＊=0.9 東京墨田区東向島＊=0.9 東京品川区平塚＊=0.9 東京江戸川区鹿骨＊=0.9 東京江戸川区船堀＊=0.9 東京中央区勝どき＊=0.9 東京北区赤羽南＊=0.9 東京文京区スポーツセンタ＊=0.8 東京文京区大塚＊=0.8 東京台東区千束＊=0.8 東京足立区千住中居町＊=0.8 東京足立区伊興＊=0.8 東京目黒区中央町＊=0.8 東京大田区本羽田＊=0.8 東京大田区多摩川＊=0.8 東京荒川区東尾久＊=0.7 東京足立区神明南＊=0.7 西東京市中町＊=0.7 東京渋谷区宇田川町＊=0.6 国分寺市戸倉=0.6 東京国際空港=0.6 東京豊島区南池袋＊=0.6 東京荒川区荒川＊=0.6 町田市森野＊=0.6 東京墨田区吾妻橋＊=0.5 東京千代田区富士見＊=0.5 東京中野区江古田＊=0.5 国分寺市泉町＊=0.5 2 横浜神奈川区神大寺＊=1.7 1 横浜中区山手町=1.4 横浜神奈川区広台太田町＊=1.3 横浜中区山下町＊=1.3 横浜港北区日吉本町＊=1.3 川崎川崎区宮前町＊=1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=1.2 横浜鶴見区末広町＊=1.1 横浜中区山吹町＊=1.1 横浜緑区十日市場町＊=1.1 川崎中原区小杉町＊=1.1 横浜旭区川井宿町＊=1.0 横浜瀬谷区中屋敷＊=0.9 横浜鶴見区馬場＊=0.9 川崎川崎区千鳥町＊=0.9 川崎麻生区片平＊=0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.9 横浜磯子区洋光台＊=0.8 横浜旭区今宿東町＊=0.8 横須賀市光の丘=0.8 大和市下鶴間＊=0.8 三浦市城山町＊=0.7 川崎宮前区野川＊=0.5 平塚市浅間町＊=0.5				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城県 1 桜川市真壁＊=0.8 坂東市岩井=0.7 取手市寺田＊=0.7 つくば市小茎＊=0.6 桜川市岩瀬＊=0.5 土浦市常名=0.5 笠間市石井＊=0.5 稲敷市江戸崎甲＊=0.5 埼玉県 1 草加市中央＊=0.8 三郷市中央＊=0.8 さいたま大宮区大門＊=0.8 さいたま緑区中尾＊=0.8 川口市安行領家＊=0.8 川口市中青木分室＊=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 宮代町笠原＊=0.6 川口市三ツ和＊=0.6 八潮市中央＊=0.6 さいたま大宮区天沼町＊=0.5 春日部市粕壁＊=0.5 吉川市きよみ野＊=0.5 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.5 静岡県 1 富士宮市野中＊=0.5				
54	8 10 36	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能＊=0.5	37° 05.3' N	136° 24.3' E	9km	M: 3.5
55	8 19 25	千島列島 北海道 1 別海町常盤=0.8 標津町北2条＊=0.5	47° 36.7' N	152° 52.8' E	302km	M: 6.1
56	8 22 58	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能＊=2.4 1 志賀町末吉千古＊=1.3 宝達志水町今浜＊=1.3 かほく市宇野気＊=1.2 宝達志水町子浦＊=1.1 羽咋市柳田町=1.1 中能登町能登部下＊=1.0 津幡町加賀爪=1.0 かほく市高松＊=1.0 七尾市能登島向田町＊=0.9 輪島市鳳至町=0.9 志賀町富来領家町=0.8 七尾市本府中町=0.8 中能登町末坂＊=0.7 中能登町井田＊=0.7 七尾市垣吉町＊=0.6 内灘町大学＊=0.5 富山県 1 小矢部市泉町=1.1 氷見市加納＊=1.0 富山市新桜町＊=0.6 高岡市広小路＊=0.6 射水市二口＊=0.5 射水市本町＊=0.5 岐阜県 1 高山市上宝町本郷＊=0.6	36° 55.7' N	136° 25.3' E	12km	M: 4.2
57	9 02 58	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町＊=1.4	37° 11.1' N	136° 50.8' E	9km	M: 2.8
58 (注)	9 13 46 9 13 45	静岡県東部 静岡県東部 静岡県 2 小山町藤曲＊=2.1	35° 21.9' N 35° 22.0' N	138° 58.0' E 138° 57.4' E	9km 3km	M: 2.4 M: 1.9
59	9 18 33	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇土市浦田町＊=1.9 宇城市豊野町＊=1.6 1 嘉島町上島＊=1.3 宇城市不知火町＊=1.3 熊本南区域城南町＊=1.2 熊本西区春日=0.8 熊本美里町馬場＊=0.7 氷川町島地＊=0.6 氷川町宮原＊=0.6 八代市千丁町＊=0.6 宇城市小川町＊=0.6 八代市新地町＊=0.5 八代市鏡町＊=0.5	32° 39.3' N	130° 41.0' E	12km	M: 3.0
60	9 21 00	岩手県沖 青森県 3 八戸市内丸＊=2.8 階上町道仏＊=2.7 青森南部町苦米地＊=2.7 八戸市南郷＊=2.6 2 八戸市湊町=2.4 五戸町古館=2.4 青森南部町平＊=2.4 七戸町森ノ上＊=2.0 東北町上北南＊=1.9 おいらせ町中下田＊=1.9 野辺地町田狭沢＊=1.8 五戸町倉石中市＊=1.8 三戸町在府小路町＊=1.8 七戸町七戸＊=1.7 三沢市桜町＊=1.6 十和田市奥瀬＊=1.6 六戸町大落瀬＊=1.6 外ヶ浜町蟹田＊=1.5 1 八戸市島守=1.4 おいらせ町上明堂＊=1.4 十和田市西十二番町＊=1.3 新郷村戸来＊=1.2 十和田市西二番町＊=1.2 平内町小湊=1.1 田子町田子＊=1.1 東通村砂子又沢内＊=1.1 佐井村長後＊=0.9 東北町塔ノ沢山＊=0.9 横浜町林ノ脇＊=0.7 平内町東田沢＊=0.7 むつ市大畑町中島＊=0.7 東通村白糠＊=0.7 蓬田村蓬田＊=0.6 むつ市川内町＊=0.5 青森市花園=0.5 六ヶ所村尾駈=0.5 岩手県 3 軽米町軽米＊=2.9 久慈市川崎町=2.5 2 久慈市枝成沢=2.4 岩手洋野町種市=2.4 八幡平市田頭＊=2.3 野田村野田＊=2.1 盛岡市薮川＊=2.0 岩手洋野町大野＊=1.9 久慈市長内町＊=1.9 盛岡市洪民＊=1.9 九戸村伊保内＊=1.9 盛岡市山王町=1.8 盛岡市馬場町＊=1.7 普代村銅屋＊=1.6 八幡平市野駄＊=1.5 葛巻町葛巻元木=1.5 1 二戸市浄法寺町＊=1.4 矢巾町南矢幅＊=1.4 宮古市区界＊=1.3 滝沢市鵜飼＊=1.3 葛巻町消防分署＊=1.2 八幡平市大更=1.2 岩手町五日市＊=1.1 一戸町高善寺＊=1.1 紫波町紫波中央駅前＊=1.1 雫石町千刈田=1.0 八幡平市叭田＊=1.0 宮古市田老＊=1.0 久慈市山形町＊=1.0 宮古市川井＊=1.0 奥州市胆沢＊=1.0 二戸市福岡=0.9 二戸市石切所＊=0.9 花巻市石鳥谷町＊=0.8 花巻市東和町＊=0.8 北上市相去町＊=0.8 遠野市青笹町＊=0.8 一関市千厩町＊=0.8 宮古市茂市＊=0.8 宮古市五月町＊=0.8 花巻市大迫町=0.8 西和賀町沢内川舟＊=0.7 葛巻町役場＊=0.7 田野畑村役場＊=0.7 釜石市中妻町＊=0.6 住田町世田米＊=0.6 一関市室根町＊=0.6 大槌町上町＊=0.6 北上市柳原町=0.6 田野畑村田野畑=0.5 北海道 1 函館市泊町＊=0.7 宮城県 1 栗原市一迫＊=0.8 栗原市栗駒=0.7 気仙沼市笹が陣＊=0.5 秋田県 1 北秋田市花園町=1.0 北秋田市新田目＊=1.0 大館市桜町＊=0.8 三種町森岳＊=0.7 小坂町小坂砂森＊=0.7 大館市早口＊=0.6	40° 14.5' N	141° 58.2' E	20km	M: 4.4
61	9 21 42	北海道東方沖 北海道 1 標津町北2条＊=0.9 根室市瑠璃瑠＊=0.7 別海町常盤=0.6	44° 01.9' N	147° 37.2' E	104km	M: 4.5
62	10 05 33	千葉県東方沖 千葉県 2 鴨川市八色=2.3 館山市長須賀=2.2 勝浦市墨名=2.1 鴨川市横渚＊=2.1 いすみ市岬町長者＊=2.1 勝浦市新宮＊=2.0 長南町長南＊=2.0 館山市北条＊=1.9 大多喜町大多喜＊=1.9 いすみ市国府台＊=1.9 長南町総合グラウンド=1.9 君津市久留里市場＊=1.8 木更津市富士見＊=1.8 南房総市谷向＊=1.8 長生村本郷＊=1.7 いすみ市大原＊=1.7 九十九里町片貝＊=1.7 睦沢町下之郷＊=1.7	35° 10.0' N	140° 34.4' E	53km	M: 4.8

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		千葉若葉区野呂町*=1.7 千葉美浜区ひび野=1.6 大網白里市大網*=1.6 一宮町一宮=1.6 茂原市道表*=1.5 東金市日吉台*=1.5 1 白子町関*=1.4 君津市久保*=1.4 千葉若葉区小倉台*=1.3 長柄町桜谷*=1.3 御宿町須賀*=1.3 鋸南町下佐久間*=1.3 南房総市岩糸*=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 山武市埴谷*=1.3 山武市松尾町五反田*=1.3 南房総市和田町*=1.2 横芝光町宮川*=1.2 鴨川市天津*=1.2 横芝光町栗山*=1.2 山武市蓮沼ニ*=1.1 旭市南堀之内*=1.1 山武市殿台*=1.1 南房総市富浦町青木*=1.1 多古町多古=1.1 千葉中央区中央港=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 芝山町小池*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 四街道市鹿渡*=1.1 鴨川市内浦=1.1 東金市東新宿=1.1 南房総市上堀=1.0 山武市蓮沼ハ*=1.0 東金市東岩崎*=1.0 木更津市太田=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.9 浦安市日の出=0.9 南房総市白浜町白浜*=0.9 富津市下飯野*=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.8 市川市本行徳*=0.7 銚子市小畑新町=0.6 香取市佐原平田=0.6 銚子市川口町=0.5 神奈川県 2 横浜神奈川区神大寺*=1.7 横浜中区山手町=1.6 三浦市城山町*=1.6 湯河原町中央=1.5 1 横浜神奈川区広台太田町*=1.4 横浜戸塚区鳥が丘*=1.4 横浜中区山下町*=1.3 横浜港北区日吉本町*=1.3 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.1 川崎中原区小杉町*=1.1 厚木市中町*=1.1 横浜緑区十日市場町*=1.0 川崎宮前区野川*=1.0 川崎麻生区片平*=1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.0 横須賀市光の丘=0.9 藤沢市朝日町*=0.9 横浜金沢区白帆*=0.9 川崎川崎区中島*=0.8 川崎宮前区宮前平*=0.8 平塚市浅間町*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 鎌倉市御成町*=0.7 横須賀市坂本町*=0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.6 秦野市曽屋=0.5 川崎幸区戸手本町*=0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本*=1.6 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.4 伊豆の国市長岡*=1.2 熱海市網代=0.9 伊東市八幡野*=0.7 河津町田中*=0.7 富士宮市野中*=0.7 沼津市西間門*=0.6 西伊豆町宇久須*=0.5 函南町平井*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=0.7 筑西市舟生=0.7 坂東市岩井=0.5 石岡市柿岡=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=1.2 さいたま緑区中尾*=1.2 春日部市谷原新田*=1.2 吉川市きよみ野*=1.0 加須市大利根*=1.0 久喜市栗橋*=0.9 草加市中央*=0.8 さいたま大宮区天沼町*=0.8 春日部市粕壁*=0.7 さいたま大宮区大門*=0.7 さいたま南区別所*=0.7 越谷市越ヶ谷*=0.7 川口市安行領家*=0.7 春日部市金崎*=0.6 久喜市下早見=0.6 富士見市鶴馬*=0.6 さいたま中央区下落合*=0.6 三郷市中央*=0.6 狭山市入間川*=0.6 さいたま北区宮原*=0.5 久喜市菖蒲*=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=1.1 調布市西つつじヶ丘*=0.9 国分寺市泉町*=0.9 伊豆大島町波浮港*=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京大田区多摩川*=0.8 東京世田谷区成城*=0.8 東京足立区神明南*=0.8 東京江戸川区船堀*=0.8 東京品川区平塚*=0.7 東京中央区勝どき*=0.6 三宅村神着=0.6 三宅村坪田=0.6 東京江東区青海=0.6 東京府中市朝日町*=0.6 町田市忠生*=0.6 伊豆大島町差木地=0.5 東京利島村東山=0.5 東京渋谷区宇田川町*=0.5 東京中野区中野*=0.5 東京北区西ヶ原*=0.5 東京板橋区相生町*=0.5 東京練馬区東大泉*=0.5 東京港区海岸=0.5 東京港区白金*=0.5 東京新宿区上落合*=0.5 国分寺市戸倉=0.5 東京国際空港=0.5 山梨県 1 富士川町鰍沢*=0.8 富士河口湖町長浜*=0.6 長野県 1 長野南牧村海ノ口*=0.5				
63	10 13 11	茨城県沖 茨城県	36° 36.7' N	140° 54.2' E	49km	M: 3.2
		1 日立市助川小学校*=0.7 高萩市安良川*=0.5 東海村東海*=0.5				
64	11 02 50	和歌山県北部 和歌山県	34° 07.4' N	135° 11.5' E	6km	M: 2.5
		1 海南市下津*=1.2 有田市初島町*=1.2				
65	12 10 12	福島県沖 福島県	37° 23.9' N	141° 42.1' E	44km	M: 4.0
		1 檜葉町北田*=0.9 大熊町大川原*=0.9 浪江町幾世橋=0.7 いわき市三和町=0.6 田村市都路町*=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 いわき市平四ツ波*=0.5				
66	12 10 39	長野県南部 長野県	35° 52.2' N	137° 46.6' E	9km	M: 2.0
		1 木曽町新開*=0.5				
67	12 14 23	石川県西方沖 石川県	36° 55.1' N	136° 24.5' E	11km	M: 3.3
		1 志賀町香能*=1.1				
68	12 18 17	福島県沖 福島県	37° 24.0' N	141° 42.3' E	45km	M: 4.3
		2 大熊町大川原*=1.7 1 いわき市三和町=1.4 檜葉町北田*=1.4 飯館村伊丹沢*=1.4 浪江町幾世橋=1.3 白河市郭内=1.1 田村市都路町*=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 白河市新白河*=1.0 いわき市平四ツ波*=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=1.0 いわき市平梅本*=0.9 双葉町長塚*=0.9 玉川村小高*=0.9 いわき市錦町*=0.9 田村市大越町*=0.8 石川町長久保*=0.8 天栄村下松本*=0.8 小野町小野新町*=0.8 富岡町本岡*=0.8 泉崎村泉崎*=0.7 田村市船引町=0.7 川俣町五百田*=0.7 田村市常葉町*=0.7 福島伊達市霊山町*=0.7 いわき市小名浜=0.7 相馬市中村*=0.6 二本松市油井*=0.6 新地町谷地小屋*=0.5 浅川町浅川*=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5 川内村上川内小山平*=0.5 茨城県 2 大子町池田*=1.6 1 日立市助川小学校*=1.1 日立市十王町友部*=1.0 笠間市石井*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 水戸市内原町*=0.9 日立市役所*=0.8 高萩市安良川*=0.8 北茨城市中郷町*=0.8 東海村東海*=0.8 常陸太田市高柿町*=0.7 笠間市笠間*=0.7 常陸大宮市北町*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 北茨城市磯原町*=0.6 桜川市真壁*=0.6 城里町石塚*=0.5 宮城県 1 山元町浅生原*=0.7 岩沼市桜*=0.6 松島町高城=0.6 石巻市北上町*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.0 益子町益子=0.6				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
69	13 00 26	福島県沖 宮城県 福島県	37° 24.0' N	141° 42.2' E	45km	M: 3.9
		1 石巻市桃生町※=0.5 1 田村市都路町※=0.7 浪江町幾世橋=0.6 檜葉町北田※=0.5				
70	13 02 39	宮城県沖 宮城県	37° 58.5' N	141° 45.8' E	57km	M: 3.9
		1 石巻市桃生町※=0.9 登米市豊里町※=0.6				
71	13 11 35	十勝地方中部 北海道	42° 46.0' N	143° 33.5' E	89km	M: 3.9
		1 根室市厚床※=0.8 豊頃町茂岩本町※=0.7 標茶町塘路※=0.6 新得町2条※=0.6 浦幌町桜町※=0.5 広尾町並木通=0.5				
72	13 15 16	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 04.6' N	142° 13.9' E	59km	M: 3.7
		1 大船渡市大船渡町=0.8 山田町大沢※=0.6 大槌町上町※=0.6 一関市室根町※=0.5 釜石市只越町=0.5 1 気仙沼市唐桑町※=0.6 気仙沼市赤岩=0.5				
73	13 18 17	宮城県沖 岩手県 宮城県 青森県	38° 46.8' N	142° 12.5' E	71km	M: 4.1
		2 一関市千厩町※=1.8 一関市藤沢町※=1.7 北上市相去町※=1.6 奥州市江刺※=1.6 大船渡市大船渡町=1.6 一関市東山町※=1.5 大槌町上町※=1.5 1 大船渡市猪川町=1.4 北上市柳原町=1.4 遠野市青笹町※=1.4 一関市室根町※=1.4 金ヶ崎町西根※=1.3 釜石市中妻町※=1.2 住田町世田米※=1.2 平泉町平泉※=1.2 一関市大東町=1.2 一関市花泉町※=1.1 奥州市胆沢※=1.1 花巻市大迫町=1.1 陸前高田市高田町※=1.1 花巻市東和町※=1.0 盛岡市薮川※=1.0 釜石市只越町=0.9 花巻市石鳥谷町※=0.9 花巻市材木町※=0.9 奥州市水沢佐倉河※=0.9 八幡平市田頭※=0.9 奥州市衣川※=0.9 花巻市大迫総合支所※=0.8 奥州市水沢大鐘町=0.8 山田町大沢※=0.8 宮古市田老※=0.8 矢巾町南矢幅※=0.7 盛岡市洪民※=0.7 宮古市区界※=0.7 西和賀町沢内川舟※=0.6 盛岡市山王町=0.5 盛岡市馬場町※=0.5 一関市竹山町※=0.5 宮古市川井※=0.5 奥州市前沢※=0.5 宮城県 2 気仙沼市笹が陣※=1.7 涌谷町新町裏=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.4 石巻市桃生町※=1.2 気仙沼市唐桑町※=1.1 登米市中田町=1.0 登米市迫町※=1.0 大崎市田尻※=1.0 栗原市志波姫※=0.9 栗原市若柳※=0.9 登米市南方町※=0.9 栗原市栗駒=0.8 大崎市松山※=0.8 石巻市泉町=0.8 栗原市金成※=0.8 岩沼市桜※=0.7 石巻市北上町※=0.7 大崎市古川三日町=0.6 大崎市古川大崎=0.6 栗原市瀬峰※=0.6 大崎市鹿島台※=0.6 栗原市一迫※=0.6 登米市東和町※=0.6 栗原市清水※=0.6 栗原市築館※=0.6 登米市石越町※=0.5 石巻市雄勝町※=0.5 松島町高城=0.5 青森県 1 階上町道仏※=0.5				
74	14 00 26	茨城県北部 茨城県 福島県 栃木県 千葉県	36° 36.1' N	140° 32.7' E	75km	M: 3.6
		2 水戸市内原町※=1.9 日立市助川小学校※=1.7 大子町池田※=1.7 笠間市石井※=1.5 常陸大宮市山方※=1.5 1 水戸市千波町※=1.4 日立市役所※=1.3 常陸太田市町屋町=1.3 東海村東海※=1.3 常陸大宮市北町※=1.3 土浦市常名=1.2 水戸市栗崎町※=1.1 小美玉市小川※=1.1 小美玉市堅倉※=1.1 水戸市金町=1.1 筑西市門井※=1.1 城里町石塚※=1.0 常陸太田市町田町※=1.0 笠間市中央※=1.0 笠間市笠間※=1.0 石岡市柿岡=1.0 日立市十王町友部※=1.0 かすみがうら市大和田※=1.0 行方市麻生※=1.0 鉾田市汲上※=1.0 ひたちなか市南神敷台※=0.9 稲敷市江戸崎甲※=0.8 ひたちなか市東石川※=0.8 笠間市下郷※=0.8 常陸太田市高柿町※=0.8 桜川市岩瀬※=0.8 桜川市真壁※=0.8 土浦市藤沢※=0.8 城里町徳蔵※=0.6 鉾田市造谷※=0.6 石岡市若宮※=0.6 石岡市八郷※=0.6 茨城鹿嶋市宮中※=0.6 美浦村受領※=0.6 桜川市羽田※=0.5 かすみがうら市上土田※=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 大洗町磯浜町※=0.5 福島県 1 浅川町浅川※=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.8 矢祭町戸塚※=0.6 白河市新白河※=0.5 栃木県 1 栃木那珂川町小川※=1.0 日光市鬼怒川温泉大原※=0.8 宇都宮市中里町※=0.8 茂木町茂木※=0.8 栃木那珂川町馬頭※=0.7 那須烏山市神長=0.6 芳賀町祖母井※=0.5 那須烏山市役所※=0.5 宇都宮市明保野町=0.5 千葉県 1 成田市名古屋=0.6				
75	14 03 16	根室地方北部 北海道	43° 46.6' N	144° 50.9' E	0km	M: 3.0
		1 斜里町本町=0.5				
76	14 03 58	日向灘 宮崎県	31° 35.1' N	131° 36.1' E	33km	M: 3.5
		1 日南市油津=1.1 日南市南郷町南町※=1.1 日南市吾田東※=0.5				
77	14 05 53	浦河沖 北海道	41° 51.5' N	142° 58.8' E	45km	M: 3.9
		1 浦河町潮見=1.2 浦河町築地※=1.0 えりも町えりも岬※=0.7 様似町栄町※=0.6				
78	14 11 59	長野県北部 長野県	36° 42.0' N	138° 24.1' E	11km	M: 2.1
		1 山ノ内町消防署※=1.0 長野高山村高井※=0.7				
79	14 20 27	岩手県沖 岩手県	39° 35.6' N	142° 08.4' E	30km	M: 3.0
		1 山田町大沢※=0.6				
80	15 00 19	奄美大島近海 鹿児島県	27° 20.0' N	129° 36.9' E	38km	M: 4.2
		1 瀬戸内町請島※=1.0 天城町平土野※=0.9 伊仙町伊仙※=0.5				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
81	15 03 21	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 53.4' N	141° 58.3' E	49km	M: 3.6 大船渡市猪川町=0.9 一関市千厩町*=0.7 一関市藤沢町*=0.5 大船渡市大船渡町=0.5 気仙沼市笹が陣*=0.9 大崎市田尻*=0.5
82	15 05 15	宮城県沖 岩手県	38° 53.5' N	141° 58.3' E	48km	M: 2.9 大船渡市猪川町=0.6
83	15 06 56	茨城県北部 茨城県	36° 45.1' N	140° 34.6' E	9km	M: 2.7 常陸太田市大中町*=0.5
84	15 10 26	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 21.9' N	129° 28.8' E	15km	M: 2.0 鹿児島十島村悪石島*=0.7
85	15 10 58	千葉県東方沖 千葉県	35° 25.2' N	140° 29.4' E	56km	M: 3.4 大網白里市大網*=1.5 いすみ市国府台*=1.4 長南町総合グラウンド=1.3 東金市日吉台*=1.1 九十九里町片貝*=1.0 一宮町一宮=1.0 芝山町小池*=0.9 山武市埴谷*=0.9 千葉中央区中央港=0.9 勝浦市墨名=0.9 睦沢町下之郷*=0.9 勝浦市新宮*=0.8 長南町長南*=0.8 千葉緑区おゆみ野*=0.7 山武市蓮沼ニ*=0.7 長柄町桜谷*=0.6 東金市東新宿=0.6 長生村本郷*=0.5 千葉若葉区小倉台*=0.5 山武市松尾町富士見台=0.5
86	15 13 46	四国沖 和歌山県 徳島県 高知県	33° 17.3' N	134° 57.2' E	29km	M: 3.7 日高川町土生*=0.6 牟岐町中村*=0.8 東洋町生見*=0.8
87	15 22 45	和歌山県北部 和歌山県	33° 54.8' N	135° 12.8' E	8km	M: 2.4 御坊市菌=0.7 御坊市湯川*=0.7
88	15 23 23	福島県沖 福島県	37° 18.3' N	141° 36.2' E	42km	M: 3.4 大熊町大川原*=1.3
89	16 04 37	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.4' N	135° 17.0' E	6km	M: 4.2 湯浅町青木*=3.1 日高川町川原河*=2.9 御坊市湯川*=2.7 日高川町土生*=2.6 和歌山広川町広*=2.5 有田川町下津野*=2.5 和歌山日高町高家*=2.3 有田川町中井原*=2.3 由良町里*=2.2 御坊市菌=2.2 有田市箕島=2.1 日高川町高津尾*=2.1 有田市初島町*=2.1 紀美野町下佐々*=1.9 みなべ町土井=1.9 田辺市本宮町本宮*=1.9 海南市下津*=1.8 和歌山美浜町和田*=1.7 有田川町清水*=1.6 和歌山市男野芝丁=1.5 田辺市龍神村西*=1.5 1 田辺市中辺路町近露=1.4 和歌山市一番丁*=1.3 新宮市熊野川町日足*=1.3 紀の川市貴志川町神戸*=1.2 田辺市中辺路町栗栖川*=1.2 紀美野町神野市場*=1.1 みなべ町芝*=1.1 橋本市東家*=1.0 紀の川市粉河=1.0 海南市南赤坂*=1.0 紀の川市桃山町元*=1.0 かつらぎ町丁ノ町*=0.9 上富田町朝来*=0.8 串本町串本*=0.8 古座川町高池=0.8 新宮市新宮=0.7 橋本市高野口町名倉*=0.7 白浜町日置*=0.7 高野町役場*=0.7 紀の川市那賀総合センター*=0.7 田辺市鮎川*=0.7 田辺市東山*=0.7 岩出市西野*=0.6 和歌山印南町印南*=0.6 三重県 1 熊野市紀和町板屋*=1.3 三重紀北町相賀*=1.2 紀宝町神内*=0.9 三重大紀町錦*=0.8 三重紀北町十須=0.8 尾鷲市南浦*=0.8 尾鷲市南陽町=0.7 大台町江馬*=0.6 尾鷲市中央町*=0.6 三重紀北町東長島*=0.5 津市美杉町八知*=0.5 三重御浜町阿田和*=0.5 大阪府 1 大阪岬町深日*=1.2 泉南市男里*=1.2 阪南市尾崎町*=0.8 千早赤阪村水分*=0.7 忠岡町忠岡東*=0.7 熊取町野田*=0.5 富田林市高辺台*=0.5 兵庫県 1 淡路市志筑*=0.6 加古川市加古川町=0.6 洲本市物部=0.6 淡路市郡家*=0.6 たつの市御津町*=0.5 淡路市富島=0.5 明石市中崎=0.5 奈良県 1 十津川村小原*=1.4 天川村沢谷*=1.1 下北山村寺垣内*=1.0 高取町観覚寺*=0.9 明日香村橘*=0.9 広陵町南郷*=0.9 桜井市初瀬=0.9 田原本町役場*=0.8 宇陀市大宇陀迫間*=0.8 天川村洞川=0.8 野迫川村北股*=0.7 奈良川上村迫*=0.7 五條市岡口*=0.7 吉野町上市*=0.7 御所市役所*=0.7 上北山村河合*=0.6 大和高田市大中*=0.6 五條市大塔町辻堂*=0.5 三宅町伴堂*=0.5 葛城市柿本*=0.5 御杖村菅野*=0.5 王寺町王寺*=0.5 桜井市栗殿*=0.5 徳島県 1 つるぎ町貞光*=1.3 美馬市木屋平*=1.0 牟岐町中村*=1.0 那賀町和食*=0.9 阿南市山口町*=0.8 美波町西の地*=0.6 香川県 1 東かがわ市西村=1.0 土庄町淵崎=1.0 さぬき市長尾総合公園*=0.8 小豆島町池田*=0.8 高知県 1 東洋町生見*=0.6
90	16 11 34	種子島近海 鹿児島県	30° 03.5' N	130° 28.6' E	52km	M: 4.1 屋久島町尾之間*=1.8 1 鹿児島十島村口之島出張所*=1.4 南種子町中之上*=1.4 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.2 屋久島町宮之浦*=1.2 屋久島町平内=1.1 南種子町西之*=0.9 屋久島町小瀬田=0.8 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.6
91	16 13 51	千葉県東方沖 千葉県	35° 41.4' N	140° 45.2' E	47km	M: 3.4 東金市日吉台*=0.7
92	16 16 21	岐阜県飛騨地方 岐阜県	36° 02.4' N	137° 31.7' E	6km	M: 2.1 高山市高根町*=1.1

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
93	17 09 22	能登半島沖 石川県 2 志賀町香能*=2.2	37° 08.1' N	136° 39.0' E	9km	M: 3.2
94	17 12 27	神奈川県西部 神奈川県 2 中井町比奈窪*=1.6 1 秦野市平沢*=1.1 清川村煤ヶ谷*=1.1 平塚市浅間町*=0.9 神奈川大井町金子*=0.8 松田町松田惣領*=0.8 南足柄市関本*=0.8 厚木市中町*=0.7 大磯町月京*=0.6	35° 23.7' N	139° 09.6' E	12km	M: 2.8
95	17 13 09	薩摩半島西方沖 鹿児島県 3 南さつま市金峰町尾下*=2.6 2 大崎町仮宿*=2.4 鹿児島市新栄町=2.2 錦江町田代支所*=2.1 曾於市大隅町中之内*=2.0 鹿児島市札元*=1.9 鹿児島市喜入町*=1.9 鹿児島市串良町岡崎*=1.8 錦江町田代麓=1.8 いちき串木野市湊町*=1.8 鹿児島市吾平町麓*=1.8 肝付町新富*=1.8 南さつま市加世田川畑*=1.7 肝付町北方*=1.7 志布志市志布志町志布志=1.6 中種子町野間*=1.6 1 鹿児島市桜島赤水新島*=1.4 鹿児島市上谷口*=1.4 さつま町神子*=1.4 鹿児島市輝北町上百引*=1.4 垂水市田神*=1.4 鹿児島市東郡元=1.3 いちき串木野市緑町*=1.3 南九州市知覧町郡*=1.3 錦江町城元*=1.3 南種子町中之上*=1.3 東串良町川西*=1.2 南大隅町佐多伊座敷*=1.2 志布志市有明町野井倉*=1.2 日置市伊集院町郡*=1.1 南大隅町根占*=1.1 曾於市末吉町二之方*=1.1 南さつま市大浦町*=1.1 西之表市住吉=1.1 西之表市西之表=1.1 三島村竹島*=1.1 南種子町西之*=1.1 屋久島町小瀬田=1.0 始良市蒲生町北*=0.9 霧島市国分中央*=0.9 霧島市福山町牧之原*=0.9 南九州市川辺町平山*=0.9 枕崎市高見町=0.8 屋久島町平内=0.8 屋久島町尾之間*=0.8 屋久島町宮之浦*=0.8 西之表市役所*=0.7 指宿市山川新生町=0.7 鹿児島空港=0.6 鹿児島市下福元=0.5 宮崎県 2 串間市役所*=2.4 日南市南郷町南町*=1.9 日南市油津=1.9 都城市高崎町大牟田*=1.9 宮崎市高岡町内山*=1.8 日南市中央通*=1.7 高原町西麓*=1.7 串間市都井*=1.7 宮崎市松橋*=1.7 都城市姫城町*=1.6 都城市菖蒲原=1.6 日南市吾田東*=1.5 1 西都市上の宮*=1.4 小林市野尻町東麓*=1.4 宮崎美郷町田代*=1.3 延岡市北川町川内名白石*=1.3 都城市山之口町花木*=1.2 延岡市北方町総合支所*=1.2 宮崎市霧島=1.2 日南市北郷町郷之原*=1.2 川南町川南*=1.1 小林市真方=1.1 三股町五本松*=1.1 国富町本庄*=1.1 高鍋町上江*=0.9 えびの市加久藤*=0.8 門川町平城東*=0.8 宮崎都農町役場*=0.8 串間市奈留=0.7 都城市山田町山田*=0.7 椎葉村総合運動公園*=0.7 高千穂町三田井=0.7 新富町上富田=0.7 延岡市天神小路=0.6 綾町南保健健康センター*=0.6 香川県 1 土庄町淵崎=0.8 観音寺市坂本町=0.5 愛媛県 1 宇和島市津島町*=1.0 愛南町船越*=0.9 宇和島市丸穂*=0.8 愛南町城辺*=0.7 愛南町一本松*=0.7 愛南町柏*=0.6 高知県 1 宿毛市桜町*=1.1 黒潮町佐賀*=0.9 高知市丸ノ内*=0.7 宿毛市片島=0.7 佐賀県 1 神埼市千代田*=0.6 熊本県 1 八代市平山新町=0.9 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=1.4	31° 06.5' N	130° 21.6' E	164km	M: 5.2
96	17 22 11	茨城県南部 栃木県 4 宇都宮市中里町*=3.6 壬生町壬生甲*=3.6 3 宇都宮市明保野町=3.2 栃木市旭町=3.0 足利市大正町*=2.9 栃木市岩舟町静*=2.8 下野市笹原*=2.8 真岡市田町*=2.7 茂木町茂木*=2.7 益子町益子=2.6 高根沢町石末*=2.6 真岡市石島*=2.6 鹿沼市晃望台*=2.5 2 宇都宮市旭*=2.4 栃木市西方町本城*=2.3 真岡市荒町*=2.3 芳賀町祖母井*=2.3 鹿沼市今宮町*=2.2 宇都宮市中岡本町*=2.2 栃木市藤岡町藤岡*=2.2 佐野市高砂町*=2.1 佐野市田沼町*=2.1 日光市鬼怒川温泉大原*=2.1 栃木市大平町富田*=2.1 日光市藤原庁舎*=2.1 野木町丸林*=2.1 栃木那珂川町馬頭*=2.1 栃木さくら市喜連川*=2.0 栃木市万町*=2.0 栃木那珂川町小川*=1.9 下野市田中*=1.9 下野市大松山*=1.9 佐野市中町*=1.9 佐野市葛生東*=1.9 日光市足尾町通洞*=1.9 大田原市湯津上*=1.9 小山市中央町*=1.9 宇都宮市塙田*=1.9 那須烏山市大金*=1.8 栃木さくら市氏家*=1.8 鹿沼市口栗野*=1.8 日光市芹沼*=1.7 日光市黒部*=1.7 市貝町市塙*=1.7 日光市足尾町中才*=1.7 日光市御幸町*=1.6 那須塩原市塩原庁舎*=1.6 日光市瀬川=1.6 上三川町しらさぎ*=1.6 茂木町北高岡矢場*=1.5 栃木市都賀町家中*=1.5 那須烏山市役所*=1.5 1 塩谷町玉生*=1.3 那須塩原市あたご町*=1.3 日光市湯元*=1.2 大田原市本町*=1.2 那須町寺子*=1.2 那須塩原市共壘社*=1.1 大田原市黒羽田町=1.1 矢板市本町*=1.1 日光市今市本町*=0.9 那須塩原市鍋掛*=0.8 那須塩原市中塩原*=0.7 日光市中宮祠=0.7 茨城県 3 桜川市岩瀬*=2.8 茨城古河市仁連*=2.8 筑西市門井*=2.7 常陸大宮市野口*=2.6 筑西市二本成*=2.5 桜川市羽田*=2.5 2 水戸市内原町*=2.4 笠間市石井*=2.4 笠間市中央*=2.4 筑西市舟生=2.4 坂東市山*=2.3 笠間市笠間*=2.3 桜川市真壁*=2.3 大子町池田*=2.3 東海村東海*=2.2 下妻市本城町*=2.1 境町旭町*=2.0 城里町石塚*=2.0 坂東市役所*=2.0 城里町阿波山*=2.0 城里町徳蔵*=2.0 日立市助川小学校*=2.0 坂東市馬立*=1.9 土浦市常名=1.9 常陸大宮市北町*=1.9 常陸大宮市山方*=1.9 石岡市柿岡=1.8 常陸大宮市高部*=1.8 筑西市海老ヶ島*=1.8 笠間市下郷*=1.8 八千代町菅谷*=1.7 結城市中央町*=1.7 常総市新石下*=1.7 小美玉市堅倉*=1.7 石岡市八郷*=1.6 常陸太田市大中町*=1.6 茨城古河市下大野*=1.6 つくば市研究学園*=1.6 五霞町小福田*=1.6 かすみがうら市上土田*=1.6 常陸太田市町屋町=1.5 つくば市天王台*=1.5 小美玉市小川*=1.5 常陸太田市高柿町*=1.5 水戸市金町=1.5 守谷市大柏*=1.5 坂東市岩井=1.5 水戸市千波町*=1.5 石岡市若宮*=1.5 1 日立市十王町友部*=1.4 土浦市藤沢*=1.4 石岡市石岡*=1.4 取手市寺田*=1.4 つくば市小茎*=1.4 かすみがうら市大和田*=1.4 茨城町小堤*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.3 つくばみらい市福田*=1.2	36° 14.2' N	140° 06.3' E	54km	M: 4.2

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸大宮市上小瀬＊=1.2 土浦市田中＊=1.2 茨城古河市長谷町＊=1.2 水戸市栗崎町＊=1.2 日立市役所＊=1.2 常陸太田市金井町＊=1.2 那珂市瓜連＊=1.1 常陸太田市町田町＊=1.1 高萩市安良川＊=1.1 美浦村受領＊=1.1 ひたちなか市南神敷台＊=1.1 稲敷市結佐＊=1.1 ひたちなか市東石川＊=1.1 行方市玉造＊=1.1 那珂市福田＊=1.1 小美玉市上玉里＊=1.0 北茨城市磯原町＊=1.0 常総市水海道諏訪町＊=1.0 下妻市鬼怒＊=1.0 常陸大宮市中富町=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 北茨城市中郷町＊=0.9 鉾田市汲上＊=0.9 鉾田市造谷＊=0.9 つくばみらい市加藤＊=0.9 稲敷市伊佐津＊=0.9 茨城鹿嶋市宮中＊=0.8 行方市麻生＊=0.8 龍ヶ崎市役所＊=0.8 大洗町磯浜町＊=0.8 高萩市本町＊=0.7 牛久市中央＊=0.7 鉾田市鉾田=0.7 阿見町中央＊=0.6 稲敷市役所＊=0.6 稲敷市須賀津＊=0.5 取手市藤代＊=0.5 埼玉県 3 東松山市松葉町＊=2.5 2 熊谷市江南＊=2.1 羽生市東＊=2.1 滑川町福田＊=2.1 嵐山町杉山＊=1.9 春日部市粕壁＊=1.9 春日部市金崎＊=1.9 さいたま岩槻区本丸＊=1.9 久喜市下早見=1.8 加須市北川辺＊=1.7 東松山市市ノ川＊=1.7 さいたま大宮区大門＊=1.7 宮代町笠原＊=1.6 加須市大利根＊=1.5 久喜市鷲宮＊=1.5 1 桶川市泉＊=1.4 幸手市東＊=1.4 熊谷市大里＊=1.3 行田市本丸＊=1.3 鴻巣市川里＊=1.3 久喜市青葉＊=1.3 上尾市本町＊=1.3 北本市本町＊=1.3 さいたま北区宮原＊=1.3 加須市三俣＊=1.2 深谷市仲町＊=1.2 埼玉美里町木部＊=1.2 ときがわ町桃木＊=1.2 春日部市谷原新田＊=1.2 さいたま見沼区堀崎＊=1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 長瀨町野上下郷＊=1.2 蓮田市黒浜＊=1.1 さいたま西区指扇＊=1.1 白岡市千駄野＊=1.1 和光市広沢＊=1.0 川島町下八ツ林＊=1.0 熊谷市桜町=1.0 鴻巣市中央＊=1.0 吉見町下細谷＊=1.0 本庄市児玉町=0.9 鴻巣市吹上富士見＊=0.9 さいたま南区別所＊=0.9 秩父市近戸町＊=0.9 久喜市菖蒲＊=0.9 久喜市栗橋＊=0.9 小川町大塚＊=0.9 行田市南河原＊=0.9 加須市騎西＊=0.9 越谷市越ヶ谷＊=0.8 朝霞市本町＊=0.8 志木市中宗岡＊=0.8 新座市野火止＊=0.8 深谷市花園＊=0.8 熊谷市宮町＊=0.8 鳩山町大豆戸=0.8 熊谷市妻沼＊=0.8 さいたま大宮区天沼町＊=0.7 さいたま中央区下落合＊=0.7 秩父市上町=0.7 長瀨町本野上＊=0.7 八潮市中央＊=0.7 吉川市きよみ野＊=0.7 伊奈町中央＊=0.7 皆野町皆野＊=0.6 埼玉神川町植竹＊=0.6 埼玉三芳町藤久保＊=0.6 越生町越生＊=0.6 松伏町松伏＊=0.6 ときがわ町玉川＊=0.6 蕨市中央＊=0.6 さいたま桜区道場＊=0.6 深谷市普濟寺＊=0.6 さいたま緑区中尾＊=0.5 富士見市鶴馬＊=0.5 三郷市中央＊=0.5 坂戸市千代田＊=0.5 狭山市入間川＊=0.5 東秩父村御堂＊=0.5 毛呂山町中央＊=0.5 福島県 2 白河市表郷＊=2.4 棚倉町棚倉中居野=1.9 矢祭町東館＊=1.9 白河市新白河＊=1.9 玉川村小高＊=1.8 白河市大信＊=1.6 浅川町浅川＊=1.5 檜枝岐村上河原＊=1.5 白河市東＊=1.5 1 矢祭町戸塚＊=1.4 石川町長久保＊=1.4 田村市都路町＊=1.3 鏡石町不時沼＊=1.3 天栄村湯本支所＊=1.3 白河市郭内=1.3 鮫川村赤坂中野＊=1.3 須賀川市岩瀬支所＊=1.3 泉崎村泉崎＊=1.2 大熊町大川原＊=1.2 西郷村熊倉＊=1.2 いわき市小名浜=1.1 いわき市三和町=1.1 いわき市錦町＊=1.1 川内村上川内早渡＊=1.1 小野町中通＊=1.1 浪江町幾世橋=1.1 葛尾村落合落合＊=1.0 須賀川市八幡山＊=1.0 小野町小野新町＊=1.0 田村市船引町=1.0 古殿町松川横川=1.0 古殿町松川新桑原＊=1.0 檜葉町北田＊=0.9 本宮市本宮＊=0.9 田村市常葉町＊=0.9 須賀川市八幡町＊=0.8 塙町塙＊=0.8 南会津町松戸原＊=0.8 双葉町長塚＊=0.7 福島広野町下北迫大谷地原＊=0.7 二本松市油井＊=0.7 二本松市針道＊=0.7 郡山市開成＊=0.7 下郷町塩生＊=0.6 南会津町田島=0.6 郡山市朝日=0.6 天栄村下松本＊=0.6 川俣町五百田＊=0.6 飯館村伊丹沢＊=0.6 南会津町滝原＊=0.5 群馬県 2 邑楽町中野＊=2.2 桐生市元宿町＊=2.1 桐生市新里町＊=2.1 館林市上三林町＊=2.1 大泉町日の出＊=2.1 渋川市赤城町＊=2.0 板倉町板倉=1.9 片品村鎌田＊=1.8 太田市西本町＊=1.8 太田市大原町＊=1.8 群馬明和町新里＊=1.7 桐生市黒保根町＊=1.7 太田市浜町＊=1.7 みどり市大間々町＊=1.6 千代田町赤岩＊=1.5 伊勢崎市西久保町＊=1.5 伊勢崎市東町＊=1.5 1 前橋市粕川町＊=1.4 前橋市富士見町＊=1.4 みどり市笠懸町＊=1.4 沼田市西倉内町=1.3 前橋市昭和町=1.3 前橋市堀越町＊=1.3 伊勢崎市今泉町＊=1.3 渋川市吹屋＊=1.3 みどり市東町＊=1.3 沼田市下久屋町＊=1.2 高崎市高松町＊=1.2 桐生市錦町=1.2 前橋市鼻毛石町＊=1.1 館林市城町＊=1.1 榛東村新井＊=1.1 渋川市伊香保町＊=1.0 沼田市白沢町＊=1.0 みなかみ町鹿野沢＊=1.0 太田市新田金井町＊=0.9 前橋市大手町＊=0.9 沼田市尾瀬高等学校=0.9 東吾妻町本宿＊=0.8 伊勢崎市境＊=0.8 太田市粕川町＊=0.8 神流町生利＊=0.8 高崎市倉沢町＊=0.8 高崎市吉井町吉井川＊=0.7 高崎市足門町＊=0.7 富岡市七日市=0.6 東吾妻町奥田＊=0.6 吉岡町下野田＊=0.6 甘楽町小幡＊=0.6 前橋市駒形町＊=0.6 群馬昭和村糸井＊=0.5 渋川市石原＊=0.5 千葉県 2 野田市鶴奉＊=1.7 野田市東宝珠花＊=1.6 1 市川市大町＊=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.4 柏市旭町=1.2 千葉花見川区花島町＊=1.0 成田国際空港=1.0 白井市復＊=1.0 神崎町神崎本宿＊=0.9 芝山町小池＊=0.9 香取市佐原諏訪台＊=0.9 香取市役所＊=0.9 千葉稲毛区園生町＊=0.9 八千代市大和田新田＊=0.9 成田市名古屋=0.8 習志野市鷺沼＊=0.8 柏市柏＊=0.8 柏市大島田＊=0.8 印西市大森＊=0.8 浦安市日の出=0.7 印西市美瀬＊=0.7 栄町安食台＊=0.7 香取市佐原平田=0.7 香取市仁良＊=0.7 山武市埴谷＊=0.7 船橋市湊町＊=0.7 千葉美浜区稲毛海岸＊=0.6 香取市岩部＊=0.5 我孫子市我孫子＊=0.5 市川市本行徳＊=0.5 東京都 1 東京杉並区高井戸＊=1.3 東京練馬区光が丘＊=1.3 調布市西つつじヶ丘＊=1.2 東京中野区江古田＊=1.1 東京文京区大塚＊=1.0 東京練馬区豊玉北＊=1.0 東京中野区中野＊=0.9 東京杉並区桃井＊=0.9 東京江戸川区中央=0.9 東京千代田区大手町=0.8 東京新宿区上落合＊=0.8 東京世田谷区三軒茶屋＊=0.8 東京板橋区相生町＊=0.8 西東京市中町＊=0.8 東京世田谷区世田谷＊=0.7 東京渋谷区本町＊=0.7 東京足立区伊興＊=0.7 国分寺市泉町＊=0.7 東京板橋区高島平＊=0.6 東京練馬区東大泉＊=0.6 東京足立区神明南＊=0.6 東大和市中央＊=0.6 東京北区西ヶ原＊=0.5 東京中央区勝どき＊=0.5 東京葛飾区立石＊=0.5 日野市神明＊=0.5				
97	18 00 38	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町＊=1.5 1 珠洲市大谷町＊=1.4 珠洲市三崎町=1.2	37° 30.7' N	137° 15.2' E	10km	M: 3.3

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
98	18 19 04	茨城県北部 茨城県 1 高萩市安良川※=0.5	36° 43.2' N	140° 37.5' E	7km	M: 2.5
99	19 06 42	島根県東部 島取県 1 米子市東町※=0.8 米子市博労町=0.6 境港市東本町=0.6 島根県 1 安来市安来町※=0.9 松江市東出雲町揖屋※=0.8 安来市伯太町東母里※=0.5	35° 26.3' N	133° 15.6' E	10km	M: 2.6
100	19 18 54	青森県津軽北部 青森県 2 五所川原市栄町=2.0 藤崎町西豊田※=1.6 1 五所川原市敷島町※=1.4 鶴田町鶴田※=1.4 つがる市森田町※=1.4 弘前市弥生=1.3 田舎館村田舎館※=1.3 つがる市柏※=1.2 弘前市城東中央※=1.1 青森市浪岡※=1.1 つがる市木造※=1.0 藤崎町水木※=1.0 板柳町板柳※=1.0 弘前市賀田※=0.8 黒石市市ノ町※=0.8 つがる市稲垣町※=0.8 五所川原市金木町※=0.8 鯉ヶ沢町舞戸町鳴戸=0.7 平川市柏木町※=0.7 弘前市和田町=0.6	40° 41.6' N	140° 28.2' E	14km	M: 3.1
101	20 00 06	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能※=1.3 七尾市能登島向田町※=0.8 かほく市高松※=0.7	36° 55.2' N	136° 20.8' E	13km	M: 3.8
102	20 08 11	陸奥湾 青森県 1 横浜町林ノ脇※=1.2 平内町小湊=1.0 東通村砂子又沢内※=0.9 平内町東田沢※=0.8 横浜町寺下※=0.5	41° 02.0' N	141° 04.3' E	9km	M: 3.3
103	20 11 51	日向灘 宮崎県 1 宮崎市松橋※=0.8	31° 31.7' N	131° 51.9' E	26km	M: 3.7
104	20 12 39	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能※=1.5	36° 56.3' N	136° 24.8' E	12km	M: 3.6
105	20 18 10	長野県中部 長野県 1 松本市丸の内※=1.0 松本市安曇※=0.6	36° 14.0' N	137° 54.6' E	9km	M: 2.8
106	21 03 58	八丈島東方沖 東京都 1 八丈町富士グラウンド※=0.9 八丈町三根=0.6	33° 19.6' N	140° 53.1' E	54km	M: 4.6
107	21 04 16	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校※=0.8	36° 29.9' N	140° 45.0' E	18km	M: 2.9
108	21 05 00	新潟県上中越沖 新潟県 1 上越市木田※=0.5	37° 23.9' N	138° 06.1' E	28km	M: 3.2
109	21 08 06	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.5	37° 29.8' N	141° 18.6' E	30km	M: 3.2
110	21 12 58	茨城県南部 茨城県 1 筑西市門井※=0.6 常陸大宮市北町※=0.6 笠間市笠間※=0.5 栃木県 1 栃木市旭町=0.7 下野市田中※=0.7 下野市笹原※=0.7 壬生町壬生甲※=0.6	36° 05.2' N	139° 53.1' E	47km	M: 3.0
111	21 17 01	石川県能登地方 石川県 1 志賀町香能※=0.5	37° 10.7' N	136° 44.1' E	7km	M: 2.6
112	21 19 48	大隅半島東方沖 宮崎県 1 日南市油津=0.8	31° 23.9' N	131° 45.7' E	23km	M: 3.5
113	22 02 06	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能※=0.8	37° 00.6' N	136° 23.4' E	11km	M: 3.6
114	22 16 55	鹿児島県薩摩地方 高知県 2 宿毛市桜町※=1.8 1 宿毛市片島=1.1 黒潮町佐賀※=1.1 高知市丸ノ内※=0.9 高知市本町=0.9 大月町弘見※=0.8 熊本県 2 産山村山鹿※=1.5 1 山都町大平※=1.1 あさぎり町免田東※=1.1 熊本高森町高森※=1.0 多良木町上球磨消防署※=0.9 芦北町芦北=0.9 多良木町多良木=0.8 熊本美里町永富※=0.8 上天草市大矢野町=0.8 人吉市西間下町=0.7 山都町浜町※=0.6 水上村岩野※=0.6 人吉市蟹作町※=0.6 大分県 2 佐伯市蒲江蒲江浦=1.8 竹田市直入町※=1.5 1 豊後大野市三重町=1.4 豊後大野市清川町※=1.4 佐伯市宇目※=1.3 佐伯市弥生※=1.2 佐伯市春日町※=1.2 津久見市宮本町※=1.2 佐伯市上浦※=1.2 大分市新春日町※=1.1 大分市佐賀間※=1.1 豊後大野市緒方町※=1.1 竹田市荻町※=1.1 臼杵市臼杵※=1.0 豊後大野市千歳町※=1.0 由布市挾間町※=0.9 由布市庄内町※=0.9 佐伯市米水津※=0.9 佐伯市鶴見※=0.9 国東市田深※=0.8 豊後大野市大野町※=0.7 豊後大野市大飼町犬飼※=0.7 津久見市立花町※=0.7 佐伯市直川※=0.7 国東市鶴川=0.6 竹田市会々※=0.6 佐伯市蒲江猪串浦=0.6 大分市野津原※=0.6 豊後大野市大飼町黒松※=0.5 別府市上野口町※=0.5 大分市舞鶴町※=0.5 竹田市竹田小学校※=0.5 竹田市直入小学校※=0.5 宮崎県 2 延岡市北川町川内名白石※=2.4 宮崎市松橋※=2.4 延岡市北方町総合支所※=2.3 宮崎美郷町田代※=2.2 西都市上の宮※=2.2 門川町平城東※=2.1 高千穂町三田井=2.0 宮崎市田野町体育館※=2.0	31° 55.4' N	130° 43.9' E	171km	M: 4.7

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		串間市役所＊=2.0 川南町川南＊=1.9 宮崎市高岡町内山＊=1.8 宮崎都農町役場＊=1.8 国富町本庄＊=1.8 都城市高崎町大牟田＊=1.8 延岡市北浦町古江＊=1.7 西都市聖陵町＊=1.7 高鍋町上江＊=1.6 日南市南郷町南町＊=1.6 小林市真方=1.6 小林市野尻町東麓＊=1.6 宮崎市霧島=1.6 日南市中央通＊=1.5 延岡市天神小路=1.5 1 延岡市東本小路＊=1.4 新富町上富田=1.4 椎葉村下福良＊=1.3 綾町南俣健康センター＊=1.3 都城市姫城町＊=1.3 椎葉村総合運動公園＊=1.2 宮崎市佐土原町下田島＊=1.2 綾町役場＊=1.2 小林市中原＊=1.2 日向市大王谷運動公園=1.1 高千穂町寺迫＊=1.1 日南市油津=1.1 日南市北郷町郷之原＊=1.1 都城市山之口町花木＊=1.1 木城町高城＊=1.0 串間市奈留=1.0 諸塚村家代＊=1.0 延岡市北川町総合支所＊=1.0 都城市山田町山田＊=1.0 日之影町七折＊=1.0 宮崎市清武町船引＊=1.0 都城市菖蒲原=0.9 三股町五本松＊=0.9 日向市東郷町山陰＊=0.9 日南市吾田東＊=0.9 延岡市北方総合運動公園=0.8 宮崎美郷町宇納間＊=0.8 五ヶ瀬町三ヶ所＊=0.6 日向市亀崎=0.6 宮崎都農町川北=0.5 鹿児島県 2 志布志市志布志町志布志=2.0 大崎町仮宿＊=1.6 1 鹿屋市串良町岡崎＊=1.2 錦江町田代支所＊=1.1 肝付町北方＊=1.1 霧島市福山町牧之原＊=1.0 鹿屋市新栄町=0.9 錦江町田代麓=0.9 曾於市大隅町中之内＊=0.8 霧島市国分中央＊=0.7 鹿屋市吾平町麓＊=0.7 曾於市末吉町二之方＊=0.7 鹿児島空港=0.6 肝付町新富＊=0.6 伊佐市大口鳥巣＊=0.5 岡山県 1 矢掛町矢掛＊=0.5 岡山南区片岡＊=0.5 愛媛県 1 愛南町船越＊=1.1 大洲市肱川町＊=1.0 西条市丹原町鞍瀬=0.9 西予市宇和町＊=0.8 西予市明浜町＊=0.8 宇和島市丸穂＊=0.7 愛南町柏＊=0.7 愛南町城辺＊=0.7 宇和島市三間町＊=0.6 愛南町一本松＊=0.6 宇和島市吉田町＊=0.5				
115	22 19 15	富山県東部 富山県 岐阜県	36° 28.8' N	137° 26.7' E	7km	M: 3.0
		1 立山町芦峯寺＊=1.0 立山町吉峰=0.7 1 飛騨市神岡町東町＊=1.0 飛騨市神岡町殿=0.8 高山市奥飛騨温泉郷栴尾＊=0.5				
116	23 09 57	日高地方中部 北海道	42° 32.0' N	142° 36.6' E	33km	M: 3.7
		1 新冠町北星町＊=1.2 むかわ町穂別＊=0.8 日高地方日高町門別＊=0.7 新ひだか町静内山手町=0.7 千歳市支笏湖温泉＊=0.6 新ひだか町静内御幸町＊=0.6 平取町振内＊=0.5 白老町竹浦=0.5				
117	23 14 48	富山県西部 岐阜県	36° 18.4' N	137° 00.3' E	5km	M: 1.7
		1 飛騨市河合町元田＊=0.9				
118	23 17 14	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 05.7' N	141° 52.3' E	97km	M: 3.7
		1 八戸市湊町=0.7 八戸市内丸＊=0.7 青森南部町苔米地＊=0.6 1 遠野市青笹町＊=0.6				
119	24 06 55	島根県西部 島根県	34° 40.1' N	131° 58.7' E	12km	M: 3.8
		3 益田市美都町都茂＊=2.8 浜田市三隅町三隅＊=2.5 2 邑南町瑞穂支所＊=2.3 益田市常盤町＊=1.9 邑南町淀原＊=1.5 1 邑南町下口羽＊=1.3 吉賀町柿木村柿木＊=1.2 津和野町枕瀬＊=1.1 川本町川本＊=1.1 益田市水分町＊=0.8 島根美郷町都賀本郷＊=0.7 浜田市殿町＊=0.7 江津市江津町＊=0.7 益田市匹見町匹見＊=0.6 津和野町後田＊=0.5 広島県 2 北広島町川小田＊=1.6 1 安芸高田市甲田町＊=1.1 北広島町大朝＊=0.9 安芸高田市高宮町＊=0.9 安芸太田町中筒賀＊=0.9 三原市久井町＊=0.8 広島三次市三次町＊=0.8 安芸太田町戸河内＊=0.7 大竹市小方＊=0.7 広島三次市十日市中=0.7 広島西区己斐＊=0.6 北広島町有田=0.6 安芸太田町加計＊=0.6 安芸高田市向原町＊=0.5 廿日市市大野＊=0.5 廿日市市吉和＊=0.5 北広島町都志見=0.5 山口県 2 萩市下田万＊=1.5 1 萩市須佐＊=1.0 萩市川上＊=0.5 岩国市本郷町本郷＊=0.5 愛媛県 1 今治市菊間町＊=1.3				
120	24 07 03	石川県西方沖 石川県	36° 56.9' N	136° 25.5' E	12km	M: 3.7
		2 志賀町香能＊=1.5 1 津幡町加賀爪=0.7				
121	24 07 06	陸奥湾 青森県	41° 02.6' N	141° 03.9' E	10km	M: 3.1
		1 平内町小湊=0.6 佐井村長後＊=0.5				
122	24 07 11	石川県西方沖 石川県	36° 56.7' N	136° 25.3' E	12km	M: 4.4
		3 志賀町香能＊=2.9 2 かほく市浜北＊=2.1 津幡町加賀爪=2.0 宝達志水町子浦＊=1.9 かほく市宇野気＊=1.9 宝達志水町今浜＊=1.8 羽咋市柳田町=1.5 中能登町能登部下＊=1.5 1 志賀町末吉千古＊=1.4 かほく市高松＊=1.4 輪島市門前町走出＊=1.3 七尾市能登島向田町＊=1.2 輪島市鳳至町=1.1 中能登町末坂＊=1.1 中能登町井田＊=1.1 内灘町大学＊=1.1 七尾市本府中町=1.1 志賀町富来領家町=1.0 七尾市中島町中島＊=0.9 能登町松波＊=0.9 七尾市垣吉町＊=0.8 加賀市大聖寺南町＊=0.7 穴水町大町＊=0.7 能美市来丸町＊=0.7 小松市小馬出町=0.6 野々市市三納＊=0.6 七尾市袖ヶ江町＊=0.6 金沢市弥生＊=0.5 加賀市直下町=0.5 富山県 2 氷見市加納＊=1.8 小矢部市泉町=1.5 1 高岡市広小路＊=1.4 射水市二口＊=1.4 富山市新桜町＊=1.3 射水市本町＊=1.2 射水市久々湊＊=1.2 立山町吉峰=1.0 射水市橋下条＊=1.0 高岡市伏木=1.0 射水市加茂中部＊=1.0 高岡市福岡町＊=0.8 富山朝日町道下=0.7 富山市婦中町笹倉＊=0.7 舟橋村仏生寺＊=0.7 富山市石坂=0.7 南砺市井波＊=0.6 富山市今泉＊=0.6 立山町芦峯寺＊=0.5 富山市八尾町福島=0.5 南砺市荒木＊=0.5				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		新潟県 1 上越市安塚区安塚※=0.5 福井県 1 永平寺町松岡春日※=0.8 越前町織田※=0.8 福井市豊島=0.7 越前町江波※=0.7 越前町西田中※=0.7 福井坂井市三国町中央※=0.6 福井市原目町※=0.5 福井市小羽町※=0.5 福井坂井市坂井町下新庄※=0.5 福井市蒲生町※=0.5 岐阜県 1 高山市上宝町本郷※=0.8 飛騨市河合町元田※=0.7 高山市奥飛騨温泉郷栃尾※=0.5				
123	24 11 30	石川県能登地方 石川県 1 志賀町香能※=0.9	37° 10.1' N	136° 41.0' E	3km	M: 1.9
124	24 23 18	長野県中部 長野県 2 朝日村役場※=1.8 1 山形村役場※=1.0	36° 07.2' N	137° 51.0' E	4km	M: 2.8
125	25 08 23	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝※=1.3 郡上市明宝※=1.3 郡上市大和町※=0.7 下呂市馬瀬※=0.6 郡上市白鳥町白鳥※=0.6 郡上市八幡町旭※=0.5	35° 52.1' N	136° 55.9' E	9km	M: 3.1
126	25 16 32	岩手県内陸北部 岩手県 1 西和賀町沢内川舟※=0.5	39° 32.2' N	141° 01.0' E	11km	M: 2.5
127	25 20 06	奄美大島北西沖 鹿児島県 1 天城町平土野※=1.2	28° 07.3' N	128° 05.4' E	17km	M: 4.2
128	26 19 01	釧路地方中南部 北海道 2 根室市厚床※=1.5 1 浜中町茶内※=1.1 浜中町湯沸=0.8 別海町西春別※=0.6 別海町常盤=0.5 標茶町塘路※=0.5	43° 07.1' N	144° 57.9' E	71km	M: 3.5
129	26 22 17	奄美大島北西沖 鹿児島県 1 天城町平土野※=0.6	28° 06.8' N	128° 05.2' E	7km	M: 4.1
130	27 04 52	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校※=0.6	36° 29.4' N	141° 10.1' E	39km	M: 3.5
131	27 19 14	山梨県東部・富士五湖 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.5	35° 28.6' N	138° 59.3' E	20km	M: 2.6
132	27 20 47	奄美大島北西沖 鹿児島県 2 天城町平土野※=1.9 1 瀬戸内町与路島※=0.7 天城町当部=0.7	28° 07.7' N	128° 04.7' E	9km	M: 4.5
133	27 21 47	千島列島 北海道 2 根室市落石東※=2.3 別海町常盤=1.9 標津町北2条※=1.9 標茶町塘路※=1.7 根室市厚床※=1.6 別海町本別海※=1.6 根室市瑤瑤瑠※=1.6 1 厚岸町真栄※=1.4 白糠町西1条※=1.4 根室市牧の内※=1.4 釧路市黒金町※=1.3 釧路市音別町中園※=1.2 釧路町別保※=1.2 別海町西春別※=1.1 浦幌町桜町※=1.1 函館市泊町※=1.0 釧路市幸町=1.0 新ひだか町静内山手町=1.0 浦河町潮見=0.9 根室市弥栄=0.9 むかわ町松風※=0.9 弟子屈町弟子屈※=0.9 弟子屈町サワンチサップ※=0.9 新ひだか町静内御幸町※=0.9 羅臼町緑町※=0.9 浜中町湯沸=0.8 鶴居村鶴居東※=0.8 厚岸町尾幌=0.8 様似町栄町※=0.8 標茶町川上※=0.7 十勝大樹町東本通※=0.7 美幌町東3条=0.6 浦河町築地※=0.6 標津町古多糠=0.5 白老町竹浦=0.5 広尾町並木通=0.5 岩手県 2 盛岡市薮川※=1.5 1 八幡平市田頭※=0.8 盛岡市山王町=0.5 青森県 1 階上町道仏※=1.4 八戸市南郷※=1.3 東北町上北南※=1.3 おいらせ町中下田※=1.2 東通村砂子又沢内※=1.2 七戸町森ノ上※=1.1 六戸町犬落瀬※=1.0 五戸町古館=1.0 平内町小湊=1.0 外ヶ浜町蟹田※=1.0 東通村砂子又蒲谷地=1.0 八戸市内丸※=1.0 青森南部町苫米地※=0.9 青森南部町平※=0.9 八戸市湊町=0.9 おいらせ町上明堂※=0.9 むつ市金曲=0.9 七戸町七戸※=0.8 五戸町倉石中市※=0.8 三沢市桜町※=0.8 横浜町林ノ脇※=0.7 東北町塔ノ沢山※=0.6 六ヶ所村尾駸=0.6 横浜町寺下※=0.5 三戸町在府小路町※=0.5 宮城県 1 登米市迫町※=0.8 石巻市桃生町※=0.8 栗原市若柳※=0.7 登米市米山町※=0.6 宮城美里町木間塚※=0.6	210km	M: 6.8		
134	28 00 46	根室半島南東沖 北海道 1 根室市瑤瑤瑠※=0.7	42° 59.2' N	146° 52.7' E	50km	M: 4.3
135	28 01 55	千葉県東方沖 千葉県 2 芝山町小池※=1.7 山武市松尾町富士見台=1.6 旭市南堀之内※=1.5 1 九十九里町片貝※=1.4 山武市蓮沼ニ※=1.4 山武市殿台※=1.4 千葉佐倉市海隣寺町※=1.4 市原市姉崎※=1.4 いすみ市国府台※=1.4 東金市東岩崎※=1.3 東金市日吉台※=1.3 山武市蓮沼ハ※=1.3 大網白里市大網※=1.3 山武市松尾町五反田※=1.2 東金市東新宿=1.2 横芝光町栗山※=1.1 山武市埴谷※=1.1 睦沢町下之郷※=1.0 長生村本郷※=1.0 いすみ市大原※=1.0 南房総市白浜町白浜※=1.0 千葉若葉区小倉台※=1.0 千葉花見川区花島町※=0.9 一宮町一宮=0.9 香取市仁良※=0.9 旭市ニ※=0.9 富里市七栄※=0.9 香取市佐原諏訪台※=0.8 白井市復※=0.8 長南町総合グラウンド=0.8 館山市長須賀=0.8 君津市久留里市場※=0.8 横芝光町宮川※=0.7	56km	M: 4.2		

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		長柄町桜谷＊=0.7 市川市本行徳＊=0.7 成田市名古屋＊=0.7 千葉中央区中央港=0.7 勝浦市新官＊=0.6 鴨川市八色=0.6 香取市佐原平田=0.6 千葉緑区おゆみ野＊=0.6 千葉美浜区ひび野=0.6 成田国際空港=0.6 勝浦市墨名=0.6 茨城県 1 稲敷市伊佐津＊=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 筑西市舟生=0.6 稲敷市江戸崎甲＊=0.5 坂東市岩井=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 神奈川県 1 三浦市城山町＊=1.4 横浜中区山手町=1.0 静岡県 1 東伊豆町奈良本＊=0.7				
136	28 02 22	和歌山県北部 和歌山県 1 御坊市藺=0.8 御坊市湯川＊=0.7	33° 54.1' N	135° 11.5' E	8km	M: 2.8
137	28 04 10	福島県沖 宮城県 4 石巻市桃生町＊=3.5 3 岩沼市桜＊=3.0 亙理町悠里＊=2.8 仙台空港=2.6 角田市角田＊=2.5 2 登米市中田町=2.4 登米市迫町＊=2.4 名取市増田＊=2.4 山元町浅生原＊=2.4 松島町高城=2.4 東松島市小野＊=2.3 大崎市田尻＊=2.3 色麻町四竈＊=2.3 宮城美里町木間塚＊=2.3 登米市豊里町＊=2.2 大崎市古川三日町=2.2 石巻市大街道南＊=2.2 大崎市古川旭＊=2.2 東松島市矢本＊=2.2 大崎市松山＊=2.2 涌谷町新町裏=2.2 仙台青葉区作並＊=2.1 登米市南方町＊=2.1 宮城加美町中新田＊=2.1 大崎市鹿島台＊=2.1 登米市米山町＊=2.1 利府町利府＊=2.1 栗原市築館＊=2.1 蔵王町円田＊=2.1 登米市登米町＊=2.1 仙台若林区遠見塚＊=2.0 宮城川崎町前川＊=2.0 石巻市前谷地＊=2.0 栗原市若柳＊=2.0 大河原町新南＊=2.0 仙台宮城野区五輪=2.0 栗原市志波姫＊=1.9 大郷町粕川＊=1.9 村田町村田＊=1.9 栗原市瀬峰＊=1.9 大衡村大衡＊=1.8 仙台青葉区落合＊=1.8 柴田町船岡=1.8 大崎市古川大崎=1.8 七ヶ浜町東宮浜＊=1.8 仙台宮城野区苦竹＊=1.7 栗原市一迫＊=1.7 宮城美里町北浦＊=1.7 塩竈市今宮町＊=1.7 栗原市高清水＊=1.7 富谷市富谷＊=1.6 仙台区将監＊=1.6 石巻市相野谷＊=1.6 丸森町鳥屋＊=1.6 白石市亙理町＊=1.6 仙台青葉区大倉=1.6 栗原市栗駒=1.6 仙台青葉区雨宮＊=1.6 気仙沼市赤岩=1.6 登米市石越町＊=1.6 大和町吉岡＊=1.6 大崎市三本木＊=1.5 石巻市北上町＊=1.5 登米市津山町＊=1.5 登米市東和町＊=1.5 石巻市雄勝町＊=1.5 気仙沼市笹が陣＊=1.5 仙台太白区山田＊=1.5 石巻市泉町=1.5 1 宮城加美町小野田＊=1.4 女川町女川＊=1.4 気仙沼市唐桑町＊=1.3 栗原市金成＊=1.3 多賀城市中央＊=1.3 七ヶ宿町関＊=1.2 石巻市鮎川浜＊=1.2 宮城加美町宮崎＊=1.1 丸森町上滝=1.1 石巻市大瓜=1.1 栗原市花山＊=1.0 大崎市鳴子＊=1.0 栗原市鶯沢＊=1.0 大崎市岩出山＊=0.9 南三陸町歌津＊=0.8 気仙沼市本吉町津谷＊=0.8 南三陸町志津川=0.5 福島県 4 大熊町大川原＊=3.9 3 富岡町本岡＊=3.4 檜葉町北田＊=3.0 いわき市三和町=2.9 双葉町長塚＊=2.9 田村市大越町＊=2.8 浪江町幾世橋=2.8 川内村上川内早渡＊=2.7 田村市滝根町＊=2.7 福島広野町下北迫大谷地原＊=2.7 飯館村伊丹沢＊=2.6 南相馬市鹿島区西町＊=2.6 天栄村下松本＊=2.5 2 玉川村小高＊=2.4 平田村永田＊=2.4 いわき市平四ツ波＊=2.4 相馬市中村＊=2.4 大熊町野上＊=2.4 新地町谷地小屋＊=2.4 本宮市白岩＊=2.3 川内村上川内小山平＊=2.3 南相馬市小高区＊=2.3 小野町小野新町＊=2.2 福島伊達市壺山町＊=2.2 福島広野町下北迫苗代替＊=2.2 白河市新白河＊=2.2 須賀川市岩瀬支所＊=2.1 南相馬市鹿島区板俣=2.1 南相馬市原町区高見町＊=2.1 田村市都路町＊=2.0 白河市東＊=2.0 国見町藤田＊=2.0 川内村下川内=2.0 泉崎村泉崎＊=2.0 葛尾村落合落合＊=2.0 田村市船引町=2.0 田村市常葉町＊=2.0 川俣町五百田＊=1.9 本宮市本宮＊=1.9 中島村滑津＊=1.9 福島市花園町=1.9 いわき市錦町＊=1.8 石川町長久保＊=1.8 古殿町松川新桑原＊=1.8 白河市表郷＊=1.8 須賀川市八幡山＊=1.8 南相馬市原町区三島町=1.8 二本松市油井＊=1.8 福島伊達市梁川町＊=1.8 鏡石町不時沼＊=1.8 小野町中通＊=1.7 福島市五老内町＊=1.7 郡山市開成＊=1.7 白河市郭内=1.7 福島伊達市月館町＊=1.7 白河市大信＊=1.7 南相馬市原町区本町＊=1.7 いわき市小名浜=1.7 いわき市平梅本＊=1.7 大玉村南小屋=1.6 福島市桜木町＊=1.6 棚倉町棚倉中居野=1.6 郡山市朝日=1.6 浅川町浅川＊=1.6 福島伊達市保原町＊=1.6 須賀川市八幡町＊=1.6 福島伊達市前川原＊=1.6 二本松市針道＊=1.6 桑折町谷地＊=1.6 二本松市金色＊=1.5 西郷村熊倉＊=1.5 1 大玉村玉井＊=1.4 須賀川市長沼支所＊=1.3 矢吹町一本木＊=1.3 会津美里町新鶴庁舎＊=1.3 福島市飯野町＊=1.2 白河市八幡小路＊=1.2 矢祭町東館＊=1.1 猪苗代町下園＊=1.1 矢祭町戸塚＊=1.1 三春町大町＊=1.0 猪苗代町城南=1.0 西会津町登世島＊=0.9 磐梯町磐梯＊=0.9 塙町塙＊=0.7 古殿町松川横川=0.7 棚倉町棚倉館ヶ丘＊=0.6 下郷町高降＊=0.6 天栄村湯本支所＊=0.6 会津美里町本郷庁舎＊=0.5 会津若松市材木町=0.5 2 一関市千厩町＊=1.9 矢巾町南矢幅＊=1.8 一関市花泉町＊=1.8 奥州市前沢＊=1.7 一関市藤沢町＊=1.6 平泉町平泉＊=1.6 一関市室根町＊=1.6 花巻市東和町＊=1.5 1 普代村銅屋＊=1.4 釜石市中妻町＊=1.4 盛岡市山王町=1.4 盛岡市藪川＊=1.4 北上市相去町＊=1.4 一関市竹山町＊=1.4 一関市東山町＊=1.3 奥州市胆沢＊=1.3 奥州市衣川＊=1.3 花巻市石鳥谷町＊=1.3 大船渡市大船渡町=1.3 金ヶ崎町西根＊=1.2 奥州市江刺＊=1.2 住田町世田米＊=1.2 遠野市青笹町＊=1.2 野田村野田＊=1.2 北上市柳原町=1.2 花巻市材木町＊=1.1 盛岡市洪民＊=1.0 一関市大東町=1.0 紫波町紫波中央駅前＊=1.0 奥州市水沢大鐘町=0.9 宮古市田老＊=0.9 八幡平市田頭＊=0.9 宮古市五月町＊=0.9 花巻市大迫町=0.8 久慈市枝成沢=0.8 山田町大沢＊=0.8 奥州市水沢佐倉河＊=0.8 大槌町上町＊=0.8 久慈市川崎町=0.7 陸前高田市高田町＊=0.7 山田町八幡町=0.7 一関市川崎町＊=0.7 宮古市区界＊=0.7 宮古市川井＊=0.6 久慈市長内町＊=0.5 釜石市只越町=0.5 八幡平市大更=0.5 盛岡市馬場町＊=0.5 茨城県 2 大子町池田＊=2.0 水戸市内原町＊=1.7 日立市助川小学校＊=1.7 日立市十王町友部＊=1.7 笠間市石井＊=1.7 桜川市羽田＊=1.6 常陸太田市高柿町＊=1.5 笠間市中央＊=1.5 笠間市笠間＊=1.5 常陸大宮市野口＊=1.5 土浦市常名=1.5 桜川市岩瀬＊=1.5 桜川市真壁＊=1.5 1 常陸太田市金井町＊=1.4 高萩市安良川＊=1.4 北茨城市磯原町＊=1.4 東海村東海＊=1.4 常陸大宮市北町＊=1.4 那珂市瓜連＊=1.4 城里町石塚＊=1.4 水戸市千波町＊=1.3 水戸市栗崎町＊=1.3 北茨城市中郷町＊=1.3 ひたちなか市南神敷台＊=1.3 常陸大宮市山方＊=1.3 石岡市柿岡=1.3				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		小美玉市小川＊=1.2 小美玉市堅倉＊=1.2 土浦市藤沢＊=1.2 石岡市若宮＊=1.2 つくば市研究学園＊=1.2 筑西市舟生=1.2 鉾田市汲上＊=1.2 日立市役所＊=1.2 高萩市本町＊=1.2 那珂市福田＊=1.1 水戸市金町=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 石岡市八郷＊=1.1 石岡市石岡＊=1.1 取手市寺田＊=1.1 美浦村受領＊=1.1 筑西市門井＊=1.1 つくばみらい市福田＊=1.1 笠間市下郷＊=1.1 ひたちなか市東石川＊=1.1 茨城町小堤＊=1.1 稲敷市役所＊=1.0 稲敷市伊佐津＊=1.0 筑西市二本成＊=1.0 かすみがうら市上土田＊=1.0 行方市山田＊=1.0 小美玉市上玉里＊=1.0 茨城古河市下大野＊=1.0 龍ヶ崎市役所＊=1.0 常陸大宮市中富町=0.9 常陸太田市町田町＊=0.9 常陸太田市中大町＊=0.9 つくば市小荃＊=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 茨城鹿嶋市宮中＊=0.9 五霞町小福田＊=0.9 稲敷市江戸崎甲＊=0.9 城里町阿波山＊=0.9 土浦市田中＊=0.9 行方市麻生＊=0.9 鉾田市鉾田=0.9 鉾田市造谷＊=0.9 常総市水海道諏訪町＊=0.8 大洗町磯浜町＊=0.8 境町旭町＊=0.8 守谷市大柏＊=0.8 茨城古河市仁連＊=0.8 かすみがうら市大和田＊=0.8 結城市中央町＊=0.8 潮来市堀之内=0.7 常陸大宮市高部＊=0.7 下妻市本城町＊=0.7 城里町徳蔵＊=0.6 坂東市岩井=0.6 筑西市海老ヶ島＊=0.5 栃木県 2 大田原市湯津上＊=1.9 那須町寺子＊=1.9 市貝町市塙＊=1.7 宇都宮市中岡本町＊=1.5 1 宇都宮市明保野町=1.3 益子町益子=1.3 芳賀町祖母井＊=1.3 高根沢町石末＊=1.3 栃木那珂川町小川＊=1.3 宇都宮市中里町＊=1.1 鹿沼市晃望台＊=1.1 栃木那珂川町馬頭＊=1.1 大田原市本町＊=1.0 那須塩原市鍋掛＊=1.0 那須塩原市あご町＊=1.0 足利市大正町＊=1.0 壬生町壬生甲＊=1.0 那須塩原市中塩原＊=0.9 那須塩原市塩原庁舎＊=0.9 小山市神鳥谷＊=0.9 真岡市田町＊=0.9 真岡市石島＊=0.9 茂木町茂木＊=0.9 栃木さくら市喜連川＊=0.9 那須烏山市神長=0.9 大田原市黒羽田町=0.9 下野市田中＊=0.8 下野市笹原＊=0.8 栃木市岩舟町静＊=0.8 真岡市荒町＊=0.7 日光市芹沼＊=0.7 日光市瀬川=0.6 日光市鬼怒川温泉大原＊=0.6 下野市大松山＊=0.5 栃木市旭町=0.5 那須烏山市役所＊=0.5 青森県 1 階上町道仏＊=1.3 八戸市南郷＊=1.0 おいらせ町中下田＊=0.8 五戸町古館=0.8 東北町上北南＊=0.7 七戸町森ノ上＊=0.7 青森南部町苦米地＊=0.7 青森南部町平＊=0.6 秋田県 1 大仙市高梨＊=0.9 仙北市西木町上桧木内＊=0.8 由利本荘市前郷＊=0.7 山形県 1 中山町長崎＊=1.4 米沢市林泉寺＊=1.4 天童市老野森＊=1.3 南陽市三間通＊=1.2 高畠町高畠＊=1.1 山形川西町上小松＊=1.1 白鷹町荒砥＊=1.1 上山市河崎＊=1.1 河北町吉田=1.1 米沢市アルカディア＊=1.1 東根市中央＊=1.0 山辺町緑ヶ丘＊=1.0 米沢市駅前=1.0 最上町向町＊=0.9 村山市中央＊=0.9 西川町大井沢＊=0.8 米沢市金池＊=0.8 河北町役場＊=0.7 戸沢村古口＊=0.7 新庄市東谷地田町=0.6 大蔵村肘折＊=0.6 大石町緑町＊=0.6 山形市葉師町＊=0.6 大蔵村清水＊=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町＊=1.1 沼田市白沢町＊=1.0 桐生市黒保根町＊=1.0 邑楽町中野＊=1.0 千代田町赤岩＊=0.8 前橋市富士見町＊=0.7 伊勢崎市西久保町＊=0.7 板倉町板倉=0.7 大泉町日の出＊=0.7 沼田市西倉内町=0.5 前橋市粕川町＊=0.5 桐生市元宿町＊=0.5 太田市粕川町＊=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.0 宮代町笠原＊=1.0 加須市大利根＊=0.9 熊谷市大里＊=0.8 春日部市粕壁＊=0.8 春日部市金崎＊=0.8 春日部市谷原新田＊=0.8 川島町下八ツ林＊=0.8 さいたま見沼区堀崎＊=0.8 熊谷市江南＊=0.7 加須市騎西＊=0.7 東松山市松葉町＊=0.7 鴻巣市吹上富士見＊=0.7 久喜市青葉＊=0.7 幸手市東＊=0.7 行田市本丸＊=0.6 鴻巣市中央＊=0.6 鴻巣市川里＊=0.6 滑川町福田＊=0.6 吉見町下細谷＊=0.6 さいたま大宮区大門＊=0.5 行田市南河原＊=0.5 加須市三俣＊=0.5 本庄市児玉町=0.5 羽生市東＊=0.5 久喜市鷲宮＊=0.5 熊谷市妻沼＊=0.5 千葉県 1 印西市笠神＊=1.2 野田市鶴奉＊=1.1 香取市役所＊=1.0 白井市復＊=1.0 八千代市大和田新田＊=0.9 香取市佐原平田=0.8 千葉美浜区ひび野=0.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=0.8 栄町安食台＊=0.8 香取市仁良＊=0.7 千葉花見川区花島町＊=0.7 野田市東宝珠花＊=0.7 柏市旭町=0.7 東金市日吉台＊=0.6 香取市佐原諏訪台＊=0.6 成田市名古屋=0.6 浦安市日の出=0.6 千葉美浜区稲毛海岸＊=0.5 市川市本行徳＊=0.5 東京都 1 東京渋谷区本町＊=0.9 東京千代田区大手町=0.8 東京北区西ヶ原＊=0.6 東京杉並区高井戸＊=0.5 調布市西つつじヶ丘＊=0.5 新潟県 1 見附市昭和町＊=1.0				
138	28 19 45	宮城県沖 岩手県 宮城県 38° 55.2' N 141° 56.1' E 50km M: 3.6 1 大船渡市猪川町=1.3 一関市千厩町＊=0.8 釜石市中妻町＊=0.8 一関市室根町＊=0.7 大船渡市大船渡町=0.6 一関市藤沢町＊=0.6 釜石市只越町=0.5 陸前高田市高田町＊=0.5 1 気仙沼市赤岩=0.9 気仙沼市唐桑町＊=0.7 気仙沼市笹が陣＊=0.6				
139	29 01 33	徳島県南部 徳島県 33° 48.2' N 134° 19.9' E 14km M: 3.9 3 那賀町上那賀＊=2.9 那賀町和食＊=2.5 2 那賀町延野＊=2.3 那賀町横石=2.2 石井町高川原＊=2.1 阿南市山口町＊=2.1 美馬市木屋平＊=1.9 上勝町旭＊=1.9 那賀町木頭和無田＊=1.8 佐那河内村下＊=1.8 美波町西の地＊=1.8 神山町神領＊=1.7 牟岐町中村＊=1.7 勝浦町久国＊=1.7 美波町奥河内＊=1.7 1 徳島市新蔵町＊=1.3 吉野川市川島町＊=1.3 徳島市津田町＊=1.2 吉野川市鴨島町=1.2 美馬市穴吹ふれスポ公園=1.2 つるぎ町半田＊=1.2 阿南市羽ノ浦町＊=1.2 那賀町木沢＊=1.2 阿南市那賀川町＊=1.1 つるぎ町貞光＊=1.1 阿南市富岡町=1.0 小松島市横須町＊=1.0 阿波市市場町＊=0.8 海陽町大里＊=0.8 吉野川市山川町＊=0.7 鳴門市鳴門町＊=0.7 北島町中村＊=0.7 海陽町穴喰浦＊=0.6 藍住町奥野＊=0.5 兵庫県 1 淡路市郡家＊=0.7 洲本市五色町都志＊=0.7 南あわじ市福良=0.5 和歌山県 1 御坊市湯川＊=1.2 日高川町土生＊=1.2 御坊市藪=1.1 由良町里＊=1.1 みなべ町芝＊=0.8 湯浅町青木＊=0.7 香川県 1 東かがわ市南野＊=0.8 さぬき市津田町＊=0.7 東かがわ市西村=0.5 高知県 1 東洋町生見＊=0.7 香美市物部町神池=0.5				
140	29 01 44	茨城県北部 茨城県 36° 46.7' N 140° 33.5' E 7km M: 3.7 2 常陸太田市中大町＊=2.3 日立市助川小学校＊=2.2 日立市十王町友部＊=1.9 常陸大宮市山方＊=1.8 1 日立市役所＊=1.4 高萩市安良川＊=1.4 大子町池田＊=1.3 北茨城市中郷町＊=1.1 水戸市千波町＊=1.1				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸太田市町田町*=1.0 常陸太田市町屋町=1.0 笠間市笠間*=0.9 高萩市本町*=0.9 常陸大宮市野口*=0.8 常陸大宮市北町*=0.7 笠間市石井*=0.7 土浦市常名=0.7 東海村東海*=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 笠間市下郷*=0.6 水戸市栗崎町*=0.5 常陸太田市高柿町*=0.5 ひたちなか市東石川*=0.5 桜川市真壁*=0.5 常陸大宮市高部*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.7				
141	29 04 36	石川県西方沖 石川県	37° 01.8' N	136° 25.2' E	10km	M: 4.2
		2 志賀町香能*=1.8 輪島市門前町走出*=1.6 1 七尾市能登島向田町*=1.2 輪島市鳳至町=1.1 志賀町富来領家町=1.1 羽咋市旭町*=1.0 七尾市中島町中島*=0.9 宝達志水町子浦*=0.9 七尾市本府中町=0.8 能登町松波*=0.8 津幡町加賀爪=0.7 羽咋市柳田町=0.6 志賀町末吉千古*=0.6 穴水町大町*=0.6 宝達志水町今浜*=0.5 能登町宇出津=0.5				
142	29 14 19	津軽海峡 北海道 青森県	41° 37.5' N	141° 16.6' E	93km	M: 3.7
		1 函館市泊町*=1.1 1 東通村砂子又沢内*=1.1 五戸町古館=0.7 三沢市桜町*=0.7 八戸市湊町=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.5 六ヶ所村尾駈=0.5				
143	30 10 08	秋田県内陸南部 秋田県	38° 58.3' N	140° 33.4' E	2km	M: 2.7
		1 湯沢市横堀*=1.0				
144	30 10 16	石川県西方沖 石川県	36° 55.6' N	136° 21.9' E	13km	M: 3.2
		1 志賀町香能*=1.2				
145	30 15 04	内浦湾 北海道	42° 22.7' N	140° 20.1' E	15km	M: 2.8
		1 長万部町平里*=0.6				
146	30 18 20	奄美大島北西沖 鹿児島県	28° 07.3' N	128° 07.8' E	17km	M: 4.4
		2 天城町平土野*=2.0 1 瀬戸内町与路島*=0.6 徳之島町亀津*=0.6 伊仙町伊仙*=0.6 天城町当部=0.5				
147	30 18 34	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 54.3' N	130° 44.3' E	7km	M: 1.2
		1 霧島市横川町中ノ*=1.0				
148	30 19 35	福島県会津 福島県	37° 25.7' N	139° 41.7' E	4km	M: 2.1
		1 柳津町大成沢=1.1				
149	31 01 33	奄美大島北西沖 鹿児島県	28° 07.0' N	128° 02.2' E	12km	M: 4.2
		1 天城町平土野*=1.1				
150	31 11 01	宮城県北部 岩手県 宮城県	38° 55.3' N	140° 52.6' E	7km	M: 3.3
		1 平泉町平泉*=0.9 一関市千厩町*=0.5 1 栗原市鶯沢*=0.9 栗原市栗駒=0.8 大崎市古川三日町=0.6				

● 付録 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
＜令和 6 年（2024 年） 1 月～令和 6 年（2024 年）12 月＞

	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	計	記事
令和 6 年（2024 年）											
1 月※	1024	425	164	47	7	8	2		1	1678	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （1 月中：震度 7：1 回、震度 6 弱：2 回、震度 5 強：8 回、震度 5 弱：7 回、震度 4：45 回、震度 3：159 回、震度 2：395 回、震度 1：941 回）
2 月	189	64	23	7						283	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （2 月中：震度 4：3 回、震度 3：12 回、震度 2：34 回、震度 1：95 回） 千葉県東方沖の地震活動 （2 月中：震度 4：1 回、震度 3：3 回、震度 2：3 回、震度 1：6 回）
3 月	122	58	16	8	2					206	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （3 月中：震度 3：4 回、震度 2：17 回、震度 1：49 回） 千葉県東方沖の地震活動 （3 月中：震度 4：3 回、震度 3：4 回、震度 2：12 回、震度 1：16 回）
4 月	160	56	20	4	2		1			243	2 日 岩手県沿岸北部（震度 5 弱） 8 日 大隅半島東方沖（震度 5 弱） 17 日 豊後水道（震度 6 弱） （4 月中：震度 6 弱：1 回、震度 4：1 回、震度 3：2 回、震度 2：15 回、震度 1：47 回） 「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （4 月中：震度 3：4 回、震度 2：9 回、震度 1：32 回）
5 月	86	33	12	2						133	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （5 月中：震度 3：2 回、震度 2：6 回、震度 1：20 回） 豊後水道の地震活動 （5 月中：震度 3：2 回、震度 2：1 回、震度 1：10 回）
6 月	96	43	14	3		1				157	3 日 石川県能登地方（震度 5 強） 「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （6 月中：震度 5 強：1 回、震度 4：1 回、震度 3：1 回、震度 2：5 回、震度 1：27 回） トカラ列島近海（小宝島付近）の地震活動 （6 月中：震度 3：3 回、震度 2：4 回、震度 1：9 回）
7 月	89	25	15	4						133	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （7 月中：震度 3：1 回、震度 2：3 回、震度 1：16 回）
8 月	106	28	10	2	2		1			149	8 日 日向灘（震度 6 弱） （8 月中：震度 6 弱：1 回、震度 3：3 回、震度 2：5 回、震度 1：16 回） 9 日 神奈川県西部（震度 5 弱） 19 日 茨城県北部（震度 5 弱） 「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （8 月中：震度 3：1 回、震度 2：4 回、震度 1：13 回）
9 月	98	30	6	3						137	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （9 月中：震度 2：4 回、震度 1：14 回）
10 月	98	34	11							143	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （10 月中：震度 2：6 回、震度 1：8 回） 和歌山県北部の地震活動 （10 月中：震度 3：1 回、震度 2：4 回、震度 1：7 回）
11 月	172	72	18	3	1					266	26 日 石川県西方沖（震度 5 弱） 「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （11 月中：震度 5 弱：1 回、震度 4：1 回、震度 3：5 回、震度 2：41 回、震度 1：88 回）
12 月	102	37	9	2						150	「令和 6 年能登半島地震」の地震活動 （12 月中：震度 3：1 回、震度 2：12 回、震度 1：24 回）
2024 年計	2342	905	318	85	14	9	4	0	1	3678	
過去 1 年計	2342	905	318	85	14	9	4	0	1	3678	（令和 6 年 1 月～令和 6 年 12 月）

※ 2024 年 1 月中の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

注）「記事」の欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 ＜令和6年（2024年）1月～令和6年（2024年）12月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和6年（2024年）								
1月	1488	255	22	2	1	1768	280	1日16時10分 石川県能登地方（M7.6） 1日16時18分 石川県能登地方（M6.1） 9日 佐渡付近（M6.1）
2月	466	77	14	1		558	92	12日 硫黄島近海（M6.5）
3月	329	69	8			406	77	
4月	908	217	41	13	1	1180	272	2日 岩手県沿岸北部（M6.0） 3日08時58分 台湾付近（M7.7） 3日09時11分 台湾付近（M6.6） 3日09時35分 台湾付近（M6.3） 3日10時39分 台湾付近（M6.0） 3日11時14分 台湾付近（M6.0） 4日 福島県沖（M6.3） 17日 豊後水道（M6.6） 22日 台湾付近（M6.2） 23日03時26分 台湾付近（M6.7） 23日03時32分 台湾付近（M6.5） 23日05時49分 台湾付近（M6.0） 23日09時04分 台湾付近（M6.3） 27日 小笠原諸島西方沖（M6.7）
5月	430	82	5	1		518	88	10日 台湾付近（M6.5）
6月	318	84	9	1		412	94	3日 石川県能登地方（M6.0）
7月	356	89	15	1		461	105	8日 小笠原諸島西方沖（M6.4）
8月	397	82	6	2	1	488	91	8日 日向灘（M7.1） 10日 オホーツク海南部（M6.7） 16日 台湾付近（M6.1）
9月※	329	79	12			420	91	
10月	331	77	5			413	82	
11月	549	166	31	3		749	200	7日 硫黄島近海（M6.3） 11日 マリアナ諸島（M6.0） 26日 石川県西方沖（M6.6）
12月	458	92	4	3		557	99	8日 千島列島（M6.1） 27日06時02分 島島近海（M6.2） 27日21時47分 千島列島（M6.8）
2024年計	6359	1369	172	27	3	7930	1571	
過去1年計	6359	1369	172	27	3	7930	1571	（令和6年1月～令和6年12月）

※ 2024年9月中の回数には、9月24日の島島近海の地震（M5.8）を含む。この地震は震源決定精度がやや劣るものである。

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和6年12月に長周期地震動階級※1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和6年12月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1	2	0	0	0	11
令和6年 (2024年)	15	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	0	23

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、本誌の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和6年12月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は63回であった。

平成19年10月～令和6年12月に発表した緊急地震速報の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 / 令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)	1(82)	1(60)	0(61)	0(62)	17(824)
令和6年 (2024年)	20(376)	2(104)	2(82)	4(90)	0(54)	2(81)	0(68)	2(65)	0(62)	0(61)	1(109)	0(63)	33(1215)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

●令和6年（2024年）の地震・火山活動

目次

● 令和6年（2024年）の日本の地震活動	82
● 令和6年（2024年）の南海トラフ沿いの地震活動	100
● 令和6年（2024年）の日本及びその周辺で発生した主な地震	103
● 令和6年（2024年）の都道府県別の震度観測回数表	108
● 令和6年（2024年）の観測点別の震度観測回数表	109
● 令和6年（2024年）に主な観測点で震度1以上を観測した回数分布	116
● 過去10年間（2015年～2024年）の最大震度別の月別地震回数	117
● 令和6年（2024年）に長周期地震動階級1以上を観測した地震	118
● 令和6年（2024年）の緊急地震速報の提供状況	119
● 令和6年（2024年）の日本の主な火山活動	121
● 令和6年（2024年）の世界の主な地震活動	132
● 令和6年（2024年）の世界の主な火山活動	134
● 付録	
6. 気象庁震度階級関連解説表	135
7. 気象庁震度階級と計測震度	137
8. 震度観測点（令和6年11月21日現在）	138
9. 震度6または震度6弱以上を観測した地震の表（1919～2024年）	142
10. 長周期地震動階級関連解説表	165

●令和6年（2024年）の日本の地震活動

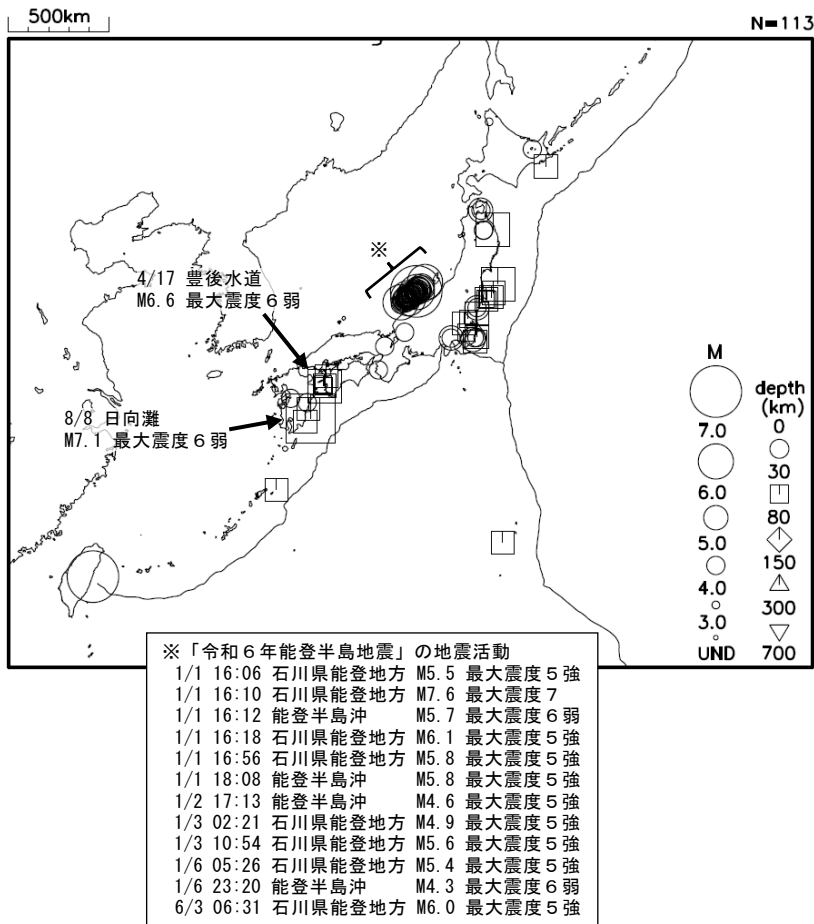


図1 2024年に最大震度4以上を
観測した地震の震央分布図
最大震度5強以上を観測した地震に矢印を付けた

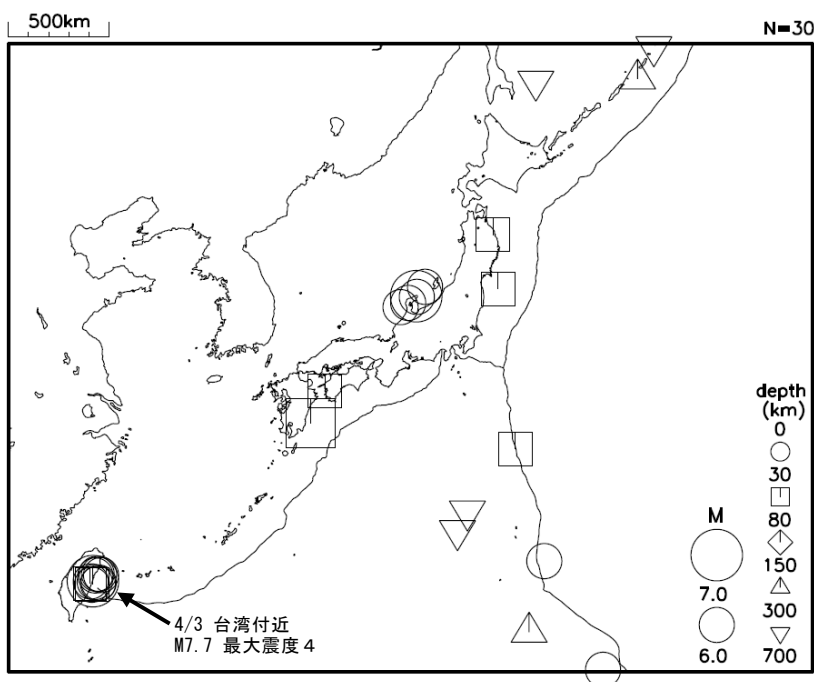


図2 2024年に発生した
M6.0以上の地震の震央分布図
2024年中で最大規模の地震に矢印を付けた

〔概況〕

2024年に国内で被害を伴った地震は9回^{（注1）}（2023年は4回^{（注2）}）発生した。このうち、死者・行方不明者を伴った地震は、1月1日16時10分に石川県能登地方で発生した地震（M7.6）^{（注3）}の1回^{（注1）}であった（2023年は1回^{（注2）}）。

震度1以上を観測した地震は3,678回^{（注4）}（2023年は2,237回）、最大震度4以上を観測した地震は113回^{（注4）}（2023年は41回）、最大震度5弱以上を観測した地震は28回（2023年は8回）であり、2024年中に観測した最大の震度は、1月1日16時10分に石川県能登地方で発生した地震（M7.6）で観測された震度7であった（図1）。

M6.0以上の地震は30回（2023年は19回）発生した。過去106年間の地震回数の中央値が16回で、2024年の地震回数は過去の地震回数の上位10%に相当することから発生回数は多かったといえる（図4）。2024年中で最大規模の地震は、4月3日に発生した台湾付近の地震（M7.7）であった（図2）。

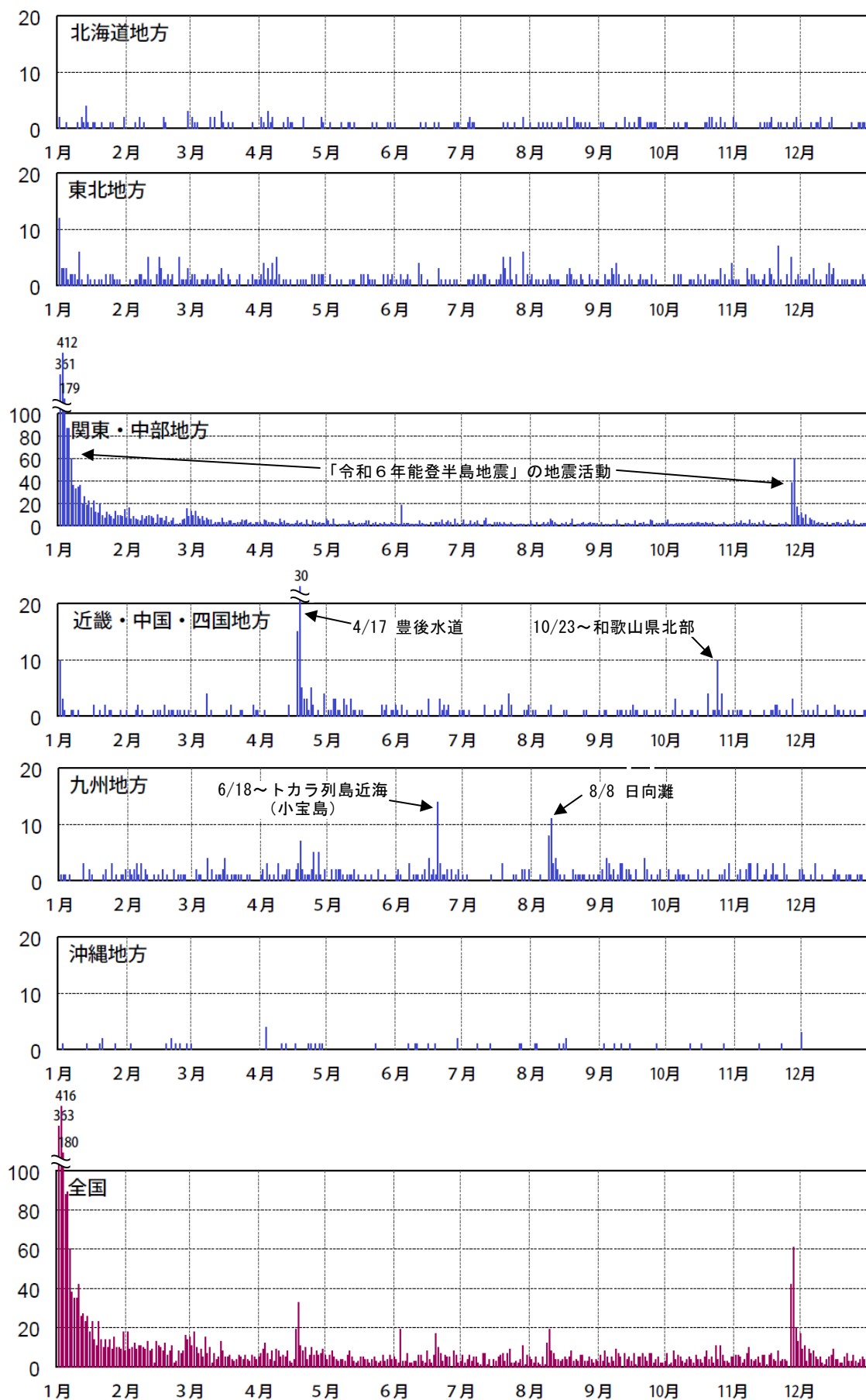
日本で津波を観測した地震（海外で発生した地震を含む）は、1月1日16時10分に石川県能登地方で発生した地震（M7.6）、4月3日に台湾付近で発生した地震（M7.7）、8月8日に日向灘で発生した地震（M7.1）、9月24日に鳥島近海で発生した地震（M5.8）の4回であった（2023年は5回）（図4）。また、大津波警報、津波警報、津波注意報の発表をした地震は、1月1日16時10分に石川県能登地方で発生した地震（M7.6、大津波警報）、4月3日に台湾付近で発生した地震（M7.7、津波警報）、8月8日に日向灘で発生した地震（M7.1、津波注意報）、9月24日に鳥島近海で発生した地震（M5.8、津波注意報）の4回であった（2023年は3回）。

（注1）2024年1月1日以降の「令和6年能登半島地震」の被害については1回として扱った。ただし、2024年11月26日に発生した石川県西方沖の地震による被害を除く。

（注2）2023年5月5日14時42分及び同日21時58分に発生した能登半島沖の地震については、生じた被害がどちらの地震によるものか区別できないため合わせて1回として扱った。

（注3）気象庁では、2024年1月1日に石川県能登地方で発生したM7.6の地震及び2020年12月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和6年能登半島地震」と定めた。

（注4）後日の調査で変更する場合がある。



2024 年の 1 年間に
最大震度 4 以上を
観測した地震回数
(最大震度別)

最大震度	回数
4	85
5 弱	14
5 強	9
6 弱	4
6 強	0
7	1
合計	113

図3 2024年に震度1以上を観測した日別回数（全国及び各地方別）

6つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方（三重県を含む）、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。

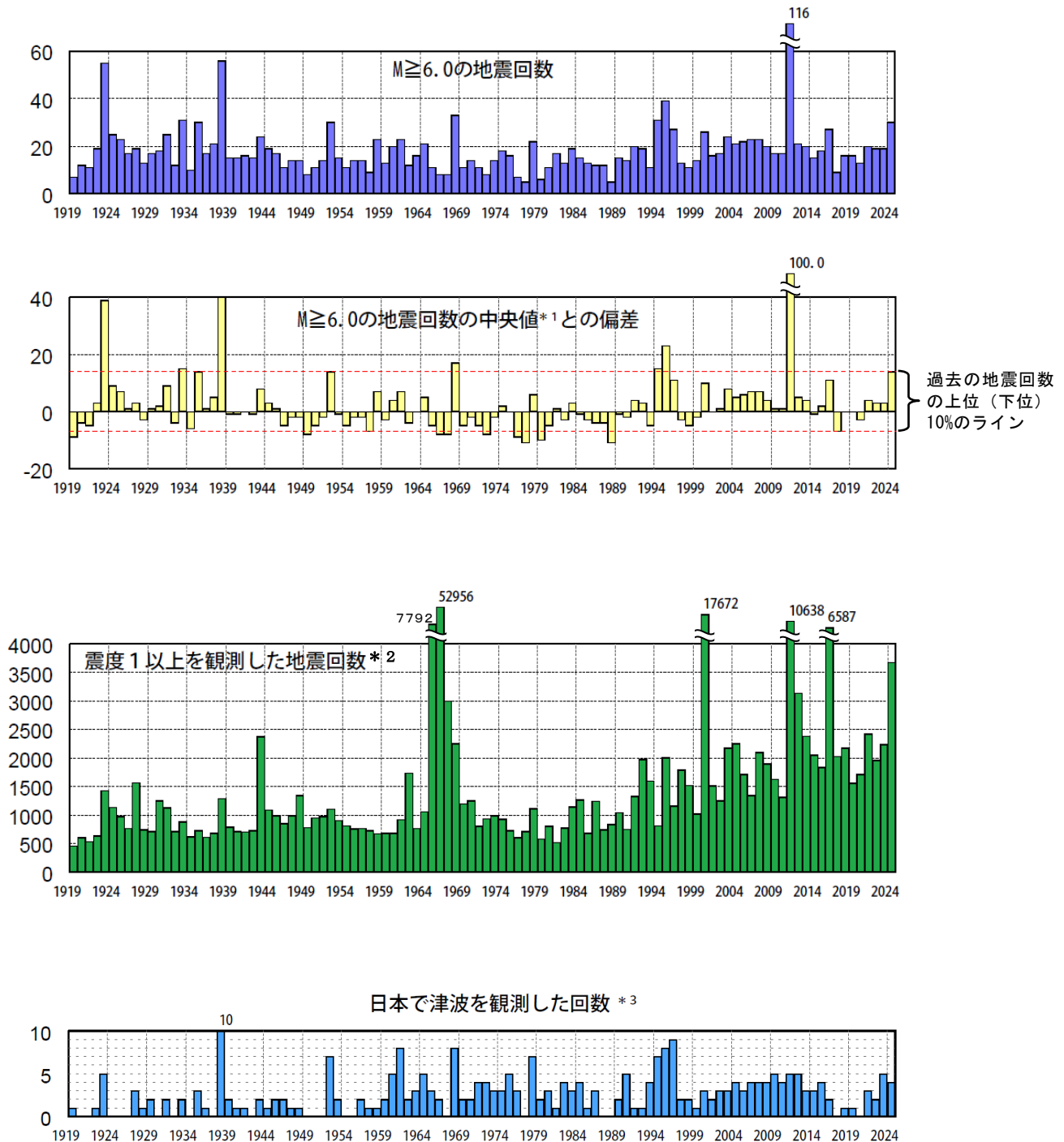


図4 全国の M ≥ 6.0 及び震度1以上を観測した地震の年別回数、津波を観測した年別回数（1919－2024年）

- *1 M ≥ 6.0 の過去106年間（1919～2024年）の中央値は16回／年であった。
- *2 震度1以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。なお、地震回数が多い1965～1967年には松代群発地震、2000年には新島・神津島の地震活動、2011年には「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」、2016年には「平成28年（2016年）熊本地震」、2024年には「令和6年能登半島地震」のM7.6の地震が発生している。
- *3 海外で発生した地震及び火山噴火による潮位変化を含む。集計には、験震時報、気象庁技術報告、その他気象庁が取りまとめた資料の他、Iida(1984)、渡辺(1998)を利用している。また、過去の津波を観測した地震回数については、津波の観測点数や観測手法等が異なるため、各年代をそのまま単純比較することはできないことに留意する必要がある。
Iida, Kumizi(1984): Catalog of tsunamis in Japan and its neighboring countries, Aichi Institute of Technology, 52 p.
渡辺偉夫(1998): 日本被害津波総覧（第二版）, 東京大学出版会, 236p.

○北海道地方の地震活動

2024/01/01 00:00 ~ 2024/12/31 24:00

N=993

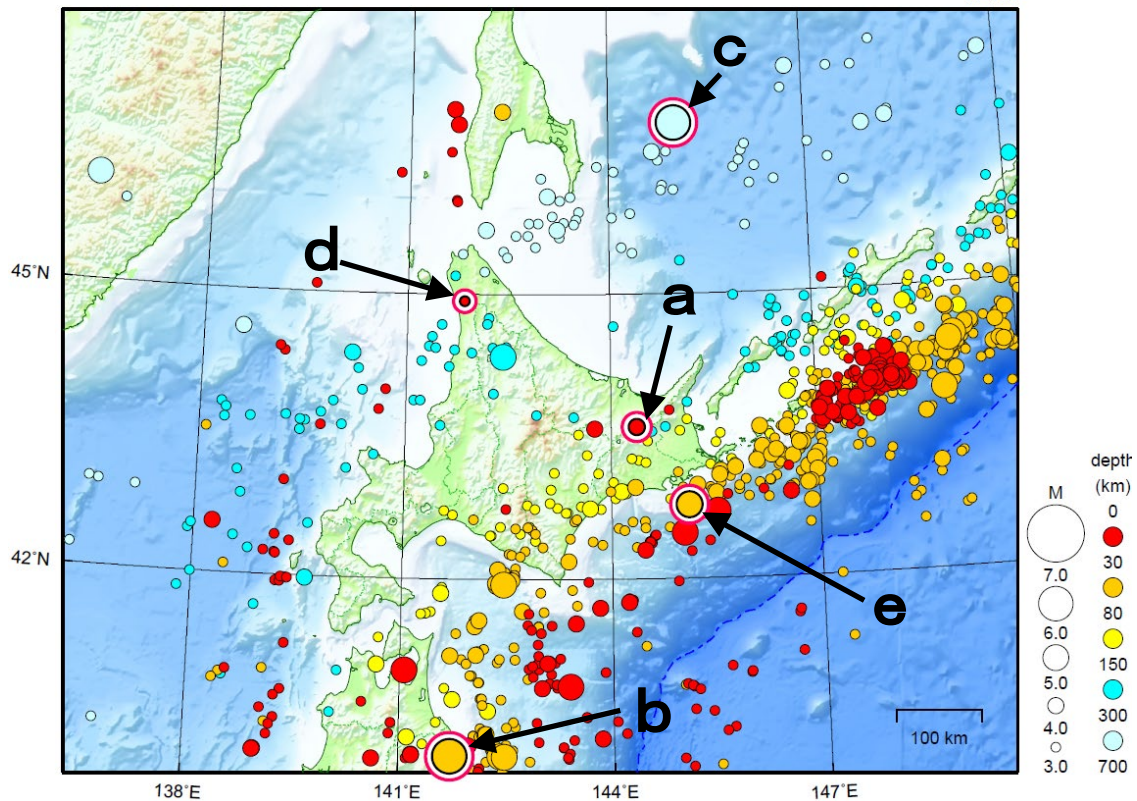


図5 北海道地方の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

2024年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は3回（2023年は5回）であった。
2024年中の主な活動は次のとおりである。

- a 1月13日15時55分に釧路地方北部のごく浅い場所でM4.0の地震が発生し、北海道弟子屈町で震度4を観測したほか、網走地方及び釧路地方で震度2～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
- b 4月2日04時24分に岩手県沿岸北部の深さ71kmでM6.0の地震が発生し、青森県及び岩手県で震度5弱を観測したほか、北海道、東北地方及び関東・中部地方で震度4～1を観測した。この地震により、岩手県沿岸北部で長周期地震動階級2を観測したほか、青森県、岩手県及び宮城県で長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した。この地震により、軽傷2人の被害が生じた（2024年4月9日17時00分現在、総務省消防庁による）。北海道地方では、北海道函館市で震度3を観測したほか、根室地方から渡島・檜山地方にかけて震度2～1を観測した。
- c 8月10日12時28分にオホーツク海南部の深さ447kmでM6.7の地震が発生し、北海道函館市、青森県及び岩手県で震度3を観測したほか、北海道から東北地方で震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。
- d 9月24日22時09分に留萌地方中北部の深さ14kmでM3.7の地震が発生し、北海道天塩町で震度4を観測したほか、北海道北部で震度2～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
- e 9月26日16時01分に釧路沖の深さ59kmでM5.7の地震が発生し、北海道釧路地方と根室地方で震度4を観測したほか、北海道から茨城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

（図の範囲外）

1 月 1 日 16 時 10 分に石川県能登地方の深さ 16km で M7.6 の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度 7 を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度 6 強～1 を観測した。この地震により、石川県能登で長周期地震動階級 4 を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級 3～1 を観測した。この地震により、石川県の金沢^{（注 1）}で 80cm、山形県の酒田^{（注 2）}で 0.8m の津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測した。この地震は地殻内で発生した。

北海道地方では、檜山地方瀬棚港^{（注 1）}及び奥尻島奥尻港^{（注 1）}で 54cm など、北海道日本海沿岸、北海道太平洋沿岸西部及びオホーツク海沿岸で津波を観測した。

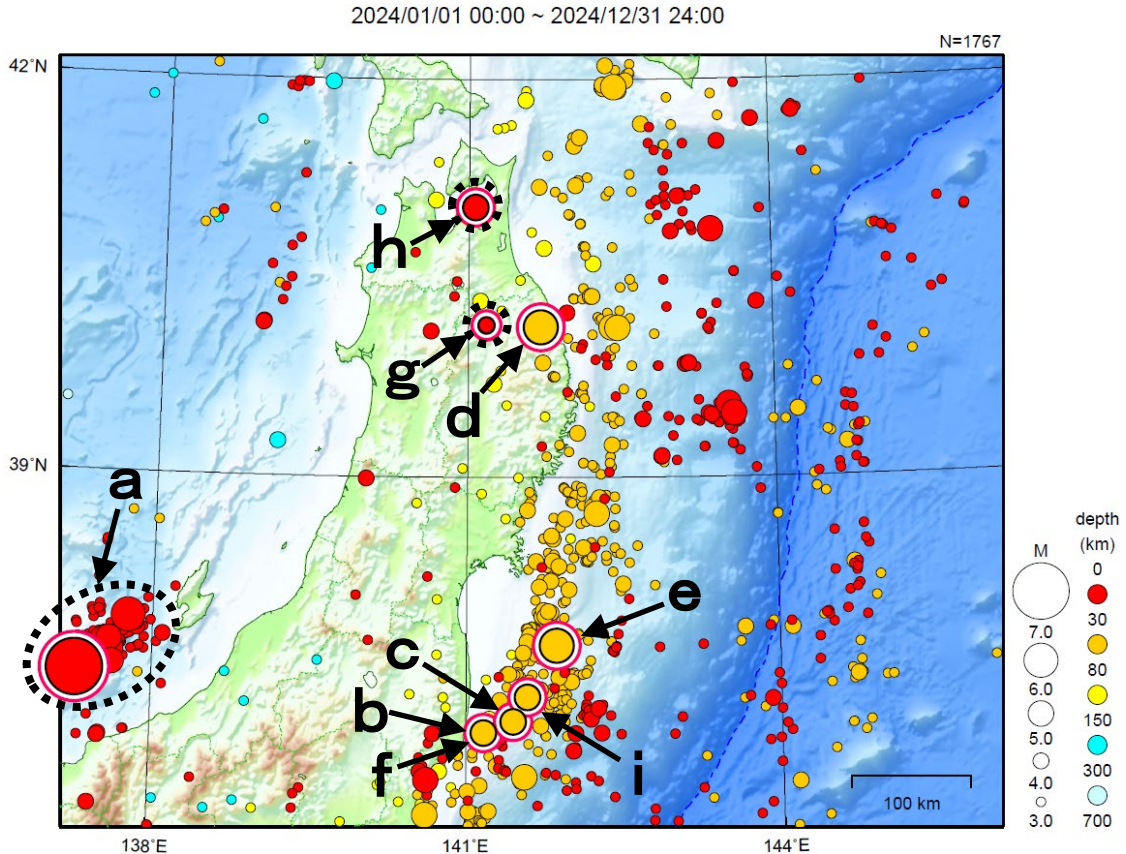
1 月 1 日以降に発生した地震により、死者 489 人などの被害が生じた（2024 年 12 月 24 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による）^{（注 3）}。

（注 1）国土交通省港湾局の観測施設である。

（注 2）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は 0.1m。

（注 3）2024 年 11 月 26 日 22 時 47 分の石川県西方沖の地震（M6.6）による被害を除く。2024 年 11 月 26 日 22 時 47 分の地震では軽傷 1 人の被害が生じた（2024 年 11 月 27 日現在、石川県による）。

○東北地方の地震活動

図6 東北地方の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

2024年に東北地方で震度4以上を観測した地震は12回（2023年は12回）であった。
2024年中の主な活動は次のとおりである

- a 1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmでM7.6の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度7を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測した。この地震により、石川県能登で長周期地震動階級4を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級3～1を観測した。この地震により、石川県の金沢^{（注1）}で80cm、山形県の酒田^{（注2）}で0.8mの津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海側を中心に広い範囲で津波を観測した。この地震は地殻内で発生した。東北地方では、この地震により山形県及び福島県で震度4を観測したほか、東北地方の日本海沿岸及び陸奥湾で津波を観測した。2024年1月1日以降の一連の地震活動により、死者489人などの被害が生じた（2024年12月24日14時00分現在、総務省消防庁による）^{（注3）}。
- b 3月15日00時14分に福島県沖の深さ50kmでM5.8の地震が発生し、福島県川俣町及び檜葉町で震度5弱を観測したほか、東北地方、関東・中部地方で震度4～1を観測した。この地震により、福島県浜通りで長周期地震動階級1を観測した。なお、この地震の震源近傍では3月13日20時24分にM4.7（深さ51km）の地震が発生し、福島県檜葉町で震度4を観測したほか、東北地方及び関東地方で震度3～1を観測した。これらの地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、軽傷4人の被害が生じた（2024年3月22日17時00分現在、総務省消防庁による）。
- c 3月17日06時17分に福島県沖の深さ44kmでM5.4の地震が発生し、福島県で震度4を観測したほか、東北地方、関東・中部地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

- d 4月2日04時24分に岩手県沿岸北部の深さ71kmでM6.0の地震が発生し、青森県及び岩手県で震度5弱を観測したほか、北海道、東北地方及び関東・中部地方で震度4～1を観測した。この地震により、岩手県沿岸北部で長周期地震動階級2を観測したほか、青森県、岩手県及び宮城県で長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した。この地震により、軽傷2人の被害が生じた（2024年4月9日17時00分現在、総務省消防庁による）。
- e 4月4日12時16分に福島県沖の深さ44kmでM6.3の地震が発生し、福島県、宮城県及び岩手県で震度4を観測したほか、北海道、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した。この地震により、宮城県北部及び福島県浜通りで長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- f 6月23日12時12分に福島県沖の深さ49kmでM4.9の地震が発生し、福島県田村市及び川内村で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- g 7月19日14時27分に岩手県内陸北部の深さ10kmでM4.0の地震が発生し、岩手県二戸市で震度4を観測したほか、東北地方北部及び北海道で震度2～1を観測した。また、7月28日00時58分にほぼ同じ場所の深さ10kmでM4.2の地震が発生し、岩手県二戸市で震度4を観測したほか、東北地方及び北海道で震度3～1を観測した。これらの地震は地殻内で発生した。岩手県内陸北部では、7月19日から8月18日までの1か月間にこれらの地震を含めて震度1以上を観測した地震が9回（震度4：2回、震度2：2回、震度1：5回）発生した。
- h 11月16日21時22分に陸奥湾の深さ8kmでM4.6の地震が発生し、青森県平内町で震度4を観測したほか、北海道、青森県、岩手県及び秋田県で震度3～1を観測した。また、11月20日15時40分にほぼ同じ場所の深さ10kmでM5.1の地震が発生し、青森県平内町、野辺地町、横浜町及び佐井村で震度4を観測したほか、北海道、青森県、岩手県及び秋田県で震度3～1を観測した。これらの地震は地殻内で発生した。陸奥湾では、11月16日から12月31日までに、これらの地震を含めて震度1以上を観測した地震が11回（震度4：2回、震度3：1回、震度2：2回、震度1：6回）発生した。
- i 12月28日04時10分に福島県沖の深さ43kmでM5.3の地震が発生し、宮城県石巻市及び福島県大熊町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設である。

（注2）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m。

（注3）2024年11月26日22時47分の石川県西方沖の地震（M6.6）による被害を除く。2024年11月26日22時47分の地震では軽傷1人の被害が生じた（2024年11月27日現在、石川県による）。

○関東・中部地方の地震活動

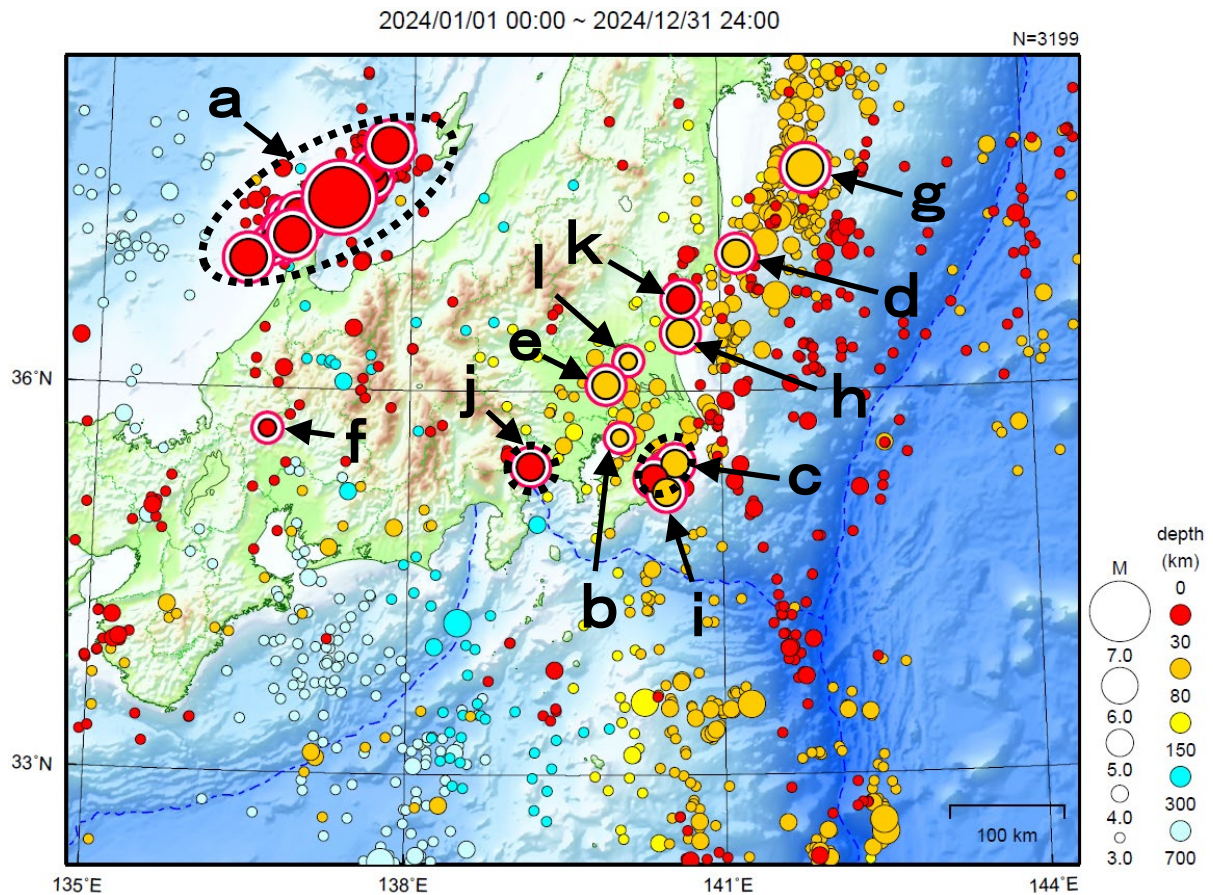


図7 関東・中部地方の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2

〔概況〕

2024年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は86回（2023年は16回）であった。
2024年中の主な活動は次のとおりである。

- a 1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmで $M7.6$ の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度7を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測した。この地震により、石川県能登で長周期地震動階級4を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級3～1を観測した。この地震により、石川県の金沢（注1）で80cm、山形県の酒田（注2）で0.8mの津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海側を中心に広い範囲で津波を観測した。この地震は地殻内で発生した。能登半島では2020年12月から地震活動が活発になっており、2023年5月5日には $M6.5$ の地震（最大震度6強）が発生していた。2023年12月までの活動域は、能登半島北東部の概ね30km四方の範囲であった。2024年1月1日の地震が発生した後、地震活動はさらに活発になり、活動域は、能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東－南西に延びる150km程度の範囲に

広がっている。一連の活動域では、2024年中に震度1以上を観測した地震が2,123回（震度7：1回、震度6弱：2回、震度5強：9回、震度5弱：8回、震度4：50回、震度3：190回、震度2：536回、震度1：1,327回）（注3）発生した。2024年1月1日以降の一連の地震活動により、死者489人などの被害が生じた（2024年12月24日14時00分現在、総務省消防庁による）（注4）。気象庁では、2024年1月1日に石川県能登地方で発生した $M7.6$ の地震及び2020年12月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和6年能登半島地震」と定めた。

- b 1月28日08時59分に東京湾の深さ73kmで $M4.7$ の地震が発生し、東京都及び神奈川県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3～1を観測した。太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

- c 2月26日から千葉県東方沖を中心に地震活動が活発になり、2月26日から3月31日にかけて震度1以上を観測した地震が48回（震度4：4回、震度3：7回、震度2：15回、震度1：22回）発生した。このうち最大規模の地震は、3月1日05時43分に千葉県東方沖の深さ31kmで発生したM5.3の地震で、千葉県及び埼玉県で震度4を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した。これらの地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。
 - d 3月15日00時14分に福島県沖の深さ50kmでM5.8の地震が発生し、福島県川俣町及び檜葉町で震度5弱を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度4～1を観測した。この地震により、福島県浜通りで長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、軽傷4人の被害が生じた（令和6年3月22日17時00分現在）。関東・中部地方では、この地震により茨城県及び栃木県で震度4を観測した。
 - e 3月21日09時08分に茨城県南部の深さ46kmでM5.3の地震が発生し、栃木県下野市及び埼玉県加須市で震度5弱を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度4～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、住家一部破損3棟の被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。
 - f 3月23日08時31分に岐阜県美濃中西部の深さ14kmでM4.6の地震が発生し、岐阜県揖斐川町で震度4を観測したほか、中部地方及び近畿地方で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
 - g 4月4日12時16分に福島県沖の深さ44kmでM6.3の地震が発生し、福島県、宮城県及び岩手県で震度4を観測したほか、北海道、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した。この地震により、宮城県北部及び福島県浜通りで長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。関東・中部地方では震度3～1を観測した。
 - h 4月24日20時40分に茨城県北部の深さ55kmでM5.1の地震（最大震度4）が発生し、茨城県、栃木県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
 - i 7月4日12時12分に千葉県東方沖の深さ49kmでM5.2の地震が発生し、千葉県で震度4を観測したほか、関東・中部地方及び伊豆諸島で震度3～1を観測した。
 - j 8月9日19時57分に神奈川県西部の深さ13kmでM5.3の地震が発生し、神奈川県で震度5弱を観測したほか、関東・中部地方、伊豆諸島及び滋賀県で震度4～1を観測した。この地震により、軽傷3人、住家一部破損6棟などの被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。また、8月15日20時20分には深さ12kmでM4.3の地震が発生し、神奈川県中井町で震度4を観測したほか、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した。神奈川県西部では、8月9日から16日までに震度1以上を観測した地震が8回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度1：5回）発生した。
 - k 8月19日00時50分に茨城県北部の深さ8kmでM5.1の地震が発生し、茨城県日立市で震度5弱を観測したほか、東北地方南部、関東地方及び新潟県で震度4～1を観測した。また、この地震の約2分前の00時48分には深さ7kmでM4.8の地震が発生し、茨城県日立市及び高萩市で震度4を観測したほか、東北地方南部及び関東地方で震度3～1を観測した。茨城県北部では、8月19日から12月31日までに震度1以上を観測した地震が18回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度2：3回、震度1：13回）発生した。これらの地震は地殻内で発生した。
 - l 12月17日22時11分に茨城県南部の深さ54kmでM4.2の地震が発生し、栃木県宇都宮市及び壬生町で震度4を観測したほか、福島県及び関東地方で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- （図の範囲外）
- 8月8日16時42分に日向灘の深さ31kmでM7.1の地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度5強～1を観測した。この地震により、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級3を観測したほか、九州地方及び鳥取県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により宮崎県の宮崎港^{（注1）}で51cmなど、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測した。この地震はフィリ

ピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、重傷3人、軽傷13人、住家全壊1棟、半壊1棟、一部破損81棟などの被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。

関東・中部地方では、この地震により、千葉県の館山市布良及び東京都の父島二見で6cmの津波を観測した。

9月24日08時14分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）でM5.8の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^{（注2）}で0.7mなど、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震はフィリピン海プレート内で発生した。

関東・中部地方では、八丈島八重根^{（注2）}で0.7mの津波を観測したほか、東京都の神津島神津島港^{（注5）}で20cmなど、伊豆諸島、千葉県及び静岡県で津波を観測した。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設である。

（注2）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m。

（注3）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

（注4）2024年11月26日22時47分の石川県西方沖の地震（M6.6）による被害を除く。2024年11月26日22時47分の地震では軽傷1人の被害が生じた（2024年11月27日現在、石川県による）。

（注5）海上保安庁の観測施設である。

○近畿・中国・四国地方の地震活動

2024/01/01 00:00 ~ 2024/12/31 24:00

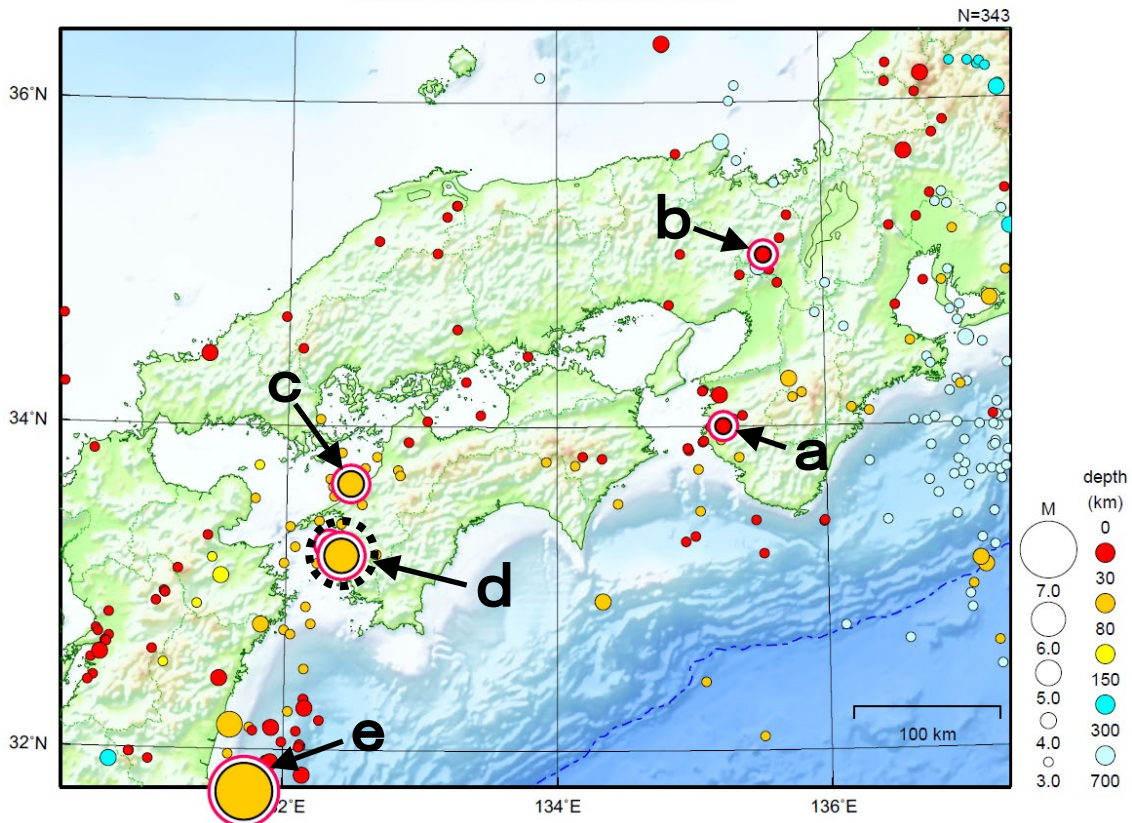


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、M $\geq$ 3.0）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

2024年に近畿・中国・四国地方で震度4以上を観測した地震は9回（2023年は2回）であった。2024年中の主な活動は次のとおりである。

- a 2月7日20時59分に和歌山県北部の深さ7kmでM4.1の地震が発生し、和歌山県湯浅町で震度4を観測したほか、近畿地方及び四国地方で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
- b 2月14日15時29分に京都府南部の深さ12kmでM4.4の地震が発生し、京都府京都市伏見区で震度4を観測したほか、中部地方から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
- c 2月26日15時24分に伊予灘の深さ47kmでM5.1の地震が発生し、広島県及び愛媛県で震度4を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。
- d 4月17日23時14分に豊後水道の深さ39kmでM6.6の地震が発生し、愛媛県愛南町及び高知県宿毛市で震度6弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて及び伊豆諸島で震度5強～1を観測した。この地震により、高知県西部で長周期地震動階級2を観測したほか、四国地方、九州地方及び鳥取

県西部で長周期地震動階級1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震により、重傷2人、軽傷14人、住家一部破損361棟の被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。この地震の震源付近では、4月17日から12月31日までに震度1以上を観測する地震が87回（震度6弱：1回、震度4：3回、震度3：4回、震度2：16回、震度1：63回）発生した。

- e 8月8日16時42分に日向灘の深さ31kmでM7.1の地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度5強～1を観測した。この地震により、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級3を観測したほか、九州地方及び鳥取県西部で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、宮崎県の宮崎港^{（注1）}で51cmなど、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測した。この地震により、重傷3人、軽傷13人、住家全壊1棟、半壊1棟、一部破損81棟などの被害が生じた（2024年11月21日

13 時 00 分現在、総務省消防庁による）。近畿・中国・四国地方では、この地震により愛媛県伊方町で震度 4 を観測したほか、高知県の土佐清水で 25cm など、和歌山県、徳島県、愛媛県及び高知県で津波を観測した。

（図の範囲外）

1 月 1 日 16 時 10 分に石川県能登地方の深さ 16km で M7.6 の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度 7 を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度 6 強～1 を観測した。この地震により、石川県能登で長周期地震動階級 4 を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級 3～1 を観測した。この地震により、石川県の金沢^{（注 1）}で 80cm、山形県の酒田^{（注 2）}で 0.8 m の津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海側を中心に広い範囲で津波を観測した。この地震は地殻内で発生した。

近畿・中国・四国地方では、鳥取県の境港市境で 60cm など、京都府から山口県で津波を観測した。

2024 年 1 月 1 日以降の一連の地震活動により、死者 489 人などの被害が生じた（2024 年 12 月 24 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による）^{（注 3）}。

9 月 24 日 08 時 14 分に鳥島近海の深さ 10km（CMT 解による）で M5.8 の地震（震度 1 以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^{（注 2）}で 0.7m など、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震はフィリピン海プレート内で発生した。

近畿・中国・四国地方では、この地震により高知県の土佐清水で 8 cm、室戸市室戸岬で 4 cm の津波を観測した。

（注 1）国土交通省港湾局の観測施設である。

（注 2）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は 0.1m。

（注 3）2024 年 11 月 26 日 22 時 47 分の石川県西方沖の地震（M6.6）による被害を除く。2024 年 11 月 26 日 22 時 47 分の地震では軽傷 1 人の被害が生じた（2024 年 11 月 27 日現在、石川県による）。

○九州地方の地震活動

2024/01/01 00:00 ~ 2024/12/31 24:00

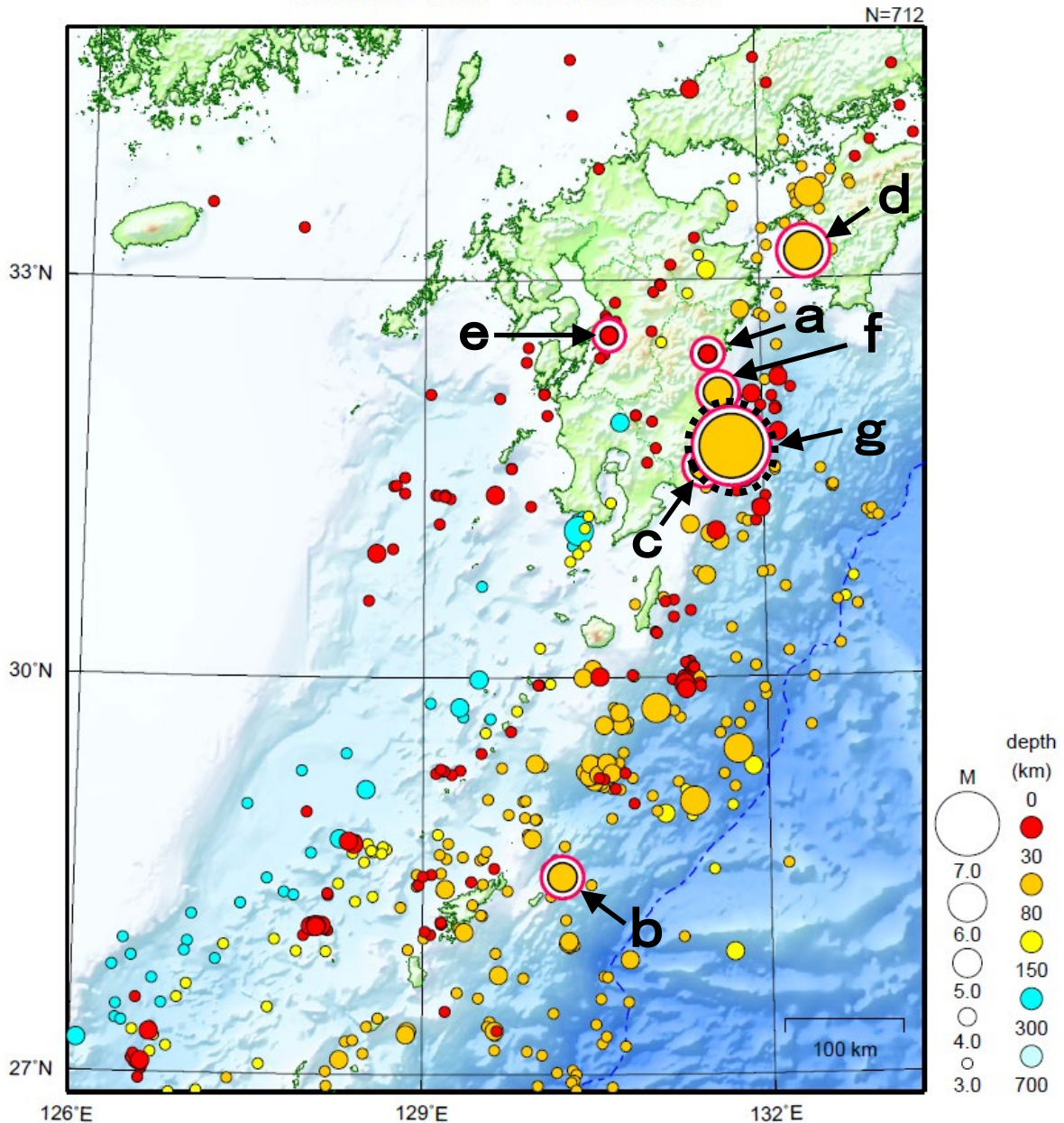


図9 九州地方の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

2024年に九州地方で震度4以上を観測した地震は7回（2023年は9回）であった。

2024年中の主な活動は次のとおりである。

- a 3月2日23時00分に宮城県北部平野部の深さ13kmでM4.3の地震が発生し、宮城県延岡市及び門川町で震度4を観測したほか、九州地方及び四国地方で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
- b 3月15日19時32分に奄美大島近海の深さ19km（CMT解による）でM5.6の地震が発生し、鹿児島県奄美市及び喜界町で震度4を観測したほか、鹿児島県及び宮崎県で震度3～1を観測した。
- c 4月8日10時25分到大隅半島東方沖の深さ39kmでM5.1の地震が発生し、宮崎県日南市で震度5弱を観測したほか、九州地方で震度4～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

- d 4月17日23時14分に豊後水道の深さ39kmでM6.6の地震が発生し、愛媛県愛南町及び高知県宿毛市で震度6弱を観測したほか、九州地方から中部地方にかけて及び伊豆諸島で震度5強～1を観測した。この地震により、高知県西部で長周期地震動階級2を観測したほか、四国地方、九州地方及び鳥取県西部で長周期地震動階級1を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震により、重傷2人、軽傷14人、住家一部破損361棟の被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。九州地方では、この地震により大分県津久見市及び佐伯市で震度5弱を観測したほか、熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県で震度4を観測した。
- e 5月31日04時46分に熊本県熊本地方の深さ13kmでM4.7の地震が発生し、熊本県及び鹿児島県で震度4を観測したほか、九州地方及び山口県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
- f 7月30日01時25分に日向灘の深さ48kmでM5.1の地震が発生し、宮崎県宮崎市、西都市及び高千穂町で震度4を観測したほか、九州地方、中国地方及び四国地方で震度3～1を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。
- g 8月8日16時42分に、日向灘の深さ31kmでM7.1の地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度5強～1を観測した。この地震により、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級3を観測したほか、九州地方及び鳥取県西部で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により、宮崎県の宮崎港^(注1)で51cm、日南市油津で40cmの津波を観測するなど、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測した。気象庁では、8日17時00分にこの地震が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始したことをお知らせする南海トラフ地震臨時情報（調査中）を公表し、8日17時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討を行った。その結果、この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を公表した。この地震により、重傷3人、軽傷13人、住家全壊1棟、半壊1棟、一部破損81棟などの被害が生じた（2024年11月21日13時00

分現在、総務省消防庁による）。この地震の震源付近では、8月8日から12月31日までに震度1以上を観測した地震が39回（震度6弱：1回、震度3：6回、震度2：7回、震度1：25回）発生した。

（図の範囲外）

1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmでM7.6の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度7を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測した。この地震により、石川県能登で長周期地震動階級4を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級3～1を観測した。この地震により、石川県の金沢^(注1)で80cm、山形県の酒田^(注2)で0.8mの津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測した。この地震は地殻内で発生した。

九州地方では、長崎県の対馬比田勝で32cm、佐賀県の玄海町仮屋^(注4)で20cmなど、山口県、福岡県、佐賀県及び長崎県で津波を観測した。

2024年1月1日以降の一連の地震活動により、死者489人などの被害が生じた（2024年12月24日14時00分現在、総務省消防庁による）^(注3)。

9月24日08時14分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）でM5.8の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^(注2)で0.7mなど、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震はフィリピン海プレート内で発生した。

九州地方では、鹿児島県の中之島^(注5)で13cm、奄美市小湊で5cmの津波を観測した。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設である。

（注2）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m。

（注3）2024年11月26日22時47分の石川県西方沖の地震（M6.6）による被害を除く。2024年11月26日22時47分の地震では軽傷1人の被害が生じた（2024年11月27日現在、石川県による）。

（注4）国土地理院の観測施設である。

（注5）海上保安庁の観測施設である。

○沖縄地方の地震活動

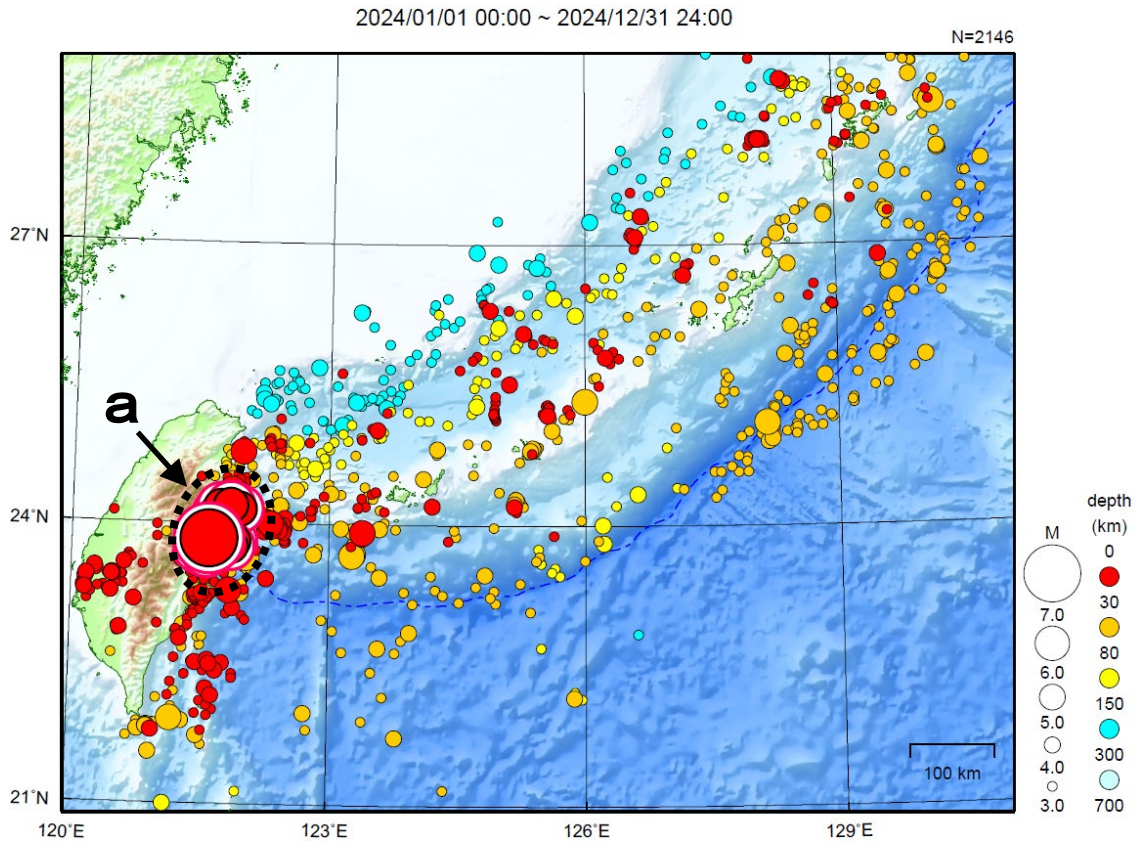


図 10 沖縄地方の震央分布図（2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

〔概況〕

2024 年に沖縄地方で震度 4 以上を観測した地震は 1 回（2023 年は 1 回）であった。
2024 年中の主な活動は次のとおりである。

- a 4 月 3 日 08 時 58 分に台湾付近の深さ 23km で $M7.7$ の地震が発生し、沖縄県与那国町で震度 4 を観測したほか、与那国島から宮古島にかけて震度 3～1 を観測した。この地震により、沖縄県宮古島、沖縄県与那国島及び沖縄県西表島で長周期地震動階級 1 を観測した。この地震により、与那国島久部良で 27cm、宮古島平良^{（注 1）}で 25cm、石垣島石垣港で 17cm の津波を観測した。この地震により、軽傷 2 人の被害が生じた（2024 年 4 月 5 日 17 時 00 分現在、総務省消防庁による）。この地震の震央周辺では、4 月 3 日から 12 月 31 日までに $M6.0$ 以上の地震が 12 回発生した。

（注 1）内閣府の観測施設である。

○その他の地域の地震活動

2024/01/01 00:00 ~ 2024/12/31 24:00

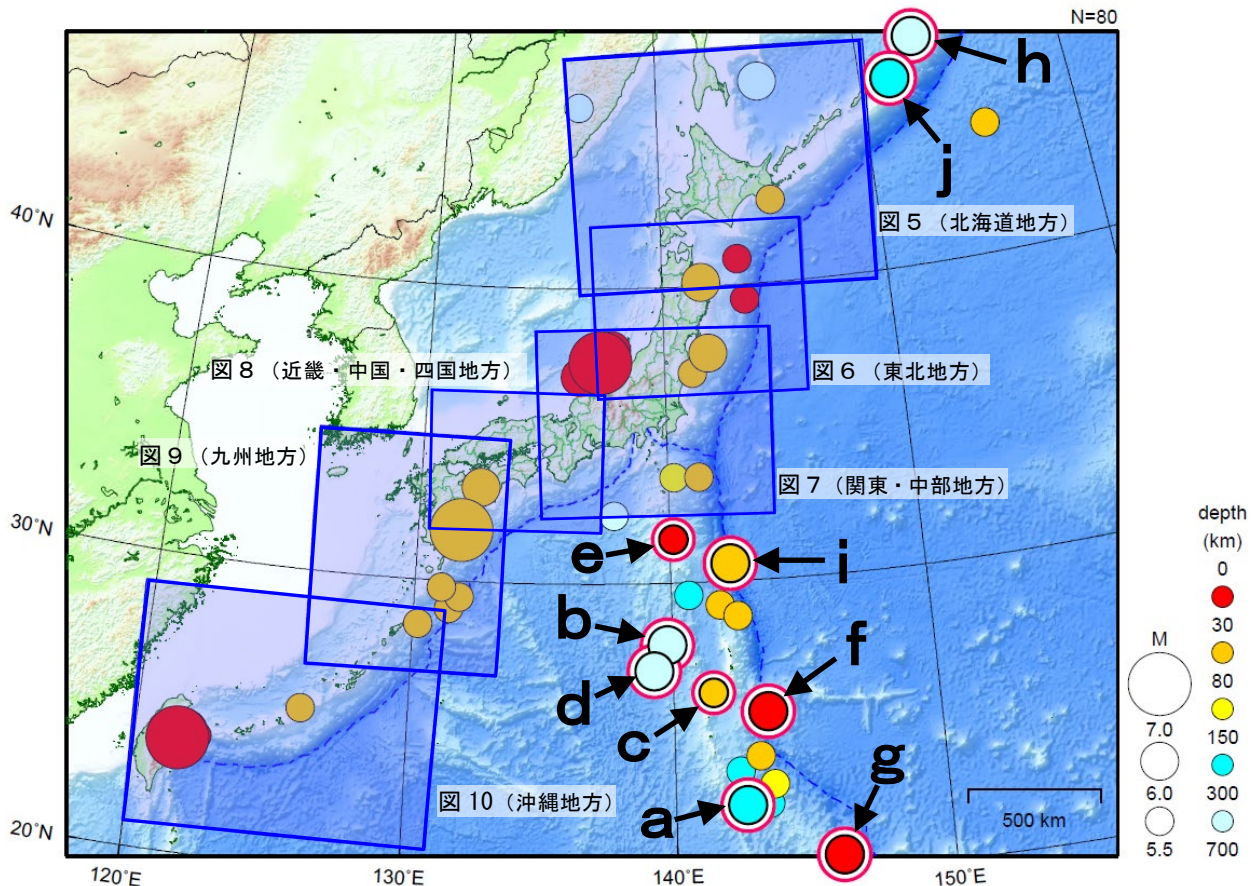


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、 $M \geq 5.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用
2024年9月24日の鳥島近海の地震（ $M5.8$ 、図中のe）は震源決定精度がやや劣るものである。

〔概況〕

2024年に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は30回（2023年は19回）であった。

2024年中に図5～10の領域外で発生した活動は次のとおりである。

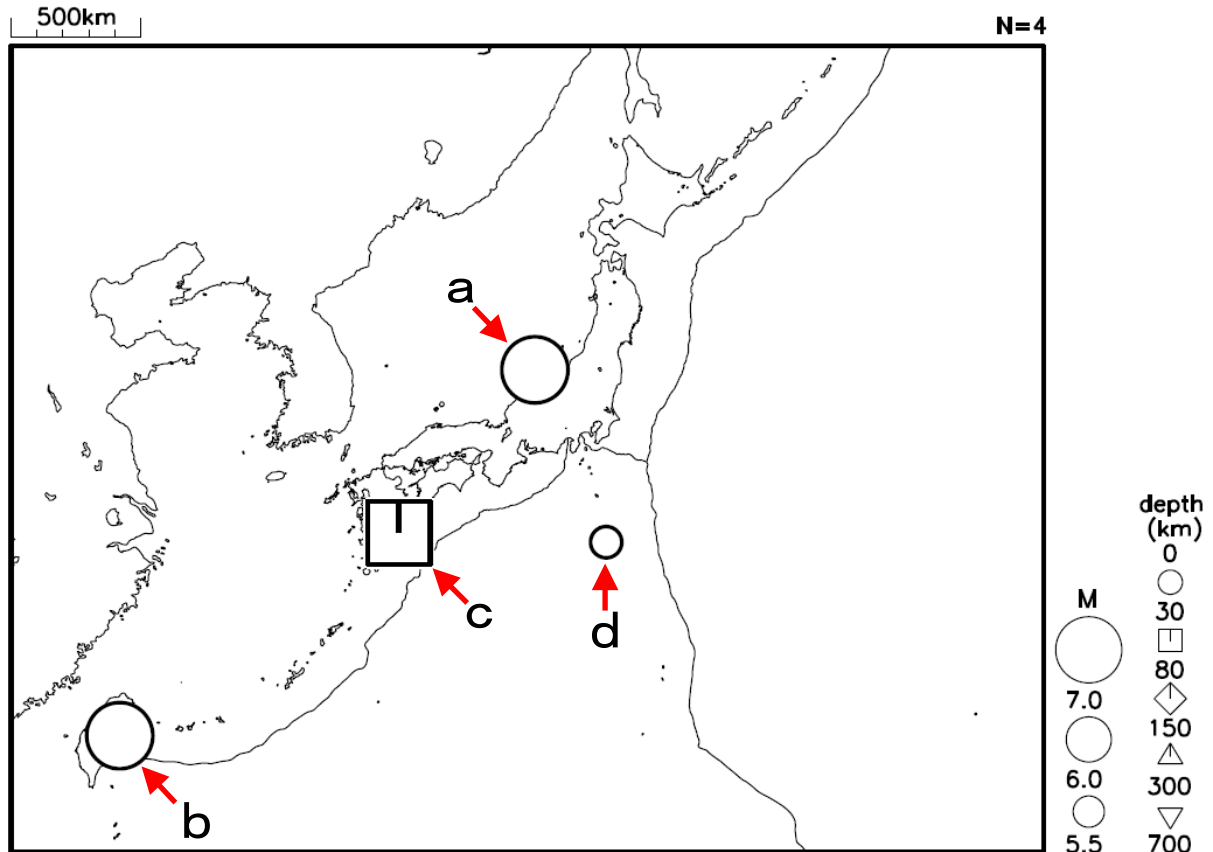
- a 2月12日20時19分に硫黄島近海の深さ267kmで $M6.5$ の地震が発生し、東京都小笠原村（母島）で震度1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。
- b 4月27日17時35分に小笠原諸島西方沖の深さ515kmで $M6.7$ の地震が発生し、東京都小笠原村（母島）で震度3を観測したほか、東北地方、関東・中部地方、伊豆諸島及び小笠原諸島で震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。
- c 5月21日09時39分に父島近海の深さ49km（CMT解による）で $M5.6$ の地震が発生し、東京都小笠原村（母島）で震度4を観測したほか、小笠原村（父島）で震度3を観測した。
- d 7月8日05時01分に小笠原諸島西方沖の深さ598kmで $M6.4$ の地震が発生し、東京都小笠原村（母島）で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び小笠原村（父島）で震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。
- e 9月24日08時14分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）で $M5.8$ の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^{（注1）}で0.7mなど、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震はフィリピン海プレート内で発生した。
- f 11月7日07時54分に硫黄島近海の深さ10km（CMT解による）で $M6.3$ の地震が発生し、東京都小笠原村（母島）で震度2を観測したほか、小笠原村（父島）で震度1を観測した。
- g 11月11日19時16分（日本時間）にマリアナ諸島の深さ10km（CMT解による）で $M6.0$ の地震（日本国内で震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震はフィリピン

海プレート内で発生した。

- h 12 月 8 日 19 時 25 分（日本時間）に千島列島の深さ 207km（米国地質調査所（以下、USGS）による）で M6.1 の地震が発生し、北海道標津町及び別海町で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。
- i 12 月 27 日 06 時 02 分に鳥島近海の深さ 10km（CMT 解による）で M6.2 の地震（震度 1 以上を観測した地点はなし）が発生した。
- j 12 月 27 日 21 時 47 分（日本時間）に千島列島の深さ 146km（USGS による）で M6.8 の地震が発生し、北海道根室地方、釧路地方及び岩手県で震度 2 を観測したほか、北海道及び東北地方で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

（注 1）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は 0.1m。

○日本国内で津波を伴った地震

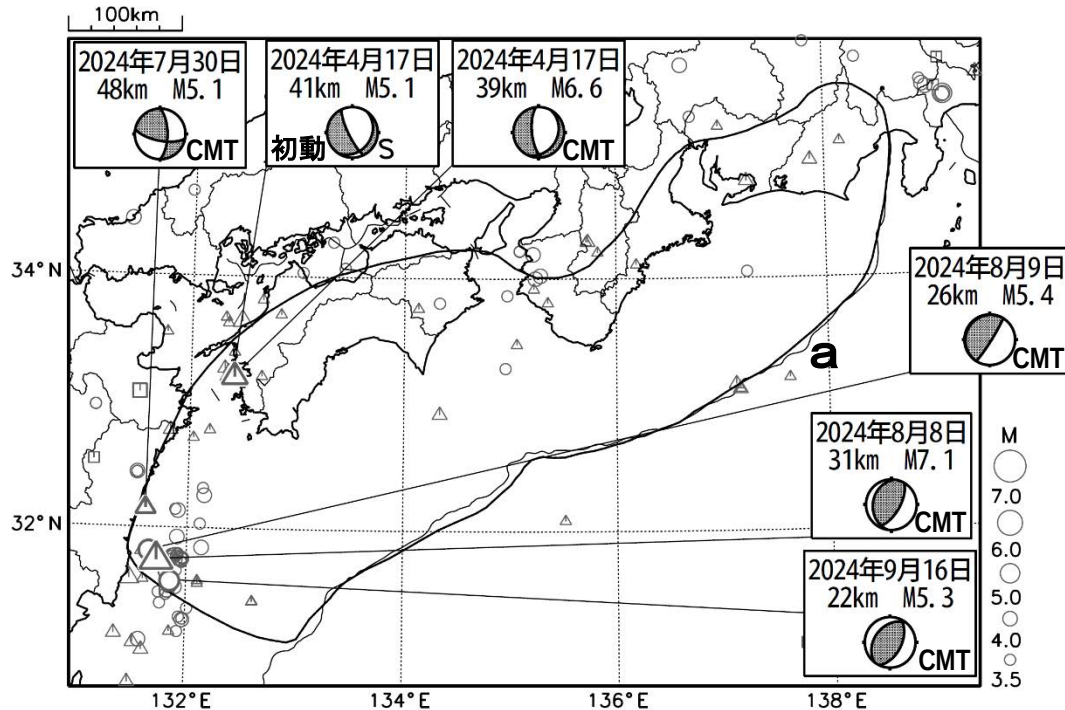
図12 日本周辺で発生した津波を伴った地震の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、 $M \geq 5.5$ ）※9月24日の鳥島近海の地震（ $M5.8$ 、図中のd）は震源決定精度がやや劣るものである。

〔概況〕

2024年に日本国内及びその周辺で発生し津波を伴った地震は4回（2023年は4回）であった。また、海外で発生した地震により、日本国内で観測された津波はなかった（2023年は1回）。

- a 1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmで $M7.6$ の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度7を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測した。また、この地震により、石川県能登で長周期地震動階級4を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級3～1を観測した。この地震により、石川県の金沢^{〔注1〕}で80cm、山形県の酒田^{〔注2〕}0.8mの津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測した。
- b 4月3日08時58分に台湾付近の深さ23kmで $M7.7$ の地震が発生し、沖縄県与那国町で震度4を観測したほか、与那国島から宮古島にかけて震度3～1を観測した。また、沖縄県宮古島、沖縄県与那国島及び沖縄県西表島で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、沖縄県の与那国島久部良で27cm、宮古島平良^{〔注3〕}で25cm、石垣島石垣港で17cmの津波を観測した。
- c 8月8日16時42分に日向灘の深さ31kmで $M7.1$ の地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度5強～1を観測した。また、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級3を観測したほか、九州地方及び鳥取県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により宮崎県の宮崎港^{〔注1〕}で51cm、日南市油津で40cmの津波を観測するなど、鹿児島県から千葉県にかけて津波を観測した。
- d 9月24日08時14分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）で $M5.8$ の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^{〔注2〕}で0.7mなど、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。
- 〔注1〕 国土交通省港湾局の観測施設である。
- 〔注2〕 巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m。
- 〔注3〕 内閣府の観測施設である。

●令和6年（2024年）の南海トラフ沿いの地震活動



震央分布図（2024年1月1日～12月31日、深さ0～150km、 $M \geq 3.5$ ）

・図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域（領域a内）およびその周辺で発生したM5.0以上の地震。

・震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【M5.0以上の地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
4/17	23:14	豊後水道	39	6.6	6弱	フィリピン海プレート内部
4/17	23:19	豊後水道	41	5.1	4	フィリピン海プレート内部
7/30	01:25	日向灘	48	5.1	4	フィリピン海プレート内部
8/8	16:42	日向灘	31	7.1	6弱	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
8/9	04:23	日向灘	26	5.4	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
9/16	23:13	日向灘	22	5.3	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

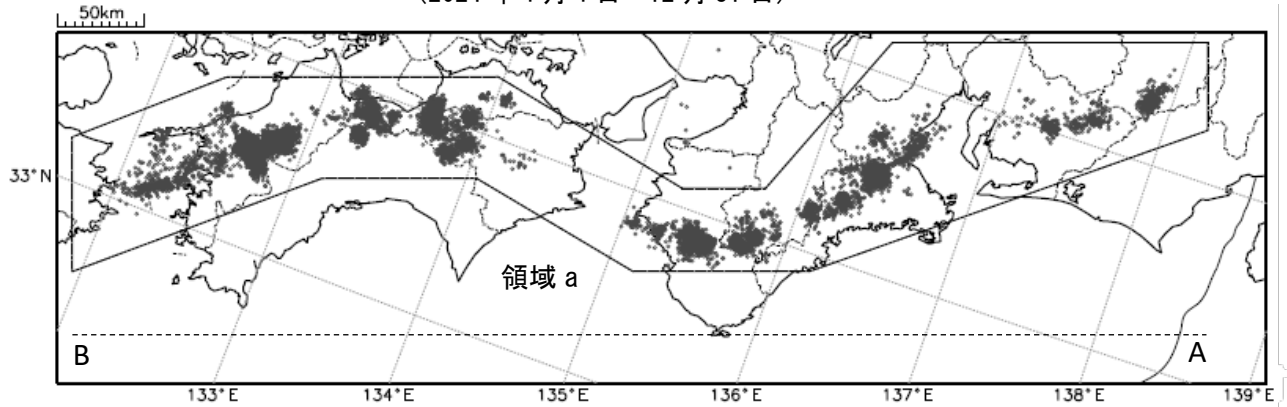
2024年8月8日16時42分に、日向灘の深さ31kmでM7.1の地震（最大震度6弱）が発生した。

気象庁は、8日17時00分にこの地震が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始したことをお知らせする南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表し、8日17時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討を行った。その結果、この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表した。

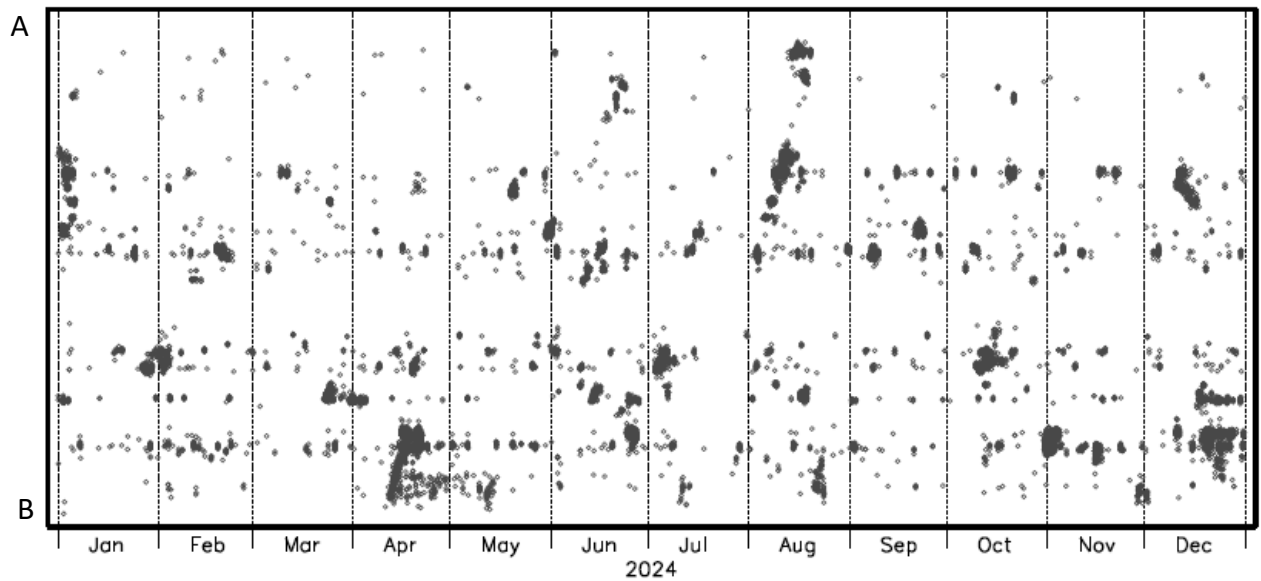
○深部低周波地震（微動）活動の全体概要

深部低周波地震（微動）の震央分布図

（2024 年 1 月 1 日～12 月 31 日）



領域 a 内の深部低周波地震（微動）の時空間分布図（A-B 投影）



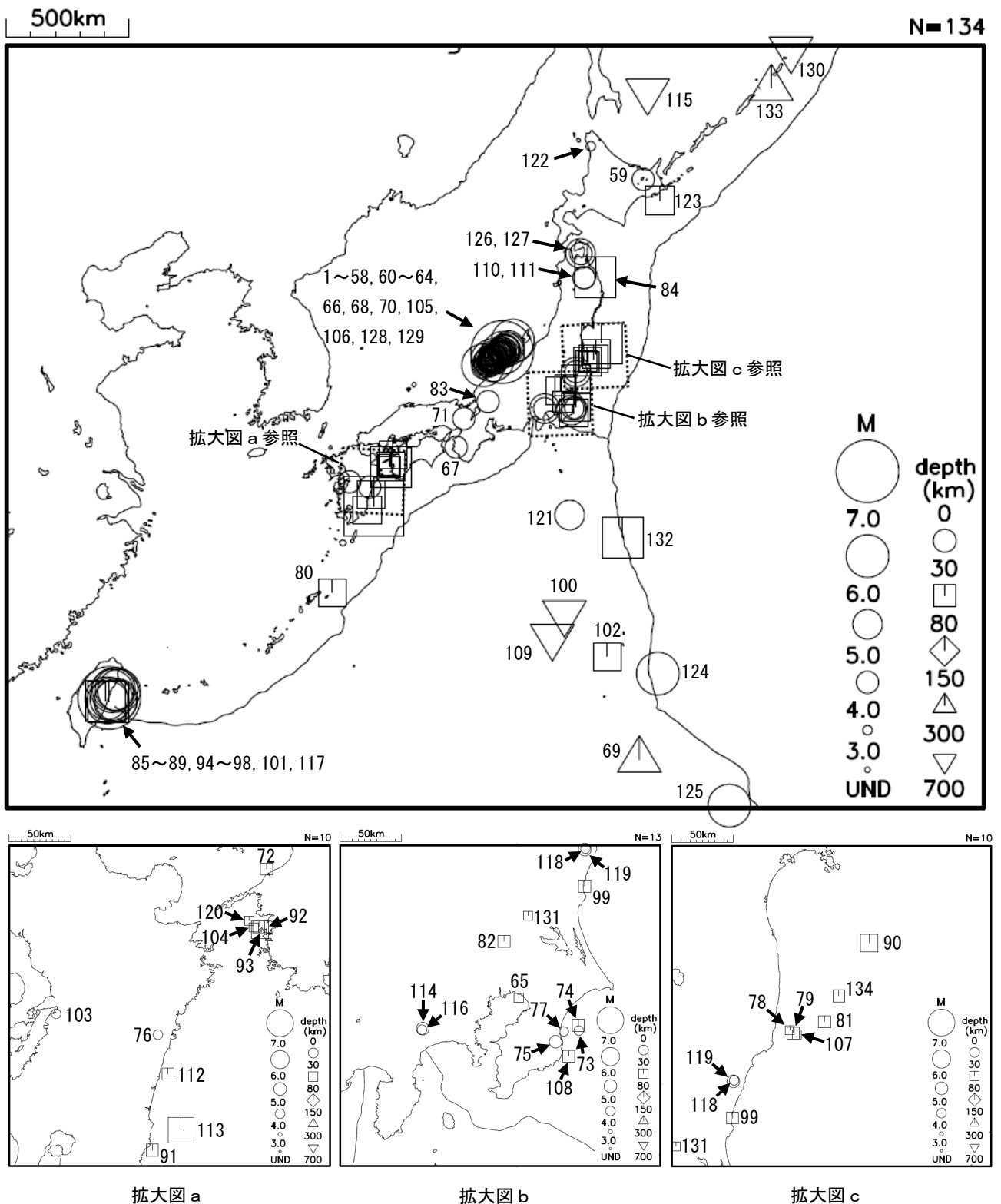
主な深部低周波地震（微動）活動

番号	活動場所	活動の期間
(1)	東海から紀伊半島中部	12 月 22 日～1 月 6 日
(2)	四国中部	12 月 23 日～1 月 2 日
(3)	四国東部	1 月 25 日～2 月 5 日
(4)	紀伊半島西部	2 月 18 日～2 月 23 日
(5)	四国中部	3 月 22 日～4 月 4 日
(6)	四国西部	4 月 8 日～4 月 29 日
(7)	紀伊半島中部から紀伊半島西部	5 月 30 日～6 月 2 日
(8)	紀伊半島西部	6 月 15 日～6 月 18 日
(9)	東海	6 月 17 日～6 月 24 日
(10)	四国中部	6 月 20 日～6 月 29 日
(11)	四国東部から四国中部	7 月 2 日～7 月 9 日
(12)	紀伊半島中部から紀伊半島北部	8 月 5 日～8 月 18 日

(13)	東海	8 月 13 日～8 月 20 日
(14)	四国中部	8 月 16 日～8 月 19 日
(15)	四国西部	8 月 19 日～8 月 24 日
(16)	紀伊半島西部	9 月 7 日～9 月 10 日
(17)	紀伊半島中部	9 月 20 日～9 月 24 日
(18)	四国東部	10 月 10 日～10 月 19 日
(19)	四国西部	10 月 31 日～11 月 6 日
(20)	四国西部	11 月 15 日～11 月 19 日
(21)	紀伊半島北部	12 月 10 日～12 月 17 日
(22)	四国中部から四国西部	12 月 15 日～12 月 31 日

深部低周波地震（微動）の活動期間は「南海トラフ地震関連解説情報について」による。

●令和6年（2024年）の日本及びその周辺で発生した主な地震



掲載基準

- ・マグニチュード 6.0 以上
- ・被害を伴った
- ・震度 4 以上を観測した
- ・津波を観測した

図1 令和6年（2024年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

※2024年9月24日の鳥島近海の地震（M5.8、番号121）は震源決定精度がやや劣るものである。

表1 図1中の「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

No.	震源時					震央地名	震源要素 （注1）（注2）					M	H	S	T	最大震度・被害状況など （注4）	
	月	日	時	分	緯度		経度		深さ (km)								
					度		分	度		分							
1	1	1	16	06	石川県能登地方	37°	30.6′	137°	14.7′	12	5.5	—	・	・	S	・	5強：石川県 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級1を観測
2	1	1	16	10	石川県能登地方 （注5）	37°	29.7′	137°	16.2′	16	7.6	7.5	M	H	S	T	7：石川県 輪島市門前町走出＊ 志賀町香能＊ 大津波警報を石川県能登に発表 津波観測：金沢 （注6） で80cm （注7） 、酒田 （注8） で0.8m （注7） など、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測 緊急地震速報（警報）を発表 （注9） 長周期地震動階級4を観測 被害：死者489人、行方不明2人、重傷403人、軽傷976人、住家全壊6,445棟、半壊23,225棟、一部損壊120,029棟など（2024年12月24日14時00分現在、総務省消防庁による）
																	6弱：石川県 志賀町香能＊ （注9）
3	1	1	16	12	能登半島沖	37°	9.3′	136°	39.5′	9	5.7	—	・	・	S	・	5強：石川県 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測
4	1	1	16	17	石川県能登地方	37°	19.1′	136°	56.6′	12	5.1	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町
5	1	1	16	18	能登半島沖	37°	5.3′	136°	43.6′	16	4.0	—	・	・	S	・	4：富山県 舟橋村仏生寺＊ 氷見市加納＊ 石川県 輪島市鳳至町
6	1	1	16	18	石川県能登地方	37°	11.9′	136°	49.1′	11	6.1	—	M	・	S	・	5強：石川県 穴水町大町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測
7	1	1	16	29	能登半島沖	37°	30.7′	137°	5.6′	10	4.7	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊
8	1	1	16	39	能登半島沖	37°	32.9′	137°	26.5′	13	5.2	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表
9	1	1	16	42	石川県能登地方	37°	13.9′	136°	51.2′	11	3.9	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町
10	1	1	16	42	石川県能登地方	37°	26.8′	137°	11.4′	12	5.0	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊
11	1	1	16	48	石川県能登地方	37°	15.1′	136°	50.6′	13	4.9	—	・	・	S	・	4：石川県 穴水町大町＊
12	1	1	16	56	石川県能登地方	37°	15.7′	136°	51.4′	14	5.8	—	・	・	S	・	5強：石川県 輪島市門前町走出＊ 穴水町大町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測
13	1	1	17	02	能登半島沖	37°	37.1′	137°	21.1′	8	5.0	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表
14	1	1	17	07	能登半島沖	37°	6.6′	136°	36.6′	ごく浅い	5.3	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊ 緊急地震速報（警報）を発表
15	1	1	17	17	石川県能登地方	37°	28.0′	137°	9.5′	12	4.7	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊
16	1	1	17	21	石川県能登地方	37°	10.1′	136°	42.1′	3	3.5	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町 輪島市河井町＊
17	1	1	17	22	石川県能登地方	37°	27.9′	137°	12.3′	12	4.9	—	・	・	S	・	5弱：石川県 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表
18	1	1	17	24	石川県能登地方	37°	29.8′	137°	18.0′	9	4.1	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町 珠洲市正院町＊
19	1	1	17	55	石川県能登地方	37°	22.6′	136°	53.6′	ごく浅い	3.6	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町 輪島市河井町＊ 長周期地震動階級1を観測
20	1	1	18	03	能登半島沖	37°	35.5′	137°	24.4′	14	5.5	—	・	・	S	・	5弱：石川県 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表
21	1	1	18	08	能登半島沖	37°	34.7′	137°	22.9′	14	5.8	—	・	・	S	・	5強：石川県 珠洲市三崎町 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測
22	1	1	18	30	能登半島沖	37°	33.1′	137°	22.3′	12	4.9	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表
23	1	1	18	39	能登半島沖	37°	6.4′	136°	38.8′	6	4.8	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊ 緊急地震速報（警報）を発表
24	1	1	18	56	能登半島沖	37°	24.9′	136°	56.7′	8	4.1	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
25	1	1	19	27	石川県能登地方	37°	28.0′	137°	13.3′	10	4.5	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊
26	1	1	19	50	石川県能登地方	37°	30.7′	137°	16.4′	12	4.6	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊
27	1	1	20	35	石川県能登地方	37°	9.2′	136°	45.4′	2	4.5	—	・	・	S	・	5弱：石川県 志賀町富来領家町
28	1	1	21	20	石川県能登地方	37°	28.3′	137°	13.3′	11	4.5	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊
29	1	1	23	30	石川県能登地方	37°	11.9′	136°	41.4′	6	4.3	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊
30	1	2	00	08	石川県能登地方	37°	30.3′	137°	17.7′	10	4.3	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊
31	1	2	03	29	石川県能登地方	37°	8.6′	136°	44.6′	2	3.9	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
32	1	2	04	27	石川県西方沖	37°	4.3′	136°	34.5′	9	4.7	4.6	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊
33	1	2	04	42	能登半島沖	37°	15.4′	136°	40.6′	12	4.9	4.7	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町 志賀町香能＊
34	1	2	07	13	石川県能登地方	37°	19.2′	136°	55.4′	11	4.5	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町
35	1	2	09	01	石川県能登地方	37°	23.4′	136°	52.9′	7	4.1	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町 輪島市河井町＊ 長周期地震動階級1を観測
36	1	2	09	14	石川県能登地方	37°	26.1′	137°	12.6′	14	4.5	4.5	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊
37	1	2	10	17	石川県能登地方	37°	13.3′	136°	43.3′	10	5.6	5.4	・	・	S	・	5弱：石川県 輪島市門前町走出＊ 穴水町大町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測
38	1	2	15	57	石川県能登地方	37°	11.9′	136°	41.8′	6	4.5	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊
39	1	2	17	13	能登半島沖	37°	8.3′	136°	38.0′	6	4.6	4.6	・	・	S	・	5強：石川県 志賀町香能＊
40	1	3	02	21	石川県能登地方	37°	28.9′	137°	18.2′	12	4.9	4.9	・	・	S	・	5強：石川県 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級1を観測
41	1	3	02	30	石川県能登地方	37°	29.2′	137°	18.0′	13	4.4	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊
42	1	3	06	32	石川県能登地方	37°	10.3′	136°	43.7′	5	4.3	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
43	1	3	10	54	石川県能登地方	37°	22.4′	136°	52.3′	13	5.6	5.3	・	・	S	・	5強：石川県 輪島市鳳至町 輪島市河井町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級3を観測
44	1	3	12	54	新潟県上中越沖	37°	38.8′	137°	36.4′	23	5.0	4.9	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊
45	1	3	18	48	石川県能登地方	37°	19.3′	136°	48.2′	12	4.8	4.7	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町 輪島市河井町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級1を観測
46	1	4	00	36	石川県能登地方	37°	27.6′	137°	7.6′	11	4.9	4.6	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町 珠洲市正院町＊ 珠洲市大谷町＊ 長周期地震動階級1を観測
47	1	4	15	46	石川県能登地方	37°	30.1′	137°	17.2′	12	4.4	—	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市正院町＊
48	1	4	15	56	能登半島沖	37°	8.9′	136°	41.8′	7	3.7	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊
49	1	5	22	09	石川県能登地方	37°	22.0′	136°	57.0′	14	4.3	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市河井町＊
50	1	6	01	59	能登半島沖	37°	21.7′	136°	43.5′	12	4.6	4.5	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊
51	1	6	05	26	石川県能登地方	37°	13.0′	136°	49.9′	12	5.4	5.1	・	・	S	・	5強：石川県 穴水町大町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級1を観測
52	1	6	23	20	能登半島沖	37°	10.3′	136°	38.7′	5	4.3	—	・	・	S	・	6弱：石川県 志賀町香能＊

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

No.	震源時					震央地名	震源要素 (注1) (注2)						M	H	S	T	最大震度・被害状況など (注4)
							緯度		経度		深さ (km)	M					
	月	日	時	分	度		分	度	分								
53	1	7	14	37	石川県能登地方	37°	27.2'	137°	16.8'	14	4.6	4.5	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報 (警報) を発表 珠洲市大谷町＊ 能登町松波＊
54	1	7	15	26	石川県能登地方	37°	12.7'	136°	43.1'	11	4.5	4.5	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町 志賀町香能＊
55	1	7	21	38	石川県能登地方	37°	10.7'	136°	48.8'	12	4.7	4.5	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町 輪島市門前町走出＊ 志賀町富来領家町 穴水町大町＊
56	1	9	17	59	佐渡付近	37°	54.6'	137°	45.8'	27	6.1	5.9	M	・	S	・	5弱：新潟県 長岡市中之島＊ 緊急地震速報 (警報) を発表 長周期地震動階級1を観測 津波予報 (若干の海面変動) を新潟県上中下越、佐渡及び石川県能登に発表
57	1	12	21	10	石川県能登地方	37°	10.0'	136°	45.0'	5	4.5	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
58	1	13	04	04	石川県能登地方	37°	10.1'	136°	44.7'	5	4.3	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
59	1	13	15	55	釧路地方北部	43°	35.9'	144°	22.4'	ごく浅い	4.0	—	・	・	S	・	4：北海道 弟子屈町サワンチサップ＊
60	1	16	18	42	石川県能登地方	37°	11.1'	136°	45.1'	3	4.8	4.7	・	・	S	・	5弱：石川県 志賀町富来領家町 緊急地震速報 (警報) を発表 長周期地震動階級1を観測
61	1	16	18	43	石川県能登地方	37°	10.3'	136°	44.6'	4	4.4	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
62	1	19	03	04	石川県能登地方	37°	22.2'	137°	0.6'	11	4.4	—	・	・	S	・	4：石川県 輪島市鳳至町
63	1	19	07	06	能登半島沖	37°	8.1'	136°	42.6'	7	4.2	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
64	1	26	14	40	能登半島沖	37°	9.5'	136°	36.9'	13	4.4	—	・	・	S	・	4：石川県 志賀町香能＊
65	1	28	08	59	東京湾	35°	38.2'	140°	1.1'	73	4.7	4.8	・	・	S	・	4：東京都 東京中央区勝どき＊ 東京港区海岸 など1都1県17地点
66	2	7	06	08	佐渡付近	37°	43.9'	137°	35.0'	20	5.2	5.1	・	・	S	・	4：石川県 志賀町富来領家町
67	2	7	20	59	和歌山県北部	34°	0.0'	135°	14.1'	7	4.1	—	・	・	S	・	4：和歌山県 湯浅町青木＊
68	2	11	12	35	石川県能登地方	37°	26.0'	137°	10.6'	15	4.7	4.5	・	・	S	・	4：石川県 珠洲市三崎町 珠洲市正院町＊ など1県5地点 緊急地震速報 (警報) を発表
69	2	12	20	19	硫黄島近海	22°	24.3'	142°	35.9'	267	6.5	6.1	M	・	・	・	1：東京都 小笠原村母島
70	2	14	10	32	石川県能登地方	37°	12.9'	136°	47.1'	11	4.5	—	・	・	S	・	4：石川県 穴水町大町＊
71	2	14	15	29	京都府南部	35°	3.2'	135°	33.3'	12	4.4	—	・	・	S	・	4：京都府 京都伏見区醍醐＊
72	2	26	15	24	伊予灘	33°	38.5'	132°	28.2'	47	5.1	4.9	・	・	S	・	4：広島県 呉市下蒲刈町＊ 呉市川尻町＊ など2県11地点 緊急地震速報 (警報) を発表
73	2	29	18	35	千葉県東方沖	35°	23.7'	140°	33.2'	27	4.9	4.8	・	・	S	・	4：千葉県 大網白里市大網＊
74	3	1	05	43	千葉県東方沖	35°	26.1'	140°	33.0'	31	5.3	5.2	・	・	S	・	4：埼玉県 さいたま緑区中尾＊ 千葉県 東金市日吉台＊ 一宮町一宮 など2県10地点
75	3	2	01	49	千葉県南部	35°	18.9'	140°	20.8'	26	5.0	4.9	・	・	S	・	4：千葉県 一宮町一宮 睦沢町下之郷＊ など1県7地点
76	3	2	23	00	宮城県北部平野部	32°	26.1'	131°	31.4'	13	4.3	—	・	・	S	・	4：宮城県 延岡市北方町総合支所＊ 門川町平城東＊
77	3	9	04	26	千葉県東方沖	35°	23.4'	140°	25.2'	28	4.4	—	・	・	S	・	4：千葉県 一宮町一宮 長南町総合グラウンド 長南町長南＊
78	3	13	20	24	福島県沖	37°	5.6'	141°	7.8'	51	4.7	4.6	・	・	S	・	4：福島県 檜葉町北田＊
79	3	15	00	14	福島県沖	37°	4.3'	141°	9.8'	50	5.8	5.6	・	H	S	・	5弱：福島県 川俣町五百田＊ 檜葉町北田＊ 緊急地震速報 (警報) を発表 長周期地震動階級1を観測 被害：軽傷4人 (2024年3月22日17時00分現在、総務省消防庁による)
80	3	15	19	32	奄美大島近海	28°	29.6'	130°	12.1'	19*	5.6	5.7	・	・	S	・	4：鹿児島県 喜界町滝川 奄美市笠利町里＊
81	3	17	06	17	福島県沖	37°	9.3'	141°	26.8'	44	5.4	5.3	・	・	S	・	4：福島県 檜葉町北田＊ 富岡町本岡＊ など1県5地点
82	3	21	09	08	茨城県南部	36°	2.9'	139°	53.2'	46	5.3	5.2	・	H	S	・	5弱：栃木県 下野市田中＊ 下野市笹原＊ 埼玉県 加須市騎西＊ 緊急地震速報 (警報) を発表 被害：住家一部破損3棟 (2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による)
83	3	23	08	31	岐阜県美濃中西部	35°	40.9'	136°	37.8'	14	4.6	—	・	・	S	・	4：岐阜県 揖斐川町東杉原＊ 揖斐川町東津汲＊
84	4	2	04	24	岩手県沿岸北部	40°	8.0'	141°	42.7'	71	6.0	5.9	M	H	S	・	5弱：青森県 八戸市湊町 八戸市内丸＊ など2県12地点 緊急地震速報 (警報) を発表 長周期地震動階級2を観測 被害：軽傷2人 (2024年4月9日17時00分現在、総務省消防庁による)
85	4	3	08	58	台湾付近	23°	49.9'	121°	35.9'	23	7.7	7.4	M	H	S	T	4：沖縄県 与那国町役場＊ 津波警報を沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に発表 津波観測：与那国島久部良で27cm (注7)、宮古島平良 (注10) で25cm (注7)、石垣島石垣港で17cm (注7) の津波を観測 緊急地震速報 (警報) を発表 長周期地震動階級1を観測 被害：軽傷2人 (2024年4月5日17時00分現在、総務省消防庁による)
86	4	3	09	11	台湾付近	24°	5.8'	121°	40.7'	15	6.6	—	M	・	・	・	2：沖縄県 与那国町祖納 与那国町久部良 与那国町役場＊
87	4	3	09	35	台湾付近	24°	10.5'	121°	43.8'	12	6.3	—	M	・	・	・	1：沖縄県 与那国町祖納 与那国町久部良 竹富町黒島
88	4	3	10	39	台湾付近	23°	48.3'	121°	52.9'	12	6.0	—	M	・	・	・	日本国内で震度1以上を観測した地点はなし
89	4	3	11	14	台湾付近	24°	8.8'	121°	57.0'	21	6.0	—	M	・	・	・	1：沖縄県 与那国町祖納 与那国町久部良 など1県6地点
90	4	4	12	16	福島県沖	37°	43.8'	141°	51.7'	44	6.3	6.1	M	・	S	・	4：岩手県 矢巾町南矢幅＊ 宮城県 涌谷町新町裏 など3県29地点 長周期地震動階級1を観測
91	4	8	10	25	大隅半島東方沖	31°	35.4'	131°	28.6'	39	5.1	5.2	・	・	S	・	5弱：宮城県 日南市南郷町南町＊ 緊急地震速報 (警報) を発表
92	4	17	23	14	豊後水道	33°	12.0'	132°	24.5'	39	6.6	6.3	M	H	S	・	6弱：愛媛県 愛南町柏＊ 高知県 宿毛市桜町＊ 緊急地震速報 (警報) を発表 長周期地震動階級2を観測 被害：重傷2人、軽傷14人、住家一部破損361棟 (2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による)
93	4	17	23	19	豊後水道	33°	13.2'	132°	23.9'	41	5.1	—	・	・	S	・	4：愛媛県 宇和島市九穂＊ 愛南町船越＊ など2県4地点

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

No.	震源時					震央地名	震源要素 (注1) (注2)							M	H	S	T	最大震度・被害状況など (注4)		
	月	日	時	分	緯度		経度		深さ (km)	M	Mw	(注3)								
					度		分	度				分	度						分	度
94	4	22	23	11	台湾付近	23°	42.8'	121°	28.2'	32	6.2	5.8	M	-	-	-	日本国内で震度1以上を観測した地点はなし			
95	4	23	03	26	台湾付近	23°	41.5'	121°	35.8'	37	6.7	6.1	M	-	-	-	日本国内で震度1以上を観測した地点はなし 津波予報（若干の海面変動）を沖縄本島地方及び宮古島・八重山地方に発表			
96	4	23	03	32	台湾付近	23°	48.4'	121°	29.6'	19	6.5	6.1	M	-	-	-	2：沖縄県 与那国町祖納 与那国町久部良 与那国町役場*			
97	4	23	05	49	台湾付近	23°	40.1'	121°	34.1'	27	6.0	5.6	M	-	-	-	日本国内で震度1以上を観測した地点はなし			
98	4	23	09	04	台湾付近	23°	48.3'	121°	41.3'	4	6.3	5.8	M	-	-	-	日本国内で震度1以上を観測した地点はなし			
99	4	24	20	40	茨城県北部	36°	26.9'	140°	36.9'	55	5.1	5.1	-	-	S	-	4：茨城県 水戸市金町 日立市助川小学校* など3県9地点			
100	4	27	17	35	小笠原諸島西方沖	27°	54.2'	139°	47.9'	515	6.7	6.6	M	-	-	-	3：東京都 小笠原村母島			
101	5	10	16	45	台湾付近	24°	11.4'	121°	50.8'	13	6.5	5.8	M	-	-	-	日本国内で震度1以上を観測した地点はなし 津波予報（若干の海面変動）を宮古島・八重山地方に発表			
102	5	21	09	39	父島近海	26°	14.3'	141°	29.6'	49*	5.6	5.4	-	-	S	-	4：東京都 小笠原村母島			
103	5	31	04	46	熊本県熊本地方	32°	35.0'	130°	38.8'	13	4.7	4.6	-	-	S	-	4：熊本県 八代市平山新町 八代市新地町* など2県6地点			
104	6	1	04	02	豊後水道	33°	12.9'	132°	21.3'	39	4.5	—	-	-	S	-	4：高知県 宿毛市桜町*			
105	6	3	06	31	石川県能登地方	37°	28.0'	137°	18.1'	14	6.0	5.8	M	-	S	-	5強：石川県 輪島市鳳至町 珠洲市三崎町 など1県4地点 津波予報（若干の海面変動）を石川県能登に発表 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測			
106	6	3	06	40	石川県能登地方	37°	27.8'	137°	20.8'	14	5.0	—	-	-	S	-	4：石川県 珠洲市正院町* 緊急地震速報（警報）を発表			
107	6	23	12	12	福島県沖	37°	3.7'	141°	11.8'	49	4.9	4.8	-	-	S	-	4：福島県 田村市都路町* 川内村上川内小山平* 川内村上川内早渡*			
108	7	4	12	12	千葉県東方沖	35°	12.5'	140°	27.8'	49	5.2	5.1	-	-	S	-	4：千葉県 一宮町一宮 睦沢町下之郷* など1県8地点			
109	7	8	05	01	小笠原諸島西方沖	27°	2.4'	139°	16.8'	598	6.4	6.2	M	-	-	-	3：東京都 小笠原村母島			
110	7	19	14	27	岩手県内陸北部	40°	8.6'	141°	10.6'	10	4.0	—	-	-	S	-	4：岩手県 二戸市津法寺町*			
111	7	28	00	58	岩手県内陸北部	40°	8.8'	141°	10.7'	10	4.2	—	-	-	S	-	4：岩手県 二戸市津法寺町*			
112	7	30	01	25	日向灘	32°	8.8'	131°	36.6'	48	5.1	5.2	-	-	S	-	4：宮崎県 西都市上の宮* 西都市聖陵町* など1県5地点			
113	8	8	16	42	日向灘	31°	44.2'	131°	43.3'	31	7.1	7.0	M	H	S	T	6弱：宮崎県 日南市南郷町南町* 津波注意報を高知県、愛媛県宇和海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、鹿児島県東部及び種子島・屋久島地方に発表 津波観測：宮崎港 (注6) で51cm (注7) など、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級3を観測 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表 被害：重傷3人、軽傷13人、住家全壊1棟、半壊1棟、一部破損81棟など（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）			
114	8	9	19	57	神奈川県西部	35°	24.6'	139°	9.6'	13	5.3	5.0	-	H	S	-	5弱：神奈川県 厚木市中町* 中井町比奈窪* など1県4地点 緊急地震速報（警報）を発表 被害：軽傷3人、住家一部破損6棟など（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）			
115	8	10	12	28	オホーツク海南部	46°	47.8'	145°	0.3'	447	6.7	6.5	M	-	-	-	3：北海道 函館市新浜町* 青森県 平内町小湊 八戸市南郷* など1道2県6地点			
116	8	15	20	20	神奈川県西部	35°	24.1'	139°	9.3'	12	4.3	—	-	-	S	-	4：神奈川県 中井町比奈窪*			
117	8	16	08	35	台湾付近	23°	45.0'	121°	51.1'	ごく浅い	6.1	6.1	M	-	-	-	1：沖縄県 石垣市登野城 石垣市平久保 など1県10地点			
118	8	19	00	48	茨城県北部	36°	43.4'	140°	37.5'	7	4.8	4.5	-	-	S	-	4：茨城県 日立市十王町友部* 高萩市安良川*			
119	8	19	00	50	茨城県北部	36°	43.0'	140°	37.2'	8	5.1	4.8	-	-	S	-	5弱：茨城県 日立市十王町友部*			
120	9	20	21	22	豊後水道	33°	16.0'	132°	18.9'	41	4.7	4.6	-	-	S	-	4：愛媛県 宇和島市丸穂* 宇和島市三間町* 八幡浜市五反田*			
121	9	24	08	14	鳥島近海	31°	29.0'	140°	7.8'	10*	5.8	5.7	-	-	-	T	震度1以上を観測した地点はなし 津波注意報を伊豆諸島及び小笠原諸島に発表 津波観測：八丈島八重根 (注8) で0.7m (注7) など、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測			
122	9	24	22	09	留萌地方中北部	44°	55.7'	141°	50.6'	14	3.7	—	-	-	S	-	4：北海道 天塩町川口*			
123	9	26	16	01	釧路沖	42°	46.6'	145°	6.7'	59	5.7	5.5	-	-	S	-	4：北海道 弟子屈町弟子屈* 釧路市黒金町* など1道11地点			
124	11	7	07	54	硫黄島近海	25°	31.6'	143°	29.8'	10*	6.3	5.8	M	-	-	-	2：東京都 小笠原村母島 津波予報（若干の海面変動）を小笠原諸島に発表			
125	11	11	19	16	マリアナ諸島	20°	31.3'	145°	59.1'	10*	6.0	5.6	M	-	-	-	日本国内で震度1以上を観測した地点はなし			
126	11	16	21	22	陸奥湾	41°	2.0'	141°	4.7'	8	4.6	4.4	-	-	S	-	4：青森県 平内町小湊 平内町東田沢*			
127	11	20	15	40	陸奥湾	41°	2.1'	141°	3.6'	10	5.1	4.8	-	-	S	-	4：青森県 平内町小湊 平内町東田沢* など1県5地点			
128	11	26	22	47	石川県西方沖	37°	0.5'	136°	23.8'	7	6.6	6.2	M	H	S	-	5弱：石川県 輪島市門前町走出* 志賀町香能* 津波予報（若干の海面変動）を石川県から島根県にかけて発表 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測 被害：軽傷1人（2024年11月27日08時00分現在、石川県による）			
129	11	28	17	31	石川県西方沖	36°	55.8'	136°	23.4'	10	4.7	4.6	-	-	S	-	4：石川県 志賀町香能*			
130	12	8	19	25	千島列島	47°	36.7'	152°	52.8'	207 (注11)	6.1	5.9	M	-	-	-	1：北海道 標津町北2条* 別海町常盤			
131	12	17	22	11	茨城県南部	36°	14.2'	140°	6.3'	54	4.2	—	-	-	S	-	4：栃木県 宇都宮市中里町* 壬生町壬生甲*			
132	12	27	06	02	鳥島近海	30°	35.2'	142°	20.9'	10*	6.2	5.9	M	-	-	-	震度1以上を観測した地点はなし			
133	12	27	21	47	千島列島	46°	20.2'	151°	28.4'	146 (注11)	6.8	6.8	M	-	-	-	2：北海道 標茶町塘路* 標津町北2条* など1道1県8地点			
134	12	28	04	10	福島県沖	37°	20.6'	141°	34.8'	43	5.3	5.3	-	-	S	-	4：宮城県 石巻市桃生町* 福島県 大熊町大川原*			

- （注 1）震源要素は再調査後、修正することがある。
- （注 2）深さに*が付いている地震は、CMT 解の深さを用いている。
- （注 3）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注 4）最大震度の観測点名にある*印は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は出典の記載がないものは総務省消防庁による。ただし、2024 年 1 月 1 日以降の「令和 6 年能登半島地震」の被害については、11 月 26 日 22 時 47 分の地震の被害を除き、1 月 1 日 16 時 10 分の地震の欄にのみ記載した。
- （注 5）気象庁では、2024 年 1 月 1 日に石川県能登地方で発生した M7.6 の地震及び 2020 年 12 月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和 6 年能登半島地震」と定めた。
- （注 6）国土交通省港湾局の観測施設である。
- （注 7）津波の観測値は後日の調査で変更する場合がある。
- （注 8）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は 0.1m。
- （注 9）1 日 16 時 10 分に発生した石川県能登地方の地震（M7.6）に対して発表した緊急地震速報（警報）は、先行して発生した 2 つの地震及び後続の 16 時 12 分に能登半島沖で発生した地震（M5.7）と合わせて 1 つの地震として処理した。
- （注 10）内閣府の観測施設である。
- （注 11）米国地質調査所（USGS）による。

●令和6年（2024年）の都道府県別の震度観測回数表※

都道府県別	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	112	38	13	3	0	0	0	0	0	166
青森県	77	31	7	2	1	0	0	0	0	118
岩手県	129	40	12	3	1	0	0	0	0	185
宮城県	102	36	10	4	0	0	0	0	0	152
秋田県	29	10	5	0	0	0	0	0	0	44
山形県	37	7	4	1	0	0	0	0	0	49
福島県	120	52	15	6	1	0	0	0	0	194
茨城県	119	50	22	5	1	0	0	0	0	197
栃木県	74	34	15	4	1	0	0	0	0	128
群馬県	63	28	6	2	0	0	0	0	0	99
埼玉県	57	30	12	3	1	0	0	0	0	103
千葉県	96	61	20	7	0	0	0	0	0	184
東京都	83	40	11	3	0	0	0	0	0	137
神奈川県	43	27	8	2	1	0	0	0	0	81
新潟県	139	41	17	2	1	0	1	0	0	201
富山県	164	60	17	7	0	1	0	0	0	249
石川県	1328	531	189	51	7	9	2	0	1	2118
福井県	84	22	7	1	0	1	0	0	0	115
山梨県	45	16	5	1	0	0	0	0	0	67
長野県	93	36	10	0	1	0	0	0	0	140
岐阜県	124	34	9	1	1	0	0	0	0	169
静岡県	48	21	2	1	0	0	0	0	0	72
愛知県	20	9	3	1	0	0	0	0	0	33
三重県	19	10	0	1	0	0	0	0	0	30
滋賀県	21	8	1	1	0	0	0	0	0	31
京都府	25	10	2	2	0	0	0	0	0	39
大阪府	16	8	2	1	0	0	0	0	0	27
兵庫県	27	6	3	1	0	0	0	0	0	37
奈良県	15	5	0	1	0	0	0	0	0	21
和歌山県	46	17	6	1	0	0	0	0	0	70
鳥取県	16	2	3	1	0	0	0	0	0	22
島根県	19	4	4	0	0	0	0	0	0	27
岡山県	9	7	2	0	0	0	0	0	0	18
広島県	20	12	1	2	0	0	0	0	0	35
徳島県	13	6	3	0	0	0	0	0	0	22
香川県	14	6	2	0	0	0	0	0	0	22
愛媛県	79	22	7	4	0	0	1	0	0	113
高知県	83	17	8	2	0	0	1	0	0	111
山口県	15	5	4	1	0	0	0	0	0	25
福岡県	12	5	1	1	0	0	0	0	0	19
佐賀県	13	4	1	1	0	0	0	0	0	19
長崎県	17	1	3	0	0	0	0	0	0	21
熊本県	47	33	6	3	0	0	0	0	0	89
大分県	38	15	6	1	1	0	0	0	0	61
宮崎県	66	31	10	3	1	0	1	0	0	112
鹿児島県	142	54	11	4	0	1	0	0	0	212
沖縄県	37	15	4	1	0	0	0	0	0	57
全国	2342	905	318	85	14	9	4	0	1	3678

※震度観測回数は、後日の調査で変更する場合がある。

●令和6年（2024年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点（令和6年11月21日現在）について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。
- ・ 震度観測回数は、後日の調査で変更する場合がある。

北海道地方

地方	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
石狩・渡島	石狩市花川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	石狩市豊富	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	札幌中央区北2条	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	江別市高砂町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	千歳市北栄	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	新千歳空港	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9
	恵庭市漁平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	八雲町上の湯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	函館市尾札部町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	函館市美原	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	七飯町桜町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	渡島森町御幸町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	渡島松前町福山	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	渡島松前町清部	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	知内町小谷石	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	檜山江差町姥神	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	せたな町北檜山区豊岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
檜山・後志	小樽市勝納町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	積丹町日司町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	余市町朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	倶知安町南1条	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	島牧村江ノ島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寿都町新栄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	岩内町高台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	奥尻町松江	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北竜町竜西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	芦別市旭町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
空知・上川	滝川市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	夕張市若菜	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	岩見沢市5条	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	美瑛市西5条	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	士別市朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	士別市東6条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	名寄市大通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旭川市宮前1条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上川地方上川町越路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	富良野市若松町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	上富良野町大町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	南富良野町幾寅	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	羽幌町南3条	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	羽幌町焼尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	初山別村有明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
留萌・宗谷	留萌市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	稚内市恵北	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	稚内市開運	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	宗谷枝幸町岬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宗谷枝幸町本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	礼文町上泊崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利尻富士町鬼脇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

地方	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
網走・胆振	網走市台町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	美幌町東3条	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	斜里町本町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	北見市公園町	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	北見市留辺蘂町上町 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北見市常呂町東浜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	北見市留辺蘂町温根湯温泉 ^{注)}	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	紋別市南が丘町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	遠軽町丸瀬布金湧山	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	雄武町雄武	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	胆振伊達市梅本	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	室蘭市山手町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	苫小牧市末広町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	登別市鉱山	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	白老町大町 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	白老町竹浦 ^{注)}	12	2	1	0	0	0	0	0	0	15
	厚真町鹿沼	20	2	2	0	0	0	0	0	0	24
日高・十勝	平取町仁世字	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	新ひだか町静内山手町	19	5	1	0	0	0	0	0	0	25
	新ひだか町静内御園	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	浦河町野深	11	4	0	0	0	0	0	0	0	15
	浦河町潮見	23	5	2	0	0	0	0	0	0	30
	えりも町本町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	足寄町上螺湾	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	帯広市東4条	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12
	十勝清水町南4条	12	0	1	0	0	0	0	0	0	13
	幕別町忠類明和	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	本別町北2丁目	13	2	0	0	0	0	0	0	0	15
	広尾町並木通	14	3	1	0	0	0	0	0	0	18
	広尾町白樺通	10	3	0	0	0	0	0	0	0	13
	弟子屈町美里	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6
	釧路市幸町	14	4	1	0	0	0	0	0	0	19
釧路・根室	釧路市音別町尺別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	厚岸町尾根	10	3	0	1	0	0	0	0	0	14
	浜中町湯沸	11	4	2	0	0	0	0	0	0	17
	中標津町養老牛	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12
	標津町古多糠	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	羅臼町春日	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	別海町常盤	20	10	1	1	0	0	0	0	0	32
	根室市弥栄	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
	根室市豊里	5	4	0	0	0	0	0	0	0	9

注)

「北見市留辺蘂町上町」
「北見市留辺蘂町温根湯温泉」
「白老町大町」
「白老町竹浦」

令和6年1月10日12時まで
令和6年1月10日12時から
令和6年1月10日12時まで
令和6年1月10日12時から

東北地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
青森県	青森市花園	8	5	2	0	0	0	0	0	0	15
	五所川原市栄町	1	4	1	0	0	0	0	0	0	6
	五所川原市太田	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	平内町小湊	15	2	2	3	0	0	0	0	0	22
	弘前市和田町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	弘前市弥生	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	鯉ヶ沢町舞戸町鳴戸	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	深浦町長慶平	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	深浦町深浦岡町	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7
	八戸市島守	17	1	0	1	0	0	0	0	0	19
	八戸市湊町	41	17	1	0	1	0	0	0	0	60
	七戸町北天間館	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	六ヶ所村尾駸	18	3	2	0	0	0	0	0	0	23
	六ヶ所村出戸	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	五戸町古館	29	15	3	0	1	0	0	0	0	48
	むつ市金曲	16	5	2	0	0	0	0	0	0	23
	むつ市大畑町奥薬研	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7
	東通村砂子又蒲谷地	21	7	0	1	0	0	0	0	0	29
	宮古市鍛ヶ崎	24	5	0	1	0	0	0	0	0	30
	宮古市島沢	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8
	久慈市川崎町	27	6	2	0	1	0	0	0	0	36
岩手県	久慈市枝成沢	26	12	1	1	0	0	0	0	0	40
	山田町八幡町	17	5	1	0	0	0	0	0	0	23
	田野畑村田野畑	14	4	1	0	0	0	0	0	0	19
	岩手洋野町種市	14	9	0	1	0	0	0	0	0	24
	大船渡市大船渡町	41	13	2	1	0	0	0	0	0	57
	大船渡市猪川町	31	9	2	0	0	0	0	0	0	42
	釜石市只越町	32	7	2	1	0	0	0	0	0	42
	盛岡市山王町	22	8	2	1	0	0	0	0	0	33
	二戸市福岡	18	5	0	1	0	0	0	0	0	24
	雫石町千刈田	7	4	0	1	0	0	0	0	0	12
	雫石町西根上駒木野	5	3	0	1	0	0	0	0	0	9
	葛巻町葛巻元木	16	9	0	1	0	0	0	0	0	26
	八幡平市大更	18	3	2	0	0	0	0	0	0	23
	花巻市大迫町	26	3	3	0	0	0	0	0	0	32
	北上市柳原町	19	6	1	1	0	0	0	0	0	27
	一関市大東町	28	8	2	0	0	0	0	0	0	38
	奥州市水沢大鐘町	11	5	2	0	0	0	0	0	0	18
	気仙沼市赤岩	44	6	3	0	0	0	0	0	0	53
	気仙沼市本吉町西川内	11	4	0	0	0	0	0	0	0	15
	涌谷町新町裏	21	16	6	1	0	0	0	0	0	44
宮城県	栗原市栗駒	28	10	3	0	0	0	0	0	0	41
	登米市中田町	36	12	4	0	0	0	0	0	0	52
	南三陸町志津川	7	5	0	0	0	0	0	0	0	12
	大崎市古川三日町	36	9	4	1	0	0	0	0	0	50
	大崎市古川大崎	31	8	4	0	0	0	0	0	0	43
	仙台空港	19	8	3	0	0	0	0	0	0	30
	柴田町船岡	26	7	3	0	0	0	0	0	0	36
	丸森町上滝	23	3	1	1	0	0	0	0	0	28
	仙台青葉区大倉	18	10	2	0	0	0	0	0	0	30
	仙台宮城野区五輪	20	7	2	0	0	0	0	0	0	29
	石巻市泉町	26	12	1	0	0	0	0	0	0	39
	石巻市大瓜	10	4	0	0	0	0	0	0	0	14
	松島町高城	35	13	4	0	0	0	0	0	0	52

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
秋田県	能代市緑町	1	5	0	0	0	0	0	0	0	6
	能代市常盤山谷	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	男鹿市男鹿中	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	五城目町西磯ノ目	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6
	秋田市山王	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	秋田市雄和女米木	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	由利本荘市石脇	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	大館市比内町味噌内	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	北秋田市花園町	15	3	0	0	0	0	0	0	0	18
	横手市雄物川町今宿	9	2	1	0	0	0	0	0	0	12
	湯沢市沖鶴	9	2	1	0	0	0	0	0	0	12
	秋田美郷町六郷東根	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9
山形県	仙北市角館町中菅沢	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6
	鶴岡市馬場町	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	鶴岡市温海川	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
	酒田市飛鳥	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	酒田市亀ヶ崎	7	5	0	1	0	0	0	0	0	13
	遊佐町遊佐	5	4	1	0	0	0	0	0	0	10
	遊佐町小原田	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	新庄市東谷地田町	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	山形金山市中田	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	山形市緑町	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	河北町吉田	14	3	1	1	0	0	0	0	0	19
	米沢市駅前	8	3	1	0	0	0	0	0	0	12
福島県	米沢市アルカディア	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	山形小国町岩井沢	12	3	0	1	0	0	0	0	0	16
	白鷹町黒鷲	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7
	福島市花園町	35	6	3	1	0	0	0	0	0	45
	郡山市朝日	31	10	3	1	0	0	0	0	0	45
	白河市郭内	33	7	2	1	0	0	0	0	0	43
	大玉村南小屋	28	4	3	1	0	0	0	0	0	36
	棚倉町棚倉中居野	47	13	2	1	0	0	0	0	0	63
	古殿町松川横川	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18
	田村市船引町	46	14	4	1	0	0	0	0	0	65
	いわき市小名浜	34	7	5	0	0	0	0	0	0	46
	いわき市三和町	60	13	4	1	0	0	0	0	0	78
	川内村下川内	26	10	3	1	0	0	0	0	0	40
	浪江町幾世橋	60	17	6	2	0	0	0	0	0	85
	南相馬市原町区三島町	32	8	2	1	0	0	0	0	0	43
	南相馬市鹿島区柳窪	32	6	2	0	0	0	0	0	0	40
	会津若松市材木町	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13
	西会津町野沢	20	4	0	1	0	0	0	0	0	25
	猪苗代町城南	17	4	2	1	0	0	0	0	0	24
	柳津町大成沢	7	0	1	0	0	0	0	0	0	8
	南会津町田島	26	5	0	1	0	0	0	0	0	32

関東地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
茨城県	水戸市金町	41	18	3	1	0	0	0	0	0	63
	常陸太田市町屋町	34	10	4	0	0	0	0	0	0	48
	ひたちなか市山ノ上町	18	8	1	0	0	0	0	0	0	27
	常陸大宮市中富町	26	7	3	0	0	0	0	0	0	36
	土浦市常名	57	31	10	1	0	0	0	0	0	99
	石岡市柿岡	59	21	10	0	0	0	0	0	0	90
	茨城鹿嶋市鉢形	47	18	3	0	0	0	0	0	0	68
	潮来市堀之内	24	9	1	0	0	0	0	0	0	34
	利根町布川	32	11	0	0	0	0	0	0	0	43
	坂東市岩井	49	20	3	1	0	0	0	0	0	73
	筑西市舟生	48	23	10	1	0	0	0	0	0	82
	鉾田市鉾田	42	11	4	0	0	0	0	0	0	57
	日光市瀬川	24	9	0	0	0	0	0	0	0	33
	日光市中宮祠	12	2	0	0	0	0	0	0	0	14
栃木県	大田原市黒羽田町	15	7	1	1	0	0	0	0	0	24
	那須塩原市基沼	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13
	宇都宮市明保野町	62	22	11	1	0	0	0	0	0	96
	栃木市旭町	37	20	2	1	0	0	0	0	0	60
	益子町益子	43	19	4	1	0	0	0	0	0	67
群馬県	那須烏山市神長	17	6	2	0	0	0	0	0	0	25
	沼田市西倉内町	40	11	1	1	0	0	0	0	0	53
	沼田市尾瀬高等学校	16	2	1	0	0	0	0	0	0	19
	中之条町日影	9	0	1	0	0	0	0	0	0	10
	東吾妻町原町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	前橋市昭和町	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13
	桐生市錦町	24	5	2	0	0	0	0	0	0	31
	富岡市七日市	13	2	0	0	0	0	0	0	0	15
	板倉町板倉	29	16	4	1	0	0	0	0	0	50
	熊谷市桜町	15	7	2	0	0	0	0	0	0	24
埼玉県	本庄市児玉町	28	9	1	0	0	0	0	0	0	38
	久喜市下早見	49	20	4	1	0	0	0	0	0	74
	鳩山町大豆戸	14	2	0	0	0	0	0	0	0	16
	川越市旭町	19	5	1	0	0	0	0	0	0	25
	飯能市下直竹	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	さいたま浦和区高砂	40	12	4	1	0	0	0	0	0	57
	秩父市上町	11	3	1	0	0	0	0	0	0	15
	小鹿野町両神薄	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
千葉県	銚子市川口町	23	2	1	0	0	0	0	0	0	26
	銚子市小畑新町	25	7	1	0	0	0	0	0	0	33
	東金市東新宿	42	14	4	0	0	0	0	0	0	60
	多古町多古	41	16	2	0	0	0	0	0	0	59
	一宮町一宮	53	18	5	4	0	0	0	0	0	80
	長南町総合グラウンド	63	27	9	3	0	0	0	0	0	102
	香取市佐原平田	39	15	2	0	0	0	0	0	0	56
	山武市松尾町富士見台	42	17	1	1	0	0	0	0	0	61
	千葉中央区中央港	42	19	3	0	0	0	0	0	0	64
	千葉美浜区ひび野	40	21	5	0	0	0	0	0	0	66
	成田国際空港	25	15	2	0	0	0	0	0	0	42
	成田市名古屋	43	13	1	0	0	0	0	0	0	57
	柏市旭町	38	20	2	0	0	0	0	0	0	60
	浦安市日の出	36	14	5	0	0	0	0	0	0	55
	館山市長須賀	25	8	1	0	0	0	0	0	0	34
	木更津市太田	18	9	0	0	0	0	0	0	0	27
	勝浦市墨名	28	10	2	1	0	0	0	0	0	41
	鴨川市八色	22	10	1	0	0	0	0	0	0	33
	鴨川市内浦	13	0	1	0	0	0	0	0	0	14
	南房総市上堀	13	5	0	0	0	0	0	0	0	18

都 県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
東京都	東京千代田区大手町	56	21	4	0	0	0	0	0	0	81
	東京港区海岸	32	8	2	1	0	0	0	0	0	43
	東京新宿区西新宿	16	6	1	0	0	0	0	0	0	23
	東京墨田区横川	14	7	0	0	0	0	0	0	0	21
	東京江東区青海	23	10	1	0	0	0	0	0	0	34
	東京国際空港	23	9	3	0	0	0	0	0	0	35
	東京杉並区阿佐谷	16	5	0	0	0	0	0	0	0	21
	東京江戸川区中央	38	13	3	0	0	0	0	0	0	54
	八王子市大横町	14	4	2	0	0	0	0	0	0	20
	国分寺市戸倉	35	6	2	1	0	0	0	0	0	44
	青梅市東青梅	13	2	1	0	0	0	0	0	0	16
	神津島村金長	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	伊豆大島町差木地	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	伊豆大島町元町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	東京利島村東山	8	3	0	0	0	0	0	0	0	11
	新島村大原	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	新島村式根島	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	三宅村神着	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
	三宅村坪田	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11
	御蔵島村西川	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	八丈町樫立	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	八丈町三根	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	青ヶ島村	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	小笠原村父島西町	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	小笠原村父島三日月山	11	4	1	0	0	0	0	0	0	16
	小笠原村母島	23	6	2	1	0	0	0	0	0	32
神奈川県	横浜中区山手町	23	9	3	0	0	0	0	0	0	35
	川崎中原区小杉陣屋町	28	7	1	0	0	0	0	0	0	36
	横浜賀市光の丘	24	8	0	0	0	0	0	0	0	32
	茅ヶ崎市茅ヶ崎	25	8	1	1	0	0	0	0	0	35
	小田原市久野	8	3	1	0	0	0	0	0	0	12
	秦野市曽屋	23	7	2	1	0	0	0	0	0	33
	湯河原町中央	23	13	1	0	0	0	0	0	0	37
神奈川県	相模原中央区中央	6	3	2	1	0	0	0	0	0	12
	相模原緑区若柳	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8

中部地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
新潟県	糸魚川市一の宮	54	18	5	0	0	1	0	0	0	78
	上越市中ノ俣	43	14	4	1	1	0	0	0	0	63
	上越市大手町	59	16	7	1	0	1	0	0	0	84
	長岡市幸町	20	5	1	1	0	0	0	0	0	27
	小千谷市城内	26	5	2	0	1	0	0	0	0	34
	出雲崎町米田	37	13	4	0	1	0	0	0	0	55
	魚沼市下折立	22	3	0	1	0	0	0	0	0	26
	南魚沼市六日町	30	12	2	0	0	1	0	0	0	45
	村上市塩町	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	五泉市村松乙	16	4	0	1	0	0	0	0	0	21
	粟島浦村笹畑	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	阿賀野市畑江	12	6	0	1	0	0	0	0	0	19
	胎内市新和町	9	1	0	1	0	0	0	0	0	11
	新潟空港	28	11	2	0	1	0	0	0	0	42
	新潟中央区美咲町	20	12	1	1	0	1	0	0	0	35
	新潟秋葉区程島	6	7	0	1	1	0	0	0	0	15
	新潟西蒲区役所	23	12	1	1	0	1	0	0	0	38
	佐渡市新川金山	11	4	0	1	0	0	0	0	0	16
	佐渡市新川三町目	39	14	4	1	0	1	0	0	0	59
富山県	富山市石坂	55	18	6	0	1	0	0	0	0	80
	富山市八尾町福島	57	16	7	0	1	0	0	0	0	81
	魚津市釈迦堂	48	14	3	1	0	0	0	0	0	66
	立山町吉峰	73	20	8	1	1	0	0	0	0	103
	富山朝日町道下	49	15	6	0	1	0	0	0	0	71
	高岡市伏木	73	18	9	0	0	1	0	0	0	101
	小矢部市泉町	91	21	7	1	0	1	0	0	0	121
石川県	南砺市天池	28	9	3	0	1	0	0	0	0	41
	七尾市本府中町	219	62	19	8	0	0	1	0	0	309
	輪島市融倉島	127	32	13	1	1	0	0	0	0	174
	輪島市鳳至町	514	209	86	20	1	2	0	1	0	833
	珠洲市三崎町	176	68	26	11	2	2	0	1	0	286
	羽咋市柳田町	110	29	8	4	0	1	0	0	0	152
	志賀町富来領家町	506	148	41	18	4	0	1	0	0	718
	能登町宇出津	155	74	27	7	1	0	1	0	0	265
	金沢市西念	49	17	7	0	0	1	0	0	0	74
	小松市小馬出町	75	19	11	0	0	1	0	0	0	106
	加賀市直下町	46	14	3	0	1	0	0	0	0	64
	津幡町加賀爪	83	21	7	1	1	0	0	0	0	113
福井県	福井市豊島	30	14	3	1	1	0	0	0	0	49
	勝山市旭町	17	3	1	1	0	0	0	0	0	22
	越前市高瀬	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
	福井坂井市三国町陣ヶ岡	33	10	1	1	0	0	0	0	0	45
山梨県	敦賀市松栄町	16	2	1	1	0	0	0	0	0	20
	福井美浜町新庄	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	高浜町宮崎	16	1	1	1	0	0	0	0	0	19
	甲府市飯田	17	2	2	0	0	0	0	0	0	21
	身延町大磯小磯	8	3	1	0	0	0	0	0	0	12
	甲州市塩山下於曾	7	4	1	0	0	0	0	0	0	12
	大月市大月	15	4	1	1	0	0	0	0	0	21
長野県	上野原市四方津	8	3	0	0	0	0	0	0	0	11
	富士河口湖町船津	29	8	3	0	0	0	0	0	0	40
	長野市箱清水	17	8	2	1	0	0	0	0	0	28
	長野市松代	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	大町市役所	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11
	山ノ内町平穂	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	松本市沢村	10	3	1	0	0	0	0	0	0	14
	上田市築地	18	4	0	1	0	0	0	0	0	23
	諏訪市湖岸通り	17	10	1	1	0	0	0	0	0	29
	佐久市下小田切	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	軽井沢町追分	15	2	0	1	0	0	0	0	0	18
	安曇野市穂高支所	11	3	1	0	0	0	0	0	0	15
	筑北村坂井	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13
	飯田市高羽町	18	2	1	0	0	0	0	0	0	21
	伊那市高遠町荊口	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	辰野町中央	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
	飯島町飯島	15	1	1	0	0	0	0	0	0	17
	秦草村梨久保	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
岐阜県	高山市丹生川町森部	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	高山市桐生町	8	8	0	1	0	0	0	0	0	17
	飛騨市神岡町殿	27	9	0	1	0	0	0	0	0	37
	下呂市森	14	2	0	1	0	0	0	0	0	17
	中津川市かやの木町	12	3	0	1	0	0	0	0	0	16
	美濃加茂市太田町	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11
	白川町黒川	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	岐阜市加納二之丸	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8
	揖斐川町三輪	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	岐阜山県市谷合運動場	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
静岡県	郡上市八幡町島谷	8	1	1	0	0	0	0	0	0	10
	熱海市網代	14	5	0	0	0	0	0	0	0	19
	伊東市大原	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10
	下田市加増野	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	南伊豆町石廊崎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	伊豆市中伊豆グラウンド	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	三島市東本町	5	4	0	0	0	0	0	0	0	9
	富士宮市弓沢町	14	4	2	0	0	0	0	0	0	20
	富士市富士総合運動公園	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	御殿場市萩原	15	2	2	0	0	0	0	0	0	19
愛知県	島田市川根町家山	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	島田市元島田	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	静岡駿河区曲金	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	静岡清水区千歳町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	牧之原市鬼女新田	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	掛川市篠場	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	袋井市新屋	9	0	1	0	0	0	0	0	0	10
	御前崎市御前崎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	浜松中央区高丘東	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	浜松浜名区三ヶ日町	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
三重県	浜松浜名区滝沢町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	豊橋市向山	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	新城市乗本	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	新城市作手清岳	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9
	田原市石神町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	田原市福江町	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	名古屋千種区日和町	9	1	0	1	0	0	0	0	0	11
	岡崎市若宮町	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12
	一宮市千秋	11	1	3	0	0	0	0	0	0	15
	豊田市小坂本町	14	1	1	0	0	0	0	0	0	16
三重県	豊田市大洞町	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9
	西尾市一色町	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	中部国際空港	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	常滑市飛香台	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	南知多町豊浜	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	愛西市稲葉町	9	1	0	1	0	0	0	0	0	11
	四日市市日永	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	鈴鹿市西条	11	3	1	0	0	0	0	0	0	15
	津市島崎町	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
	津市片田薬王寺町	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
三重県	松阪市上川町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	伊賀市緑ヶ丘本町	9	0	1	0	0	0	0	0	0	10
	尾鷲市南陽町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	三重御浜町寺谷総合公園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	三重紀北町十須	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
三重県	伊勢市矢持町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	志摩市志摩町和具	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

近畿地方

府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
滋賀県	彦根市城町	14	3	1	1	0	0	0	0	0	19
	大津市御陵町	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8
	大津市南小松	12	1	2	0	0	0	0	0	0	15
	近江八幡市桜宮町	17	5	1	1	0	0	0	0	0	24
	甲賀市水口町	8	1	1	0	0	0	0	0	0	10
京都府	東近江市君ヶ畑町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	福知山市内記	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	舞鶴市下福井	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	京丹後市弥栄町吉沢	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	京都中京区西ノ京	8	3	2	0	0	0	0	0	0	13
大阪府	宇治市宇治琵琶	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
	亀岡市安町	16	2	3	0	0	0	0	0	0	21
	京丹波町坂原	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	大阪中央区大手前	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	大阪国際空港	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	高槻市桃園町	4	2	2	0	0	0	0	0	0	8
	箕面市箕面	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	岸和田市岸城町	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	富田林市本町	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	関西国際空港	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	大阪堺市中区深井清水町	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
兵庫県	豊岡市桜町	15	1	2	1	0	0	0	0	0	19
	兵庫香美町香住区三川	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	朝来市和田山町枚田	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	神戸中央区臨浜	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	明石市中崎	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	西宮市宮前町	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	加古川市加古川町	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9
	三木市細川町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	三田市下深田	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	加西市下万願寺町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	丹波篠山市北新町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	加東市社	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	姫路市神子岡前	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	相生市旭	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	宍粟市山崎町中広瀬	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	洲本市物部	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9
	南あわじ市福良	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	淡路市長澤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	淡路市富島	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
奈良県	奈良市西紀寺町	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	桜井市初瀬	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	平群町鳴川	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	大淀町検垣本	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	天川村洞川	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
和歌山県	和歌山市男野芝丁	12	9	2	0	0	0	0	0	0	23
	有田市箕島	5	4	0	0	0	0	0	0	0	9
	御坊市蘭	21	2	1	0	0	0	0	0	0	24
	高野町高野山中学校	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	みなべ町土井	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	紀の川市粉河	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9
	田辺市中辺路町近露	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9
	新宮市新宮	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	白浜町消防本部	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	串本町潮岬	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	古座川町高池	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6

中国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
鳥取県	鳥取市吉方	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	岩美町浦富	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	智頭町智頭	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	倉吉市岩倉長峯	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	米子市博労町	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
島根県	境港市東本町	6	2	3	0	0	0	0	0	0	11
	松江市西生馬町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	松江市西津田	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	出雲市今市町	1	3	1	0	0	0	0	0	0	5
	出雲市坂浦町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	雲南市大東町大東	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	浜田市大辻町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	益田市匹見町石谷	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	島根美郷町君谷	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	隠岐の島町西町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
岡山県	隠岐の島町山田	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	津山市林田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	新見市新見	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	美作市尾谷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	倉敷市新田	8	3	0	0	0	0	0	0	0	11
	備前市伊部	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	赤磐市上市	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	浅口市天草公園	6	0	1	0	0	0	0	0	0	7
	岡山北区桑田町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	岡山北区足守	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
広島県	広島三次市十日市中	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	庄原市西城町熊野	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	北広島町都志見	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	北広島町有田	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	三原市円一町	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	広島空港	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	福山市松永町	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	広島中区上八丁堀	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	呉市宝町	7	4	1	1	0	0	0	0	0	13
	呉市音戸中学校	5	0	2	0	0	0	0	0	0	7
山口県	東広島市黒瀬町	4	4	2	0	0	0	0	0	0	10
	萩市土原	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	萩市見島宇津	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	下関市竹崎	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8
	下関市豊浦町川棚	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	宇部市野中	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	岩国市今津	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	田布施町下田布施	6	2	3	0	0	0	0	0	0	11
	山口市前町	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	防府市寿	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	下松市瀬戸	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3

四国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
徳島県	徳島市大和町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	鳴門市撫養町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	吉野川市鴨島町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	美馬市穴吹ふれスポ公園	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	美馬市脇町	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	徳島三好市池田町サラダ	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	阿南市富岡町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	那賀町横石	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
香川県	高松空港	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	高松市伏石町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	東かがわ市西村	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11
	土庄町淵崎	8	1	2	0	0	0	0	0	0	11
	坂出市王越町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	観音寺市坂本町	8	4	1	0	0	0	0	0	0	13
	多度津町家中	6	4	1	0	0	0	0	0	0	11
	今治市南宝来町二丁目	7	3	2	0	0	0	0	0	0	12
愛媛県	新居浜市一宮町	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	西条市丹原町鞍瀬	12	2	1	2	0	0	0	0	0	17
	松山市北持田町	5	4	0	2	0	0	0	0	0	11
	宇和島市住吉町	23	6	4	0	1	0	0	0	0	34
	八幡浜市広瀬	10	5	1	1	0	0	0	0	0	17
	大洲市豊茂	2	3	1	0	0	0	0	0	0	6
	西予市野村町	12	3	2	0	1	0	0	0	0	18
	愛媛鬼北町成川	12	3	1	1	0	0	0	0	0	17
高知県	室戸市吉良川町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	室戸市室戸岬町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	安芸市西浜	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8
	高知市本町	4	3	2	0	0	0	0	0	0	9
	高知市春野町芳原	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	須崎市山手町	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	香美市土佐山田町宝町	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	香美市物部町神池	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	宿毛市片島	18	7	1	1	1	0	0	0	0	28
	土佐清水市有永	4	2	0	1	0	0	0	0	0	7
	土佐清水市足摺岬	6	0	1	0	0	0	0	0	0	7
	四万十町窪川中津川	7	1	0	1	0	0	0	0	0	9
	黒潮町入野	7	3	0	1	0	0	0	0	0	11

九州地方及び沖縄地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
福岡県	福岡空港	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	福岡中央区大濠	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	福岡早良区板屋	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	福岡市手光	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	糸島市志摩初	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	北九州八幡東区桃園	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	苅田町若久	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	飯塚市川島	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	福岡市上野	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	大牟田市笹井	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
佐賀県	久留米市津福本町	9	0	2	0	0	0	0	0	0	11
	八女市黒木町北木屋	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	筑前町下高場	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	唐津市西城内	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	佐賀市駅前中央	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	太良町多良	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	嬉野市不動山	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	佐世保市千尽町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	平戸市岩の上町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	長崎市南山手	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
長崎県	長崎市黒浜町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	長崎市長浦町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	諫早市東小路町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	雲仙市国見町	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4
	雲仙市小浜町雲仙	10	2	1	0	0	0	0	0	0	13
	長崎対馬市厳原町東里	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	長崎対馬市上県町飼所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	長崎対馬市美津島町鴨居瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雲岐市芦辺町中野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	五島市富江町繁敷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	五島市木場町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南阿蘇村中松	10	2	4	0	0	0	0	0	0	16
	八代市平山新町	13	3	1	2	0	0	0	0	0	19
	八代市泉町	6	1	2	0	0	0	0	0	0	9
	玉名市築地	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	宇城市松橋町	20	5	3	1	0	0	0	0	0	29
	熊本西区春日	22	5	3	1	0	0	0	0	0	31
	人吉市西間下町	7	4	1	1	0	0	0	0	0	13
	多良木町多良木	7	4	1	1	0	0	0	0	0	13
	芦北町芦北	10	3	2	1	0	0	0	0	0	16
大分県	上天草市大矢野町	16	2	3	0	0	0	0	0	0	21
	天草市本町	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	天草市牛深町	7	3	1	0	0	0	0	0	0	11
	中津市上宮永	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	国東市国見町西方寺	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	国東市鶴川	9	3	2	1	0	0	0	0	0	15
	大分市明野北	7	2	1	1	0	0	0	0	0	11
	別府市鶴見	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8
	別府市天間	4	3	2	1	0	0	0	0	0	10
	臼杵市乙見	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
宮崎県	延岡市北方町未 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延岡市天神小路	18	5	3	0	0	0	0	0	0	26
	延岡市北方総合運動公園 ^{注)}	13	2	2	0	0	0	0	0	0	17
	日向市亀崎	12	3	1	0	0	0	0	0	0	16
	日向市大王谷運動公園	16	2	3	0	0	0	0	0	0	21
	新富町上富田	17	7	2	0	1	0	0	0	0	27
	宮崎都農町川北	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
	高千穂町三田井	29	14	0	3	0	0	0	0	0	46
	宮崎市霧島	26	6	7	1	1	0	0	0	0	41
	日南市油津	25	6	1	1	0	1	0	0	0	34
鹿児島県	日南市北郷町大藤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	串間市奈留	9	4	1	1	0	0	0	0	0	15
	都城市菖蒲原	15	7	3	0	1	0	0	0	0	26
	都城市高崎町江平	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5
	小林市真方	32	11	2	1	0	0	0	0	0	46
	鹿児島市東郡元	10	4	0	1	0	0	0	0	0	15
	鹿児島市下福元	8	1	1	0	0	0	0	0	0	10
	枕崎市高見町	10	0	1	0	0	0	0	0	0	11
	阿久根市赤瀬川	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	指宿市山川新生町	8	3	0	1	0	0	0	0	0	12
鹿儿島県	薩摩川内市中郷	4	1	2	0	0	0	0	0	0	7
	さつま町宮之城屋地	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6
	霧島市隼人町内山田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	鹿児島空港	11	6	0	1	0	0	0	0	0	18
	伊佐市大口山野	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
	鹿屋市新栄町	17	9	2	0	1	0	0	0	0	29
	錦江町田代麓	12	4	0	1	0	0	0	0	0	17
	志布志市志布志町志布志	9	8	1	1	0	0	0	0	0	19
	鹿児島十島村中之島徳之尾	22	11	0	0	0	0	0	0	0	33
	薩摩川内市下甕町青瀬	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
沖縄県	西之表市住吉	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	西之表市西之表	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	南種子町中之下	5	3	0	0	0	0	0	0	0	8
	屋久島町小瀬田	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	屋久島町口永良部島池田	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	屋久島町平内	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
	瀬戸内町西古見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	龍郷町屋入	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	喜界町滝川	8	7	1	1	0	0	0	0	0	17
	奄美市名瀬港町	24	6	2	0	0	0	0	0	0	32
沖縄県	天城町当部	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	和泊町国頭	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	知名町瀬利覚	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7
	与論町表屋	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	名護市宮里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	名護市豊原	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	国頭村奥	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	栗国村浜	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	伊平屋村我喜屋	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	那覇市樋川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
沖縄県	那覇空港	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	読谷村座喜味	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	南城市玉城字玉城	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	久米島町山城	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	久米島町謝名堂	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	南大東村在所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南大東村池之沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北大東村黄金山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	多良間村塩川	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	宮古島市平良下里	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8
沖縄県	宮古島市城辺福北	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	宮古島市平良池間	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9
	宮古島市上野新里	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	宮古島市伊良部前里添	8	3	0	0	0	0	0	0	0	11
	石垣市登野城	3	0	2	0	0	0	0	0	0	5
	石垣市新川	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	石垣市平久保	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10
	与那国町祖納	11	2	1	0	0	0	0	0	0	14
	与那国町久部良	15	2	1	0	0	0	0	0	0	18
	竹富町大原	11	1	2	0	0	0	0	0	0	14
沖縄県	竹富町黒島	12	2	1	0	0	0	0	0	0	15
	竹富町波照間	12	1	1	0	0	0	0	0	0	14
	竹富町上原小学校	10	0	1	0	0	0	0	0	0	11

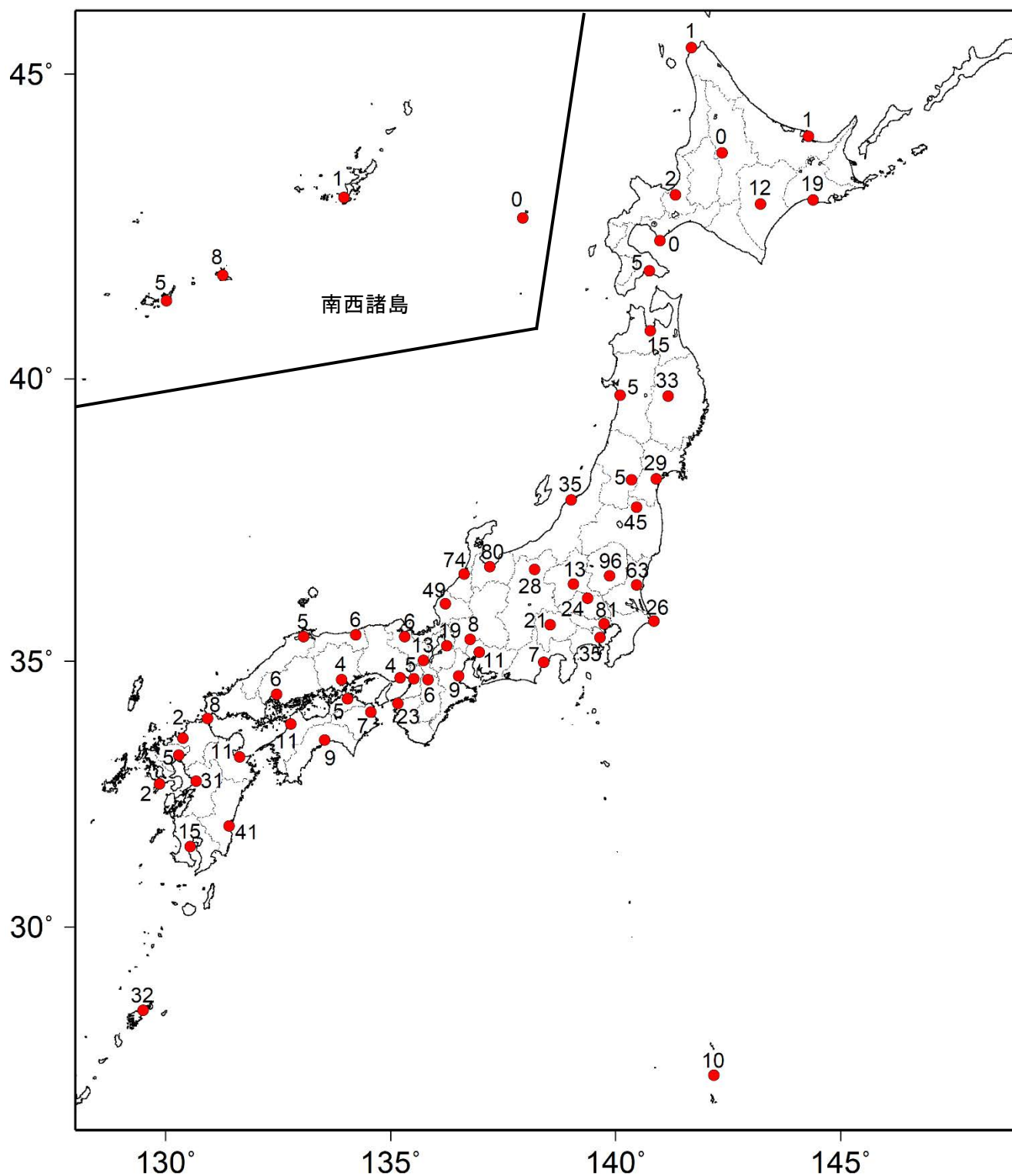
注)

「延岡市北方町未」
「延岡市北方町総合運動公園」令和6年1月10日12時まで
令和6年1月10日12時から

●令和6年（2024年）に主な観測点で震度1以上を観測した回数分布※

（主な観測点：全国の主な気象官署（気象庁本庁、父島気象観測所、日本海海洋気象センター、管区气象台、沖縄气象台、地方气象台、測候所）で震度観測を行っている地点）

※震度1以上を観測した回数は、後日の調査で変更する場合がある。



●過去10年間（2015年～2024年）の最大震度別の月別地震回数

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2015年1月	94	39	13	3	0	0	0	0	0	149
2月	100	42	8	3	0	2	0	0	0	155
3月	90	33	17	2	0	0	0	0	0	142
4月	85	38	8	2	0	0	0	0	0	133
5月	108	37	10	2	2	2	0	0	0	161
6月	107	38	10	4	1	0	0	0	0	160
7月	84	36	11	2	1	1	0	0	0	135
8月	97	41	23	4	0	0	0	0	0	165
9月	80	37	11	1	1	0	0	0	0	130
10月	106	46	12	5	0	0	0	0	0	169
11月	113	33	13	5	0	0	0	0	0	164
12月	110	54	13	1	0	0	0	0	0	178
計	1174	474	149	34	5	5	0	0	0	1841
2016年1月	115	35	13	2	2	0	0	0	0	167
2月	92	36	9	4	0	0	0	0	0	141
3月	74	29	10	2	0	0	0	0	0	115
4月	1800	889	335	100	10	5	3	2	2	3146
5月	417	183	54	9	1	0	0	0	0	664
6月	247	86	27	7	1	0	1	0	0	369
7月	174	71	33	5	1	0	0	0	0	284
8月	155	66	12	4	1	0	0	0	0	238
9月	125	57	24	4	1	0	0	0	0	211
10月	378	136	44	12	0	0	1	0	0	571
11月	237	114	19	6	1	0	0	0	0	377
12月	204	74	21	4	0	0	1	0	0	304
計	4018	1776	601	159	18	5	6	2	2	6587
2017年1月	98	42	9	4	0	0	0	0	0	153
2月	85	44	13	2	1	0	0	0	0	145
3月	99	44	12	2	0	0	0	0	0	157
4月	123	40	18	3	0	0	0	0	0	184
5月	114	42	6	2	0	0	0	0	0	164
6月	153	42	18	3	0	2	0	0	0	218
7月	115	48	9	2	2	1	0	0	0	177
8月	136	56	15	3	0	0	0	0	0	210
9月	118	52	13	4	0	1	0	0	0	188
10月	92	41	9	0	1	0	0	0	0	143
11月	95	34	11	4	0	0	0	0	0	144
12月	96	34	9	3	0	0	0	0	0	142
計	1324	519	142	32	4	4	0	0	0	2025
2018年1月	80	37	11	3	0	0	0	0	0	131
2月	72	24	8	3	0	0	0	0	0	107
3月	108	46	12	2	1	0	0	0	0	169
4月	111	48	14	6	1	1	0	0	0	181
5月	100	42	12	5	1	1	0	0	0	161
6月	127	49	17	5	1	0	1	0	0	200
7月	109	34	10	5	1	0	0	0	0	159
8月	89	29	11	2	0	0	0	0	0	131
9月	229	113	46	19	1	0	0	0	1	409
10月	106	51	16	10	1	0	0	0	0	184
11月	148	38	10	5	0	0	0	0	0	201
12月	100	33	11	2	0	0	0	0	0	146
計	1379	544	178	67	7	2	1	0	1	2179
2019年1月	100	48	4	4	1	0	1	0	0	158
2月	82	40	7	1	0	0	1	0	0	131
3月	93	30	10	5	0	0	0	0	0	138
4月	78	24	8	1	0	0	0	0	0	111
5月	78	30	10	4	2	0	0	0	0	124
6月	118	51	9	6	0	0	0	1	0	185
7月	84	32	13	1	0	0	0	0	0	130
8月	67	24	11	1	1	0	0	0	0	104
9月	72	24	9	0	0	0	0	0	0	105
10月	65	35	6	1	0	0	0	0	0	107
11月	79	34	12	3	0	0	0	0	0	128
12月	99	19	19	4	2	0	0	0	0	143
計	1015	391	118	31	6	0	2	1	0	1564
2020年1月	68	35	8	5	0	0	0	0	0	116
2月	68	26	5	4	0	0	0	0	0	103
3月	100	33	11	1	0	1	0	0	0	146
4月	140	46	16	6	0	0	0	0	0	208
5月	142	39	23	9	0	0	0	0	0	213
6月	81	33	6	6	1	0	0	0	0	127
7月	120	40	8	1	0	0	0	0	0	169
8月	71	41	7	0	0	0	0	0	0	119
9月	87	31	14	3	1	0	0	0	0	136
10月	85	24	9	0	0	0	0	0	0	118
11月	70	20	5	0	1	0	0	0	0	96
12月	106	44	7	3	3	0	0	0	0	163
計	1138	412	119	38	6	1	0	0	0	1714
2021年1月	86	42	4	2	0	0	0	0	0	134
2月	149	54	20	4	0	0	0	1	0	228
3月	116	38	7	4	1	1	0	0	0	167
4月	277	106	39	8	0	0	0	0	0	430
5月	105	35	11	3	0	1	0	0	0	155
6月	82	24	9	2	0	0	0	0	0	117
7月	111	37	10	5	0	0	0	0	0	163
8月	97	40	10	4	0	0	0	0	0	151
9月	101	36	17	1	1	0	0	0	0	156
10月	73	32	11	3	0	2	0	0	0	121
11月	71	42	13	2	0	0	0	0	0	128
12月	316	119	30	6	2	1	0	0	0	474
計	1584	605	181	44	4	5	0	1	0	2424
2022年1月	108	43	14	0	0	2	0	0	0	167
2月	85	51	8	1	0	0	0	0	0	145
3月	172	71	19	8	1	1	0	1	0	273
4月	113	45	9	7	1	0	0	0	0	175
5月	97	31	17	3	1	0	0	0	0	149
6月	121	44	13	3	1	1	1	0	0	184
7月	89	35	9	2	0	0	0	0	0	135
8月	106	30	14	5	1	1	0	0	0	157
9月	102	35	13	2	0	0	0	0	0	152
10月	96	29	12	0	2	0	0	0	0	139
11月	104	23	17	2	0	1	0	0	0	147
12月	89	38	11	3	0	0	0	0	0	141
計	1282	475	156	36	7	6	1	1	0	1964
2023年1月	91	29	9	2	0	0	0	0	0	131
2月	63	24	11	0	1	0	0	0	0	99
3月	70	30	8	4	0	0	0	0	0	112
4月	90	43	12	2	0	0	0	0	0	147
5月	249	111	27	11	3	2	0	1	0	404
6月	106	48	14	2	1	0	0	0	0	171
7月	87	33	7	2	0	0	0	0	0	129
8月	82	29	10	1	0	0	0	0	0	122
9月	323	111	33	4	0	0	0	0	0	471
10月	105	34	9	1	0	0	0	0	0	149
11月	105	34	9	4	0	0	0	0	0	152
12月	108	35	7	0	0	0	0	0	0	150
計	1479	561	156	33	5	2	0	1	0	2237
2024年1月*	1024	425	164	47	7	8	2	0	1	1678
2月	189	64	23	7	0	0	0	0	0	283
3月	122	58	16	8	2	0	0	0	0	206
4月	160	56	20	4	2	0	1	0	0	243
5月	86	33	12	2	0	0	0	0	0	133
6月	96	43	14	3	0	1	0	0	0	157
7月	89	25	15	4	0	0	0	0	0	133
8月	106	28	10	2	2	0	1	0	0	149
9月	98	30	6	3	0	0	0	0	0	137
10月	98	34	11	0	0	0	0	0	0	143
11月	172	72	18	3	1	0	0	0	0	266
12月	102	37	9	2	0	0	0	0	0	150
計*	2342	905	318	85	14	9	4	0	1	3678

※ 2024年1月中の回数は、後日の調査で変更する場合があります。

● 令和6年（2024年）に長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和6年（2024年）に長周期地震動階級※1以上を観測した地震は23回であった（令和5年は11回）。

表1 令和6年に長周期地震動階級1以上を観測した地震

No	震源時	震央地名	深さ (km)	M	最大 階級	最大の長周期地震動階級を 観測した地域（地点）
1	1月 1日 16時 06分	石川県能登地方	12	5.5	1	石川県能登（輪島市鳳至町、珠洲市三崎町）
2	1月 1日 16時 10分	石川県能登地方	16	7.6	4	石川県能登（七尾市本府中町、輪島市鳳至町、珠洲市三崎町、志賀町富来領家町、能登町宇出津）
3	1月 1日 16時 18分	石川県能登地方	11	6.1	2	新潟県下越（新潟空港） 石川県能登（七尾市本府中町、輪島市鳳至町）
4	1月 1日 16時 56分	石川県能登地方	14	5.8	2	石川県能登（輪島市鳳至町、志賀町富来領家町）
5	1月 1日 17時 55分	石川県能登地方	0	3.6	1	石川県能登（輪島市鳳至町）
6	1月 1日 18時 08分	能登半島沖	14	5.8	2	石川県能登（輪島市鳳至町）
7	1月 2日 09時 01分	石川県能登地方	7	4.1	1	石川県能登（輪島市鳳至町）
8	1月 2日 10時 17分	石川県能登地方	10	5.6	2	石川県能登（輪島市鳳至町）
9	1月 3日 02時 21分	石川県能登地方	12	4.9	1	石川県能登（珠洲市三崎町）
10	1月 3日 10時 54分	石川県能登地方	13	5.6	3	石川県能登（輪島市鳳至町）
11	1月 3日 18時 48分	石川県能登地方	12	4.8	1	石川県能登（輪島市鳳至町）
12	1月 4日 00時 36分	石川県能登地方	11	4.9	1	石川県能登（輪島市鳳至町）
13	1月 6日 05時 26分	石川県能登地方	12	5.4	1	石川県能登（七尾市本府中町、輪島市鳳至町）
14	1月 9日 17時 59分	佐渡付近	27	6.1	1	新潟県下越（新潟西蒲区役所） 石川県能登（輪島市鳳至町）
15	1月 16日 18時 42分	石川県能登地方	3	4.8	1	石川県能登（志賀町富来領家町）
16	3月 15日 00時 14分	福島県沖	50	5.8	1	福島県浜通り（浪江町幾世橋）
17	4月 2日 04時 24分	岩手県沿岸北部	71	6.0	2	岩手県沿岸北部（久慈市川崎町）
18	4月 3日 08時 58分	台湾付近	23	7.7	1	沖縄県宮古島（宮古島市平良下里、宮古島市城辺福北、宮古島市上野新里） 沖縄県与那国島（与那国町祖納、与那国町久部良） 沖縄県西表島（竹富町大原、竹富町黒島、竹富町波照間、竹富町上原小学校）
19	4月 4日 12時 16分	福島県沖	44	6.3	1	宮城県北部（涌谷町新町裏、登米市中田町、大崎市古川三日町、大崎市古川大崎） 福島県浜通り（浪江町幾世橋）
20	4月 17日 23時 14分	豊後水道	39	6.6	2	高知県西部（宿毛市片島、土佐清水市有永）
21	6月 3日 06時 31分	石川県能登地方	14	6.0	2	石川県能登（輪島市鳳至町、珠洲市三崎町、能登町宇出津）
22	8月 8日 16時 42分	日向灘	31	7.1	3	宮崎県南部山沿い（都城市菖蒲原）
23	11月 26日 22時 47分	石川県西方沖	7	6.6	2	石川県加賀（金沢市西念、津幡町加賀爪）

【注】震源要素は気象庁による。震源要素、震央地名は長周期地震動に関する観測情報※※の発表時の値（速報値）とは異なる場合がある。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、本誌の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

※※長周期地震動に関する観測情報は、平成25年3月28日に試行での提供を開始した。平成31年3月19日に本運用へ移行し、令和5年2月1日にオンライン配信を開始しました。長周期地震動に関する観測情報に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和元年12月号の付録10「長周期地震動に関する観測情報について」を参照のこと。

● 令和6年（2024年）の緊急地震速報の提供状況

令和6年に緊急地震速報（予報）を発表した回数は1215回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した回数は33回であった（表1、表2参照）。

表1. 令和6年に緊急地震速報を発表した月別回数

年月	令和6年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	376	104	82	90	54	81	68	65	62	61	109	63	1215
緊急地震速報（警報）	20	2	2	4	0	2	0	2	0	0	1	0	33

表2. 令和6年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	最大長周期地震動階級	予測最大震度	予測最大長周期地震動階級	警報発表までの経過時間（秒）
令和6年1月1日16時06分	石川県能登地方	5.5	5強	1	5強	1	6.0
令和6年1月1日16時10分	石川県能登地方	7.6	7	4	7	3	6.0
令和6年1月1日16時18分	石川県能登地方	6.1	5強	2	5弱	1	6.7
令和6年1月1日16時39分	能登半島沖	5.2	4	---	5弱	---	32.5
令和6年1月1日16時56分	石川県能登地方	5.8	5強	2	5強	---	6.8
令和6年1月1日17時02分	能登半島沖	5.0	4	---	5弱	---	19.1
令和6年1月1日17時07分	能登半島沖	5.3	4	---	5弱	---	8.1
令和6年1月1日17時22分	石川県能登地方	4.9	5弱	---	5弱	---	15.1
令和6年1月1日18時03分	能登半島沖	5.5	5弱	---	5弱	1	11.7
令和6年1月1日18時08分	能登半島沖	5.8	5強	2	5強	1	6.6
令和6年1月1日18時30分	能登半島沖	4.9	4	---	5弱	---	30.8
令和6年1月1日18時39分	能登半島沖	4.8	5弱	---	5弱	1	6.4
令和6年1月2日10時17分	石川県能登地方	5.6	5弱	2	5弱	---	6.4
令和6年1月3日02時21分	石川県能登地方	4.9	5強	1	5弱	---	9.9
令和6年1月3日10時54分	石川県能登地方	5.6	5強	3	5強	---	8.5
令和6年1月3日18時48分	石川県能登地方	4.8	4	1	5弱	---	7.5
令和6年1月6日05時26分	石川県能登地方	5.4	5強	1	5弱	1	5.8
令和6年1月7日14時37分	石川県能登地方	4.6	4	---	5弱	---	8.1
令和6年1月9日17時59分	佐渡付近	6.1	5弱	1	5弱	1	11.2
令和6年1月16日18時42分	石川県能登地方	4.8	5弱	1	5弱	1	9.3
令和6年2月11日12時35分	石川県能登地方	4.7	4	---	5弱	---	6.3
令和6年2月26日15時24分	伊予灘	5.1	4	---	5弱	---	10.8
令和6年3月15日00時14分	福島県沖	5.8	5弱	1	5弱	---	10.6
令和6年3月21日09時08分	茨城県南部	5.3	5弱	---	5弱	---	11.4
令和6年4月2日04時24分	岩手県沿岸北部	6.0	5弱	2	5弱	1	3.4
令和6年4月3日08時58分	台湾付近	7.7	4	1	5弱	1	82.8
令和6年4月8日10時25分	大隅半島東方沖	5.1	5弱	---	5弱	---	6.4
令和6年4月17日23時14分	豊後水道	6.6	6弱	2	6弱	2	5.5
令和6年6月3日06時31分	石川県能登地方	6.0	5強	2	7	3	4.8
令和6年6月3日06時40分	石川県能登地方	5.0	4	---	5弱	---	9.0
令和6年8月8日16時42分	日向灘	7.1	6弱	3	6強	3	5.7
令和6年8月9日19時57分	神奈川県西部	5.3	5弱	---	5弱	1	5.5
令和6年11月26日22時47分	石川県西方沖	6.6	5弱	2	5弱	2	4.2

※表中の「予測最大震度」、「予測最大長周期地震動階級」は緊急地震速報（警報）で発表した予測震度の最大値および予測長周期地震動階級の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

（震度5弱以上または長周期地震動階級3以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	最大長周期地震動階級	予測最大震度	予測最大長周期地震動階級
令和6年1月1日20時35分	石川県能登地方	4.5	5弱	---	---	---
令和6年1月2日17時13分	能登半島沖	4.6	5強	---	4	---
令和6年1月6日23時20分	能登半島沖	4.3	6弱	---	4	---
令和6年8月19日00時50分	茨城県北部	5.1	5弱	---	4	---

※表中の「予測最大震度」、「予測最大長周期地震動階級」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予測震度の最大値および予測長周期地震動階級の最大値を示す。

● 令和6年（2024年）の日本の主な火山活動

【北海道地方】

しれとこいおうざん 知床硫黄山【噴火予報（活火山であることに留意）】

7月及び9月の上空からの観測（それぞれ国土交通省北海道開発局及び第一管区海上保安本部の協力による）では、噴気は認められず、地形や植生に特段の変化はなかった。北西側中腹の爆裂火口の弱い地熱域の地表面温度分布に特段の変化はなかった。北西側の海岸付近には、引き続き温泉水による変色域が認められた。

てんちょうざん 天頂山【噴火予報（活火山であることに留意）】

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気は認められず、地形や植生に特段の変化はなかった。

ましゅう 摩周【噴火予報（活火山であることに留意）】

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気は認められず、地形や植生に特段の変化はなかった。

アトサヌプリ【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

硫黄山の噴気活動は低調に経過した。7月、9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）及び10月の現地調査では、硫黄山の各噴気孔の状況や熊落し火口等の熱活動に特段の変化は認められなかった。

アトサヌプリ西側約5km付近で1月12日から13日にかけてまとまって地震が発生し、弟子屈町サワンチサップで震度1以上を5回観測した。このうち13日15時55分に発生したマグニチュード4.0の地震で最大震度4を観測した。2月以降、地震活動は概ね低調に経過した。硫黄山付近の地震活動は低調に経過した。

GNSS連続観測では、2021年秋以降、アトサヌプリ西側の膨張を示すと考えられる地殻変動が続いたが、2024年1月以降、概ね停滞した。9月末から10月頭の硫黄山付近のGNSS繰り返し観測では、地殻変動に特段の変化はみられなかった。

めあかんだけ 雄阿寒岳【噴火予報（活火山であることに留意）】

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北側斜面に噴気は認められず、地熱域の地表面温度分布に特段の変化はなかった。

めあかんだけ 雌阿寒岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

各火口の噴気活動は低調に経過した。

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、ポンマチネシリ第3火口内に昨年と比べてわずかな地熱域が認められたが、8月に1回、9月に2回実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局及び第一管区海上保安本部の協力による）及び9月の現地調査では、これに相当する地熱域は認められず、各火口の噴気及び地熱域の地表面温度分布に特段の変化は認められなかった。

地震活動は概ね静穏に経過した。ポンマチネシリ火口付近の浅部では、3月22日から26日及び4月20日に振幅の小さな地震がやや増加した。また、8月から9月中旬にかけてもやや多い状態で推移した。

6月2日及び11月6日に、継続時間の短い火山性微動が発生し、いずれもポンマチネシリ火口周辺の傾斜計及び広帯域地震計で火口方向が上がるわずかな傾斜変動を伴った。

全磁力連続観測では、3月頃からポンマチネシリ96-1火口近傍の地下の熱活動の高まりを示すと考えられる全磁力値のわずかな減少がみられたが、7月以降は概ね停滞して推移した。

GNSS連続観測では、4月頃から6月頃にかけて山体の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸長がみられた。9月のGNSS繰り返し観測では、2020年頃から続く96-1火口付近浅部のわずかな膨張を示唆する基線の伸長、2019年頃から続く中マチネシリ火口浅部の膨張を示唆する基線の伸長が認められた。

まるやま 丸山【噴火予報（活火山であることに留意）】

8月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、第1～第3火口に噴気は認められず、第3火口内の弱い地熱域の地表面温度分布にも特段の変化はなかった。

たいせつざん 大雪山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

旭岳地獄谷爆裂火口の噴気活動及び地震活動は低調に経過した。

7月及び8月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、旭岳地獄谷爆裂火口内の噴気の状況や地表面温度分布に特段の変化はなかった。また、御鉢平に噴気は認められ

用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

ず、地表面温度分布に特段の変化はなかった。

^{とかちだけ}**十勝岳**【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

62-2火口の噴煙の高さは2021年春以降高い状態が続いており、概ね火口縁上500m以下で経過した。62-2火口に隣接する大正火口の噴気は200m以下、振子沢噴気孔群の噴気の高さは稜線上200m以下で経過した。また、前十勝の北西側斜面では時々弱い噴気を確認した。

9月25日から26日にかけて、山麓の高感度監視カメラにより62-2火口のごく微弱な火映を観測した。62-2火口内での高温ガス噴出や硫黄燃焼等によると考えられる。

7月及び9月の上空からの観測（それぞれ国土交通省北海道開発局及び第一管区海上保安本部の協力による）では、振子沢噴気孔群の活発な噴気活動や前十勝北西側斜面の地熱域の状況に2023年と比べ特に変化はみられなかった。6月及び7月の現地調査では、62-2火口内で高温火山ガス噴出や昇華硫黄付着を確認するなど、活発な熱活動が継続していた。また、その他の火口の状況に特段の変化はなかった。

2月及び9月に実施した火山ガス（二酸化硫黄）観測では、1日あたりの放出量はそれぞれ約400トン及び約200トンで、2023年と比べて減少した状態だった。

火山性地震は概ね少ない状態で経過し、震源は主に62-2火口付近のごく浅いところ、旧噴火口付近及びグラウンド火口付近のごく浅い所～深さ1kmに分布した。

3月30日に継続時間約23分間の火山性微動が発生し、62-2火口周辺の傾斜計でわずかな傾斜変動を伴った。また、4月に2回、7月に1回継続時間の短い微動が発生した。

GNSS連続観測では、2021年以降、山体浅部の収縮を示唆する地殻変動が続いているが、2023年頃から鈍化が認められる。6月の繰り返し観測でも、前回（2023年6月）と比べ山体浅部の収縮を示す変動が観測された。山体深部の動きを示すと考えられる特段の地殻変動は観測されていない。

^{りしりさん}**利尻山**【噴火予報（活火山であることに留意）】

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北西側の溶岩ドーム群及び南側スコリア丘群付近に噴気や地熱域は認められず、地形や植生にも特段の変化はなかった。

^{たるまきさん}**樽前山**【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

山頂溶岩ドーム周辺の各火口及び噴気孔の噴気活動は低調だが、2021年秋以降やや増大した状

態が継続している。

4月、9月及び10月の上空からの観測（4月及び9月は国土交通省北海道開発局、10月は北海道の協力による）及び6月の現地調査では、山頂溶岩ドーム周辺の噴気の状況や地表面温度分布に特段の変化はなく、高温状態が継続していたが、A火口では引き続き温度の低下が認められた。

地震活動は概ね静穏に経過したが、山頂溶岩ドーム直下浅部では、12月中旬に振幅の小さな地震がやや増加した。

GNSS連続観測及び6月の山頂付近のGNSS繰り返し観測では、地殻変動に特段の変化は観測されなかった。

^{えにわだけ}**恵庭岳**【噴火予報（活火山であることに留意）】

9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂東側の爆裂火口内の弱い噴気及び地熱域の地表面温度分布の状況に特段の変化はなかった。

^{くったら}**倶多楽**【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

各火口の噴気活動及び地震活動は低調に経過した。

4月、9月及び10月の上空からの観測（4月及び9月は国土交通省北海道開発局、10月は北海道の協力による）では、各火口の噴気の状況及び地表面温度分布に特段の変化はなかった。

11月の現地調査では、日和山山頂爆裂火口の噴気温度は130℃以上の状態が続いていた。大湯沼湯面の北東側の一部で、地表面温度の低下が認められた。

GNSS連続観測では、地殻変動に特段の変化は認められなかった。

^{うすざん}**有珠山**【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

山頂火口原の噴気活動及び地震活動は低調に経過した。

4月、9月及び10月の上空からの観測（4月及び9月は国土交通省北海道開発局、10月は北海道の協力による）及び7月の現地調査では、山頂火口原や西山西麓火口群及び金比羅山火口群の状況に特段の変化はなかった。昭和新山亀岩南側では、引き続き噴気温度のわずかな低下が認められた。

GNSS連続観測では、山頂部を挟む基線で1977年噴火に伴う貫入岩体の熱収縮によると考えられる短縮の変化が引き続き認められている。

ニセコ【噴火予報（活火山であることに留意）】

9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発

局の協力による）では、イワオヌプリや五色温泉周辺に噴気や地熱域は認められず、地形や植生にも特段の変化はなかった。

^{ほっかいどうこまがたけ}
北海道 駒ヶ岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

山頂の火口カメラでは、昭和4年火口からのごく弱い噴気を度々観測した。噴気を観測した日数は、2021年頃と比べて増加した。一方、山麓の高感度監視カメラでは、1～3月にそれぞれ1日観測したのみだった。

3月、9月及び10月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）及び5月、10月の現地調査では、山頂火口原の各火口の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

2023年12月から1月下旬頃にかけて、山頂火口原浅部（主に深さ1km付近）を震源とする地震が発生し、低周波地震が多くを占めた。3月23日に継続時間約1分43秒の火山性微動が発生し、火口原浅部の膨張を示唆するわずかな傾斜変動を伴った。4月以降、地震活動は概ね低調に経過した。

GNSS連続観測では、2022年頃から2023年頃にかけて、山頂火口原浅部の膨張を示すと考えられるわずかな地殻変動が一部の基線で観測されたが、2024年1月以降は概ね停滞して推移した。5月のGNSS繰り返し観測では、昭和4年火口を囲む基線で、昨年（2023年5月29日から6月1日）と比べ、引き続きわずかな伸長が認められた。

^{えさん}
恵山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

恵山溶岩ドーム西側の爆裂火口の噴気活動、地震活動は低調に経過し、GNSS連続観測では、地殻変動に特段の変化はみられなかった。

9月及び10月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、各火口の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

^{おしまおしま}
渡島 大島【噴火予報（活火山であることに留意）】

9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、寛保岳に噴気は認められず、寛保岳南東側内壁の弱い地熱域の地表面温度分布にも特段の変化はなかった。

【東北地方】

^{いわきさん}
岩木山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

火山性地震は観測されず、地殻変動には特段の変化はなかった。

^{はっこうださん}
八甲田山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

地震活動は低調に経過し、地殻変動には特段の変化はなかった。

10月に実施した現地調査では、地獄沼周辺、酸ヶ湯沢上流及び地獄湯ノ沢において、噴気や地表面の異常は認められなかった。

^{とわだ}
十和田【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

監視カメラでは、噴気は確認されず湖面の異常等も認められなかった。

1月8日に^{なかのうみ}中湖の北約5kmを震源とするマグニチュード3.7の地震を観測した。また、6月14日には2014年に観測を開始して以降初めてとなる火山性微動を観測した。

11月22日には中湖付近の深さ約6kmを震源とする火山性地震が一時的に増加し、228回を観測した。その後27日にかけてマグニチュード2を超える地震が5回発生した。傾斜計などその他の観測データには、これらの地震活動に伴う変化はみられなかった。その他の期間は、火山性地震は概ね少ない状態で経過した。

GNSS連続観測では、2023年前半から十和田湖を挟む東西の基線において、わずかな伸びの変化が認められている。

^{あきたやけやま}
秋田焼山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

焼山監視カメラ（国土交通省東北地方整備局）では、湯沼及び^{さけびさわ}叫沢源頭部の噴気の高さは100m以下で、噴気活動は概ね低調に経過した。

地震活動は低調に経過した。GNSS連続観測では、2020年中頃からの八幡平及び秋田焼山を挟む基線の伸びの変化が、2022年終わり頃からやや鈍化しつつも継続している。

3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）では、前回の観測と比較して、叫沢源頭部、湯沼付近、湯ノ沢上流、トキワ沢上流及び叫沢中流域の噴気や地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

^{はちまんたい}
八幡平【噴火予報（活火山であることに留意）】

GNSS連続観測で2020年中頃からみられている八幡平及び秋田焼山周辺での膨張性の地殻変動は、2022年終わり頃からやや鈍化しつつも継続している。一元化震源では八幡平東部の茶臼岳周辺でややまとまった地震活動がみられている。

3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）では、よんご沼南の噴気や地熱域の状況に特段の異常は認められなかった。また八

幡沼周辺に噴気や地熱域は認められなかった。

いわてさん 岩手山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024 年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されている。こうした状況の中、JAXA の衛星「だいち2号」の観測結果を用いた国土地理院による SAR 干渉解析結果では、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺において約1年の間に衛星に近づく変動が見られる。大地獄谷周辺の変動は、ごく浅いところの膨張を示していると考えられる。このため、10月2日15時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げた。

山頂付近では、2020 年4月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、2024 年11月以降はさらに発生頻度が高まった。また、黒倉山付近で2024 年5月頃から計数基準に満たない微小な火山性地震が増加し、増減を繰り返しながら引き続き観測されている。

2月、5月、11月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）、及び7月（岩手県との合同）、8月、9月、10月の現地調査では、岩手山山頂、大地獄谷、黒倉山等の噴気・地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。監視カメラでも、大地獄谷、黒倉山の噴気・地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

あきたこまがたけ 秋田駒ヶ岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

山頂付近では2017 年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、2024 年3月、4月、12月に山頂付近が震源と推定される低周波地震が7回発生した。山体の北では8月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、11月10日には一時的に増加し160回を観測した。

女^め岳^{だけ}付近では、地熱活動が継続的に認められているが、仙岩峠監視カメラ（国土交通省東北地方整備局）では、女岳の噴気の高さは100m以下で、噴気活動は低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。

3月、5月、11月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）、及び10月から11月にかけて実施した現地調査では、女岳付近の噴気や地熱域の状況に大きな変化は認められなかった。

ちようかいさん 鳥海山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

火山性地震は観測されず、地殻変動には特段の変化はなかった。

くりこまやま 栗駒山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

3月、5月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）、及び5月の現地調査（岩手県との合同）では、ゼッタ沢上流、ゆげ山及び地獄釜の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。昭和湖に噴気や地熱域は認められなかった。

ひじおり 肘折【噴火予報（活火山であることに留意）】

12月に実施した現地調査では、肘折周辺に噴気や地熱域は認められなかった。

ざおうざん（ざおうさん） 蔵王山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

監視カメラでは、丸山沢で一時的に100mの高さの噴気を観測したが、噴気活動は概ね低調であった。蔵王山御釜監視カメラ（国土交通省東北地方整備局）等では、御釜付近に噴気や地熱域は認められなかった。

2月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）、8月、9月（東北大学との合同）の現地調査では、丸山沢噴気地熱地帯の噴気や地熱域の状況に大きな変化はみられなかった。また、御釜周辺、振子沢付近に噴気や地熱域は認められなかった。

あづまやま 吾妻山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

地震活動は低調に経過した。浄土平傾斜計では2023 年9月下旬から大穴火口方向の沈降を示す変化がみられ、また GNSS 連続観測の大穴火口周辺の短い基線の一部でも同時期から縮みの変化がみられる等、浅部の緩やかな収縮を示す変化がみられている。火山ガスのSO₂（二酸化硫黄）とH₂S（硫化水素）の濃度比は概ね静穏期の水準の値まで低下している。全磁力観測では、大穴火口浅部の熱消磁を示唆する変化は2023 年9月頃から鈍化し、12月以降は概ね停滞している。

監視カメラでは、大穴火口で一時的に200mの高さの噴気を観測したが、噴気の高さは概ね100m以下で経過した。

2月、6月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び福島県消防防災航空隊の協力による）では、大穴火口周辺の地熱域の状況に特段の変化

は認められなかった。4月から10月にかけて行った現地調査では、八幡焼南部の一部の地熱域にわずかな拡大傾向がみられているが、その他の噴気・地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。また火山ガス（二酸化硫黄）放出量は前年までと比べて特段増加していない。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

監視カメラでは、沼ノ平火口で一時的に30mの高さの噴気を観測したが、その他の期間には観測されなかった。

地震活動は低調に経過し、地殻変動には特段の変化はなかった。

2月、6月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び福島県消防防災航空隊の協力による）では、沼ノ平火口付近及び鉄山南斜面の地熱域の状況に特段の変化はなく、噴気は認められなかった。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

監視カメラでは、山体北側火口壁の噴気は100m以下で経過し、噴気活動は低調であった。

火山性地震は2022年11月からやや多い状態で経過し、12月末には山体北西部で活発な地震活動がみられ、その後減少したが2022年10月以前に比べてやや多い状態が続いている。5月及び7月、10月、11月には火山性微動が観測されたが、最大振幅は小さく継続時間も短いものであった。

GNSS連続観測で認められていた2022年後半からの山体膨張を示す変化は2023年10月頃から停滞している。

2月、6月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び福島県消防防災航空隊の協力による）、及び5月、11月に実施した現地調査では、山体北側火口壁噴気地帯や沼ノ平、中ノ湯の地熱及び噴気の状況に特段の変化は認められなかった。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。

7月に実施した現地調査では、西斜面（無間地獄）の地熱域の広がりや西斜面の噴気孔Aの温度に前回（2021年4月）と比較して大きな変化は認められなかったが、噴気量は低下傾向にある。北西斜面では噴気及び地熱域は認められなかった。

日光 白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

草津 白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

湯釜付近を震源とする火山性地震は、低調に経過していたが、5月下旬以降、地震回数がやや増加して推移した。また、6月頃から噴気の化学成分比に活動の活発化を示す変化が認められ、東京工業大学の傾斜計でも湯釜付近の地下浅部を膨張源とする緩やかな地殻変動が認められた。湯釜近傍での臨時のGNSS観測でも一部の基線でごくわずかな伸びが認められた。水釜北東の地熱域では、周辺の非地熱域の温度と比較して、7月頃から温度上昇している領域が認められた。

奥山田監視カメラ（湯釜の北約1.5km）では、湯釜北側噴気地帯の噴気は高さ200m以下で推移しており、特段の変化は認められなかった。全磁力観測でも火山活動の高まりは認められなかった。湯釜湖水の成分分析でも火山活動の高まりを示す変化は認められなかった。常設の観測点によるGNSS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。

4月から11月に実施した現地調査では、湯釜火口内北東側火口壁、湯釜火口北側及び北東側斜面の地熱域に特段の変化は認められなかった。また、湯釜湖面に硫黄とみられる浮遊物及び湧昇域が認められた。4月と11月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）でも、湯釜火口内の北東側火口壁面、湯釜火口北側及び水釜北東斜面の地熱域の分布に特段の変化は認められなかった。また、4月の観測では湯釜湖面に硫黄とみられる浮遊物及び湧昇域が認められた。

草津 白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間噴気は観測されなかった。本白根山火口及び逢ノ峰付近を震源とする地震は、少ない状態で経過した。火山性微動は観測されなかった。GNSS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。

5月に実施した現地調査では、鏡池北火口北側の火口列及び鏡池火口底の火口列で噴気及び地熱域は認められなかった。

4月と11月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）でも、鏡池北火口及びその周辺で噴気は認められず、日射の影響を超えるような地熱域は確認されなかった。

あさまやま

浅間山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は200～1300トン、概ね500トン前後で、2023年3月以前に比べて多い状態で経過した。山体浅部を震源とする火山性地震の回数は、2023年7月下旬以降、概ね少ない状態で経過していたが、4月中旬から増加し、やや多い状態が継続した。3月中旬から5月まで、浅間山の西側での膨張を示すと考えられるわずかな傾斜変動が観測された。

4月と11月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、噴気孔の位置や地形等に変化はみられず、火口底や火口周辺に新たな噴出物の形跡は認められなかった。赤外熱映像装置による観測でも、前年の観測と比較して地表面温度の分布に特段の変化はなく、引き続き火口底中央部の火孔付近と西側領域などで温度の高いところがみられた。

にいがたやけやま

新潟 焼山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

噴煙活動及び地震活動は、低調に経過した。GNSS 連続観測でも、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。

8月に実施した上空からの観測（新潟県消防防災航空隊の協力による）では、前回（2023年5月）まで高温領域が認められた山頂部東側斜面にあるB噴気孔では、日射の影響を超えるような目立った高温領域は認められず、その他の場所についても日射の影響を超えるような目立った高温領域は認められなかった。9月に実施した現地調査では、B噴気孔で、前回の観測（2022年9月）と同様に、高さ数十mの噴気が認められたが、噴気量は減少していた。山頂部東斜面にあるE噴気孔周辺では、前回の観測と同様に、弱い噴気が認められた。山頂火口内東側の地熱域では、前回の観測で、高さ数m程度の弱い噴気が複数箇所で認められたが、今回は確認されなかった。

みょうこうさん

妙高山【噴火予報（活火山であることに留意）】

8月に実施した上空からの観測（新潟県消防防災航空隊の協力による）では、前回（2023年5月）の観測で噴気が確認された火口原南側の地獄谷噴気地帯については雲がかかっていたため確認できなかった。その他の場所では噴気や地熱域は認められず、特段の変化は認められなかった。

みだかはら

弥陀ヶ原【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

今期間、地獄谷周辺の地震活動は、概ね低調に経過した。1月に地獄谷の南4km 付近及び南1km 付近を震源とする地震が一時的に増加したが、

これらの地震活動の前後で、弥陀ヶ原の想定火口域付近浅部での地震活動や噴気活動に特段の変化は認められなかった。また、火山性微動は観測されなかった。地殻変動には特段の変化は認められなかった。一方、地獄谷では活発な熱活動が続いている。

10月に実施した現地調査では、2012年6月以降、噴気活動の活発化がみられる地獄谷で活発な噴気活動が継続していた。また、噴気地帯に対応する地熱域が引き続き確認されたが、前回（2023年10月）と比較してその分布に大きな変化は認められなかった。

やけだけ

焼岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

北峰付近の噴気孔からの噴気、黒谷火口からの噴気及び岩坪谷上部の噴気孔からの噴気の高さは、概ね200m以下で経過した。山頂付近の微小な地震が継続して発生した。周辺の地震活動は、低調に経過した。GNSS 連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示す変化が継続した。

山頂付近の微小な地震は、3月下旬以降やや多い状態となり、5月下旬からさらに地震回数が増加し7月中旬まで続いた。この活動に同期して、GNSS 連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる基線長の伸びの変化率が増加した。7月下旬からは鈍化した。6月に実施した繰り返し GNSS 観測や光波測距観測でも、2021年以降、山頂付近の緩やかな膨張を示すと考えられる斜距離のわずかな変化が認められた。同時に実施した現地調査では、北峰の噴気温度や北峰東斜面の地熱域の広がりには大きな変化は認められなかった。

のりくらだけ

乗鞍岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

おんたけさん

御嶽山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続き、火山活動は静穏に経過したが、12月中旬以降、剣ヶ峰山頂付近の直下を震源とする微小な火山性地震の発生頻度がやや多くなった。剣ヶ峰南西斜面の一部の噴気孔では引き続き勢いよく噴気が出ており、地熱域の温度は高い状態が継続し、噴気活動は2014年の噴火前の状態には戻っていない。地殻変動観測では、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。

7月に実施した現地調査では、一ノ池及び二ノ池では噴気や地熱域は認められなかった。また、

剣ヶ峰山頂の南西側の火口列の一部の噴気孔で、引き続き活発な噴気活動と温度の高い部分が認められた。8月に実施した現地調査では、三ノ池及び四ノ池、79-7 火口でも噴気や地熱域は認められなかった。

白山 はくさん **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

今期間、地震活動は概ね低調に経過したが、11月4日の19時21分に山頂付近のやや深部を震源とするマグニチュード4.2の地震が発生し、岐阜県高山市で最大震度2を観測した。その後、8日にかけて地震が一時的に増加した。白山では、これまでも同様の場所で一時的な地震の増加が時折発生している。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

富士山 ふじさん **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動は概ね低調に経過した。深さ15km付近を震源とする深部低周波地震は低調に経過した。監視カメラでは噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。

箱根山 はこねやま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

監視カメラによる観測では大涌谷の火口や噴気孔及び温泉供給施設から引き続き噴気が勢いよく噴出していた。

地震活動は概ね低調に経過したが、4月29日に芦ノ湖の北西端付近で一時的に地震が増加し、8月11日には大涌谷付近で長周期成分を含む微小な火山性地震が1回発生した。火山性微動は観測されなかった。

GNSS連続観測では、2023年に箱根山を挟む基線の一部で伸びが認められたが、1月頃からは停滞した。傾斜観測では、火山活動によるとみられる特段の変化は認められない。

7月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、上湯場、早雲地獄及び湯ノ花沢において、目立った噴気は認められず、以前の観測と同様の領域で地熱域の分布が確認された。これらの地熱域及び大涌谷以外では、噴気及び明瞭な地熱域は認められなかった。

伊豆 東部 火山群 いず とうぶ かせんぐん **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動は概ね低調に経過し、火山性微動は観測されず、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

伊豆 大島 いず おおしま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

現地調査や監視カメラによる観測では、三原山山頂火口内やその周辺、剣ヶ峰付近や三原新山付近の噴気活動は低調で、地熱域にも特段の変化は認められなかった。

火山性地震は期間を通して少ない状態で経過した。火山性微動の発生はなかった。

1986年の噴火以降長期的に継続していた山体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しているが、これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられる。約1～3年周期で膨張と収縮を繰り返す地殻変動は、2023年9月頃からみられていた収縮の傾向が、7月頃から膨張に転じた。

新島 にいじま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動は概ね低調で、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

神津島 こうづしま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動は概ね低調で、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

三宅 島 みやけじま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動及び噴煙活動は低調で、火山ガス放出量も極めて少ない状態で経過した。しかし、地殻変動観測では山体が膨張する変化が継続しており、地下のマグマの蓄積が進んだと考えられる。また、2019年4月頃からみられていた、山体浅部の膨張を示すと考えられるGNSSの基線長の伸びは、2023年に入り停滞した。

山頂火口北西監視カメラによる観測及び期間中実施した現地観測によると、山頂火口内の主火孔及びその周辺で引き続き地熱域が認められ、特段の変化はなかった。山頂火口内の地形、噴気に特段の変化は認められなかった。

山頂火口内の地熱域についての解析から、山頂火口全体の地熱域に注目すると、2022年以降、温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められた。主火孔付近では温度の上昇や放熱率の増加傾向がみられないことから、主火孔周辺の地熱域で温度上昇や放熱率が増加していることを示している。

八丈島 はちじょうしま **【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】**

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化は

認められなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

あおがしま
青ヶ島【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化は認められなかった。監視カメラでは噴気は観測されず、丸山西斜面とカルデラの西側内壁の地熱域にも特段の変化は認められなかった。

れつがん
ベヨネース列岩【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒】

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められなかった。5月6日、7月18日、12月25日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、ベヨネース列岩及び明神礁付近で変色水域等の特異事象は認められなかった。

すみすじま
須美寿島【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒】

海上保安庁が実施した上空からの観測で、7月18日に東岸から約300mにかけて、茶褐色～黄緑色の変色水域が確認された。また、9月18日の同庁の観測では、北岸より北西1,800mにかけて薄い青白色の変色水が確認され、西岸及び変色水に沿って灰白色のごく少量の浮遊物も確認された。海底噴火が発生する可能性があるため、9月19日に噴火警戒（周辺海域）及び火山現象に関する海上警戒を発表した。その後、10月、11月、12月に同庁または同庁の協力により気象庁が実施した上空からの観測でも変色水が確認された。今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められなかった。

いずとりしま
伊豆鳥島【噴火予報（活火山であることに留意）】

海上保安庁が実施した上空からの観測では、4月20日に北部の船見岬周辺及び南東岸の三ツ石～燕埼の間で、変色水域が認められた。9月18日の同庁の観測では、東岸～南岸～西岸にかけて薄い緑褐色の変色水域及び灰色の少量の浮遊物が認められた。12月25日の同庁の観測では、北岸の一部と南岸の一部で少量の青白色の変色水が認められ、硫黄山中央火口よりごく少量の白色噴気が確認された。

にしおしま
西之島【火口周辺警戒（入山危険）及び火山現象に関する海上警戒】

気象衛星ひまわりによる観測では、噴火は確認されなかった。西之島付近の地表面温度も周囲とほとんど変わらない状態で経過した。

4月から12月にかけて行われた海上保安庁または同庁の協力により気象庁が実施した上空か

らの観測では、火砕丘中央火口内や周辺で複数の白色噴気の放出及び硫黄昇華物の分布が確認され、島のほぼ全周に広範囲の変色水域が確認された。また、同庁による6月の観測では、火口底に茶褐色の湯だまりが認められ、9月以降の観測でも、緑白色～灰白色の火口湖が確認された。

かいとくかいざん
海徳海山【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒】

気象衛星ひまわりでは噴火は認められなかった。11月及び12月の海上保安庁または同庁の協力により気象庁が実施した観測では変色水域等の特異事象は観測されなかった。

いおうとう
硫黄島【火口周辺警戒（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警戒】

海上自衛隊硫黄島航空基地隊によると、2023年12月31日から1月6日にかけて、2月28日から4月19日にかけて、及び、7月15日から21日にかけて、翁浜沖で断続的に噴火が発生した。黒色の噴出物を含む水柱が、数分から30分に1回程度の間隔で、海面から最大60m程度の高さまで上がり、白色の噴気が上がる様子が確認された。また、噴火地点付近では、変色水や軽石と思われる浮遊物も確認された。

海上自衛隊の協力を得て、3月7日から14日にかけて実施した現地調査でも、噴火活動が認められ、最近の噴火で噴出したマグマと考えられる高温の軽石を翁浜で確認した。

期間中海上保安庁が繰り返し実施した上空からの観測でも、3月16日に翁浜沖約600mで間欠的に激しく海水が沸き上がる小規模な噴火が認められた。2023年10月下旬からの翁浜沖の噴火に伴って形成された陸地は、浸食により面積が減少し、2月には幅25m、高さ約10mのアーチ状の固結部のみが残存していることが認められたが、10月の観測では消滅したのが確認された。島の周囲では、変色水域が確認された。

また、海上自衛隊硫黄島航空基地隊によると、5月3日及び4日に、島北西部の井戸ヶ浜で噴火が確認された。この噴火では、高さが最大で50から200m程度の火山灰が混ざった噴水状の噴出が、数分から数十分の間隔で認められた。阿蘇台東監視カメラ（井戸ヶ浜の噴火地点から南東約1,700m）でも、3日から19日にかけて井戸ヶ浜で断続的に発生する噴火（高さが最大で100m程度の土砂噴出）を観測した。

海上自衛隊の協力を得て、10月17日から26日にかけて実施した現地調査では、井戸ヶ浜の火口周辺で白色噴気及び地熱域を確認した。また、島北東部の金剛岩付近の海岸では泥及び白色噴気を噴出する地点を新たに確認した。

翁浜沖での噴火に伴い、単色型微動¹⁾が断続的

に観測されたが、その他の火山性地震や微動はやや少ない状況で経過した。GNSS 連続観測では、引き続き長期的な島全体の隆起が継続した。

福徳岡ノ場ふくとくおか [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

気象衛星ひまわりでは噴火は認められなかったが、10月、11月、12月に海上保安庁または同庁の協力により気象庁が実施した上空からの観測では、変色水が確認された。

【九州地方、南西諸島】

鶴見岳・伽藍岳つるみだけ がらんだけ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴気地帯の状況に特段の変化はない。

火山性地震は概ね少ない状態で経過したが、2月中旬には鶴見岳の山体浅部を震源とする振幅の大きな火山性地震が発生し、地震活動の一時的な高まりがみられた。また、鶴見岳付近が震源と推定されるB型地震²⁾が時々発生している。

地殻変動観測では、特段の変化は認められなかった。

九重山くじゅうさん [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山付近では噴気活動は低調に経過した。噴気地帯の地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過した。

地殻変動観測では特段の変化は認められなかった。

長期的には地熱域の温度に低下傾向が認められるが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇（熱消磁）を示唆する全磁力の変化が観測されている。

阿蘇山あそさん [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、2023年12月頃から火山活動の高まりがみられたが、7月以降は活動の高まりを示す特段の変化は認められない。

火山性微動の振幅は2023年12月頃から時折やや大きな状態となった。3月下旬以降は概ね小さな状態で経過したが、5月中旬から6月中旬頃にかけてと11月上旬に一時的な増大がみられた。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は、2023年12月頃から増加傾向がみられ、1月から2月には最大で2,000トン程度まで増加した。その後は放出量に減少傾向がみられ、7月頃から概ね少ない状態で経過した。

中岳第一火口では、1月中旬頃から7月上旬頃にかけて、火映を夜間に観測したが、7月中旬以降は認められていない。

現地調査では、湯だまり³⁾量は2023年12月には約2割まで減少したが、その後次第に増加し、11月には約8割となった。1月中旬には火口内で高さ5m程度の土砂噴出を確認したが、その後土砂噴出はみられていない。南側火口壁の地熱域では2023年12月頃から温度の上昇傾向がみられ、5月には700℃を超える高温となったが、その後温度の低下傾向がみられている。

GNSS 連続観測では、2023年12月頃から1月中旬頃にかけて草千里付近深部のマグマだまりへのマグマの蓄積を示すと考えられる地殻変動が観測された。

噴火警報・予報の発表状況

1月23日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを1から2に引上げ（火山ガス（二酸化硫黄）放出量の増加、地殻変動の観測）

4月26日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

5月15日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを1から2に引上げ（火山ガス（二酸化硫黄）放出量の増加、微動振幅の増大）

7月19日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

雲仙岳うんげんだけ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

雲仙岳では火山活動は静穏に経過した。

平成新山では噴気活動は低調に経過した。

火山性地震は少ない状態で経過した。震源は普賢岳から平成新山直下の浅いところで、橘湾付近における地震は観測されなかった。また、火山性微動は観測されなかった。

GNSS 連続観測では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められなかった。

霧島山きりしまやま（えびの高原いおうやま（硫黄山））[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山の南側の噴気地帯では、噴気活動が活発な状態で経過し、一部の噴気孔からの泥の飛散や熱水の噴気孔外への流出を時折確認した。硫黄山の西側500m付近の噴気地帯では、弱い噴気活動がみられていたが、4月下旬以降噴気は認められていない。

赤外熱映像装置による観測では、硫黄山周辺の噴気地帯で地熱域を確認しているが、その分布や温度に特段の変化は認められていない。

GNSS 連続観測では、2023年5月頃から硫黄山

の山体浅部における膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられていたが、同年11月頃から停滞している。

硫黄山付近では、火山性地震は少ない状態で経過した。火山性微動は観測されていない。

韓国岳周辺や大浪池付近などえびの高原周辺では、8月8日16時43分頃の日向灘の地震の影響を受けていると考えられる地震活動がみられたが、硫黄山近傍の噴気活動や地震活動、地殻変動に特段の変化は認められていない。

きりしまやま おおはたいけ
霧島山（大幡池）[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴気は認められなかった。現地調査では大幡池の湖底からの火山ガスの噴出を確認した。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は、観測されなかった。

地殻変動観測でも特段の変化は認められていない。

きりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は、10月下旬頃から増加傾向にある。また、11月中旬及び12月中旬には継続時間の短い火山性微動を観測した。

監視カメラによる観測や現地調査では、新燃岳火口内の噴煙や地熱域には特段の変化は認められていない。火口西側斜面の割れ目の噴気活動は2024年に入り低下し、割れ目付近にみられていた地熱域は3月以降不明瞭となっていたが、11月以降実施した現地調査で再び確認されている。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は検出限界未満で経過している。

GNSS連続観測では、11月頃から、新燃岳付近の地下の膨張を示すと考えられる、基線のわずかな伸びが認められている。

噴火警報・予報の発表状況

12月12日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを1から2に引上げ（火山性地震の増加と新燃岳周辺GNSS基線の伸び）

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢）[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火口縁を越える噴煙は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。

地殻変動観測でも特段の変化は認められていない。

まぐらじま
桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では噴火活動が継続しており、年間で噴火⁴⁾が99回発生し、このうち爆発⁴⁾は46回であった。大きな噴石は最大で4合目（南岳山頂火口より約1,500m）まで飛散し、噴煙は最高で火口縁上5,000mまで上がった。また、同火口における火映は、夜間にほぼ連日観測された。

昭和火口では、1月にごく小規模な噴火が発生したが、その後噴火は発生していない。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は、概ね多い状態で経過している。

火山性地震は少ない状態で経過している。また、主に噴火に伴う火山性微動を時々観測した。

桜島島内の傾斜計及び伸縮計では、火山活動に伴う特段の変化は観測されていない。GNSS連続観測では、桜島島内の基線で2024年1月頃から山体収縮に伴うとみられるわずかな縮みが認められている。また、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）を挟む基線では長期にわたり始良カルデラの地下深部の膨張を示す緩やかな伸びがみられている。始良カルデラの地下深部には、マグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられる。

まつまいおうじま
薩摩硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

硫黄岳火口では、9月1日と3日に噴火が発生し、噴煙が最高で火口縁上1,000mまで上がった。これらの噴火に伴う大きな噴石は確認されていない。

硫黄岳火口では、白色の噴煙が時々高く上がり、夜間に高感度の監視カメラで火映を観測するなど、長期的には熱活動が高まった状態で推移している。

火山性地震は概ね少ない状態で経過したが、11月中旬に一時的な増加がみられた。火山性微動は観測されなかった。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続している。

GNSS連続観測では、島内の一部の基線で2015年頃から長期的な縮みの傾向が認められている。

くちのえらぶじま
口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

口永良部島では、2023年6月以降、主に古岳付近を震源とする火山性地震が次第に増加し、同年7月に入ってさらに増加した。その後も消長を繰り返しながらやや活発な地震活動が継続している。新岳付近を震源とする火山性地震は、2024年に入り少ない状態で経過している。新岳西側山麓のやや深いところを震源とする地震は1月、7月及び8月に発生したが、少ない状態であった。

GNSS連続観測では、2023年6月頃から10月頃にかけて古岳付近の膨張を示唆する変動が観測されたが、同年11月以降、山体のさらなる膨張を示す変動は認められていない。

繰り返し実施した山麓からの現地調査や上空からの観測では、古岳火口内やその周辺において、2024年に入り噴気量の減少や地熱域の温度の低下傾向が確認されている。11月下旬と12月上旬に実施した火口付近における現地調査では、古岳火口内の地熱域は、2023年6月以前に比べると広がった状態であった。新岳の噴煙活動や地熱域の状況には特段の変化は認められていない。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は2023年9月以降次第に減少し、概ね100トン未満と少ない状態で経過しており、9月以降は検出限界未満の日もみられている。

噴火警報・予報の発表状況

3月27日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを3から2に引下げ（火山性地震の減少）

4月13日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを2から3に引上げ（火山性地震の増加）

10月18日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを3から2に引下げ（火山性地震の減少）

11月20日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

12月6日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを1から2に引上げ（火山性地震の増加）

諏訪の瀬 島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳 火口では、噴火活動が継続し、爆発も時々発生した。

噴火に伴う火口周辺への大きな噴石の飛散を確認し、1月14日の爆発では、火口中心から約1,100mまで飛散した。また、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上2,300mまで上がった。

GNSS 連続観測では、島の西側深部におけるマグマの蓄積量のさらなる増加と推定される変動は認められていない。傾斜計では、火山活動による特段の変動は観測されていない。

島の西側を震源とする火山性地震は、4月頃から一時的な増加が時々みられており、体に感じる規模の地震も含まれた。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後で経過している。

噴火警報・予報の発表状況

1月14日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを2から3に引上げ（大きな噴石の飛散）

1月17日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを3から2に引下げ

3月27日 火口周辺警報発表

火口周辺警報（噴火警戒レベル2）の切替（警戒が必要な範囲の変更）

硫黄鳥島【噴火予報（活火山であることに留意）】

7月に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、硫黄岳火口底及びグスク火山の火口北側内壁の噴気孔で、前回の観測（2023年10月）に引き続き白色の噴気を確認された。また、島の北西岸で緑白色～緑色の変色水域の分布が認められた。

9月に気象庁の海洋気象観測船「凌風丸」が実施した海上からの観測でも、硫黄岳火口及びグスク火山火口周辺火口で、白色の噴気を確認した。10月に気象庁の海洋気象観測船「啓風丸」が実施した海上からの観測では、9月に引き続き、硫黄岳火口及びグスク火山火口周辺で、白色の噴気を確認したが、噴気量に特段の変化は認められなかった。いずれの観測でも、風下側で硫化水素臭を確認した。また、10月の観測では、硫黄岳火口付近の海岸で変色水域が認められた。

1) 「単色型微動」

単一な周波数の微動。硫黄島の場合、翁浜沖で発生する海底噴火に際して、噴火の発生時刻に対応して発生しており、発震源は翁浜沖のごく浅いところと推定されている。

2) 「B型地震」

火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長く、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられている。

3) 「湯だまり」（阿蘇山）

阿蘇山の活動静穏期の中岳第一火口には、地下水などを起源とする約40～60℃の緑色の湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少や濁りがみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起こり始めることが知られている。

4) 「噴火」（桜島）

桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数している。資料の噴火回数はこの回数を示す。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めない。

●令和6年（2024年）の世界の主な地震

2024年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害^(注1)を伴った地震は19回（2023年は31回）であり、Mj（気象庁マグニチュード）もしくはMw（モーメントマグニチュード）7.0以上の地震は10回（2023年は18回）であった。また、MjもしくはMw8.0以上の地震はなかった（2023年はなし）（図1及び表1参照）。

2024年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、1月1日の石川県能登地方の地震（図1中の1）のMw7.5（Mwは気象庁による）であった。

米国地質調査所（USGS）の統計^(注2)によると（<https://earthquake.usgs.gov/>）、M8.0以上の地震の年間発生回数の平均は約1回、M7.0～M7.9

の地震の年間発生回数の平均は約14回であり、2024年のM7.0以上の地震発生回数は平均よりやや少なかった。

死者が100人を超える海外の地震はなかった。

（注1）被害状況は、出典のないものは、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）、国内は総務省消防庁による。

（注2）USGSの統計については、USGSのサイト内の以下のページから1990年から2023年までの各年の回数から平均値を算出した。

<https://www.usgs.gov/natural-hazards/earthquake-hazards/lists-maps-and-statistics>

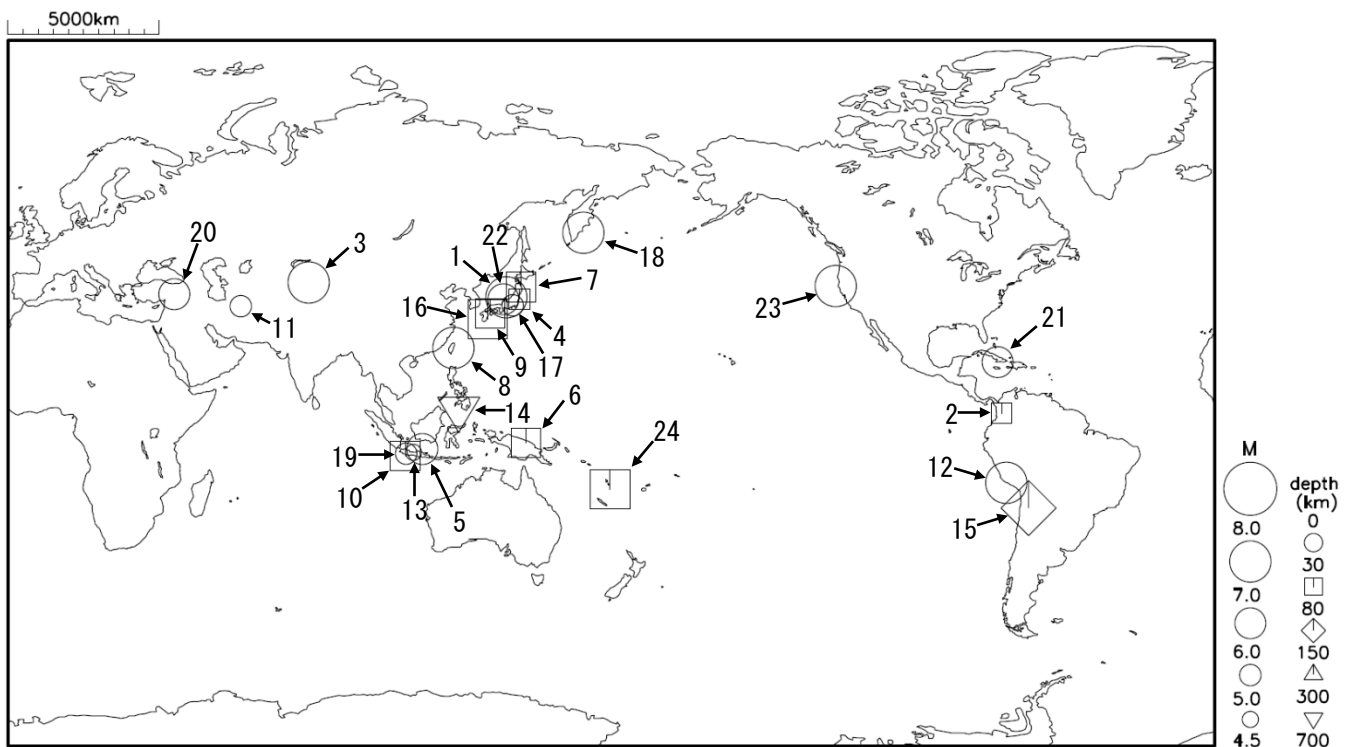


図1 2024年に世界で発生したM7.0以上または人的被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は、米国地質調査所（USGS）ホームページの” Search Earthquake Catalog”（<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>）による（2025年1月6日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及び一部の規模の大きな地震のMw（モーメントマグニチュード）については気象庁、その他一部の地震のMwはGlobal CMTによる（表1参照）。

** : 数字は、表1の番号に対応する。

*** : マグニチュードは表1の値を使用している。海外の地震については、Mw（モーメントマグニチュード）を、Mwが決まっていなかった場合はMj（気象庁マグニチュード）、またはmb（実体波マグニチュード）の値を表示している。

表1 2024年に世界で発生したマグニチュード7.0以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	Mj	Mw	震央地名	備考(被害状況など)	北西	遠地
1	01月01日16時10分	N37° 29.7′	E137° 16.2′	16	7.6	(7.5)	石川県能登地方	死者489人など 津波観測80cm(金沢)、0.8m(酒田)など		
2	01月19日20時26分	N 4° 44.5′	W 75° 50.8′	65		5.6	コロンビア	死者1人など		
3	01月23日03時09分	N41° 15.3′	E 78° 39.2′	13		7.0	キルギスタン-シンチアンウイグル自治区(中国)国境	少なくとも死者3人など		○
4	03月15日00時14分	N37° 4.3′	E141° 9.8′	50	5.8	5.6	福島県沖	軽傷4人		
5	03月22日17時52分	S 5° 52.5′	E112° 21.8′	9		6.4	ジャワ海	負傷者2人など		
6	03月24日05時22分	S 4° 7.7′	E143° 8.0′	41		6.9	パプアニューギニア、ニューギニア	死者3人など	○	○
7	04月02日04時24分	N40° 8.0′	E141° 42.7′	71	6.0	(5.9)	岩手県沿岸北部	軽傷2人		
8	04月03日08時58分	N23° 49.9′	E121° 35.9′	23	7.7	(7.4)	台湾付近	少なくとも死者14人など 津波観測100cm(台湾)など	○	
9	04月17日23時14分	N33° 12.0′	E132° 24.5′	39	6.6	(6.3)	豊後水道	重傷2人など		
10	04月28日01時29分	S 8° 0.3′	E107° 16.7′	60		6.1	インドネシア、ジャワ	負傷者11人など		
11	06月18日18時54分	N35° 11.5′	E 58° 30.8′	10		5.0 _g	イラン北・中部	死者4人など		
12	06月28日14時36分	S15° 49.6′	W 74° 27.2′	24		(7.1)	ペルー沿岸	負傷者9人など、 津波観測0.2m(チャラ)		○
13	07月07日16時35分	S 6° 51.4′	E109° 44.3′	11	4.5 (mb)		インドネシア、ジャワ	負傷者12人など		
14	07月11日11時13分	N 6° 5.0′	E123° 9.0′	640		7.1	フィリピン諸島、ミンダナオ		○	○
15	07月19日10時50分	S23° 4.7′	W 67° 50.4′	127		7.4	チリ-アルゼンチン国境			○
16	08月08日16時42分	N31° 44.2′	E131° 43.3′	31	7.1	(7.0)	日向灘	重傷3人など 津波観測51cm(宮崎港)など	○	
17	08月09日19時57分	N35° 24.6′	E139° 9.6′	13	5.3	(5.0)	神奈川県西部	軽傷3人など		
18	08月18日04時10分	N52° 55.8′	E160° 7.9′	29		7.0	ロシア、カムチャツカ半島東方沖		○	○
19	09月18日11時41分	S 7° 14.5′	E107° 33.9′	10		5.1	インドネシア、ジャワ	死者1人など		
20	10月16日16時46分	N38° 18.6′	E 38° 48.3′	10		6.0 _g	トルコ	負傷者約200人		
21	11月11日01時49分	N19° 47.0′	W 77° 1.2′	14		6.8	キューバ	負傷者4人など		
22	11月26日22時47分	N37° 0.5′	E136° 23.8′	7	6.6	(6.2)	石川県西方沖	軽傷1人(被害は石川県による)		
23	12月06日03時44分	N40° 22.4′	W125° 1.3′	10		7.0	米国、カリフォルニア州北部沖	津波観測0.09m(アリーナコーブ)		○
24	12月17日10時47分	S17° 41.1′	E168° 2.0′	57		7.3	バヌアツ諸島	死者14人など 津波観測0.25m(ポートビラ)など		○

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2025年1月6日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードはGlobal CMTによる。mb(実体波マグニチュード)はUSGSによる。
- 地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所)、国内は総務省消防庁による(2025年1月10日現在)。ただし、1月1日16時10分の石川県能登地方の地震(番号1)の欄に記載している被害は、11月26日22時47分の石川県西方沖の地震(番号22)による被害を除き、2024年1月1日以降の「令和6年能登半島地震」による被害を示す。また、被害状況は、既刊の地震・火山月報(防災編)のデータから更新しているものもある。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>)参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- 海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による。

● 令和6年（2024年）の世界の主な火山活動

令和6年（2024年）に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

ルアン（Ruang） インドネシア

4月16日に噴火活動が始まり、4月17日と30日に噴煙が海拔高度約19kmに達する噴火が発生した。これらの活動で、付近の住民の推定6,045人以上が避難した。また報道によると、噴出物により3,000戸以上の家屋及び教会2棟と小学校が被害を受け、7空港が閉鎖された。

レウオトビ（Lewotobi） インドネシア

レウオトビ・ラキラキ山の噴火活動が、10月30日から11月5日にかけて活発化し、その後も11月19日にかけて活発に経過した。11月3日深夜から4日未明にかけての爆発的な噴火で、火砕流が四方に流下し、多くの地域が火山灰に覆われ、住宅地では火災が生じた。この噴火で死者9人、重体1人、負傷者63人が報告された（5日時点）。7日午前の噴火で噴煙の一部が海拔高度約16.8kmまで上昇した。8～9日にも数回の大きな爆発的な噴火により火砕流が発生した。最大で火口から9kmまで立ち入りが禁止され、最多で13,000人以上が避難し、10人が死亡した（11月末時点）。降灰により最多で5か所の空港が一時閉鎖された。

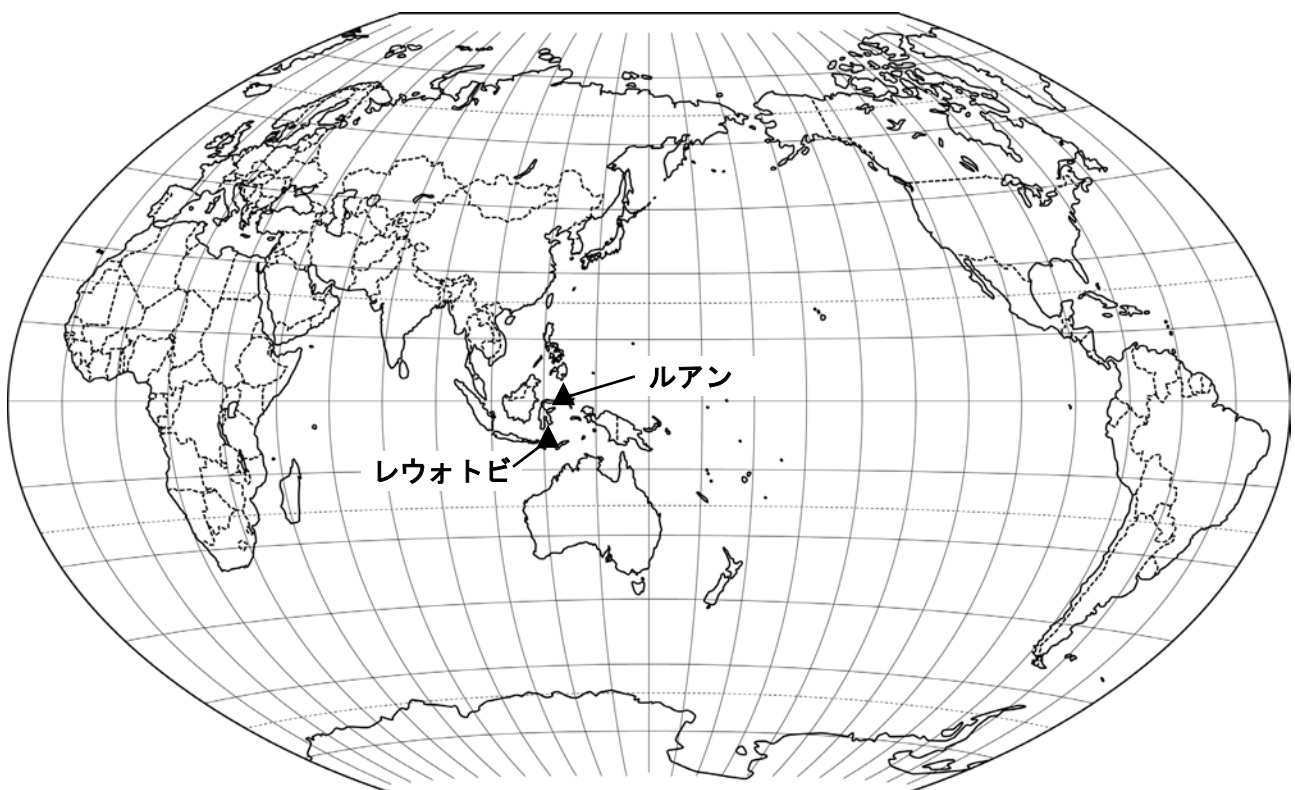


図 令和6年（2024年）に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) 及びダーウィン航空路火山灰情報センター“Darwin Volcanic Ash Advisory Centre”による。日付は全て現地時間。

●付録6. 気象庁震度階級関連解説表

平成21年3月31日改訂

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の1回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
まれに わずか 大半 ほとんど	極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある、 が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。
さらに多くなる	上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

● 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	—	—
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がある。	—	—
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もある。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	—
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もある。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がある。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6強	立っていることができず、はわなと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

● 木造建物（住宅）の状況

震度 階級	木造建物（住宅）	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5弱	—	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5強	—	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。
7	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。

- (注 1) 木造建物（住宅）の耐震性により2つに区分けた。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注 2) この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁(割り竹下地)、モルタル仕上壁(ラス、金網下地を含む)を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。
- (注 3) 木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

● 鉄筋コンクリート造建物の状況

震度 階級	鉄筋コンクリート造建物	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5強	—	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。
6弱	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。
6強	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めやX 状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。
7	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めやX 状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。

- (注 1) 鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注 2) 鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

● 地盤・斜面等の状況

震度 階級	地盤の状況	斜面等の状況
5弱	亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。	落石や崖崩れが発生することがある。
5強		
6弱	地割れが生じることがある。	崖崩れや地すべりが発生することがある。
6強	大きな地割れが生じることがある。	崖崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。
7		

- ※¹ 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。
- ※² 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。
- ※³ 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

● ライフライン・インフラ等への影響

ガス供給の停止	安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度5弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることがある※。
断水、停電の発生	震度5弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。
鉄道の停止、高速道路の規制等	震度4程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。）
電話等通信の障害	地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。 そのための対策として、震度6弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。
エレベーターの停止	地震管制装置付きのエレベーターは、震度5弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。

※ 震度6強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

● 大規模構造物への影響

長周期地震動※による超高層ビルの揺れ	超高層ビルは固有周期が長い場合、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱いOA機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらないうえ、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。
石油タンクのスロッシング	長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。
大規模空間を有する施設の天井等の破損、脱落	体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。

※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなる可能性がある。

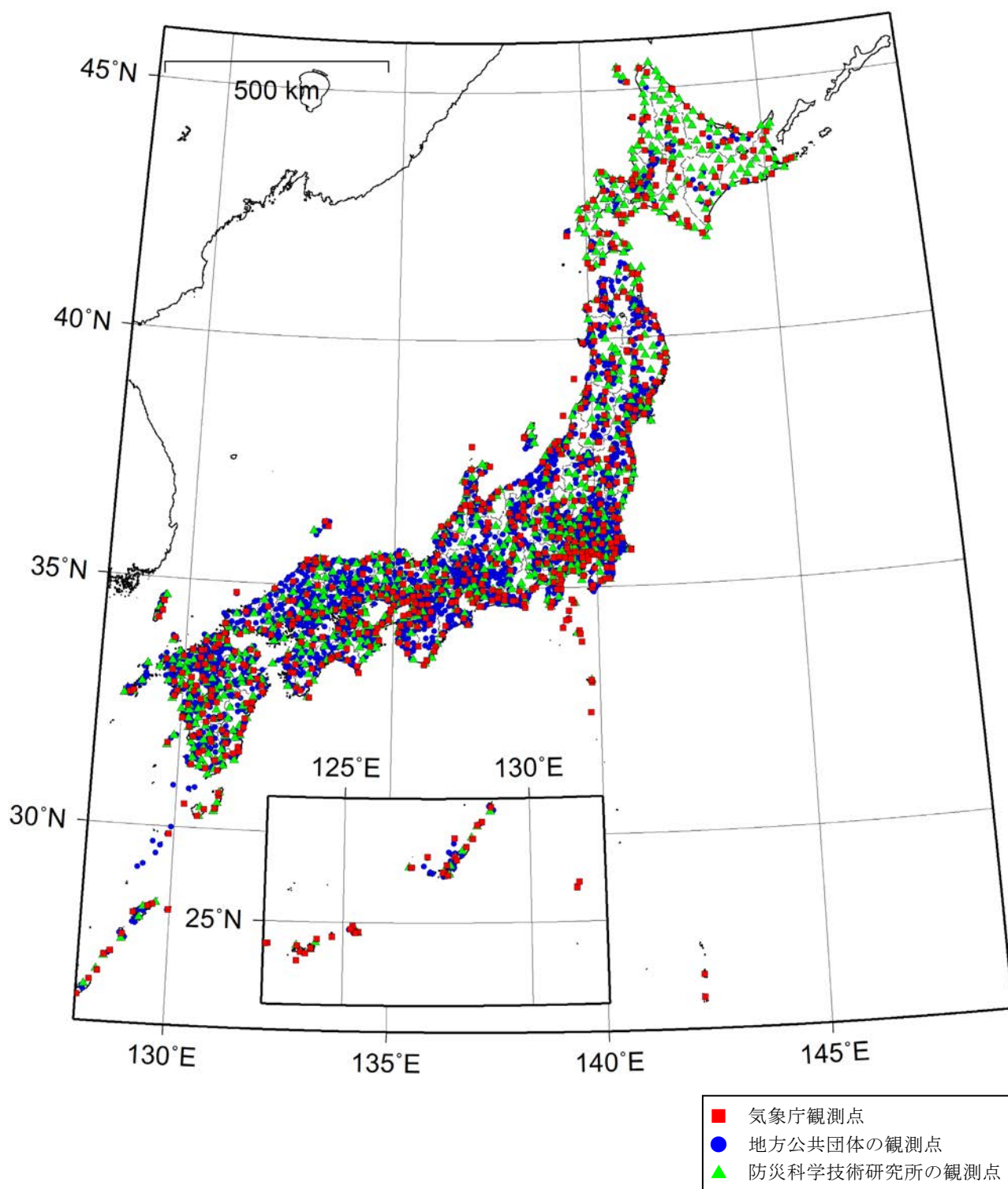
● 付録7. 気象庁震度階級と計測震度

地震情報などにより発表される震度階級は、観測点における揺れの強さの程度を数値化した計測震度から換算されるものです。

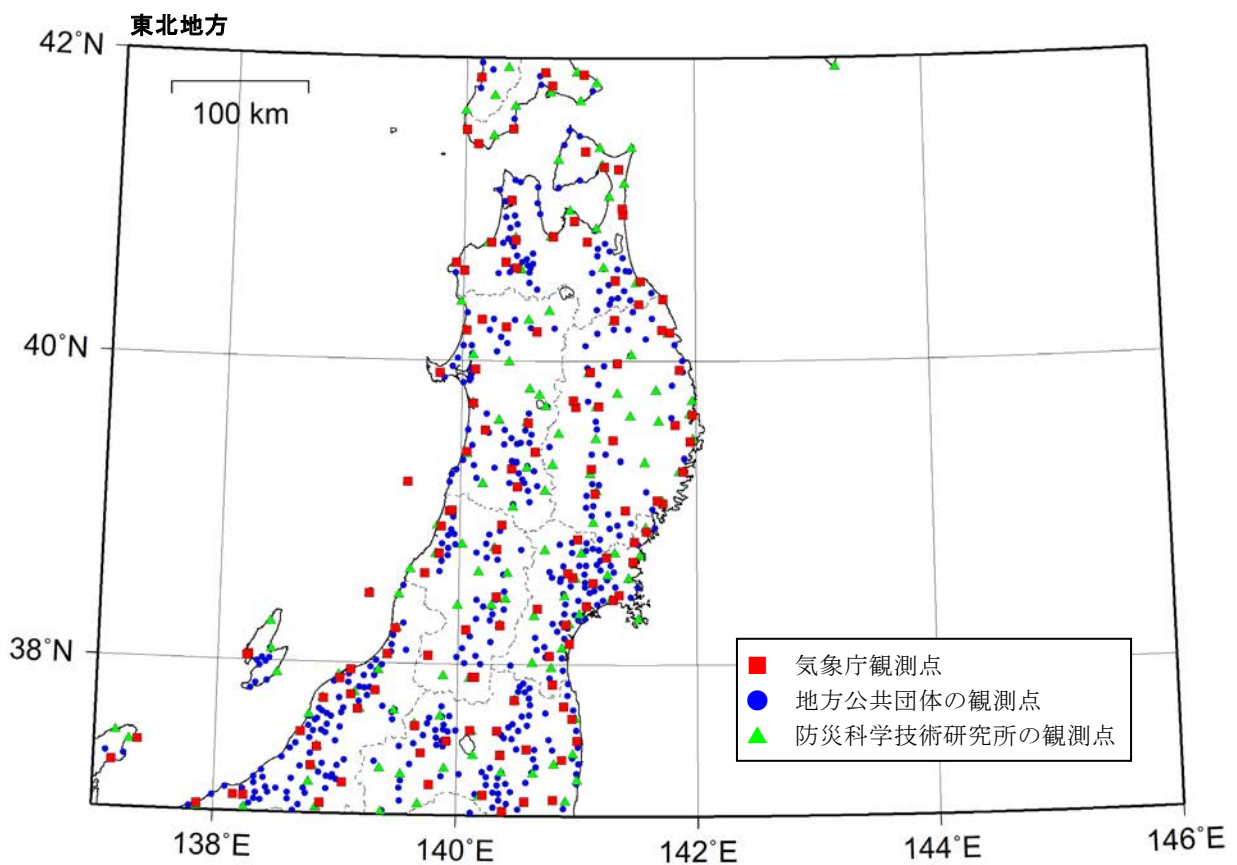
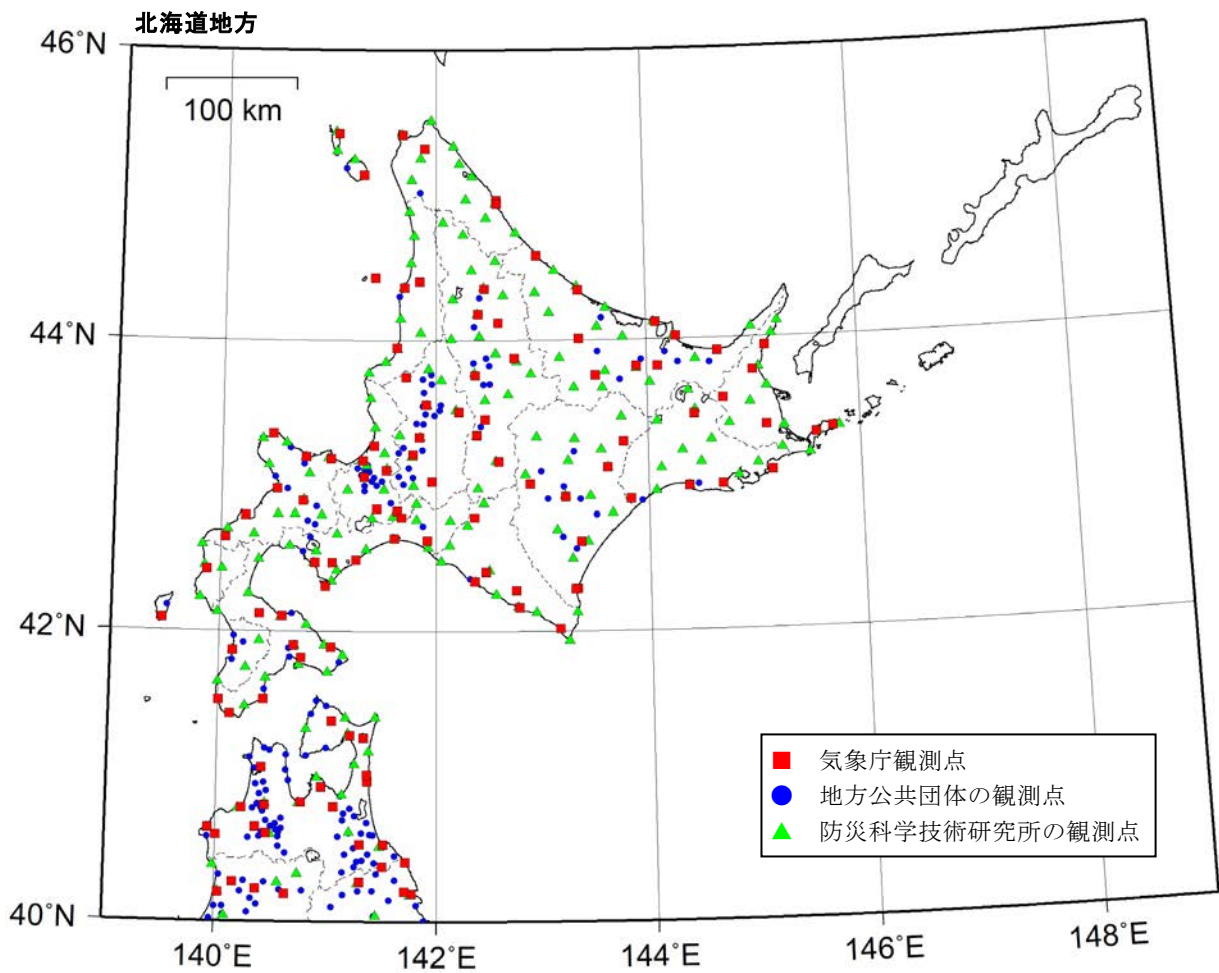
震度階級	計測震度	震度階級	計測震度
0	0.5 未満	5弱	4.5 以上 5.0 未満
1	0.5 以上 1.5 未満	5強	5.0 以上 5.5 未満
2	1.5 以上 2.5 未満	6弱	5.5 以上 6.0 未満
3	2.5 以上 3.5 未満	6強	6.0 以上 6.5 未満
4	3.5 以上 4.5 未満	7	6.5 以上

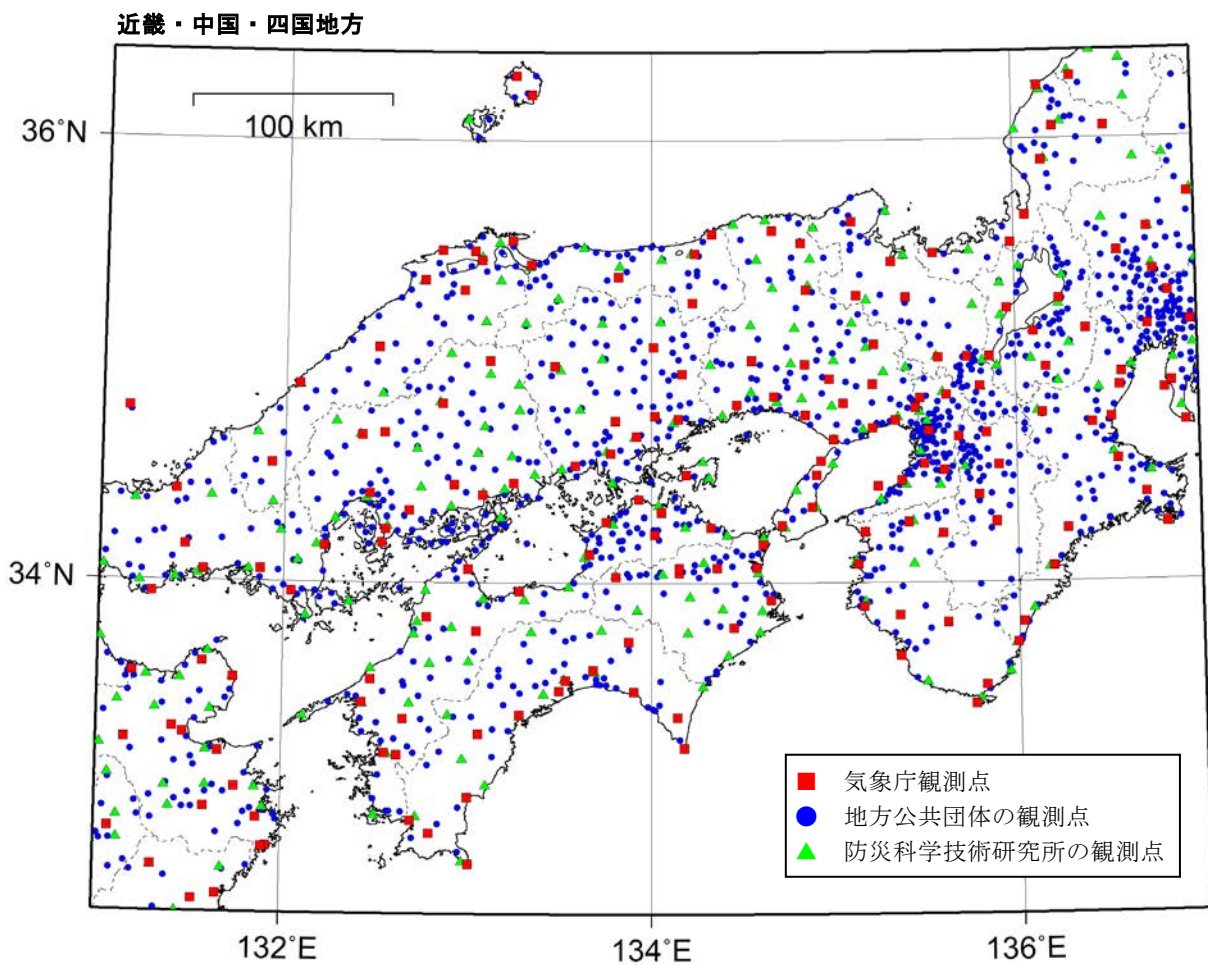
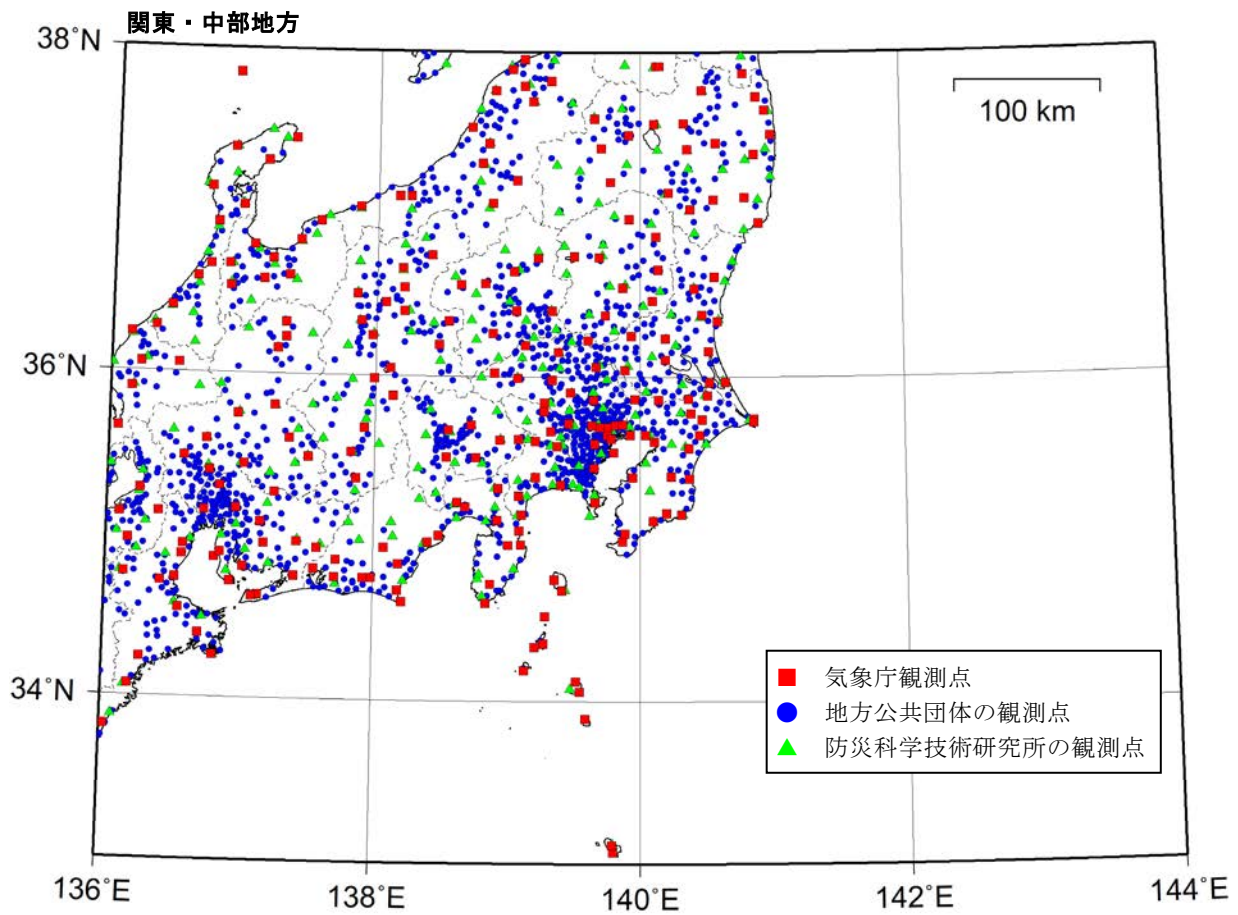
「気象庁震度階級表」より抜粋

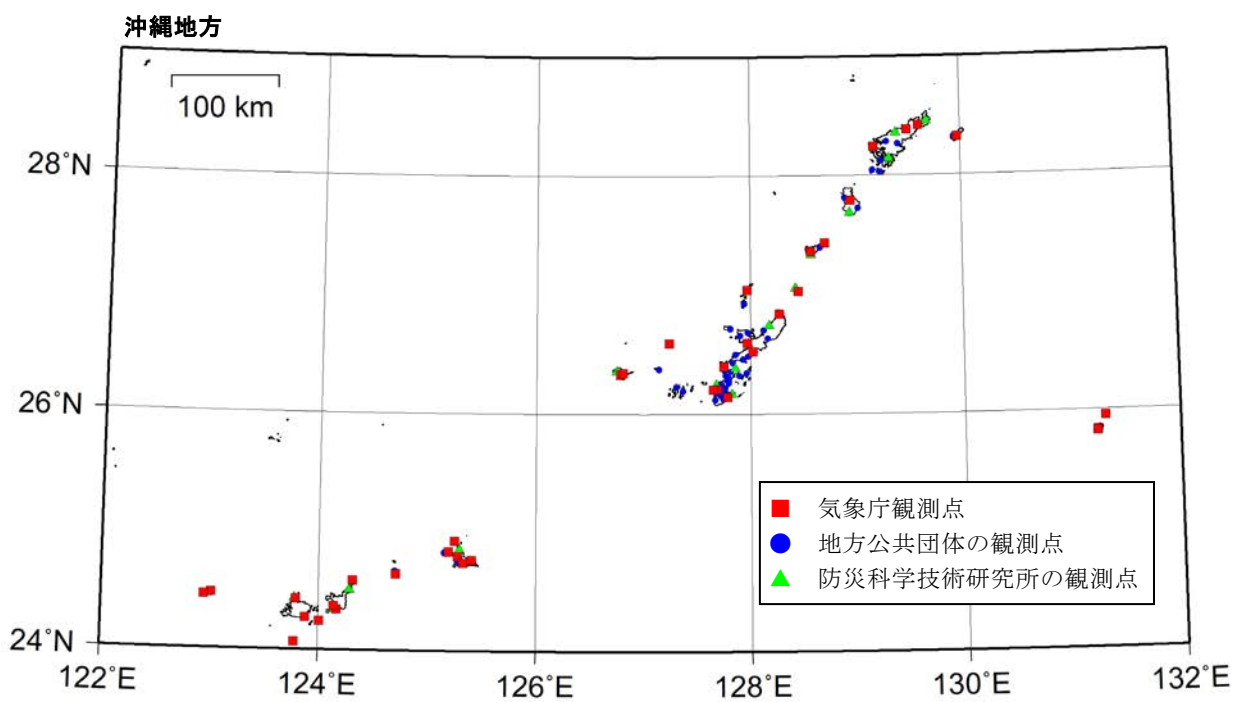
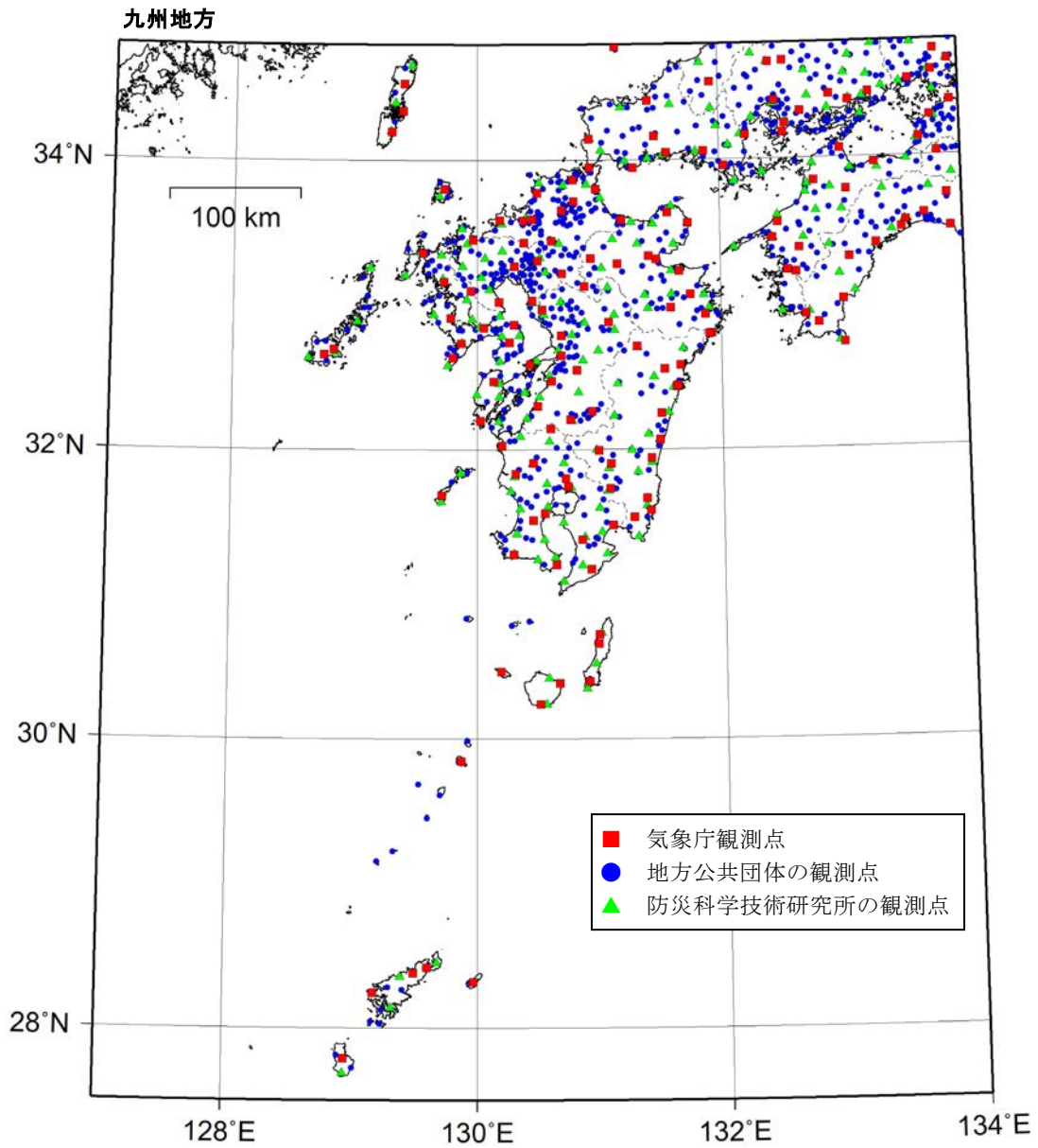
●付録8. 震度観測点（令和6年11月21日現在）



令和6年11月21日現在、気象庁の観測点（■印）は671点、地方公共団体の観測点（●印）は2,896点、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は801点である。







●付録9. 震度6または震度6弱以上を観測した地震の表 (1919年～2024年)

- ※ *のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域ではほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。
- ※ 最大震度6または6弱以上を観測した地震について、震源要素と震度5または震度5弱以上を観測した観測点を掲載した。
- ※ 各観測点の末尾に計測震度（付録7参照）を記す（ただし、計測震度計で観測した期間のみ）。
- ※ 観測点名称は2024年11月21日現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号1～16に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した（ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した）。
- ※ (旧) のついている地点は、観測点の移設により現在とは異なる環境で観測していた地点等を示す。
- ※ 被害は、死者を伴った地震について死者と行方不明者の人数を記載した。被害は、総務省消防庁による。ただし、※印が付いている被害は「日本被害地震総覧」による。

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
1	1923 9 1 11 58	神奈川県西部 埼玉県 6 熊谷地方気象台（熊谷市桜町） 千葉県 6 富崎測候所（館山市布良） 5 銚子地方気象台（銚子市川口町（旧）） 東京都 6 気象庁（東京千代田区大手町（旧）） 神奈川県 6 横須賀観測所（横須賀市楠が丘町） 山梨県 6 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 福島県 5 小名浜測候所（いわき市小名浜） 栃木県 5 宇都宮地方気象台（宇都宮市塙田） 長野県 5 長野地方気象台（長野市箱清水） 飯田測候所（飯田市馬場町） 静岡県 5 沼津測候所（沼津市末広町） 浜松測候所（浜松市中区高町） 京都府 5 宮津測候所（宮津市鶴賀（旧）） (大正関東地震) 死者 99,331人 ※、津波あり	35° 19.8' N	139° 08.1' E	23km	M: 7.9
2	1924 1 15 05 50	神奈川県西部 山梨県 6 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 埼玉県 5 熊谷地方気象台（熊谷市桜町）	35° 20.4' N	139° 03.3' E	0km	M: 7.3
3	1925 5 23 11 09	兵庫県北部 兵庫県 6 豊岡測候所（豊岡市山王町） (北但馬地震) 死者 428人 ※、津波あり	35° 33.8' N	134° 50.0' E	0km	M: 6.8
4	1927 3 7 18 27	京都府北部 兵庫県 6 豊岡測候所（豊岡市山王町） 5 洲本測候所（洲本市小路谷） 京都府 6 宮津測候所（宮津市鶴賀） 5 京都地方気象台（京都市中京区西ノ京） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出） 敦賀測候所（敦賀市川崎町） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町） 広島県 5 福山測候所（福山市松永町） (北丹後地震) 死者 2,912人 ※、津波あり	35° 37.9' N	134° 55.8' E	18km	M: 7.3
5	1930 11 26 04 02	静岡県伊豆地方 静岡県 6 三島測候所（三島市東本町（旧）） 5 沼津測候所（沼津市末広町） 神奈川県 5 横浜地方気象台（横浜中区山手町） 横須賀観測所（横須賀市夏島町） (北伊豆地震) 死者 272人 ※	35° 02.5' N	138° 58.4' E	1km	M: 7.3
6	1935 7 11 17 24	静岡県中部 静岡県 6 静岡地方気象台（静岡駿河区曲金（旧）） (静岡地震) 死者 9人 ※	35° 01.4' N	138° 23.6' E	10km	M: 6.4
7	1941 7 15 23 45	長野県北部 長野県 6 長野地方気象台（長野市箱清水） 死者 5人 ※	36° 39.4' N	138° 11.6' E	5km	M: 6.1
8	1943 9 10 17 36	鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取地方気象台（鳥取市湖山町南） 岡山県 5 岡山地方気象台（岡山市内山下） 山口県 5 萩測候所（萩市江向） (鳥取地震) 死者 1,083人 ※	35° 28.3' N	134° 11.0' E	0km	M: 7.2

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
9	1944 12 7 13 35	三重県南東沖 静岡県 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 三重県 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出）敦賀測候所（敦賀市松栄町） 山梨県 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 岐阜県 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 愛知県 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪） （東南海地震） 死者 1,183人 ※、津波あり	33° 34.4′ N	136° 10.5′ E	40km	M: 7.9
10	1948 6 28 16 13	福井県嶺北 福井県 6 福井地方気象台（福井市豊島） （福井地震） 死者 3,769人 ※	36° 10.3′ N	136° 17.4′ E	0km	M: 7.1
11	1972 12 4 19 16	八丈島東方沖 東京都 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧）） 1972年12月4日八丈島東方沖地震 津波あり	33° 12′ N	141° 05′ E	50km	M: 7.2
12	1982 3 21 11 32	浦河沖 北海道 6 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 昭和57年（1982年）浦河沖地震	42° 04′ N	142° 36′ E	40km	M: 7.1
13	1993 1 15 20 06	釧路沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 5 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 帯広測候所（帯広市東4条） 広尾測候所（広尾町並木通） 青森県 5 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 平成5年（1993年）釧路沖地震 死者 2人 ※	42° 55.2′ N	144° 21.2′ E	101km	M: 7.5
14	1994 10 4 22 22	北海道東方沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 厚岸町尾幌 5 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 足寄町上螺湾 広尾測候所（広尾町並木通） 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所（根室市弥栄） 平成6年（1994年）北海道東方沖地震 択捉島など北方四島で死者 11人 ※、津波あり	43° 22.5′ N	147° 40.4′ E	28km	M: 8.2
15	1994 12 28 21 19	三陸沖 青森県 6 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 5 青森地方気象台（青森市花園） むつ測候所（むつ市金曲） 岩手県 5 盛岡地方気象台（盛岡市山王町） 平成6年（1994年）三陸はるか沖地震 死者 3人 ※、津波あり	40° 25.8′ N	143° 44.7′ E	0km	M: 7.6
16	1995 1 17 05 46	大阪湾 兵庫県 7 （現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び 淡路島北部の一部で震度7を観測） 6 神戸海洋気象台（神戸中央区中山手） 洲本測候所（洲本市小路谷） 5 豊岡測候所（豊岡市桜町（旧）） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 京都府 5 京都地方気象台（京都市京区西ノ京） 平成7年（1995年）兵庫県南部地震 死者 6,434人、行方不明 3人、津波あり	34° 35.9′ N	135° 02.1′ E	16km	M: 7.3
17	1997 5 13 14 38	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 6 弱 薩摩川内市中郷=5.6 5 強 さつま町宮之城屋地（旧）=5.4 5 弱 阿久根市赤瀬川（旧）=4.8	31° 56.9′ N	130° 18.1′ E	9km	M: 6.4
18	1998 9 3 16 58	岩手県内陸北部 岩手県 6 弱 雫石町長山=5.9	39° 48.3′ N	140° 54.0′ E	8km	M: 6.2
19	2000 7 1 16 01	新島・神津島近海 東京都 6 弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場（旧）*=5.6 5 弱 新島村本村*=4.8 死者 1人	34° 11.4′ N	139° 11.6′ E	16km	M: 6.5
20	2000 7 9 03 57	新島・神津島近海 東京都 6 弱 神津島村役場（旧）*=5.5	34° 12.7′ N	139° 13.8′ E	15km	M: 6.1

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		5強 神津島村金長=5.1				
21	2000 7 15 10 30	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地（旧）=4.9	34° 25.4' N	139° 14.5' E	10km	M: 6.3
22	2000 7 30 21 25	三宅島近海 東京都 6弱 三宅村阿古2=5.6 5弱 三宅村神着（旧）=4.9 神津島村金長=4.5	33° 58.2' N	139° 24.6' E	17km	M: 6.5
23	2000 8 18 10 52	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島（旧）=5.5 5強 神津島村役場（旧）*=5.0 5弱 神津島村金長=4.9	34° 12.0' N	139° 14.4' E	12km	M: 6.1
24	2000 8 18 12 49	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島（旧）=5.7	34° 17.6' N	139° 10.4' E	7km	M: 5.1
25	2000 10 6 13 30	鳥取県西部 鳥取県 6強 鳥取日野町根雨*=6.3 境港市東本町=6.0 6弱 鳥取南部町法勝寺*=5.9 鳥取南部町天萬*=5.9 伯耆町溝口*=5.7 境港市上道町*=5.6 伯耆町吉長*=5.6 米子市淀江町*=5.6 日吉津村日吉津*=5.5 5強 米子市博労町（旧）=5.1 5弱 大山町国信*=4.7 北栄町由良宿*=4.7 倉吉市関金町大鳥居*=4.6 湯梨浜町龍島*=4.6 北栄町土下（旧）*=4.6 琴浦町徳万（旧）*=4.5 大山町御来屋*=4.5 大山町赤坂（旧）*=4.5 島根県 5強 奥出雲町三成（旧）*=5.4 安来市安来町（旧）*=5.3 松江市宍道町昭和（旧）*=5.0 5弱 松江市八束町波入（旧）*=4.9 松江市東出雲町揖屋（旧）*=4.9 松江市玉湯町湯町（旧）*=4.8 松江市西津田（旧）=4.8 松江市鹿島町佐陀本郷（旧）*=4.8 仁摩町仁万（旧）*=4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂中（旧）*=4.7 八雲村西岩坂（旧）*=4.6 雲南市三刀屋町三刀屋（旧）*=4.5 出雲市湖陵町二部（旧）*=4.5 江津市桜江町川戸（旧）*=4.5 島根斐川町莊原町（旧）*=4.5 岡山県 5強 新見市哲多町本郷*=5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部（旧）*=5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘（旧）*=5.0 5弱 新庄村役場*=4.9 真庭市久世（旧）*=4.9 玉野市宇野*=4.9 真庭市下皆部*=4.8 真庭市蒜山上福田（旧）*=4.8 真庭市蒜山上長田*=4.7 真庭市蒜山下和*=4.7 神郷町下神代（旧）*=4.7 早島町前潟*=4.6 岡山北区大供*=4.6 岡山北区御津金川*=4.6 倉敷市真備町*=4.6 賀陽町豊野（旧）*=4.5 真庭市勝山*=4.5 岡山東区瀬戸町*=4.5 岡山南区片岡*=4.5 倉敷市船穂町（旧）*=4.5 笠岡市笠岡*=4.5 高梁市有漢町（旧）*=4.5 香川県 5強 土庄町甲=5.0 5弱 東かがわ市湊（旧）*=4.7 小豆島町池田（旧）*=4.7 高松市庵治町（旧）*=4.6 高松市国分寺町（旧）*=4.5 観音寺市坂本町（旧）=4.5 三豊市三野町（旧）*=4.5 豊中町本山（旧）*=4.5 兵庫県 5弱 淡路市志筑（旧）*=4.7 広島県 5弱 庄原市高野町（旧）*=4.9 福山市駅家町*=4.8 大崎上島町中野*=4.8 呉市川尻町（旧）*=4.6 府中町大通り（旧）*=4.6 福山市新市町（旧）*=4.5 徳島県 5弱 徳島市大和町（旧）=4.5 徳島市新蔵町（旧）*=4.5 平成12年（2000年）鳥取県西部地震	35° 16.4' N	133° 20.9' E	9km	M: 7.3
26	2001 3 24 15 27	安芸灘 広島県 6弱 東広島市河内町（旧）*=5.9 熊野町役場（旧）*=5.5 大崎上島町中野*=5.5 5強 呉市川尻町（旧）*=5.4 呉市倉橋町支所*=5.4 広島安佐南区緑井*=5.3 呉市下蒲刈町*=5.3 府中町大通り（旧）*=5.3 江田島市能美町（旧）*=5.3 三原市門一町=5.2 音戸町鰯浜（旧）*=5.2 廿日市市下平良*=5.2 呉市広*=5.2 海田町上市*=5.2 三原市久井町（旧）*=5.2 広島西区己斐*=5.2 尾道市向島町（旧）*=5.1 東広島市安芸津町（旧）*=5.1 江田島市沖美町*=5.1 江田島市大柿町（旧）*=5.1 呉市豊町（旧）*=5.1 広島豊浜町豊島（旧）*=5.1 呉市安浦町（旧）*=5.0 北広島町有田（旧）=5.0 三原市本郷南（旧）*=5.0 広島安佐北区可部南*=5.0 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町（旧）*=5.0 呉市宝町=5.0 5弱 三原市大和町（旧）*=4.9 尾道市瀬戸田町（旧）*=4.9 呉市倉橋町鷹ヶ巣=4.9 呉市焼山（旧）*=4.9 呉市蒲刈町（旧）*=4.9 廿日市市津田（旧）*=4.9 大崎上島町東野（旧）*=4.9 大崎上島町木江*=4.8 広島中区大手町*=4.8 広島安芸区中野*=4.8 世羅町西上原*=4.8 江田島市江田島町*=4.7 福山市松永町=4.7 福山市内海町（旧）*=4.7	34° 07.9' N	132° 41.6' E	46km	M: 6.7

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		広島三次市吉舎町（旧）＊=4.7 安芸高田市吉田町（旧）＊=4.7 広島福富町久芳（旧）＊=4.7 広島南区宇品海岸＊=4.7 廿日市市宮島町（旧）＊=4.7 世羅西町小国（旧）＊=4.6 広島中区上八丁堀=4.6 安芸高田市八千代町＊=4.6 坂町役場＊=4.6 広島三次市三良坂町（旧）＊=4.6 北広島町都志見=4.5 福山市新市町（旧）＊=4.5 尾道市久保（旧）＊=4.5 尾道市御調町（旧）＊=4.5 愛媛県 5強 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町＊=5.4 今治市大三島町＊=5.4 西条市丹原町鞍瀬=5.3 松山市北持田町（旧）=5.3 今治市波方町（旧）＊=5.2 今治市菊間町＊=5.2 今治市吉海町＊=5.2 愛媛松前町筒井＊=5.2 久万高原町久万＊=5.2 西予市三瓶町（旧）＊=5.2 今治市大西町＊=5.1 砥部町宮内＊=5.1 愛媛吉田町東小路（旧）＊=5.1 西予市宇和町（旧）＊=5.1 上島町弓削（旧）＊=5.1 西条市丹原町池田＊=5.0 上島町生名＊=5.0 上島町岩城（旧）＊=5.0 5弱 今治市朝倉北＊=4.9 今治市玉川町＊=4.9 西条市新田＊=4.9 西条市小松町（旧）＊=4.9 内子町平岡＊=4.9 西予市明浜町（旧）=4.9 今治市宮窪町＊=4.8 松山市中島大浦＊=4.8 伊予市中山町（旧）＊=4.8 八幡浜市保内町＊=4.8 大洲市大洲＊=4.8 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村（旧）＊=4.7 東温市見奈良＊=4.6 伊方町湊浦（旧）＊=4.6 宇和島市三間町（旧）＊=4.5 新居浜市一宮町=4.5 山口県 5強 和木町和木（旧）＊=5.4 阿東町徳佐（旧）＊=5.3 周防大島町森＊=5.3 周防大島町久賀（旧）＊=5.2周防大島町小松＊=5.2 岩国市今津（旧2）=5.1 柳井市南町（旧）=5.1 柳井市大島（旧）＊=5.1 平生町平生（旧）＊=5.1 田布施町役場＊=5.0 周防大島町西安下庄＊=5.0 5弱 下松市大手町（旧）＊=4.8 岩国市由宇町＊=4.8 岩国市玖珂総合支所（旧）＊=4.8 岩国市美和町生見＊=4.7 上関町長島（旧）＊=4.7 田布施町下田布施=4.7 周南市岐山通り（旧）＊=4.6 光市中央（旧）＊=4.6 山口市小郡下郷＊=4.5 岩国市周東町下久原（旧）＊=4.5 光市岩田（旧）＊=4.5 島根県 5弱 邑南町下口羽（旧）＊=4.5 浜田市三隅町三隅（旧）＊=4.5 江津市桜江町川戸（旧）＊=4.5 高知県 5弱 高知市本町=4.6 大分県 5弱 佐伯市上浦（旧）＊=4.5 平成13年（2001年）芸予地震 死者 2人				
27	2003 5 26 18 24	宮城県沖 岩手県	38° 49.2' N	141° 39.0' E	72km	M: 7.1
		6弱 大船渡市大船渡町=5.8 一関市室根町（旧）＊=5.7 平泉町平泉（旧）＊=5.6 奥州市衣川区（旧）＊=5.6 奥州市江刺区＊=5.5 5強 岩手洋野町大野（旧）＊=5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢町町南矢幅（旧）＊=5.4 金ヶ崎町西根（旧）＊=5.4 一関市藤沢町＊=5.3 一関市舞川=5.3 遠野市宮守町（旧）＊=5.2 釜石市只越町=5.2 陸前高田市高田町（旧）＊=5.2 花巻市大迫町=5.2 花巻市東和町（旧）＊=5.2 奥州市胆沢区（旧）＊=5.1 一関市川崎町（旧）＊=5.1 住田町世田米（旧）＊=5.1 盛岡市玉山区渋民＊=5.0 二戸市福岡（旧）=5.0 花巻市材木町（旧）＊=5.0 5弱 山田町八幡町（旧）=4.9 普代村銅屋（旧）＊=4.9 大槌町新町＊=4.9 一関市大東町（旧）=4.9 奥州市水沢区大鐘町=4.9 奥州市前沢区＊=4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰（旧）＊=4.8 宮古市茂市＊=4.7 一関市東山町（旧）＊=4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田＊=4.7 滝沢市鶴飼＊=4.6 久慈市川崎町=4.6 岩泉町岩泉＊=4.6 大迫町役＊=4.5 西和賀町沢内太田（旧）＊=4.5 宮城県 6弱 栗原市清水（旧）＊=5.6 石巻市桃生町（旧）＊=5.6 栗原市栗駒=5.5 栗原市金成（旧）＊=5.5 石巻市泉町=5.5 涌谷町新町=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 栗原市志波姫（旧）＊=5.4 登米市米山町（旧）＊=5.4 宮城美里町木間塚＊=5.4 登米市中田町=5.3 登米市登米町＊=5.3 栗原市一迫（旧）＊=5.3 鹿島台町平渡（旧）＊=5.3 栗原市瀬峰（旧）＊=5.2 登米市迫町（旧）＊=5.2 気仙沼市唐桑町＊=5.2 大崎市田尻（旧）＊=5.2 栗原市若柳（旧）＊=5.2 石巻市前谷地＊=5.2 東松島市矢本（旧）＊=5.2 鳴瀬町小野（旧）＊=5.2 南三陸町志津川（旧）=5.1 大崎市松山＊=5.1 栗原市花山＊=5.1 宮城加美町小野田＊=5.1 色麻町四竈（旧）＊=5.1 栗原市鶯沢＊=5.0 大崎市古川三日町=5.0 大崎市岩出山＊=5.0 5弱 宮城川崎町前川＊=4.9 南方町八の森＊=4.8 宮城美里町北浦＊=4.8 亘理町下小路＊=4.8 仙台泉区将監＊=4.8 名取市増田＊=4.7 大河原町新南（旧）＊=4.7 仙台青葉区大倉=4.7 石巻市相野谷＊=4.7 気仙沼市本吉町＊=4.7 宮城加美町宮崎＊=4.7 大郷町粕川＊=4.6 大衡村大衡（旧）＊=4.6 蔵王町円田＊=4.6 石巻市雄勝町（旧）＊=4.6 石巻市大瓜=4.5 青森県 5強 階上町道仏（旧）＊=5.1 5弱 八戸市南郷区（旧）＊=4.7 青森南部町苦米地（旧）＊=4.5 五戸町古館=4.5 秋田県 5強 大仙市刈和野＊=5.0 5弱 横手市大雄（旧）＊=4.9 大仙市大曲花園町（旧）＊=4.7 大仙市高梨（旧）＊=4.7 秋田市雄和妙法（旧）＊=4.6 羽後町西馬音内（旧）＊=4.6 湯沢市川連町＊=4.5 山形県 5強 山形中山町長崎（旧）＊=5.1 5弱 村山市中央＊=4.8 最上町向町（旧）＊=4.5 福島県 5弱 南相馬市鹿島区（旧）＊=4.8 相馬市中村（旧）＊=4.6 田村市都路町（旧）＊=4.5 富岡町本岡＊=4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 南相馬市小高区（旧）＊=4.5				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
28	2003 7 26 00 13	宮城県中部 宮城県 6弱 鳴瀬町小野（旧）※=5.9 東松島市矢本（旧）※=5.5 5強 鹿島台町平渡（旧）※=5.4 宮城美里町木間塚※=5.1 5弱 大崎市松山※=4.8 石巻市泉町=4.8 大崎市田尻（旧）※=4.7 涌谷町新町=4.6 石巻市前谷地※=4.5 大郷町粕川※=4.5	38° 26.0' N	141° 09.8' E	12km	M: 5.6
29	2003 7 26 07 13	宮城県中部 宮城県 6強 東松島市矢本（旧）※=6.2 宮城美里町木間塚※=6.0 鳴瀬町小野（旧）※=6.0 6弱 鹿島台町平渡（旧）※=5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地※=5.7 宮城美里町北浦※=5.5 石巻市桃生町（旧）※=5.5 5強 大崎市松山※=5.4 石巻市泉町=5.2 大崎市田尻（旧）※=5.1 大崎市古川三日町=5.0 登米市米山町（旧）※=5.0 5弱 栗原市志波姫（旧）※=4.9 石巻市相野谷※=4.9 栗原市一迫（旧）※=4.8 栗原市瀬峰（旧）※=4.8 大郷町粕川※=4.8 仙台泉区将監※=4.7 栗原市高清水（旧）※=4.7 登米市迫町（旧）※=4.7 登米市中田町=4.6 大崎市三本木※=4.5 栗原市金成（旧）※=4.5	38° 24.3' N	141° 10.2' E	12km	M: 6.4
30	2003 7 26 16 56	宮城県中部 宮城県 6弱 石巻市前谷地※=5.7 5強 宮城美里町木間塚※=5.4 涌谷町新町=5.2 5弱 石巻市桃生町（旧）※=4.7	38° 30.0' N	141° 11.3' E	12km	M: 5.5
31	2003 9 26 04 50	十勝沖 北海道 6弱 幕別町本町（旧）※=5.8 釧路町別保（旧）※=5.8 新冠町北星町（旧）※=5.7 浦河町潮見（旧）=5.6 新ひだか町静内ときわ町=5.5 幕別町忠類錦町（旧）※=5.5 豊頃町茂岩本町（旧）※=5.5 鹿追町東町（旧）※=5.5 厚岸町尾幌=5.5 5強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別（旧）※=5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町（旧）※=5.2 釧路市音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里（旧）=5.0 帯広市東4条=5.0 5弱 南幌町栄町（旧）※=4.9 音更町元町（旧）※=4.9 十勝清水町南4条=4.9 幕別町忠類明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条（旧）※=4.8 長沼町中央（旧）※=4.8 苫小牧市しらかぼ=4.7 上士幌町上士幌（旧）※=4.7 清里町羽衣町（旧）※=4.7 新篠津村第47線（旧）※=4.6 栗山町松風（旧）※=4.5 訓子府町東町（旧）※=4.5 中富良野町市街地（旧）※=4.5 岩見沢市栗沢町東本町（旧2）※=4.5 平成15年（2003年）十勝沖地震 死者 1人、行方不明 1人、津波あり	41° 46.7' N	144° 04.7' E	45km	M: 8.0
32	2003 9 26 06 08	十勝沖 北海道 6弱 浦河町潮見（旧）=5.8 5強 新冠町北星町（旧）※=5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町（旧）※=4.6 青森県 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又（旧）※=4.6 野辺地町野辺地（旧）※=4.5	41° 42.5' N	143° 41.4' E	21km	M: 7.1
33	2004 10 23 17 56	新潟県中越地方 新潟県 7 長岡市東川口※=6.5 6強 長岡市古志竹沢※=6.3 小千谷市城内=6.3 長岡市小国町法坂※=6.0 6弱 十日町市千歳町※=5.9 十日町市上山（旧）※=5.9 魚沼市堀之内（旧）※=5.9 十日町市水口沢（旧）※=5.7 魚沼市須原（旧）※=5.7 長岡市浦※=5.6 刈羽村割町新田（旧）※=5.6 長岡市幸町=5.5 長岡市上岩井※=5.5 魚沼市今泉※=5.5 長岡市枳尾大町※=5.5 魚沼市穴沢（旧）※=5.5 5強 長岡市中之島（旧）※=5.4 上越市安塚区安塚※=5.3 長岡市与板町与板（旧）※=5.3 見附市昭和町（旧）※=5.3 長岡市小島谷※=5.2 出雲崎町米田=5.2 魚沼市小出島（旧）※=5.2 南魚沼市六日町=5.2 南魚沼市浦佐※=5.2 南魚沼市塩沢庁舎（旧）※=5.2 津南町下船渡※=5.1 十日町市松之山（旧）※=5.0 十日町市松代（旧）※=5.0 5弱 三条市西裏館※=4.9 三条市新堀※=4.9 柏崎市中央町（旧）※=4.9 柏崎市西山町池浦（旧）※=4.9 弥彦村矢作（旧）※=4.8 柏崎市高柳町岡野町（旧）※=4.7 上越市吉川区原之町※=4.7 出雲崎町川西※=4.7 魚沼市米沢=4.7 燕市秋葉町（旧）※=4.7 燕市分水桜町（旧）※=4.7 新潟市中之口※=4.7 加茂市幸町※=4.6 上越市三和区井ノ口※=4.6 新潟市月潟※=4.6 魚沼市大沢（旧）※=4.6 上越市頸城区百間町※=4.5 上越市大手町（旧）=4.5 燕市吉田日之出町（旧）※=4.5 上越市木田※=4.5 上越市浦川原区釜淵※=4.5 新潟西蒲区役所=4.5 上越市牧区柳島※=4.5 上越市柿崎区柿崎※=4.5 福島県 5弱 只見町只見※=4.7 西会津町野沢（旧）=4.5 柳津町柳津（旧）※=4.5 群馬県 5弱 渋川市北橘町※=4.7 高崎市高松町※=4.6 片品村東小川=4.5 埼玉県 5弱 久喜市下早見=4.7 長野県 5弱 飯綱町芋川（旧）※=4.6 平成16年（2004年）新潟県中越地震 死者 68人	37° 17.5' N	138° 52.0' E	13km	M: 6.8

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
34	2004 10 23 18 11	新潟県中越地方 新潟県 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*=5.7 長岡市小国町法坂*=5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内（旧）*=4.9 柏崎市西山町池浦（旧）*=4.8 長岡市与板町与板（旧）*=4.8 長岡市小島谷*=4.8 長岡市栃尾大町*=4.7 長岡市幸町=4.7 長岡市中之島（旧）*=4.6 十日町市水口沢（旧）*=4.6 魚沼市今泉*=4.5	37° 15.1' N	138° 49.7' E	12km	M: 6.0
35	2004 10 23 18 34	新潟県中越地方 新潟県 6強 長岡市東川口*=6.2 十日町市千歳町*=6.1 長岡市小国町法坂*=6.1 6弱 十日町市水口沢（旧）*=5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内（旧）*=5.6 魚沼市今泉*=5.6 十日町市松代（旧）*=5.6 南魚沼市浦佐*=5.6 魚沼市穴沢（旧）*=5.5 十日町市上山（旧）*=5.5 上越市安塚区安塚*=5.5 5強 魚沼市須原（旧）*=5.4 長岡市上岩井*=5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市浦川原区釜淵*=5.3 南魚沼市塩沢庁舎（旧）*=5.3 魚沼市小出島（旧）*=5.2 柏崎市高柳町岡野町（旧）*=5.2 長岡市浦*=5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦（旧）*=5.1 長岡市小島谷*=5.1 長岡市与板町与板（旧）*=5.0 上越市大手町（旧）=5.0 魚沼市大沢（旧）*=5.0 上越市牧区柳島*=5.0 上越市三和区井ノ口*=5.0 5弱 上越市清里区荒牧*=4.9 十日町市松之山（旧）*=4.9 見附市昭和町（旧）*=4.8 長岡市栃尾大町*=4.7 長岡市中之島（旧）*=4.7 津南町下船渡*=4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田*=4.6 上越市吉川区原之町*=4.6 上越市頸城区百間町*=4.5 三条市新堀*=4.5 柏崎市中央町（旧）*=4.5 上越市板倉区針（旧）*=4.5 出雲崎町川西*=4.5 上越大島区上達*=4.5 上越市柿崎区柿崎*=4.5 群馬県 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橋町*=4.7 沼田市白沢町*=4.6 群馬昭和村糸井（旧2）*=4.5	37° 18.3' N	138° 55.8' E	14km	M: 6.5
36	2004 10 23 19 45	新潟県中越地方 新潟県 6弱 小千谷市城内=5.7 5強 長岡市小国町法坂*=5.0 5弱 魚沼市堀之内（旧）*=4.7 長岡市浦*=4.5	37° 17.7' N	138° 52.5' E	12km	M: 5.7
37	2004 10 27 10 40	新潟県中越地方 新潟県 6弱 魚沼市今泉*=5.6 魚沼市須原（旧）*=5.5 魚沼市穴沢（旧）*=5.5 5強 魚沼市堀之内（旧）*=5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢（旧）*=5.2 長岡市幸町=5.1 長岡市上岩井*=5.1 魚沼市小出島（旧）*=5.1 長岡市栃尾大町*=5.1 小千谷市城内=5.1 長岡市小国町法坂*=5.0 長岡市浦*=5.0 5弱 長岡市中之島（旧）*=4.9 見附市昭和町（旧）*=4.9 南魚沼市浦佐*=4.9 長岡市小島谷*=4.7 三条市新堀*=4.6 長岡市与板町与板（旧）*=4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町（旧）*=4.6 上越市安塚区安塚*=4.5 刈羽村割町新田（旧）*=4.5 上越市大手町（旧）=4.5 福島県 5弱 只見町只見*=4.6 群馬県 5弱 渋川市北橋町*=4.7 沼田市西倉内町（旧）=4.5	37° 17.5' N	139° 02.0' E	12km	M: 6.1
38	2005 3 20 10 53	福岡県北西沖 福岡県 6弱 福岡中央区舞鶴*=5.7 糸島市前原西（旧）*=5.5 福岡東区東浜*=5.5 5強 須恵町須恵*=5.3 新宮町緑ヶ浜*=5.3 糸島市志摩初=5.3 大川市酒見*=5.3 福岡西区今宿*=5.2 嘉麻市上臼井（旧）*=5.2 福岡早良区百道浜*=5.2 春日市原町（旧）*=5.1 久留米市津福本町=5.1 福岡中央区大濠=5.1 糸島市二丈深江*=5.0 飯塚市忠隈*=5.0 粕屋町仲原*=5.0 久山町久原*=5.0 5弱 福岡博多区博多駅前*=4.9 大野城市曙町*=4.9 宮若市福丸（旧）*=4.9 みやま市高田町（旧）*=4.9 筑前町篠隈*=4.8 福津市津屋崎*=4.8 久留米市北野町（旧）*=4.8 久留米市城島町*=4.8 柳川市本町（旧）*=4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺*=4.7 遠賀町今古賀*=4.7 福岡南区塩原*=4.7 篠栗町篠栗*=4.7 志免町志免*=4.7 うきは市浮羽町（旧）*=4.6 北九州八幡西区相生町*=4.6 宗像市大島（旧）*=4.6 朝倉市宮野*=4.6 宗像市東郷*=4.6 小都市小郡*=4.6 大木町八町傘田*=4.6 北九州戸畑区千防*=4.5 宗像市江口*=4.5 中間市中間*=4.5 福岡那珂川町西隈*=4.5 大刀洗町富多*=4.5 直方市新町（旧）*=4.5 飯塚市川島（旧）=4.5 飯塚市長尾*=4.5 宇美町宇美*=4.5 佐賀県 6弱 みやき町北茂安（旧）*=5.6 5強 上峰町坊所（旧）*=5.1 白石町有明（旧）*=5.1 唐津市七山（旧）*=5.0 5弱 佐賀市久保田（旧）*=4.9 白石町福田（旧）*=4.9 小城市芦刈（旧）*=4.9 神埼市千代田（旧）*=4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町（旧）*=4.8 白石町福富（旧）*=4.8 佐賀市川副（旧）*=4.7 嬉野市下宿乙（旧）*=4.7 神埼市神埼（旧）*=4.7 佐賀市諸富（旧）*=4.7 佐賀市三瀬（旧）*=4.6	33° 44.3' N	130° 10.5' E	9km	M: 7.0

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
39	2005 8 16 11 46	宮城県沖 宮城県 死者 1人	38° 08.9' N	142° 16.6' E	42km	M: 7.2
		多久市北多久町（旧）※=4.6 江北町山口（旧）※=4.6 小城市牛津（旧）※=4.6 唐津市北波多（旧）※=4.6 吉野ヶ里町三田川（旧）※=4.6 佐賀市大和（旧）※=4.6 武雄市北方（旧）※=4.5 唐津市呼子（旧）※=4.5 みやき町中原（旧）※=4.5 小城市三日月（旧）※=4.5 佐賀市東与賀（旧）※=4.5 長崎県 5強 壱岐市芦辺町芦辺（旧）※=5.1 5弱 壱岐市石田町（旧）※=4.5 大分県 5弱 中津市三光（旧）※=4.5 死者 1人				
40	2007 3 25 09 41	能登半島沖 石川県 新潟県 富山県 平成19年（2007年）能登半島地震 死者 1人、津波あり	37° 13.2' N	136° 41.1' E	11km	M: 6.9
		輪島市門前町走出（旧）※=6.4 穴水町大町（旧）※=6.3 七尾市市鶴浜町（旧）※=6.2 輪島市鳳至町（旧）=6.1 6弱 志賀町香能※=5.9 中能登町能登部下（旧）※=5.7 志賀町富来領家町=5.6 能登町宇出津（旧）=5.6 中能登町末坂（旧）※=5.5 輪島市河井町※=5.5 志賀町末吉千古（旧）※=5.5 能登町松波（旧）※=5.5 5強 七尾市本府中町=5.3 七尾市袖ヶ江町※=5.2 珠洲市正院町※=5.1 5弱 羽咋市旭町※=4.9 珠洲市大谷町※=4.8 中能登町井田（旧）※=4.8 能登町柳田（旧）※=4.8 宝達志水町子浦※=4.5 羽咋市柳田町=4.5 かほく市浜北（旧）※=4.5 新潟県 5弱 刈羽村割町新田（旧2）※=4.5 富山県 5弱 氷見市加納（旧）※=4.9 富山市新桜町※=4.8 舟橋村仏生寺※=4.7 射水市加茂中部（旧）※=4.6 富山市婦中町笹倉※=4.6 滑川市寺家町※=4.6 小矢部市水牧※=4.6 射水市本町（旧）※=4.6 射水市戸破※=4.5 平成19年（2007年）能登半島地震 死者 1人、津波あり				
41	2007 7 16 10 13	新潟県上中越沖 新潟県	37° 33.4' N	138° 36.5' E	17km	M: 6.8
		柏崎市中央町（旧）※=6.3 柏崎市西山町池浦（旧）※=6.2 長岡市小国町法坂※=6.1 刈羽村割町新田（旧2）※=6.0 6弱 出雲崎町米田=5.9 上越市吉川区原之町※=5.8 上越市柿崎区柿崎※=5.8 長岡市山古志竹沢※=5.7 柏崎市高柳町岡野町（旧）※=5.6 長岡市上岩井※=5.6 上越市三和区井ノ口※=5.5 小千谷市土川※=5.5 長岡市中之島（旧）※=5.5 出雲崎町川西※=5.5 5強 上越市大島区岡※=5.4 長岡市与板町与板（旧）※=5.4 長岡市小島谷※=5.4 上越市大手町（旧）=5.3 長岡市浦※=5.3 上越市牧区柳島※=5.3				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		上越市頸城区百間町＊=5.3 三条市新堀＊=5.3 燕市分水桜町（旧）＊=5.3 上越市浦川原区釜淵＊=5.2 上越市五智＊=5.2 上越市安塚区安塚＊=5.1 小千谷市城内=5.1 十日町市千歳町＊=5.0 十日町市松代（旧）＊=5.0 南魚沼市六日町=5.0 長岡市千手＊=5.0 上越市大潟区土底浜＊=5.0 十日町市高山＊=5.0 5弱 上越市中ノ俣=4.9 見附市昭和町（旧）＊=4.9 上越市名立区名立大町（旧）＊=4.8 長岡市寺泊上田町＊=4.8 三条市西裏館＊=4.8 十日町市松之山（旧）＊=4.8 上越市木田＊=4.8 弥彦村矢作（旧）＊=4.8 上越市清里区荒牧＊=4.7 長岡市幸町=4.7 燕市吉田日之出町（旧）＊=4.7 十日町市水口沢（旧）＊=4.7 新潟西蒲区役所=4.7 新潟西蒲区巻甲＊=4.7 加茂市幸町＊=4.6 長岡市寺泊一里塚＊=4.6 長岡市東川口＊=4.6 南魚沼市塩沢庁舎（旧）＊=4.6 五泉市太田＊=4.5 上越市板倉区針（旧）＊=4.5 魚沼市堀之内（旧）＊=4.5 長野県 6強 飯綱町芋川（旧）＊=6.2 5強 飯綱町牟礼＊=5.3 中野市豊津＊=5.1 飯山市飯山福寿町＊=5.0 信濃町柏原東裏＊=5.0 5弱 長野市戸隠＊=4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町（旧）=4.6 能登町宇出津（旧）=4.6 珠洲市正院町＊=4.5 平成19年（2007年）新潟県中越沖地震 死者 15人、津波あり				
42	2007 7 16 15 37	新潟県上中越沖 新潟県 6弱 長岡市小島谷＊=5.6 出雲崎町米田=5.5 5強 出雲崎町川西＊=5.2 柏崎市西山町池浦（旧）＊=5.1 5弱 刈羽村割町新田（旧2）＊=4.9 新潟西蒲区役所=4.8 新潟西蒲区巻甲＊=4.8 弥彦村矢作（旧）＊=4.6 長岡市中之島（旧）＊=4.6 燕市分水桜町（旧）＊=4.6 上越市大島区岡＊=4.5 上越市柿崎区柿崎＊=4.5 長岡市与板町与板（旧）＊=4.5 柏崎市中央町（旧）＊=4.5 小千谷市土川＊=4.5	37° 30.2' N	138° 38.6' E	23km	M: 5.8
43	2008 6 14 08 43	岩手県内陸南部 岩手県 6強 奥州市衣川区（旧）＊=6.1 6弱 奥州市胆沢区（旧）＊=5.5 5強 平泉町平泉（旧）＊=5.2 金ヶ崎町西根（旧）＊=5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 奥州市前沢区＊=5.1 北上市二子町＊=5.0 奥州市江刺区＊=5.0 一関市山目＊=5.0 5弱 一関市花泉町（旧）＊=4.9 奥州市水沢区佐倉河＊=4.8 一関市千厩町（旧）＊=4.7 一関市室根町（旧）＊=4.7 遠野市宮守町（旧）＊=4.7 一関市藤沢町＊=4.6 西和賀町川尻＊=4.6 一関市舞川=4.6 北上市柳原町=4.5 宮城県 6強 栗原市一迫（旧）＊=6.2 6弱 栗原市栗駒=5.9 栗原市鶯沢＊=5.8 栗原市築館（旧）＊=5.7 栗原市金成（旧）＊=5.6 大崎市古川三日町=5.6 栗原市高清水（旧）＊=5.5 栗原市志波姫（旧）＊=5.5 栗原市花山＊=5.5 大崎市鳴子（旧）＊=5.5 大崎市古川北町＊=5.5 大崎市田尻（旧）＊=5.5 5強 大崎市松山＊=5.4 大崎市岩出山＊=5.4 栗原市若柳（旧）＊=5.3 名取市増田＊=5.3 宮城美里町木間塚＊=5.2 登米市南方町＊=5.2 宮城美里町北浦＊=5.2 宮城加美町中新田＊=5.0 涌谷町新町=5.0 登米市迫町（旧）＊=5.0 仙台宮城野区苦竹＊=5.0 仙台若林区遠見塚＊=5.0 利府町利府＊=5.0 5弱 登米市米山町（旧）＊=4.9 大崎市鹿島台＊=4.9 大河原町新南（旧）＊=4.9 石巻市桃生町（旧2）＊=4.9 仙台空港=4.8 色麻町四竈＊=4.8 栗原市瀬峰（旧）＊=4.8 宮城加美町小野田＊=4.8 蔵王町円田＊=4.7 登米市中田町=4.7 角田市角田＊=4.7 岩沼市桜＊=4.7 仙台宮城野区五輪=4.6 仙台区将監＊=4.6 石巻市前谷地＊=4.6 大衡村大衡（旧）＊=4.6 大崎市三本木＊=4.5 宮城川崎町前川＊=4.5 仙台青葉区大倉=4.5 仙台青葉区作並＊=4.5 仙台青葉区雨宮＊=4.5 宮城加美町宮崎＊=4.5 秋田県 5強 東成瀬村椿川＊=5.2 東成瀬村田子内＊=5.2 湯沢市川連町＊=5.0 5弱 湯沢市沖鶴=4.9 湯沢市皆瀬（旧）＊=4.9 横手市山内土割（旧）＊=4.8 湯沢市横堀（旧）＊=4.8 横手市十文字町（旧）＊=4.7 大仙市高梨（旧）＊=4.7 横手市増田町増田＊=4.6 横手市平鹿町浅舞（旧）＊=4.6 横手市大森町＊=4.6 横手市大雄（旧）＊=4.6 秋田美郷町土崎＊=4.6 横手市安田柳堤地内＊=4.5 横手市中央町＊=4.5 羽後町西馬音内（旧）＊=4.5 大仙市大曲花園町（旧）＊=4.5 山形県 5弱 最上町向町（旧）＊=4.7 福島県 5弱 新地町谷地小屋（旧2）＊=4.6 平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震 死者 17人、行方不明 6人	39° 01.7' N	140° 52.8' E	8km	M: 7.2
44	2008 7 24 00 26	岩手県沿岸北部 青森県 6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区（旧）＊=5.5 八戸市内丸＊=5.5 階上町道仏（旧）＊=5.5 5強 青森南部町平（旧）＊=5.4 東北町上北南＊=5.2 東通村小田野沢＊=5.0 八戸市湊町=5.0 5弱 三沢市桜町（旧）＊=4.9 七戸町森ノ上＊=4.9 五戸町倉石中市（旧）＊=4.9 青森南部町苦米地（旧）＊=4.9 東通村砂子又＊=4.8 野辺地町田狭沢＊=4.6 十和田市西十二番町＊=4.6 おいらせ町中下田＊=4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西十二番町＊=4.5 岩手県 6弱 野田村野田＊=5.5 5強 宮古市茂市＊=5.4 普代村銅屋（旧）＊=5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3	39° 43.9' N	141° 38.1' E	108km	M: 6.8

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		宮古市田老（旧）※=5.2 大槌町新町（旧）※=5.2 二戸市福岡（旧）=5.2 八幡平市田頭※=5.2 北上市二子町※=5.2 一関市千厩町（旧）※=5.2 奥州市江刺区※=5.2 岩手洋野町種市=5.2 奥州市前沢区※=5.1 一関市室根町（旧）※=5.1 平泉町平泉（旧）※=5.1 釜石市中妻町※=5.1 山田町大沢（旧）※=5.0 一戸町高善寺※=5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄（旧）※=5.0 軽米町軽米※=5.0 遠野市宮守町（旧）※=5.0 一関市花泉町（旧）※=5.0 5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米（旧）※=4.9 盛岡市玉山区薮川※=4.9 花巻市材木町（旧）※=4.9 遠野市松崎町※=4.9 一関市山目※=4.9 奥州市胆沢区（旧）※=4.9 奥州市衣川区（旧）※=4.9 矢巾町南矢幅（旧）※=4.8 花巻市石鳥谷町※=4.8 久慈市長内町※=4.8 花巻市東和町（旧2）※=4.8 田野畑村田野畑=4.8 陸前高田市高田町（旧）※=4.8 一関市藤沢町※=4.8 宮古市五月町※=4.8 宮古市川井※=4.8 盛岡市玉山区洪民※=4.8 二戸市浄法寺町※=4.8 岩泉町岩泉※=4.7 山田町八幡町（旧）=4.7 田野畑村役場※=4.7 葛巻町消防分署※=4.6 滝沢市鶴飼※=4.6 奥州市水沢区大鐘町=4.6 奥州市水沢区佐倉河※=4.6 九戸村伊保内※=4.6宮古市区界※=4.6 花巻市大迫町=4.6 盛岡市山王町=4.6 八幡平市叭田※=4.5 二戸市石切所（旧）※=4.5 金ヶ崎町西根（旧）※=4.5 宮古市長沢=4.5 紫波町日詰（旧）※=4.5 葛巻町役場（旧）※=4.5 八幡平市大更=4.5 宮城県 5強 栗原市志波姫（旧）※=5.4 石巻市桃生町（旧2）※=5.4 涌谷町新町=5.2 大崎市古川三日町=5.1 大崎市松山※=5.1 気仙沼市唐桑町※=5.0 栗原市若柳（旧）※=5.0 栗原市一迫（旧）※=5.0 宮城美里町木間塚※=5.0 大崎市古川北町※=5.0 5弱 栗原市金成（旧）※=4.9 登米市米山町（旧）※=4.9 東松島市矢本（旧）※=4.9 登米市中田町=4.8 登米市豊里町※=4.8 登米市迫町（旧）※=4.8 南三陸町歌津※=4.8 宮城美里町北浦※=4.8 大崎市田尻（旧）※=4.8 岩沼市桜※=4.8 石巻市前谷地※=4.8 気仙沼市笹が陣※=4.7 南三陸町志津川（旧）=4.7 色麻町四竈※=4.7 栗原市築館（旧）※=4.7 石巻市門脇※=4.7 気仙沼市赤岩=4.7 栗原市栗駒=4.6 石巻市相野谷※=4.6 登米市石越町（旧）※=4.5 登米市南方町※=4.5 大崎市鹿島台※=4.5 亘理町下小路※=4.5 死者 1人				
45	2009 8 11 05 07	駿河湾 静岡県	34° 47.1' N	138° 29.9' E	23km	M: 6.5
		6弱 牧之原市相良※=5.9 御前崎市白羽※=5.9 御前崎市御前崎（旧）=5.7 焼津市宗高※=5.6 伊豆市市山（旧）※=5.5 牧之原市静波※=5.5 5強 静岡駿河区曲金（旧）=5.4 焼津市東小川※=5.3 静岡菊川市赤土※=5.3 伊豆の国市田京※=5.2 松崎町宮内※=5.1 東伊豆町奈良本※=5.1 静岡葵区駒形通※=5.1 静岡清水区庵原町※=5.1 伊豆の国市長岡※=5.1 静岡菊川市堀之内※=5.1 富士宮市野中※=5.0 松崎町江奈※=5.0 牧之原市鬼女新田=5.0 袋井市浅名※=5.0 焼津市本町（旧）※=5.0 西伊豆町仁科※=5.0 5弱 沼津市戸田※=4.9 藤枝市岡部町岡部※=4.9 吉田町住吉※=4.9 掛川市西大渕※=4.9 掛川市三俣※=4.9 島田市金谷代官町（旧）※=4.8 河津町田中※=4.8 伊豆の国市四日町※=4.8 静岡葵区追手町市役所※=4.8 島田市中心町=4.8 静岡葵区追手町県庁※=4.7 南伊豆町下賀茂（旧）※=4.7 袋井市新屋=4.7 御前崎市池新田※=4.7 南伊豆町入間※=4.6 下田市東本郷※=4.6 島田市川根町=4.6 下田市中※=4.6 磐田市福田※=4.5 函南町平井※=4.5 静岡葵区峰山=4.5 長泉町中土狩※=4.5 東伊豆町稲取※=4.5 長野県 5弱 泰阜村役場（旧）※=4.8 死者 1人、津波あり				
46	2011 3 11 14 46	三陸沖 宮城県	38° 06.2' N	142° 51.6' E	24km	M: 9.0
		7 栗原市築館（旧）※=6.6 6強 栗原市若柳（旧）※=6.3 石巻市桃生町※=6.3 登米市米山町（旧）※=6.2 大崎市古川三日町=6.2 大崎市田尻（旧）※=6.2 宮城川崎町前川※=6.2 仙台宮城野区苦竹※=6.2 名取市増田※=6.1 栗原市高清水（旧）※=6.1 大崎市古川北町※=6.1 宮城美里町木間塚※=6.1 東松島市矢本（旧）※=6.1 大崎市鹿島台※=6.0 栗原市一迫（旧3）※=6.0 塩竈市旭町※=6.0 涌谷町新町裏=6.0 大衡村大衡※=6.0 蔵王町円田※=6.0 登米市南方町※=6.0 山元町浅生原（旧）※=6.0 6弱 栗原市金成（旧）※=5.9 登米市迫町※=5.9 大崎市松山※=5.9 岩沼市桜※=5.9 石巻市門脇※=5.9 石巻市前谷地※=5.9 気仙沼市赤岩=5.8 角田市角田※=5.8 栗原市瀬峰（旧）※=5.8 仙台若林区遠見塚※=5.8 仙台泉区将監※=5.8 宮城美里町北浦※=5.8 登米市豊里町※=5.7 仙台青葉区大倉=5.7 登米市登米町※=5.7 栗原市栗駒=5.7 東松島市小野※=5.7 松島町高城=5.7 登米市中田町=5.7 白石市亘理町※=5.6 利府町利府※=5.6 大郷町粕川※=5.6 大河原町新南※=5.6 仙台青葉区作並※=5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 南三陸町志津川（旧）=5.6 南三陸町歌津（旧）※=5.6 石巻市鮎川浜※=5.6 富谷町富谷※=5.5 仙台空港=5.5 石巻市泉町=5.5 石巻市北上町（旧）※=5.5 石巻市相野谷※=5.5 亘理町下小路※=5.5 登米市東和町※=5.5 気仙沼市唐桑町※=5.5 仙台青葉区雨宮※=5.5 大和町吉岡※=5.5				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震源地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		仙台青葉区落合*＝5.5 5強 気仙沼市笹が陣*＝5.4 宮城加美町中新田*＝5.4 色麻町四竈*＝5.4 栗原市鶯沢*＝5.4 大崎市三本木*＝5.4 村田町村田*＝5.4 柴田町船岡＝5.4 丸森町鳥屋*＝5.4 仙台北区山田*＝5.4 七ヶ浜町東宮浜*＝5.4 登米市石越町*＝5.3 登米市津山町*＝5.3 大崎市岩出山*＝5.3 宮城加美町小野田*＝5.3 多賀城市中央*＝5.3 栗原市花山*＝5.2 丸森町上滝＝5.1 大崎市鳴子（旧）*＝5.1 石巻市大瓜＝5.0 七ヶ宿町関*＝5.0 気仙沼市本吉町津谷*＝5.0 5弱 宮城加美町宮崎*＝4.9 福島県 6強 国見町藤田（旧2）*＝6.3 大熊町下野上*＝6.3 天栄村下松本*＝6.2 双葉町新山（旧）*＝6.1 浪江町幾世橋＝6.1 新地町谷地小屋*＝6.1 白河市新白河*＝6.1 富岡町本岡*＝6.0 須賀川市八幡町*＝6.0 鏡石町不時沼*＝6.0 檜葉町北田*＝6.0 6弱 郡山市開成*＝5.9 田村市大越町*＝5.9 福島広野町下北迫大谷地原*＝5.9 須賀川市八幡山*＝5.8 二本松市油井*＝5.8 中島村滑津（旧）*＝5.8 川内村上川内早渡*＝5.8 郡山市朝日＝5.8 郡山市湖南町*＝5.8 白河市表郷*＝5.7 桑折町東大隅*＝5.7 田村市常葉町*＝5.7 田村市滝根町*＝5.7 いわき市三和町＝5.7 相馬市中村（旧2）*＝5.7 大熊町野上*＝5.7 南相馬市原町区高見町*＝5.7 南相馬市鹿島区西町*＝5.7 田村市都路町*＝5.6 福島伊達市梁川町*＝5.6 いわき市錦町*＝5.6 矢吹町一本木*＝5.6 浅川町浅川*＝5.6 小野町小野新町*＝5.6 福島伊達市前川原（旧）*＝5.5 福島市五老内町*＝5.5 本宮市白岩*＝5.5 いわき市小名浜＝5.5 川内村上川内小山平*＝5.5 須賀川市長沼支所*＝5.5 飯館村伊丹沢*＝5.5 二本松市金色*＝5.5 猪苗代町千代田*＝5.5 川俣町五百田*＝5.5 西郷村熊倉*＝5.5 棚倉町棚倉中居野＝5.5 玉川村小高*＝5.5 小野町中通*＝5.5 5強 白河市郭内＝5.4 白河市八幡小路（旧）*＝5.4 白河市東*＝5.4 いわき市平四ツ波*＝5.4 葛尾村落合落合*＝5.4 南相馬市原町区三島町＝5.4 南相馬市原町区本町*＝5.4 湯川村笈川（旧）*＝5.4 会津美里町新鶴庁舎*＝5.4 大玉村玉井（旧）*＝5.3 泉崎村泉崎（旧）*＝5.3 平田村永田（旧）*＝5.3 古殿町松川新桑原*＝5.3 田村市船引町（旧）＝5.3 福島伊達市保原町*＝5.3 福島伊達市霊山町*＝5.3 本宮市本宮*＝5.3 猪苗代町城南＝5.3 会津坂下町市中三番甲*＝5.3 矢祭町東館*＝5.2 福島伊達市月館町*＝5.2 福島市松木町＝5.2 福島市桜木町*＝5.2 川内村下川内＝5.2 磐梯町磐梯（旧）*＝5.2 大玉村曲藤＝5.2 福島広野町下北迫苗代替*＝5.1 白河市長信（旧）*＝5.1 喜多方市塩川町（旧）*＝5.1 石川町下泉*＝5.1 三春町大町（旧）*＝5.1 会津若松市東栄町*＝5.0 矢祭町東館下上野内*＝5.0 5弱 福島市飯野町*＝4.9 棚倉町棚倉館ヶ丘*＝4.9 塙町塙（旧）*＝4.9 会津若松市材木町（旧）＝4.9 二本松市小浜*＝4.7 鮫川村赤坂中野*＝4.7 会津若松市北会津町*＝4.7 会津若松市河東町*＝4.7 喜多方市高郷町*＝4.7 西会津町野沢（旧）＝4.7 西会津町登世島*＝4.7 会津美里町本郷庁舎*＝4.7 下郷町塩生*＝4.5 柳津町柳津*＝4.5 会津美里町高田庁舎（旧）*＝4.5 南会津町田島（旧）＝4.5 喜多方市御清水（旧）*＝4.5 茨城県 6強 日立市助川小学校*＝6.4 鉾田市当間*＝6.4 那珂市瓜連*＝6.2 小美玉市上玉里（旧）*＝6.1 日立市十王町友部（旧）*＝6.0 高萩市本町*＝6.0 笠間市中央*＝6.0 常陸大宮市北町*＝6.0 筑西市舟生＝6.0 6弱 常陸太田市高柿町（旧）*＝5.9 高萩市安良川*＝5.9 笠間市石井（旧）*＝5.9 城里町石塚（旧）*＝5.9 城里町阿波山（旧）*＝5.9 つくば市研究学園*＝5.9 鉾田市汲上（旧）*＝5.9 水戸市金町＝5.8 水戸市中央*＝5.8 水戸市内原町（旧）*＝5.8 ひたちなか市南神敷台*＝5.8 ひたちなか市東石川*＝5.8 常陸大宮市山方（旧）*＝5.8 土浦市下高津*＝5.8 稲敷市役所（旧）*＝5.8 行方市山田（旧）*＝5.8 水戸市千波町（旧）*＝5.7 北茨城市磯原町*＝5.7 茨城町小堤（旧）*＝5.7 東海村東海（旧）*＝5.7 常陸大宮市野口（旧）*＝5.7 土浦市常名＝5.7 取手市井野*＝5.7 美浦村受領*＝5.7 筑西市門井（旧）*＝5.7 鉾田市鉾田＝5.7 那珂市福田*＝5.6 小美玉市堅倉（旧）*＝5.6 石岡市柿岡＝5.6 石岡市石岡（旧）*＝5.6 つくば市天王台*＝5.6 茨城鹿嶋市鉢形（旧）＝5.6 潮来市辻（旧）*＝5.6 行方市玉造*＝5.6 日立市役所（旧）*＝5.6 小美玉市小川（旧）*＝5.5 茨城鹿嶋市宮中*＝5.5 坂東市山（旧）*＝5.5 稲敷市結佐（旧）*＝5.5 かすみがうら市上土田（旧）*＝5.5 行方市麻生（旧）*＝5.5 桜川市岩瀬（旧）*＝5.5 桜川市真壁（旧）*＝5.5 鉾田市造谷（旧）*＝5.5 常総市新石下*＝5.5 つくばみらい市加藤*＝5.5 笠間市下郷*＝5.5 常陸大宮市中富町＝5.5 5強 大子町池田*＝5.4 常陸大宮市高部（旧）*＝5.4 常陸大宮市小瀬（旧）*＝5.4 土浦市藤沢（旧）*＝5.4 石岡市八郷*＝5.4 下妻市鬼怒（旧）*＝5.4 取手市寺田*＝5.4 取手市藤代*＝5.4 河内町源清田*＝5.4 筑西市海老ヶ島（旧）*＝5.4 かすみがうら市大和田*＝5.4 桜川市羽田（旧）*＝5.4 結城市結城*＝5.3 阿見町中央（旧）*＝5.3 坂東市馬立*＝5.3 稲敷市江戸崎甲*＝5.3 稲敷市柴崎*＝5.3 筑西市下中山*＝5.3 神栖市溝口*＝5.3 つくばみらい市福田（旧）*＝5.3 常陸太田市町田町*＝5.3 常陸太田市町屋町＝5.2 茨城古河市仁連*＝5.2 龍ヶ崎市寺後*＝5.2 下妻市本城町（旧）*＝5.2 つくば市小基*＝5.2 五霞町小福田*＝5.2 境町旭町*＝5.2 坂東市岩井＝5.1 大洗町磯浜町（旧）*＝5.1 城里町徳蔵*＝5.1 茨城古河市下大野（旧）*＝5.1 八千代町菅谷*＝5.1 守谷市大柏（旧）*＝5.0				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震源地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		坂東市役所（旧）※=5.0 常陸太田市大中町（旧）※=5.0 神栖市波崎（旧）※=5.0 牛久市中央（旧）※=5.0 栃木県 6強 大田原市湯津上※=6.1 市貝町市塙※=6.1 高根沢町石末※=6.1 宇都宮市白沢町（旧）※=6.0 真岡市石島※=6.0 6弱 芳賀町祖母井※=5.9 那須町寺子※=5.8 栃木那珂川町小川（旧）※=5.8 真岡市田町※=5.7 大田原市本町（旧）※=5.6 真岡市荒町（旧）※=5.6 那須烏山市中央=5.6 那須烏山市大金※=5.6 那須塩原市鍋掛※=5.5 那須塩原市あたご町※=5.5 栃木那珂川町馬頭（旧）※=5.5 5強 那須塩原市共懇社※=5.4 小山市神鳥谷※=5.4 益子町益子=5.4 茂木町茂木※=5.4 栃木さくら市氏家※=5.4 宇都宮市明保野町=5.3 栃木さくら市喜連川（旧）※=5.3 宇都宮市中里町※=5.2 鹿沼市晃望台※=5.2 下野市田中（旧）※=5.2 大田原市黒羽田町=5.1 矢板市本町※=5.1 足利市大正町（旧）※=5.1 茂木町北高岡天矢場※=5.1 那須烏山市役所※=5.1 下野市小金井※=5.1 日光市瀬川=5.0 日光市今市本町（旧）※=5.0 那須塩原市塩原庁舎※=5.0 栃木市藤岡町藤岡※=5.0 佐野市高砂町※=5.0 小山市中央町※=5.0 上三川町しらさぎ※=5.0 栃木市岩舟町静（旧）※=5.0 下野市石橋※=5.0 5弱 宇都宮市旭※=4.9 栃木市旭町=4.9 鹿沼市今宮町（旧）※=4.9 塩谷町玉生（旧）※=4.8 那須塩原市蓑沼=4.8 佐野市葛生東（旧）※=4.8 野木町丸林※=4.8 日光市鬼怒川温泉大原※=4.7 日光市芹沼※=4.7 宇都宮市塙田※=4.7 壬生町通町※=4.7 日光市中鉢石町※=4.6 栃木市大平町富田※=4.6 佐野市田沼町（旧）※=4.6 鹿沼市口栗野※=4.6 栃木市都賀町家中※=4.5 栃木市西方町本城※=4.5 日光市湯元※=4.5 日光市足尾町松原※=4.5 那須塩原市中塩原※=4.5 岩手県 6弱 一関市山目※=5.8 一関市千厩町（旧）※=5.8 矢巾町南矢幅（旧）※=5.7 釜石市中妻町※=5.7 滝沢市鶴飼※=5.6 大船渡市大船渡町=5.6 一関市花泉町（旧）※=5.6 大船渡市猪川町=5.6 一関市藤沢町※=5.6 花巻市大迫町=5.5 奥州市前沢区※=5.5 奥州市衣川区（旧3）※=5.5 一関市室根町（旧）※=5.5 5強 釜石市只越町=5.4 盛岡市玉山区薮川※=5.4 北上市柳原町=5.4 北上市相去町※=5.4 奥州市江刺区※=5.4 花巻市東和町（旧3）※=5.3 普代村銅屋（旧）※=5.3 盛岡市玉山区洪民※=5.3 遠野市松崎町※=5.3 平泉町平泉（旧）※=5.3 八幡平市田頭※=5.2 金ケ崎町西根（旧）※=5.2 八幡平市野駄（旧）※=5.2 奥州市水沢区佐倉河※=5.2 花巻市材木町（旧）※=5.2 住田町世田米（旧）※=5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 盛岡市山王町=5.1 一関市東山町（旧）※=5.1 一関市川崎町（旧）※=5.1 山田町大沢（旧）※=5.1 一関市大東町（旧）=5.0 花巻市石鳥谷町※=5.0 宮古市茂市※=5.0 遠野市宮守町（旧）※=5.0 5弱 宮古市区界※=4.9 野田村野田※=4.9 大船渡市盛町※=4.9 二戸市浄法寺町※=4.9 紫波町日詰（旧）※=4.9 宮古市五月町※=4.8 一戸町高善寺※=4.8 八幡平市大更=4.8 宮古市鯉ヶ崎=4.8 盛岡市馬場町※=4.7 岩手町五日市※=4.7 山田町八幡町（旧）=4.7 宮古市田老（旧）※=4.7 宮古市川井※=4.7 軽米町軽米※=4.6 久慈市川崎町=4.6 二戸市石切所（旧）※=4.6 久慈市長内町※=4.6 雫石町千刈田=4.6 二戸市福岡=4.5 宮古市長沢=4.5 花巻市大迫総合支所※=4.5 葛巻町葛巻元木=4.5 群馬県 6弱 桐生市元宿町※=5.5 5強 邑楽町中野※=5.4 群馬明和町新里※=5.2 大泉町日の出※=5.2 沼田市白沢町※=5.1 渋川市赤城町（旧）※=5.1 千代田町赤岩※=5.1 高崎市高松町※=5.0 桐生市新里町（旧）※=5.0 太田市西本町※=5.0 前橋市富士見町※=5.0 5弱 前橋市粕川町※=4.9 桐生市織姫町=4.9 桐生市黒保根町※=4.9 伊勢崎市西久保町※=4.9 太田市浜町※=4.9 太田市粕川町※=4.9 館林市城町※=4.9 吉岡町下野田※=4.9 前橋市堀越町※=4.8 伊勢崎市境※=4.8 太田市新田金井町※=4.8 太田市大原町※=4.8 沼田市西倉内町=4.7 沼田市利根町（旧）※=4.7 中之条町小雨※=4.7 伊勢崎市東町（旧）※=4.7 館林市美園町※=4.7 渋川市吹屋※=4.7 板倉町板倉（旧）=4.7 安中市安中※=4.6 みどり市笠懸町※=4.6 沼田市下久屋町※=4.6 前橋市駒形町※=4.6 渋川市伊香保町（旧）※=4.5 埼玉県 6弱 宮代町笠原※=5.5 5強 熊谷市大里※=5.4 加須市大利根※=5.4 春日部市谷原新田※=5.4 吉見町下細谷※=5.3 春日部市中央※=5.3 加須市下三俣※=5.2 加須市騎西※=5.2 羽生市東※=5.2 鴻巣市中央※=5.2 久喜市下早見=5.2 久喜市栗橋※=5.2 行田市本丸※=5.1 加須市北川辺※=5.1 鴻巣市川里※=5.1 深谷市川本※=5.1 春日部市金崎※=5.1 草加市高砂※=5.1 戸田市上戸田（旧）※=5.1 吉川市吉川※=5.1 さいたま大宮区天沼町※=5.1 白岡市千駄野※=5.1 東松山市松葉町※=5.0 鴻巣市吹上富士見※=5.0 久喜市鷺宮※=5.0 川口市中青木分室※=5.0 三郷市幸房※=5.0 幸手市東※=5.0 川島町平沼※=5.0 杉戸町清地※=5.0 さいたま中央区下落合※=5.0 5弱 熊谷市江南※=4.9 行田市南河原※=4.9 久喜市青葉※=4.9 久喜市菖蒲※=4.9 埼玉美里町木部※=4.9 和光市広沢※=4.9 桶川市泉（旧）※=4.9 八潮市中央（旧）※=4.9 鶴ヶ島市三ツ木※=4.9 さいたま岩槻区本町※=4.9 深谷市花園※=4.8 川口市青木※=4.8 蕨市中央（旧）※=4.8 志木市中宗岡※=4.8 坂戸市千代田※=4.8 毛呂山町中央※=4.8 松伏町松伏※=4.8 越谷市越ヶ谷（旧）※=4.7 朝霞市本町※=4.7 富士見市鶴馬※=4.7 蓮田市黒浜※=4.7 さいたま浦和区高砂=4.7 秩父市近戸町※=4.7 熊谷市妻沼※=4.7 川口市三ツ和※=4.6 所沢市北有楽町※=4.6 狭山市入間川※=4.6 上尾市本町※=4.6				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		新座市野火止（旧）※=4.6 北本市本町（旧）※=4.6 埼玉三芳町藤久保※=4.6 秩父市上町=4.6 秩父市熊木町※=4.6 熊谷市桜町=4.6 熊谷市宮町※=4.6 伊奈町小室※=4.5 本庄市児玉町（旧）=4.5 本庄市本庄※=4.5 横瀬町横瀬※=4.5 嵐山町杉山※=4.5 上里町七本木※=4.5 川越市新宿町※=4.5 千葉県 6弱 成田市花崎町=5.6 印西市大森※=5.5 印西市笠神※=5.5 5強 香取市役所※=5.4 旭市南堀之内※=5.3 千葉佐倉市海隣寺町（旧）※=5.3 香取市羽根川※=5.2 香取市仁良※=5.2 千葉中央区都町※=5.2 千葉花見川区花島町※=5.2 千葉美浜区稲毛海岸※=5.2 千葉美浜区真砂※=5.2 野田市東宝珠花（旧）※=5.2 成田国際空港=5.2 印西市美瀬（旧）※=5.2 白井市復（旧）※=5.2 東金市日吉台※=5.1 神崎町神崎本宿※=5.1 多古町多古=5.1 香取市佐原諏訪台※=5.1 千葉中央区千葉市役所※=5.1 千葉若葉区小倉台※=5.1 野田市鶴奉（旧）※=5.1 成田市役所（旧）※=5.1 八千代市大和田新田（旧）※=5.1 浦安市猫実（旧）※=5.1 栄町安食台※=5.1 旭市萩園※=5.0 白子町関（旧）※=5.0 山武市蓮沼ハ（旧）※=5.0 千葉中央区中央港（旧）=5.0 成田市中台※=5.0 成田市松子（旧）※=5.0 習志野市鷺沼（旧）※=5.0 柏市旭町=5.0 鋸南町下佐間※=5.0 銚子市若宮町※=5.0 5弱 旭市ニ（旧）※=4.9 匝瑳市八日市場ハ※=4.9 横芝光町宮川※=4.9 山武市埴谷※=4.9 千葉稲毛区園生町※=4.9 市川市八幡※=4.9 柏市大島田（旧）※=4.9 鎌ケ谷市新鎌ケ谷（旧）※=4.9 四街道市鹿渡（旧）※=4.9 八街市八街（旧）※=4.9 富里市七栄※=4.9 南房総市谷向（旧）※=4.9 東金市東新宿=4.8 旭市高生※=4.8 東庄町笹川※=4.8 九十九里町片貝※=4.8 香取市岩部※=4.8 船橋市湊町（旧）※=4.8 我孫子市我孫子※=4.8 銚子市川口町=4.8 いすみ市岬町長者（旧）※=4.7 南房総市岩糸※=4.7 東金市東岩崎（旧）※=4.7 芝山町小池（旧）※=4.7 長生村本郷※=4.7 匝瑳市今泉（旧）※=4.7 山武市殿台（旧）※=4.7 市原市姉崎※=4.7 流山市平和台※=4.7 横芝光町横芝※=4.6 山武市松尾町松尾※=4.6 大網白里市大網※=4.6 松戸市根本（旧）※=4.6 市原市国分寺台中央※=4.6 酒々井町中央台（旧）※=4.6 木更津市役所（旧）※=4.6 睦沢町下之郷※=4.6 千葉緑区おゆみ野※=4.5 柏市柏（旧）※=4.5 館山市北条（旧）※=4.5 茂原市道表※=4.5 君津市久留里市場※=4.5 南房総市上堀=4.5 青森県 5強 階上町道仏（旧2）※=5.4 東北町上北南※=5.2 八戸市南郷区※=5.2 おいらせ町中下田※=5.2 東通村小田野沢※=5.1 五戸町古館=5.0 5弱 七戸町森ノ上※=4.9 おいらせ町上明堂※=4.9 六戸町大落瀬※=4.8 八戸市内丸※=4.8 青森南部町苫米地※=4.7 十和田市西十二番町※=4.6 七戸町七戸（旧）※=4.6 十和田市西二番町※=4.6 青森南部町平（旧2）※=4.5 野辺地町田狭沢※=4.5 三戸町在府小路町※=4.5 秋田県 5強 秋田市雄和妙法（旧）※=5.1 大仙市高梨（旧）※=5.1 大仙市大曲花園町（旧）※=5.0 5弱 大仙市刈和野※=4.9 井川町北川尻（旧）※=4.8 横手市大雄（旧）※=4.7 秋田市河辺和田※=4.6 由利本荘市西目町沼田※=4.6 秋田市消防庁舎※=4.5 山形県 5強 中山町長崎※=5.2 米沢市林泉寺※=5.1 上山市河崎※=5.0 尾花沢市若葉町※=5.0 5弱 河北町谷地=4.9 東根市中央※=4.8 河北町役場（旧）※=4.8 南陽市三間通※=4.8 白鷹町荒砥（旧）※=4.8 酒田市飛鳥※=4.8 村山市中央※=4.8 米沢市駅前=4.7 高島町高島※=4.7 山形川西町上小松（旧）※=4.7 最上町向町（旧）※=4.7 天童市老野森※=4.7 山辺町緑ヶ丘※=4.7 酒田市山田※=4.6 遊佐町遊佐=4.6 遊佐町舞鶴（旧）※=4.6 大蔵村清水※=4.6 戸沢村古口※=4.6 米沢市金池（旧）※=4.6 庄内町狩川※=4.5 新庄市東谷地田町=4.5 舟形町舟形（旧）※=4.5 鶴岡市藤島※=4.5 三川町横山（旧）※=4.5 大石田町緑町※=4.5 東京都 5強 東京荒川区東尾久※=5.3 東京千代田区大手町=5.1 東京江東区東陽※=5.1 東京中野区中野（旧）※=5.1 東京板橋区高島平※=5.1 東京足立区千住中居町※=5.1 調布市西つつじヶ丘※=5.1 新島村式根島（旧）=5.1 東京墨田区東向島※=5.0 東京江東区森下※=5.0 東京江東区枝川※=5.0 東京中野区江古田※=5.0 東京杉並区桃井※=5.0 東京足立区伊興（旧）※=5.0 東京足立区神明南※=5.0 東京江戸川区中央=5.0 東京江戸川区船堀（旧）※=5.0 町田市市中町（旧）※=5.0 5弱 東京千代田区麴町※=4.9 東京中央区勝どき（旧）※=4.9 東京港区南青山（旧）※=4.9 東京文京区大塚※=4.9 東京大田区本羽田※=4.9 東京世田谷区成城（旧）※=4.9 東京杉並区高井戸※=4.9 東京荒川区荒川※=4.9 東京板橋区相生町※=4.9 東京練馬区東大泉※=4.9 東京葛飾区金町（旧2）※=4.9 東大和市中央※=4.9 東京新宿区上落合※=4.8 東京文京区本郷※=4.8 東京江東区亀戸※=4.8 東京国際空港（旧）=4.8 東京北区赤羽南※=4.8 東京板橋区板橋※=4.8 東京練馬区豊玉北（旧）※=4.8 東京練馬区光が丘（旧）※=4.8 東京葛飾区立石※=4.8 武蔵野市緑町※=4.8 武蔵野市吉祥寺東町※=4.8 三鷹市野崎（旧2）※=4.8 東京文京区スポーツセンタ※=4.7 東京台東区千束※=4.7 東京品川区北品川※=4.7 東京大田区多摩川（旧）※=4.7 東京世田谷区三軒茶屋※=4.7 東京江戸川区鹿骨※=4.7 八王子市堀之内※=4.7 小金井市本町※=4.7 小平市小川町※=4.7 日野市神明※=4.7 東村山市美住町（旧）※=4.7 多摩市関戸※=4.7 新島村大原=4.7 新島村本村※=4.7 東京足立区中央本町※=4.6 八王子市石川町※=4.6 東京府中市白糸台※=4.6 町田市忠生（旧）※=4.6 町田市役所※=4.6 国分寺市戸倉=4.6 稲城市東長沼※=4.6 東京千代田区富士見※=4.6 東京中央区築地※=4.6 東京中央区日本橋兜町※=4.6 東京新宿区百人町※=4.6 東京台東区東上野（旧2）※=4.6 東京墨田区吾妻橋※=4.6				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震源地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		東京目黒区中央町※=4.6 東京渋谷区宇田川町（旧）※=4.6 東京中野区中央（旧）※=4.6 東京北区西ヶ原※=4.6 西東京市中町※=4.5 狛江市和泉本町（旧）※=4.5 清瀬市中里（旧）※=4.5 東京品川区広町※=4.5 東京品川区平塚※=4.5 東京大田区大森東※=4.5 東京世田谷区世田谷（旧）※=4.5 東京世田谷区中町※=4.5 東京杉並区阿佐谷=4.5 東京豊島区東池袋（旧）※=4.5 八王子市大横町=4.5 東京府中市寿町※=4.5 調布市小島町※=4.5 東京港区白金（旧）※=4.5 東京新宿区歌舞伎町（旧）※=4.5 東村山市本町※=4.5 神奈川 5強 横浜中区山吹町※=5.2 寒川町宮山※=5.2 二宮町中里※=5.2 小田原市荻窪（旧2）※=5.2 横浜神奈川区神大寺※=5.1 横浜西区浜松町※=5.1 横浜中区山手町=5.1 横浜中区山下町※=5.1 川崎川崎区宮前町※=5.1 横浜港北区日吉本町※=5.0 川崎川崎区中島※=5.0 川崎川崎区千鳥町※=5.0 5弱 横浜西区みなとみらい※=4.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=4.9 川崎幸区戸手本町（旧）※=4.9 横浜中区日本大通※=4.8 横浜南区別所※=4.8 横浜緑区白山※=4.8 横浜瀬谷区三ツ境※=4.8 横浜青葉区榎が丘※=4.8 川崎宮前区宮前平※=4.8 川崎宮前区野川※=4.8 平塚市浅間町（旧2）※=4.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=4.8 神奈川大井町金子※=4.8 横浜港北区大倉山※=4.7 横浜緑区十日市場町※=4.7 横浜青葉区市ケ尾町※=4.7 横浜都筑区池辺町※=4.7 綾瀬市深谷※=4.7 厚木市下津古久※=4.7 中井町比奈窪※=4.7 横浜戸塚区戸塚町※=4.6 川崎中原区小杉町※=4.6 海老名市大谷※=4.6 厚木市中町※=4.6 相模原中央区中央=4.6 相模原緑区久保沢（旧）※=4.6 横浜神奈川区白幡上町※=4.5 横浜戸塚区平戸町※=4.5 横浜港南区丸山台東部※=4.5 横浜港南区丸山台北部※=4.5 横浜旭区上白根町※=4.5 横浜瀬谷区中屋敷※=4.5 横浜泉区岡津町※=4.5 横浜泉区和泉町※=4.5 大和市下鶴岡（旧2）※=4.5 座間市緑ヶ丘※=4.5 伊勢原市伊勢原※=4.5 山梨県 5強 南足柄市関本※=4.5 松田町松田惣領※=4.5 5弱 忍野村忍草（旧）※=5.3 中央市成島※=5.1 南アルプス市寺部（旧）※=4.9 山中湖村山中※=4.9 笛吹市役所（旧）※=4.8 富士河口湖町役場※=4.8 甲府市飯田=4.7 笛吹市一宮町末木※=4.7 市川三郷町岩間※=4.7 中央市大鳥居※=4.7 笛吹市春日居町寺本（旧）※=4.6 甲州市塩山下於曾=4.6 甲州市塩山上於曾※=4.6 中央市臼井阿原※=4.6 富士河口湖町船津=4.6 富士河口湖町勝山※=4.6 甲府市相生※=4.5 山梨北杜市長坂町（旧）※=4.5 甲州市役所（旧）※=4.5 甲州市勝沼町勝沼（旧2）※=4.5 富士川町鯉沢（旧）※=4.5 富士河口湖町長浜（旧）※=4.5 新潟県 5弱 南魚沼市六日町=4.6 刈羽村割町新田（旧4）※=4.5 長野県 5弱 長野南牧村海ノ口※=4.8 佐久市臼田（旧）※=4.5 佐久市中込※=4.5 静岡県 5弱 御殿場市萩原=4.9 御殿場市役所※=4.8 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震 死者 19,689人、行方不明者 2,563人（余震による被害含む）、津波あり				
47	2011 3 11 15 15 (注) 15 17 (注) 15 16	茨城県沖 茨城県沖 茨城県沖 茨城県 6強 鉾田市当間※=6.0 6弱 神栖市溝口※=5.5 鉾田市鉾田=5.5 5強 筑西市舟生=5.4 茨城鹿嶋市鉾形（旧）=5.3 日立市助川小学校※=5.3 茨城町小堤（旧）※=5.2 茨城鹿嶋市宮中※=5.2 城里町石塚（旧）※=5.2 鉾田市造谷（旧）※=5.2 土浦市下高津※=5.1 水戸市金町=5.1 水戸市千波町（旧）※=5.1 潮来市辻（旧）※=5.1 稲敷市結佐（旧）※=5.1 東海村東海（旧）※=5.1 神栖市波崎（旧）※=5.1 行方市麻生（旧）※=5.1 水戸市中央※=5.1 つくばみらい市福田（旧）※=5.1 城里町阿波山（旧）※=5.0 行方市玉造※=5.0 小美玉市小川（旧）※=5.0 稲敷市須賀津※=5.0 土浦市常名=5.0 那珂市瓜連※=5.0 笠間市中央※=5.0 5弱 ひたちなか市東石川※=4.9 石岡市八郷※=4.9 取手市井野※=4.9 河内町源清田※=4.9 かすみがうら市上土田（旧）※=4.9 かすみがうら市大和田※=4.9 日立市役所（旧）※=4.8 笠間市石井（旧）※=4.8 つくば市研究学園※=4.8 阿見町中央（旧）※=4.8 水戸市内原町（旧）※=4.8 筑西市下中山※=4.8 筑西市門井（旧）※=4.8 常陸大宮市野口（旧）※=4.8 小美玉市堅倉（旧）※=4.8 土浦市藤沢（旧）※=4.7 石岡市柿岡=4.7 桜川市真壁（旧）※=4.7 常陸大宮市北町※=4.7 つくば市天王台※=4.6 桜川市岩瀬（旧）※=4.6 大洗町磯浜町（旧）※=4.6 桜川市羽田（旧）※=4.6 つくば市小荖※=4.6 結城市結城※=4.6 下妻市本城町（旧）※=4.6 八千代町菅谷※=4.6 坂東市山（旧）※=4.6 稲敷市江戸崎甲※=4.6 稲敷市柴崎※=4.6 取手市寺田※=4.6 笠間市下郷※=4.6 牛久市中央（旧）※=4.6 筑西市海老ヶ島（旧）※=4.5 利根町布川=4.5 茨城古河市下大野（旧）※=4.5 高萩市安良川=4.5 栃木県 5強 真岡市石島※=5.0 5弱 真岡市田町※=4.8 大田原市湯津上※=4.7 小山市神島谷※=4.7 市貝町市塙※=4.7 真岡市荒町（旧）※=4.5 茂木町茂木※=4.5 那須烏山市中央=4.5 下野市田中（旧）※=4.5 千葉県 5強 旭市南堀之内※=5.4 旭市高生※=5.4 銚子市若宮町※=5.3 旭市二（旧）※=5.3 東金市日吉台※=5.2 旭市萩園※=5.2 匝瑳市八日市場ハ※=5.2 香取市役所※=5.2	36° 07.2' N 35° 57.8' N 36° 04.6' N	141° 15.1' E 141° 04.9' E 141° 06.2' E	43km 34km 39km	M: 7.6 M: 5.9 M: 5.7

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		香取市羽根川*5.2 成田市花崎町=5.2 匝瑳市今泉（旧）*5.1 多古町多古=5.0 香取市仁良*5.0 5弱 銚子市川口町=4.9 東金市東新宿=4.9 九十九里町片貝*4.9 香取市岩部*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市殿台（旧）*4.9 山武市蓮沼ハ（旧）*4.9 山武市松尾町松尾*4.9 東金市東岩崎（旧）*4.8 東庄町笹川*4.8 白子町関（旧）*4.8 横芝光町横芝*4.8 山武市埴谷*4.8 市原市姉崎*4.8 印西市笠神*4.8 いすみ市岬町長者（旧）*4.8 香取市佐原諏訪台*4.7 神崎町神崎本宿*4.7 成田国際空港=4.7 成田市中台*4.7 印西市大森*4.7 大網白里市大網*4.6 千葉中央区中央港（旧）=4.6 千葉中央区都町*4.6 成田市松子（旧）*4.6 千葉佐倉市海隣寺町（旧）*4.6 八街市八街（旧）*4.6 富里市七栄*4.6 芝山町小池（旧）*4.5 千葉若葉区小倉台*4.5 一宮町一宮（旧）=4.5 長生村本郷*4.5 成田市役所（旧）*4.5 浦安市猫実（旧）*4.5 栄町安食台*4.5 福島県 5弱 白河市新白河*4.7 白河市東*4.5 鏡石町不時沼*4.5 埼玉県 5弱 加須市大利根*4.9 春日部市谷原新田*4.9 吉川市吉川*4.7 川口市中青木分室*4.6 春日部市中央*4.6 八潮市中央（旧）*4.6 宮代町笠原*4.6 草加市高砂*4.5 東京都 5弱 東京江戸川区中央=4.5 神奈川県 5弱 二宮町中里*4.6				
48	2011 3 12 03 59	長野県北部 長野県 6強 栄村北信*6.4 5弱 野沢温泉村豊郷*4.8 新潟県 6弱 十日町市上山*5.9 十日町市松代*5.9 津南町下船渡*5.7 十日町市松之山（旧2）*5.6 5強 上越市三和区井ノ口*5.0 十日町市水口沢*5.0 5弱 上越市安塚区安塚*4.9 十日町市高山*4.9 長岡市山古志竹沢*4.8 上越市牧区柳島*4.8 十日町市千歳町*4.8 南魚沼市塩沢庁舎（旧）*4.7 長岡市小国町法坂*4.7 上越市清里区荒牧*4.6 出雲崎町米田=4.6 湯沢町神立*4.6 南魚沼市六日町=4.6 南魚沼市塩沢小学校*4.6 柏崎市高柳町岡野町*4.6 上越市頸城区百間町*4.6 上越市大島区岡*4.5 刈羽村割町新田（旧4）*4.5 群馬県 5強 中之条町小雨*5.1 死者 3人（新潟県および長野県による）	36° 59.1' N	138° 35.8' E	8km	M: 6.7
49	2011 3 12 04 31	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.5 5弱 野沢温泉村豊郷*4.7	36° 56.9' N	138° 34.3' E	1km	M: 5.9
50	2011 3 12 05 42	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.9	36° 58.3' N	138° 35.4' E	4km	M: 5.3
51	2011 3 15 22 31	静岡県東部 静岡県 6強 富士宮市野中*6.3 富士宮市弓沢町=6.0 5弱 富士宮市猪之頭*4.9 御殿場市萩原=4.8 小山町藤曲*4.7 富士市本市場*4.5 富士市永田町*4.5 富士市岩淵*4.5 山梨県 5強 富士河口湖町長浜（旧）*5.3 山中湖村山中*5.2 忍野村忍草（旧）*5.0 5弱 鳴沢村役場（旧）*4.9 富士河口湖町船津=4.9 富士河口湖町役場*4.8 富士吉田市下吉田（旧）*4.7 富士吉田市上吉田*4.7 南アルプス市鮎沢*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 身延町役場*4.5 市川三郷町岩間*4.5 神奈川県 5弱 小田原市荻窪（旧2）*4.7 山北町山北*4.5	35° 18.5' N	138° 42.8' E	14km	M: 6.4
52	2011 4 7 23 32	宮城県沖 宮城県 6強 栗原市若柳（旧）*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 栗原市築館（旧）*6.1 6弱 大崎市古川北町*5.9 東松島市矢本（旧）*5.9 登米市南方町*5.8 名取市増田*5.8 塩竈市旭町*5.8 大崎市古川三日町=5.7 大崎市鹿島台*5.7 涌谷町新町裏=5.7 登米市米山町（旧）*5.7 利府町利府*5.7 大衡村大衡*5.7 女川町鷺神浜*5.7 岩沼市桜*5.6 蔵王町円田*5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 登米市迫町*5.6 宮城美里町北浦*5.6 栗原市栗駒=5.6 宮城川崎町前川*5.5 仙台青葉区大倉=5.5 登米市中田町=5.5 仙台若林区遠見塚*5.5 石巻市泉町=5.5 石巻市門脇（旧）*5.5 登米市東和町*5.5 松島町高城=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 登米市石越町*5.4 石巻市鮎川浜*5.4 東松島市小野*5.4 気仙沼市笹が陣*5.3 亶理町下小路*5.3 仙台青葉区作並*5.3 仙台区将監*5.3 大和町吉岡*5.3 南三陸町志津川（旧2）=5.2 大河原町新南*5.2 柴田町船岡=5.2 気仙沼市本吉町津谷*5.2 七ヶ浜町東宮浜*5.2 登米市豊里町*5.2 仙台青葉区雨宮*5.1 富谷町富谷*5.1 宮城加美町中新田*5.1 色麻町四竈*5.0 仙台青葉区落合*5.0 山元町浅生原（旧）*5.0 5弱 大崎市鳴子（旧）*4.9 白石市亶理町*4.9 角田市角田*4.9 丸森町鳥屋*4.9 村田町村田*4.8 仙台太白区山田*4.8 石巻市大瓜=4.8 大崎市三本木*4.8	38° 12.2' N	141° 55.2' E	66km	M: 7.2

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		岩手県 6弱 一関市山目※=5.9 一関市花泉町（旧）※=5.8 奥州市前沢区※=5.8 奥州市衣川区（旧3）※=5.7 一関市千厩町（旧）※=5.7 釜石市中妻町※=5.6 奥州市江刺区※=5.6 矢巾町南矢幅（旧）※=5.6 一関市東山町（旧）※=5.5 一関市室根町（旧）※=5.5 平泉町平泉（旧）※=5.5 大船渡市大船渡町=5.5 5強 大船渡市猪川町=5.4 盛岡市玉山区薮川※=5.4 滝沢市鶴飼※=5.4 奥州市水沢区佐倉河※=5.4 一関市川崎町（旧）※=5.3 花巻市東和町（旧3）※=5.3 一関市大東町（旧）=5.3 金ヶ崎町西根（旧）※=5.2 奥州市水沢区大鐘町=5.2 北上市相去町※=5.2 住田町世田米（旧）※=5.2 北上市柳原町=5.2 釜石市只越町=5.1 遠野市松崎町※=5.1 花巻市材木町（旧）※=5.0 八幡平市田頭※=5.0 5弱 大船渡市盛町※=4.9 盛岡市玉山区洪民※=4.9 花巻市石鳥谷町※=4.9 盛岡市山王町=4.8 普代村銅屋（旧）※=4.8 宮古市区界※=4.8 花巻市大迫町=4.7 紫波町日詰（旧）※=4.6 久慈市川崎町=4.5 盛岡市馬場町※=4.5 青森県 5強 八戸市南郷区※=5.0 5弱 階上町道仏（旧2）※=4.9 おいらせ町中下田※=4.7 青森南部町苫米地※=4.5 五戸町古館=4.5 秋田県 5強 大仙市大曲花園町（旧）※=5.1 秋田市雄和妙法（旧）※=5.0 横手市大雄（旧）※=5.0 大仙市刈和野※=5.0 大仙市高梨（旧）※=5.0 5弱 仙北市西木町上桧木内※=4.6 五城目町西磯ノ目=4.5 秋田市河辺和田※=4.5 湯沢市川連町※=4.5 福島県 5強 国見町藤田（旧3）※=5.2 相馬市中村（旧2）※=5.1 飯館村伊丹沢※=5.1 桑折町東大隅※=5.0 田村市大越町※=5.0 福島伊達市保原町※=5.0 新地町谷地小屋※=5.0 南相馬市鹿島区西町※=5.0 5弱 川俣町五百田※=4.9 南相馬市原町区高見町※=4.9 福島市松木町=4.8 福島市桜木町※=4.8 福島伊達市前川原（旧）※=4.8 福島伊達市霊山町※=4.8 本宮市本宮※=4.8 檜葉町北田※=4.8 田村市都路町※=4.7 南相馬市原町区三島町=4.7 二本松市油井※=4.6 双葉町新山（旧）※=4.6 郡山市朝日=4.6 郡山市開成※=4.6 天栄村下松本※=4.5 玉川村小高※=4.5 田村市常葉町※=4.5 田村市滝根町※=4.5 山形県 5弱 尾花沢市若葉町※=4.9 大蔵村清水※=4.8 舟形町舟形（旧）※=4.7 村山市中央※=4.6 中山町長崎※=4.6 河北町谷地=4.6 最上町向町（旧）※=4.6 東根市中央※=4.5 大石町緑町※=4.5 新庄市東谷地田町=4.5 死者 4人				
53	2011 4 11 17 16	福島県浜通り 福島県 6弱 中島村滑津（旧）※=5.8 古殿町松川※=5.8 いわき市錦町※=5.6 5強 いわき市小名浜=5.3 鏡石町不時沼※=5.2 浅川町浅川※=5.2 白河市新白河※=5.2 白河市東※=5.1 天栄村下松本※=5.1 平田村永田（旧）※=5.1 いわき市三和町=5.0 棚倉町棚倉中居野=5.0 5弱 郡山市開成※=4.9 矢吹町一本木※=4.9 石川町下泉※=4.9 いわき市平四ツ波※=4.9 白河市表郷※=4.8 檜葉町北田※=4.8 鮫川村赤坂中野※=4.8 玉川村小高※=4.7 小野町中通※=4.7 小野町小野新町※=4.7 双葉町新山（旧）※=4.7 湯川村笈川（旧）※=4.7 須賀川市八幡山※=4.7 郡山市朝日=4.6 田村市大越町※=4.6 本宮市本宮※=4.6 二本松市油井※=4.6 泉崎村泉崎（旧）※=4.6 会津坂下町市中三番甲※=4.6 郡山市湖南町※=4.6 会津美里町新鶴庁舎※=4.6 白河市郭内=4.6 白河市八幡小路（旧）※=4.6 西郷村熊倉※=4.5 須賀川市長沼支所※=4.5 西会津町登世島※=4.5 猪苗代町千代田※=4.5 棚倉町棚倉館ヶ丘※=4.5 矢祭町東館※=4.5 柳津町柳津※=4.5 田村市都路町※=4.5 福島伊達市霊山町※=4.5 茨城県 6弱 鉾田市当間※=5.5 5強 鉾田市鉾田=5.2 北茨城市磯原町※=5.1 筑西市舟生=5.1 かすみがうら市上土田（旧）※=5.1 小美玉市上玉里（旧）※=5.0 日立市助川小学校※=5.0 高萩市安良川※=5.0 鉾田市汲上（旧）※=5.0 5弱 高萩市本町※=4.9 笠間市中央※=4.9 ひたちなか市南神敷台※=4.9 常陸大宮市北町※=4.9 城里町石塚（旧）※=4.9 土浦市常名=4.9 那珂市福田※=4.8 日立市役所（旧）=4.8 城里町阿波山（旧）※=4.8 日立市十王町友部（旧）※=4.7 水戸市中央※=4.7 土浦市下高津※=4.7 石岡市石岡※=4.7 ひたちなか市東石川※=4.6 茨城町小堤（旧）※=4.6 那珂市瓜連※=4.6 小美玉市小川（旧）※=4.6 土浦市藤沢（旧）※=4.6 水戸市千波町（旧）※=4.6 石岡市八郷※=4.6 稲敷市役所（旧）※=4.6 常総市新石下※=4.6 小美玉市堅倉（旧）※=4.5 石岡市柿岡=4.5 つくば市天王台※=4.5 つくば市研究学園※=4.5 阿見町中央（旧）※=4.5 坂東市馬立※=4.5 坂東市山（旧）※=4.5 大子町池田※=4.5 行方市山田（旧）※=4.5 つくばみらい市加藤※=4.5 常陸大宮市野口（旧）※=4.5 栃木県 5強 那須町寺子※=5.1 5弱 大田原市湯津上※=4.8 芳賀町祖母井※=4.7 大田原市本町（旧）※=4.5 宇都宮市白沢町（旧）※=4.5 下野市小金井※=4.5 宮城県 5弱 蔵王町円田※=4.8 岩沼市桜※=4.6 涌谷町新町=4.5 山形県 5弱 上山市河崎※=4.7 白鷹町荒砥（旧）※=4.7 山辺町緑ヶ丘※=4.6 中山町長崎※=4.5 埼玉県 5弱 春日部市谷原新田※=4.6 春日部市金崎※=4.5 新潟県 5弱 阿賀野市岡山町※=4.5	36° 56.7' N 140° 40.3' E 6km M: 7.0			

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		死者 4人				
54	2011 4 12 14 07	福島県中通り 福島県 6弱 いわき市錦町※=5.7 いわき市三和町=5.6 5強 古殿町松川新桑原※=5.3 いわき市小名浜=5.3 浅川町浅川※=5.0 5弱 中島村滑津（旧）※=4.9 檜葉町北田※=4.8 平田村永田（旧）※=4.8 白河市東※=4.7 白河市新白河※=4.7 石川町下泉※=4.7 郡山市開成※=4.6 田村市都路町※=4.6 いわき市平四ツ波※=4.6 須賀川市八幡山※=4.5 天栄村下松本※=4.5 茨城県 6弱 北茨城市磯原町※=5.5 5強 高萩市本町※=5.0 5弱 日立市十王町友部（旧）※=4.9 日立市助川小学校※=4.8 日立市役所（旧）※=4.8 高萩市安良川※=4.8 鉾田市当間※=4.7 那珂市福田※=4.6 ひたちなか市南神敷台※=4.5 小美玉市上玉里（旧）※=4.5	37° 03.1' N	140° 38.6' E	15km	M: 6.4
55	2013 4 13 05 33	淡路島付近 兵庫県 6弱 淡路市郡家※=5.5 淡路市志筑※=5.5 5強 淡路市久留麻※=5.3 南あわじ市湊（旧）※=5.2 南あわじ市広田※=5.1 5弱 洲本市小路谷=4.8 洲本市五色町都志※=4.8 南あわじ市福良（旧）=4.7 淡路市中田=4.5 淡路市富島（旧）=4.5 大阪府 5弱 大阪岬町深日※=4.5 徳島県 5弱 鳴門市鳴門町※=4.5 香川県 5弱 小豆島町安田※=4.6 東かがわ市湊（旧2）※=4.5	34° 25.1' N	134° 49.7' E	15km	M: 6.3
56	2014 11 22 22 08	長野県北部 長野県 6弱 長野市戸隠※=5.7 小川村高府※=5.7 長野市鬼無里※=5.6 小谷村中小谷※=5.6 5強 長野市箱清水=5.3 長野市中条（旧2）※=5.3 白馬村北城※=5.3 信濃町柏原東裏※=5.2 長野市豊野町豊野※=5.0 5弱 長野市信州新町新町（旧）※=4.8 大町市八坂※=4.8 飯綱町芋川※=4.7 長野市大岡※=4.5 中野市豊津※=4.5 飯綱町牟礼※=4.5 新潟県 5弱 糸魚川市能生※=4.6 妙高市関川※=4.5	36° 41.5' N	137° 53.4' E	5km	M: 6.7
57	2016 4 14 21 26	熊本県熊本地方 熊本県 7 益城町宮園※=6.6 6弱 熊本東区佐土原※=5.9 熊本西区春日=5.9 西原村小森※=5.7 嘉島町上島※=5.7 宇城市松橋町=5.7 宇城市不知火町※=5.7 熊本南区城南町（旧）※=5.6 玉名市天水町（旧2）※=5.5 宇城市小川町（旧2）※=5.5 宇城市豊野町※=5.5 熊本南区富合町※=5.5 5強 宇土市浦田町（旧）※=5.4 山都町下馬尾※=5.3 合志市竹迫※=5.3 熊本中央区大江※=5.3 熊本北区植木町※=5.3 大津町大津※=5.2 御船町御船※=5.2 熊本美里町馬場※=5.2 氷川町島地※=5.2 玉名市横島町※=5.1 熊本美里町永富※=5.1 菊池市旭志（旧2）※=5.0 菊陽町久保田※=5.0 5弱 八代市鏡町※=4.9 南阿蘇村河陽（旧）※=4.8 八代市千丁町※=4.8 甲佐町豊内※=4.8 和水町江田※=4.8 大津町引水※=4.7 氷川町宮原※=4.7 上天草市大矢野町=4.7 上天草市五和町※=4.7 八代市松江城町※=4.6 上天草市松島町※=4.6 熊本高森町高森※=4.5 阿蘇市内牧※=4.5 南阿蘇村吉田※=4.5 八代市平山新町=4.5 菊池市泗水町※=4.5 長洲町長洲※=4.5 合志市御代志※=4.5 宮崎県 5弱 椎葉村下福良※=4.9 平成28年（2016年）熊本地震 死者 273人 ※「平成28年（2016年）熊本地震」は57番から63番までの地震を全て含む	32° 44.5' N	130° 48.5' E	11km	M: 6.5
58	2016 4 14 22 07	熊本県熊本地方 熊本県 6弱 益城町宮園※=5.7 5強 西原村小森※=5.3 熊本東区佐土原※=5.0 5弱 菊池市旭志（旧2）※=4.8 熊本中央区大江※=4.8 熊本西区春日=4.8 玉名市天水町（旧2）※=4.7 合志市竹迫※=4.7 熊本南区富合町※=4.6 大津町大津※=4.5 菊陽町久保田※=4.5 熊本美里町永富※=4.5	32° 46.5' N	130° 50.9' E	8km	M: 5.8
59	2016 4 15 00 03	熊本県熊本地方 熊本県 6強 益城町宮園※=6.0 宇城市豊野町※=6.0 6弱 宇城市小川町（旧2）※=5.8 宇城市松橋町=5.7 氷川町島地※=5.7 熊本南区城南町（旧）※=5.7 5強 八代市鏡町※=5.4 嘉島町上島※=5.4 宇土市浦田町（旧）※=5.3 宇城市不知火町※=5.3 熊本南区富合町※=5.3 御船町御船※=5.2 熊本美里町馬場※=5.2 熊本西区春日=5.2 八代市千丁町※=5.1 西原村小森※=5.1 熊本美里町永富※=5.0 氷川町宮原※=5.0 5弱 玉名市天水町（旧2）※=4.9 山都町下馬尾※=4.8 八代市平山新町=4.7 甲佐町豊内※=4.7	32° 42.0' N	130° 46.6' E	7km	M: 6.4

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模		
60	2016 4 16 01 25 (注) 01 25	熊本東区佐土原*4.7 八代市松江城町*4.5						
		熊本県熊本地方	32° 45.2' N	130° 45.7' E	12km	M: 7.3		
		大分県中部	33° 16.4' N	131° 21.1' E	12km	M: 5.7		
		熊本県	7 益城町宮園*6.7 西原村小森*6.6					
		6強	菊池市旭志（旧2）*6.4 南阿蘇村河陽（旧）*6.2 宇土市浦田町（旧）*6.2 嘉島町上島*6.2 合志市竹迫*6.2 大津町大津*6.1 宇城市豊野町*6.1 宇城市松橋町6.0 宇城市小川町（旧2）*6.0 熊本中央区大江*6.0 熊本東区佐土原*6.0 熊本西区春日6.0					
		6弱	南阿蘇村中松*5.9 熊本美里町馬場*5.9 宇城市不知火町*5.9 熊本南区城南町（旧）*5.9 熊本南区富合町*5.9 阿蘇市内牧*5.8 菊陽町久保田*5.8 熊本北区植木町*5.8 南阿蘇村河陰*5.7 菊池市隈府*5.7 大津町引水*5.7 御船町御船*5.7 山都町下馬尾*5.7 氷川町島地*5.7 和水町江田*5.7 玉名市横島町*5.6 玉名市天水町（旧2）*5.6 菊池市泗水町*5.6 熊本美里町永富*5.6 合志市御代志*5.6 阿蘇市一の宮町*5.5 八代市鏡町*5.5 上天草市大矢野町*5.5 天草市五和町*5.5					
		5強	南小国町赤馬場*5.4 産山村山鹿*5.4 玉東町木葉（旧）*5.4 熊本高森町高森*5.3 南阿蘇村吉田*5.3 八代市千丁町*5.3 八代市松江城町*5.2 甲佐町豊内*5.2 氷川町宮原*5.2 熊本小国町宮原*5.1 八代市平山新町*5.1 山鹿市菊鹿町*5.1 山鹿市鹿央町*5.1 菊池市七城町（旧）*5.1 長洲町長洲*5.1 上天草市松島町*5.1 玉名市中尾*5.0 山鹿市鹿本町*5.0 芦北町芦北*5.0 芦北町田浦町*5.0					
		5弱	阿蘇市波野（旧）*4.9 玉名市岱明町*4.9 八代市坂本町（旧2）*4.9 山都町大平*4.9 山都町今*4.9 山鹿市老人福祉センター*4.8 和水町板桶*4.8 山江村山田*4.8 荒尾市宮内出目*4.7 山鹿市山鹿*4.7 宇城市三角町*4.7 津奈木町小津奈木*4.7 八代市泉支所*4.6 南関町関町（旧）*4.6 八代市東陽町*4.5 人吉市西間下町*4.5 あさぎり町須恵*4.5 水俣市牧ノ内*4.5 上天草市姫戸町（旧2）*4.5					
		大分県	6弱	由布市湯布院町川上（旧2）*5.9 別府市鶴見*5.5				
		5強	九重町後野上*5.4 竹田市直入町*5.2 別府市天間*5.0 豊後大野市清川町（旧2）*5.0 日田市前津江町（旧）*5.0 竹田市荻町*5.0					
		5弱	津久見市宮本町*4.9 日田市上津江町*4.9 別府市上野口町*4.8 竹田市久住町*4.8 佐伯市春日町*4.7 佐伯市鶴見（旧）*4.7 佐伯市上浦*4.7 日田市田島*4.7 日田市中津江村栃野（旧2）*4.6 竹田市会々*4.6 玖珠町帆足*4.6 大分市長浜*4.5 臼杵市臼杵*4.5 佐伯市蒲江蒲江浦*4.5					
		福岡県	5強	柳川市三橋町*5.1 大川市酒見*5.1 久留米市津福本町*5.0 みやま市高田町*5.0				
		5弱	久留米市城島町*4.9 柳川市大和町*4.9 柳川市本町*4.9 大木町八町牟田*4.9 筑前町篠隈*4.9 みやま市瀬高町*4.8 久留米市小森野町*4.7 久留米市北野町*4.7 筑後市山ノ井*4.7 遠賀町今古賀*4.6 久留米市三潞町*4.6 八女市吉田*4.6 八女市矢部村*4.6 福岡広川町新代（旧）*4.6 福岡南区塩原*4.5 八女市黒木町今*4.5 八女市本町*4.5 小都市小郡*4.5					
		佐賀県	5強	神埼市千代田*5.4 上峰町坊所*5.3 佐賀市川副（旧2）*5.1 佐賀市久保田（旧2）*5.0				
		5弱	佐賀市諸富（旧2）*4.9 白石町有明*4.9 みやき町北茂安（旧2）*4.9 佐賀市駅前中央*4.7 佐賀市栄町*4.7 みやき町三根*4.7 小城市芦刈*4.7 神埼市神埼（旧2）*4.7 佐賀市東与賀*4.6 白石町福田*4.6 白石町福富*4.6					
		長崎県	5強	南島原市北有馬町*5.0				
		5弱	雲仙市小浜町雲仙*4.9 南島原市深江町*4.9 南島原市加津佐町*4.8 雲仙市国見町*4.7 諫早市多良見町*4.7 島原市有明町*4.6 南島原市口之津町*4.6 南島原市西有家町*4.6					
		宮崎県	5強	椎葉村下福良*5.0 高千穂町三田井*5.0 宮崎美郷町田代*5.0				
		5弱	高千穂町寺迫*4.8 延岡市北川町川内名白石*4.6 椎葉村総合運動公園*4.6 延岡市北方町卯*4.5					
		愛媛県	5弱	八幡浜市保内町*4.5				
		鹿児島県	5弱	長島町伊唐島*4.6 長島町獅子島*4.5				
		61	2016 4 16 01 45 (注) 01 46	熊本県熊本地方	32° 51.7' N	130° 53.9' E	11km	M: 5.9
				熊本県阿蘇地方	32° 58.0' N	131° 07.0' E	7km	M: —
				熊本県	6弱 合志市竹迫*5.8 菊陽町久保田*5.6 益城町宮園*5.6 熊本東区佐土原*5.5			
				5強	菊池市旭志（旧2）*5.4 大津町引水*5.3 西原村小森*5.3 大津町大津*5.2 嘉島町上島*5.1 玉名市天水町（旧2）*5.0 和水町江田*5.0			
				5弱	熊本北区植木町*4.9 南阿蘇村河陽（旧）*4.8 菊池市泗水町*4.8 合志市御代志*4.8 宇城市松橋町*4.7 熊本中央区大江*4.7 玉名市岱明町*4.6 熊本西区春日*4.6 熊本南区富合町*4.6 上天草市大矢野町*4.6 玉名市横島町*4.5 長洲町長洲*4.5 熊本南区城南町（旧）*4.5			
				長崎県	5弱	南島原市加津佐町*4.5		

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
62	2016 4 16 03 55	熊本県阿蘇地方 熊本県 6強 産山村山鹿※=6.1 5強 阿蘇市波野（旧）※=5.2 南阿蘇村中松=5.0 5弱 熊本高森町高森※=4.8 阿蘇市一の宮町※=4.8 南小国町赤馬場※=4.7 阿蘇市内牧※=4.7 大分県 5弱 竹田市荻町※=4.9	33° 01.5' N	131° 11.4' E	11km	M: 5.8
63	2016 4 16 09 48	熊本県熊本地方 熊本県 6弱 菊池市旭志（旧2）※=5.5 5弱 合志市竹迫※=4.9 大津町大津※=4.8 大津町引水※=4.6 熊本美里町永富※=4.6 菊陽町久保田※=4.5 玉名市天水町（旧2）※=4.5	32° 50.8' N	130° 50.1' E	16km	M: 5.4
64	2016 6 16 14 21	内浦湾 北海道 6弱 函館市川汲町※=5.8 5弱 函館市泊町※=4.7	41° 56.9' N	140° 59.2' E	11km	M: 5.3
65	2016 10 21 14 07	鳥取県中部 鳥取県 6弱 北栄町土下（旧）※=5.8 倉吉市葵町※=5.7 湯梨浜町龍島※=5.7 5強 北栄町由良宿※=5.4 三朝町大瀬※=5.3 鳥取市鹿野町鹿野※=5.2 鳥取市鹿野町鹿野小学校※=5.1 湯梨浜町久留※=5.1 鳥取市青谷町青谷（旧）※=5.0 5弱 倉吉市岩倉長峯=4.9 倉吉市関金町大鳥居※=4.9 琴浦町徳万※=4.8 鳥取市気高町浜村（旧）※=4.6 琴浦町赤碕※=4.6 鳥取市吉方=4.5 琴浦町赤碕中学校※=4.5 日吉津村日吉津※=4.5 岡山県 5強 鏡野町上齋原（旧）※=5.3 真庭市蒜山下福田※=5.0 5弱 真庭市蒜山下和※=4.7 真庭市禾津※=4.5 真庭市蒜山上福田※=4.5 島根県 5弱 隠岐の島町城北町※=4.5	35° 22.8' N	133° 51.3' E	11km	M: 6.6
66	2016 12 28 21 38	茨城県北部 茨城県 6弱 高萩市下手綱※=5.5 5強 日立市十王町友部（旧）※=5.0 5弱 高萩市安良川※=4.8 日立市助川小学校※=4.7 日立市役所（旧）※=4.7 常陸太田市金井町（旧2）※=4.6 常陸太田市大中町（旧）※=4.5	36° 43.2' N	140° 34.4' E	11km	M: 6.3
67	2018 6 18 07 58	大阪府北部 大阪府 6弱 大阪北区茶屋町※=5.6 高槻市立第2中学校※=5.6 枚方市大垣内※=5.6 茨木市東中条町※=5.6 箕面市栗生外院※=5.5 5強 高槻市桃園町=5.4 摂津市三島※=5.4 大阪東淀川区北江口※=5.3 豊中市役所※=5.3 箕面市箕面=5.3 交野市私部※=5.3 大阪淀川区木川東※=5.2 高槻市消防本部※=5.2 大阪旭区大宮（旧）※=5.1 豊中市曾根南町※=5.1 吹田市内本町※=5.1 寝屋川市役所※=5.1 島本町若山台※=5.1 大阪都島区都島本通（旧）※=5.0, 5弱 大阪西淀川区千舟※=4.9 大阪東淀川区柴島※=4.9 大阪福島区福島※=4.8 大阪国際空港=4.8 守口市京阪本通※=4.8 四條畷市中野※=4.8 豊能町余野※=4.8 大阪此花区春日出北※=4.7 池田市城南※=4.7 大東市新町※=4.7 大阪港区築港※=4.6 能勢町役場（旧）※=4.6 大阪生野区舍利寺※=4.5 京都府 5強 八幡市八幡※=5.3 大山崎町円明寺※=5.3 久御山町田井※=5.3 京都西京区大枝※=5.2 京都中京区河原町御池※=5.0, 京都伏見区向島※=5.0, 京都伏見区久我※=5.0 亀岡市余部町※=5.0 長岡京市開田（旧）※=5.0, 5弱 城陽市寺田※=4.9 向日市寺戸町※=4.9 宇治市宇治琵琶=4.8 京田辺市田辺※=4.7 井手町井手※=4.7 京都伏見区竹田※=4.6 京都伏見区淀※=4.6 京都西京区榎原※=4.6 宇治市折居台※=4.6 京都伏見区醍醐※=4.5 亀岡市安町=4.5 精華町南稻八妻※=4.5 南丹市八木町八木※=4.5 滋賀県 5弱 大津市南郷※=4.6 兵庫県 5弱 尼崎市昭和通※=4.8 西宮市平木※=4.7 伊丹市千僧（旧）※=4.7 川西市中央町※=4.7 西宮市宮前町=4.6 奈良県 5弱 高取町観覚寺※=4.8 大和郡山市北郡山町※=4.6 御所市役所※=4.6 広陵町南郷※=4.6 死者6人	34° 50.6' N	135° 37.3' E	13km	M: 6.1
68	2018 9 6 03 07	胆振地方中東部 北海道 7 厚真町鹿沼=6.5 6強 安平町早来北進※=6.4 安平町追分柏が丘※=6.4 むかわ町松風※=6.4 むかわ町穂別※=6.1 厚真町京町※=6.0 6弱 札幌東区元町※=5.9 平取町振内※=5.9 日高地方日高町門別※=5.6 新千歳空港=5.5 5強 札幌白石区北郷（旧）※=5.4 札幌北区新琴似※=5.3 千歳市若草※=5.3 新冠町北星町※=5.3 新ひだか町静内山手町=5.3 札幌北区篠路※=5.2 千歳市北栄=5.2 千歳市支笏湖温泉※=5.2 苫小牧市旭町※=5.2 江別市緑町※=5.1 札幌清田区平岡※=5.1 恵庭市京町※=5.1 平取町本町※=5.1 札幌北区太平※=5.0 札幌手稲区前田※=5.0 三笠市幸町※=5.0 長沼町中央※=5.0 新ひだか町静内御幸町※=5.0 5弱 石狩市花川=4.9 札幌厚別区もみじ台※=4.9 南幌町栄町※=4.9 由仁町新光※=4.9	42° 41.4' N	142° 00.4' E	37km	M: 6.7

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		苫小牧市末広町*4.9 登別市桜木町*4.9 石狩市聚富*4.8 新篠津村第4.7線*4.8 江別市高砂町*4.8 栗山町松風*4.8 札幌豊平区月寒東*4.7 北広島市共栄*4.7 白老町大町*4.7 石狩市花畔*4.6 恵庭市漁平*4.6 函館市新浜町*4.6 胆振伊達市大滝区本町*4.6 札幌西区琴似*4.5 岩見沢市栗沢町東本町*4.5 室蘭市寿町*4.5 白老町緑丘*4.5 平成30年北海道胆振東部地震 死者 43人				
69	2019 1 3 18 10	熊本県熊本地方 33° 01.6' N 130° 33.2' E 10km M: 5.1 熊本県 6弱 和水町江田*5.5 5弱 玉東町木葉（旧）*4.6 熊本北区植木町*4.6				
70	2019 2 21 21 22	胆振地方中東部 42° 45.9' N 142° 00.2' E 33km M: 5.8 北海道 6弱 厚真町鹿沼=5.9 5強 むかわ町松風*5.2 安平町追分柏が丘*5.1 5弱 厚真町京町*4.8 安平町早来北進*4.8 千歳市北栄=4.7 千歳市若草*4.7 千歳市支笏湖温泉*4.7 長沼町中央*4.6 平取町振内*4.6 札幌北区新琴似*4.5 札幌手稲区前田*4.5				
71	2019 6 18 22 22 (注) 22 25 (注) 22 24	山形県沖 38° 36.4' N 139° 28.7' E 14km M: 6.7 新潟県下越沖 38° 35.8' N 139° 26.9' E 12km M: 3.8 新潟県下越沖 38° 36.3' N 139° 24.8' E 11km M: 3.7 新潟県 6強 村上市府屋*6.1 5弱 村上市寒川*4.8 長岡市上岩井*4.7 村上市岩船駅前*4.7 柏崎市西山町池浦*4.6 長岡市小島谷*4.5 阿賀町鹿瀬中学校*4.5 山形県 6弱 鶴岡市温海川=5.8 5強 鶴岡市道田町*5.3 鶴岡市温海*5.2 5弱 酒田市亀ヶ崎=4.9 三川町横山*4.7 鶴岡市馬場町=4.6 鶴岡市上山添*4.6 大蔵村肘折*4.6 酒田市宮野浦*4.5 秋田県 5弱 由利本荘市桜小路*4.5 津波あり				
72	2021 2 13 23 07	福島県沖 37° 43.7' N 141° 41.9' E 55km M: 7.3 宮城県 6強 蔵王町円田*6.0 6弱 石巻市桃生町*5.9 岩沼市桜*5.8 登米市迫町*5.8 山元町浅生原*5.6 宮城川崎町前川*5.6 亘理町悠里*5.5 5強 宮城美里町木間塚*5.4 石巻市前谷地*5.4 丸森町鳥屋*5.4 東松島市矢本*5.4 名取市増田*5.4 登米市南方町*5.4 角田市角田*5.4 石巻市大街道南*5.3 大河原町新南*5.3 利府町利府*5.3 白石市亘理町*5.3 村田町村田*5.3 仙台空港=5.2 大崎市松山*5.2 大崎市古川三日町=5.2 柴田町船岡=5.1 大崎市古川旭*5.1 大崎市田尻*5.1 七ヶ浜町東宮浜*5.1 東松島市小野*5.1 涌谷町新町裏=5.1 登米市登米町*5.1 登米市米山町（旧）*5.1 栗原市若柳*5.0 仙台青葉区落合*5.0 仙台宮城野区五輪=5.0 大衡村大衡*5.0 大郷町粕川*5.0 仙台若林区遠見塚*5.0 塩竈市今宮町*5.0 松島町高城=5.0 5弱 丸森町上滝=4.9 仙台宮城野区苦竹*4.9 仙台青葉区作並*4.9 大崎市三本木*4.9 色麻町四蔵*4.9 宮城加美町中新田*4.9 栗原市築館*4.9 栗原市瀬峰*4.9 登米市中田町=4.9 富谷市富谷*4.8 宮城美里町北浦*4.8 登米市豊里町*4.8 大崎市鹿島台*4.8 仙台太白区山田*4.8 仙台青葉区雨宮*4.7 大和町吉岡*4.7 大崎市古川大崎=4.7 栗原市高清水*4.7 栗原市一迫*4.7 仙台青葉区大倉=4.6 栗原市栗駒=4.6 栗原市金成*4.6 仙台区将監*4.6 石巻市相野谷*4.6 多賀城市中央*4.6 栗原市志波姫*4.6 登米市東和町*4.5 登米市石越町*4.5 宮城加美町小野田*4.5 石巻市泉町=4.5 石巻市北上町*4.5 福島県 6強 新地町谷地小屋*6.1 国見町藤田*6.1 相馬市中村*6.0 6弱 天栄村下松本*5.9 郡山市朝日=5.9 郡山市開成*5.8 本宮市白岩*5.7 檜葉町北田*5.7 福島市五老内町*5.6 大熊町大川原*5.6 浪江町幾世橋=5.6 双葉町両竹*5.6 福島広野町下北迫大谷地原*5.6 桑折町谷地*5.6 南相馬市小高区*5.6 川俣町五百田*5.6 福島伊達市前川原（旧）*5.5 須賀川市八幡町*5.5 須賀川市八幡山*5.5 福島伊達市梁川町*5.5 郡山市湖南町*5.5 川内村上川内早渡*5.5 5強 中島村滑津（旧）*5.4 二本松市油井*5.4 田村市船引町=5.4 南相馬市原町区高見町*5.4 大玉村南小屋=5.4 矢吹町一本木*5.4 福島市松木町=5.4 南相馬市原町区三島町=5.4 いわき市平梅本*5.4 富岡町本岡*5.4 鏡石町不時沼*5.3 泉崎村泉崎*5.3 白河市新白河*5.3 須賀川市岩瀬支所*5.3 二本松市針道*5.3 須賀川市長沼支所*5.3 福島伊達市保原町*5.3 南相馬市鹿島区西町*5.3 本宮市本宮*5.3 福島伊達市霊山町*5.3 田村市常葉町*5.2 飯館村伊丹沢*5.2 南相馬市原町区本町*5.2 福島市桜木町*5.2 大熊町野上*5.2 川内村上川内小山平*5.2 大玉村玉井*5.2 いわき市三和町=5.1 川内村下川内=5.1 葛尾村落合落合*5.1 福島伊達市月館町*5.1 猪苗代町千代田*5.1				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震源地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		田村市大越町*5.1 浅川町浅川*5.1 田村市都路町*5.1 二本松市金色*5.1 白河市大信*5.1 白河市表郷*5.1 田村市滝根町*5.1 白河市東*5.1 玉川村小高*5.0 福島広野町下北迫苗代替*5.0 小野町中通*5.0 いわき市平四ツ波*5.0 小野町小野新町*5.0 5弱 南相馬市鹿島区柵窪=4.9 猪苗代町城南=4.9 棚倉町棚倉中居野=4.9 福島市飯野町*4.9 白河市郭内=4.9 古殿町松川新桑原*4.9 三春町大町（旧）*4.8 西郷村熊倉*4.7 白河市八幡小路*4.7 いわき市錦町*4.6 石川町長久保*4.6 平田村永田*4.6 会津美里町新鶴庁舎*4.6 いわき市小名浜=4.5 矢祭町戸塚*4.5 湯川村清水田*4.5 栃木県 5強 那須町寺子*5.2 高根沢町石末*5.2 5弱 栃木那珂川町小川*4.7 那須烏山市中央=4.5 大田原市本町*4.5 岩手県 5弱 一関市花泉町*4.7 矢巾町南矢幅*4.6 一関市千厩町*4.6 一関市室根町*4.5 山形県 5弱 米沢市林泉寺*4.8 中山町長崎*4.7 白鷹町荒砥*4.5 米沢市アルカディア=4.5 上山市河崎*4.5 茨城県 5弱 笠間市石井*4.7 筑西市舟生=4.7 城里町石塚*4.7 常陸太田市金井町（旧2）*4.7 日立市助川小学校*4.7 常陸太田市高柿町*4.6 那珂市瓜連*4.6 鉾田市汲上（旧）*4.5 東海村東海*4.5 城里町小勝*4.5 日立市役所*4.5 常陸大宮市北町*4.5 笠間市中央*4.5 土浦市常名=4.5 埼玉県 5弱 加須市大利根*4.5				
73	2022 3 16 23 36	福島県沖 （注） 23 38 福島県沖 （注） 23 39 福島県沖 （注） 23 39 福島県沖 （注） 23 42 福島県沖 （注） 23 38 福島県沖 （注） 23 41 宮城県沖 （注） 23 42 福島県沖 （注） 23 40 福島県沖 （注） 23 40 福島県沖 宮城県 6強 蔵王町円田*6.0 登米市米山町（旧）*6.0 登米市南方町*6.0 登米市迫町*6.0 6弱 大崎市田尻*5.9 石巻市桃生町*5.9 角田市角田*5.8 宮城川崎町前川*5.8 石巻市大街道南*5.8 栗原市志波姫*5.8 東松島市矢本*5.8 栗原市若柳*5.7 宮城美里町木間塚*5.7 大河原町新南*5.6 大崎市松山*5.6 亘理町悠里*5.6 山元町浅生原*5.6 栗原市築館*5.6 大崎市古川三日町=5.6 岩沼市桜*5.5 石巻市前谷地*5.5 涌谷町新町裏=5.5 東松島市小野*5.5 登米市豊里町*5.5 名取市増田*5.5 大崎市古川旭*5.5 5強 栗原市一迫*5.4 登米市中田町=5.4 白石市亘理町*5.4 丸森町鳥屋*5.4 仙台青葉区大倉=5.4 仙台青葉区落合*5.4 利府町利府*5.4 大衡村大衡*5.4 大郷町粕川*5.3 村田町村田*5.3 柴田町船岡=5.3 栗原市高清水*5.3 大崎市三本木*5.3 栗原市瀬峰*5.3 仙台宮城野区苦竹*5.3 仙台区将監*5.3 石巻市北上町*5.3 松島町高城=5.3 仙台北空港=5.3 宮城美里町北浦*5.2 大崎市古川大崎=5.2 仙台北白区山田*5.2 富谷市富谷*5.2 大崎市鹿島台*5.2 栗原市栗駒=5.2 丸森町上滝=5.1 塩竈市今宮町*5.1 仙台青葉区作並*5.1 七ヶ浜町東宮浜*5.1 大和町吉岡*5.1 仙台宮城野区五輪=5.1 登米市登米町*5.1 仙台若林区遠見塚*5.1 登米市石越町*5.0 石巻市泉町=5.0 石巻市鮎川浜*5.0 女川町女川*5.0 宮城加美町中新田*5.0 石巻市相野谷*5.0 栗原市金成*5.0 多賀城市中央*5.0 色麻町四竈*5.0 5弱 気仙沼市笹が陣*4.9 宮城加美町小野田*4.9 登米市東和町*4.9 南三陸町歌津*4.9 仙台青葉区雨宮*4.9 石巻市雄勝町*4.9 登米市津山町*4.8 気仙沼市唐桑町*4.8 栗原市花山*4.7 気仙沼市赤岩=4.7 栗原市鶯沢*4.6 七ヶ宿町関*4.6 石巻市大瓜=4.5 宮城加美町宮崎*4.5 福島県 6強 国見町藤田*6.4 相馬市中村*6.4 南相馬市鹿島区西町*6.1 6弱 大熊町大川原*5.8 新地町谷地小屋*5.8 桑折町谷地*5.7 双葉町両竹*5.7 飯館村伊丹沢*5.7 福島市五老内町*5.6 福島伊達市前川原（旧）*5.6 福島伊達市梁川町*5.6 檜葉町北田*5.6 南相馬市原町区三島町=5.6 天栄村下松本*5.5 田村市船引町=5.5 田村市大越町*5.5 富岡町本岡*5.5 浪江町幾世橋=5.5 二本松市針道*5.5 南相馬市原町区高見町*5.5 南相馬市小高区*5.5 5強 福島市松木町=5.4 福島市桜木町*5.4 郡山市朝日=5.4 川俣町五百田*5.4 福島伊達市保原町*5.4 福島伊達市霊山町*5.4 福島広野町下北迫大谷地原*5.4 南相馬市鹿島区柵窪=5.4 南相馬市原町区本町*5.4 白河市大信*5.3 大玉村南小屋=5.3 田村市常葉町*5.3 須賀川市岩瀬支所*5.2 須賀川市八幡町*5.2 二本松市油井*5.2 鏡石町不時沼*5.2 泉崎村泉崎*5.2 古殿町松川新桑原*5.2 田村市都路町*5.2 福島伊達市月館町*5.2 本宮市白岩*5.2 大熊町野上*5.2 郡山市開成*5.2 白河市新白河*5.2 中島村滑津（旧）*5.1 矢吹町一本木*5.1 玉川村小高*5.1	37° 41.8' N 37° 49.6' N 37° 51.5' N 37° 41.4' N 37° 43.7' N 37° 41.9' N 37° 55.6' N 37° 42.8' N 37° 46.0' N 37° 46.8' N	141° 37.3' E 141° 36.3' E 141° 44.9' E 141° 33.1' E 141° 35.2' E 141° 37.8' E 141° 47.7' E 141° 33.7' E 141° 33.6' E 141° 35.4' E	57km 46km 63km 56km 55km 62km 58km 54km 54km 53km	M: 7.4 M: 4.8 M: 4.4 M: 4.3 M: 4.3 M: 4.2 M: 4.1 M: 4.0 M: 3.9 M: 3.8

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		浅川町浅川※=5.1 須賀川市八幡山※=5.1 本宮市本宮※=5.1 いわき市三和町※=5.1 いわき市平梅本※=5.1 川内村下川内※=5.1 川内村上川内早渡※=5.1 大玉村玉井※=5.1 白河市東※=5.0 白河市表郷※=5.0 田村市滝根町※=5.0 二本松市金色※=5.0 郡山市湖南町※=5.0 葛尾村落合落合※=5.0 棚倉町棚倉中居野※=5.0 5弱 福島市飯野町※=4.9 いわき市平四ツ波※=4.9 川内村上川内小山平※=4.9 白河市郭内※=4.8 石川町長久保※=4.8 平田村永田※=4.8 小野町中通※=4.8 小野町小野新町※=4.8 福島広野町下北迫苗代替※=4.8 猪苗代町千代田※=4.8 須賀川市長沼支所※=4.7 白河市八幡小路※=4.6 矢祭町戸塚※=4.6 いわき市小名浜※=4.6 会津美里町新鶴庁舎※=4.5 二本松市小浜※=4.5 矢祭町東館※=4.5 三春町大町※=4.5 いわき市錦町※=4.5 岩手県 5強 一関市竹山町※=5.2 奥州市前沢※=5.1 一関市花泉町※=5.1 一関市藤沢町※=5.1 一関市千厩町※=5.0 矢巾町南矢幅※=5.0 5弱 一関市室根町※=4.9 奥州市江刺※=4.9 奥州市胆沢※=4.9 奥州市衣川※=4.9 平泉町平泉※=4.8 住田町世田米※=4.8 大船渡市大船渡町※=4.8 金ケ崎町西根（旧）※=4.7 奥州市水沢大鐘町※=4.7 奥州市水沢佐倉河※=4.7 花巻市東和町（旧4）※=4.7 北上市相去町※=4.7 遠野市宮守町（旧）※=4.7 一関市東山町※=4.7 大船渡市猪川町※=4.7 普代村銅屋（旧2）※=4.6 遠野市青笹町※=4.6 盛岡市薮川※=4.6 花巻市材木町※=4.6 釜石市中妻町※=4.6 一関市大東町※=4.5 野田村野田※=4.5 一関市川崎町※=4.5 山形県 5強 中山町長崎※=5.0 5弱 米沢市林泉寺※=4.8 山辺町緑ケ丘※=4.7 山形川西町上小松※=4.7 白鷹町荒砥※=4.6 高島町高島※=4.5 酒田市飛鳥※=4.5 酒田市山田※=4.5 最上町向町※=4.5 上山市河崎※=4.5 天童市老野森※=4.5 河北町谷地※=4.5 青森県 5弱 階上町道仏（旧2）※=4.7 おいらせ町中下田※=4.5 秋田県 5弱 大仙市大曲花園町※=4.6 横手市大雄※=4.5 大仙市高梨※=4.5 茨城県 5弱 常陸太田市金井町（旧2）※=4.8 笠間市石井※=4.8 東海村東海※=4.8 筑西市舟生※=4.8 日立市助川小学校※=4.7 笠間市中央※=4.7 那珂市瓜連※=4.7 城里町石塚※=4.7 城里町小勝※=4.7 水戸市栗崎町※=4.6 常陸太田市高柿町※=4.6 常陸大宮市北町※=4.6 小美玉市上玉里（旧）※=4.6 水戸市千波町※=4.5 水戸市内原町※=4.5 日立市十王町友部（旧）※=4.5 日立市役所※=4.5 北茨城市磯原町※=4.5 笠間市笠間※=4.5 ひたちなか市南神敷台※=4.5 ひたちなか市東石川※=4.5 茨城町小堤（旧）※=4.5 大子町池田※=4.5 土浦市常名※=4.5 栃木県 5弱 那須町寺子※=4.9 市貝町市塙※=4.9 高根沢町石末※=4.8 栃木那珂川町小川※=4.6 新潟県 5弱 南魚沼市六日町※=4.5死者4人 津波あり				
74	2022 6 19 15 08	石川県能登地方 37° 30.9' N 137° 16.5' E 13km M: 5.4 石川県 6弱 珠洲市正院町※=5.5 5弱 珠洲市大谷町※=4.9 能登町松波※=4.6				
75	2023 5 5 14 42 (注) 14 42 (注) 14 45 (注) 14 46	能登半島沖 37° 32.3' N 137° 18.2' E 12km M: 6.5 石川県能登地方 37° 31.1' N 137° 18.8' E 15km M: 5.4 石川県能登地方 37° 30.6' N 137° 15.9' E 12km M: 3.9 石川県能登地方 37° 31.9' N 137° 19.6' E 12km M: 3.1 石川県 6強 珠洲市正院町※=6.1 5強 珠洲市大谷町※=5.4 能登町松波※=5.2 珠洲市三崎町※=5.0 5弱 輪島市鳳至町※=4.9 輪島市門前町走出※=4.6 能登町宇出津※=4.6 死者1人 津波あり				
76	2024 1 1 16 10 (注) 16 10 (注) 16 10	石川県能登地方 37° 29.7' N 137° 16.2' E 16km M: 7.6 石川県能登地方 37° 30.4' N 137° 13.8' E 10km M: 5.9 能登半島沖 37° 31.0' N 137° 14.4' E 10km M: -. 石川県 7 志賀町香能※=6.6 輪島市門前町走出※=6.5 6強 穴水町大町※=6.3 輪島市鳳至町※=6.2 輪島市河井町※=6.2 珠洲市正院町※=6.2 珠洲市大谷町※=6.2 七尾市能登島向田町※=6.2 能登町松波※=6.2 七尾市垣吉町※=6.1 珠洲市三崎町※=6.1 6弱 志賀町富来領家町※=5.9 中能登町末坂※=5.9 七尾市本府中町※=5.8 七尾市袖ヶ江町※=5.8 能登町宇出津※=5.8 能登町柳田※=5.8 志賀町末吉千古※=5.7 中能登町能登部下（旧2）※=5.7 5強 小松市小馬出町※=5.4 羽咋市柳田町※=5.3 宝達志水町子浦※=5.3 能美市寺井町※=5.3 加賀市大聖寺南町※=5.2 宝達志水町今浜※=5.1 かほく市浜北※=5.1 かほく市宇野気※=5.1 能美市中町※=5.1 能美市来丸町※=5.1 金沢市西念※=5.0 小松市向本折町※=5.0 5弱 輪島市舩倉島※=4.9 白山市美川浜町※=4.9 津幡町加賀爪※=4.8 かほく市高松※=4.8 白山市鶴来本町※=4.7 金沢市弥生※=4.6 加賀市直下町※=4.6 内灘町大学※=4.6 加賀市山中温泉本町※=4.5 新潟県 6弱 長岡市中之島※=5.5 5強 上越市頸城区百間町※=5.4 長岡市小国町法坂※=5.4 刈羽村割町新田※=5.4 新潟西区寺尾東※=5.4 上越市三和区井ノ口※=5.3 上越市木田※=5.3 三条市新堀※=5.3				

令和6年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		佐渡市赤泊＊=5.2 新潟南区白根＊=5.2 長岡市寺泊敦ケ曾根＊=5.2 佐渡市河原田本町＊=5.1 新潟中央区美咲町=5.1 佐渡市小木町＊=5.1 上越市柿崎区柿崎＊=5.1 南魚沼市六日町=5.1 佐渡市岩谷口＊=5.1 阿賀町鹿瀬中学校＊=5.0 糸魚川市能生＊=5.0 長岡市山古志竹沢＊=5.0 上越市大手町=5.0 新潟西蒲区役所=5.0 佐渡市相川三丁目=5.0 三条市西裏館＊=5.0 佐渡市千種＊=5.0 上越市吉川区原之町＊=5.0 柏崎市西山町池浦＊=5.0 柏崎市日石町＊=5.0 見附市昭和町＊=5.0 糸魚川市一の宮=5.0 妙高市田口＊=5.0 燕市分水桜町＊=5.0 5弱 上越市牧区柳島＊=4.9 上越市大潟区土底浜＊=4.9 阿賀野市姥ヶ橋＊=4.9 新潟秋葉区程島=4.9 佐渡市相川栄町＊=4.9 佐渡市両津支所＊=4.9 佐渡市真野新町＊=4.8 加茂市幸町＊=4.8 燕市秋葉町＊=4.8 五泉市太田＊=4.8 上越市安塚区安塚＊=4.8 新潟空港=4.8 上越市板倉区針＊=4.8 新潟秋葉区新津東町＊=4.8 佐渡市畑野＊=4.8 十日町市松代＊=4.7 十日町市松之山＊=4.7 佐渡市新徳瓜生屋＊=4.7 出雲崎町米田=4.7 上越市中ノ俣=4.7 燕市吉田西太田＊=4.7 上越市名立区名立大町＊=4.7 妙高市田町＊=4.7 新潟北区東栄町＊=4.7 妙高市関山＊=4.7 新潟江南区泉町＊=4.7 長岡市浦＊=4.7 長岡市上岩井＊=4.7 長岡市小島谷＊=4.7 佐渡市羽茂本郷＊=4.7 上越市中郷区藤沢＊=4.7 小千谷市旭町＊=4.6 糸魚川市大野＊=4.6 十日町市千歳町＊=4.6 新潟西蒲区巻甲＊=4.6 長岡市金町＊=4.6 長岡市与板町与板＊=4.6 小千谷市城内=4.6 阿賀野市岡山町＊=4.5 糸魚川市青海＊=4.5 長岡市寺泊烏帽子平＊=4.5 出雲崎町川西＊=4.5 新潟中央区関屋＊=4.5 富山県 5強 富山市新桜町＊=5.3 氷見市加納＊=5.3 射水市橋下条＊=5.2 射水市二口＊=5.2 射水市加茂中部＊=5.2 舟橋村仏生寺＊=5.2 射水市久々湊＊=5.1 射水市本町＊=5.1 高岡市伏木=5.1 小矢部市水牧＊=5.1 南砺市蛇喰＊=5.0 射水市小島＊=5.0 小矢部市泉町=5.0 5弱 立山町吉峰=4.9 高岡市広小路＊=4.9 南砺市井波＊=4.9 富山市婦中町笹倉＊=4.8 南砺市城端＊=4.8 富山市石坂=4.7 富山市八尾町福島=4.7 富山朝日町道下=4.7 砺波市庄川町＊=4.7 南砺市荒木＊=4.7 南砺市下梨＊=4.7 南砺市上平細島＊=4.7 高岡市福岡町＊=4.6 砺波市栄町＊=4.6 南砺市天池=4.6 立山町芦峯寺＊=4.6 南砺市苗島＊=4.5 滑川市寺家町＊=4.5 黒部市植木＊=4.5 上市町稗田＊=4.5 福井県 5強 あわら市市姫＊=5.0 あわら市国影＊=5.0 5弱 福井坂井市春江町随応寺＊=4.9 福井市豊島=4.8 福井坂井市三国町中央＊=4.8 福井坂井市坂井町下新庄＊=4.8 福井坂井市丸岡町西里丸岡＊=4.5 長野県 5弱 信濃町柏原東裏＊=4.6 長野市豊野町豊野＊=4.5 栄村北信＊=4.5 岐阜県 5弱 高山市上宝町本郷＊=4.7 飛騨市河合町元田＊=4.7 死者489人 津波あり				
77	2024 1 1 16 12	能登半島沖 石川県 6弱 志賀町香能＊=5.7 5強 志賀町末吉千古＊=5.1 5弱 珠洲市大谷町＊=4.9 中能登町能登部下（旧2）＊=4.8 七尾市垣吉町＊=4.7 中能登町末坂＊=4.5 珠洲市三崎町=4.5	37° 09.3' N	136° 39.5' E	9km	M: 5.7
78	2024 1 6 23 20	能登半島沖 石川県 6弱 志賀町香能＊=5.6	37° 10.3' N	136° 38.7' E	5km	M: 4.3
79	2024 4 17 23 14	豊後水道 愛媛県 6弱 愛南町柏＊=5.5 5強 宇和島市丸穂＊=5.4 宇和島市吉田町＊=5.0 5弱 宇和島市住吉町=4.9 西予市宇和町＊=4.9 西予市明浜町＊=4.9 宇和島市津島町＊=4.8 愛南町船越＊=4.8 愛南町一本松＊=4.8 西予市三瓶町＊=4.8 愛媛鬼北町近永＊=4.7 大洲市肱川町＊=4.7 西予市城川町＊=4.6 八幡浜市五反田＊=4.6 愛南町城辺＊=4.6 西予市野村町=4.5 宇和島市三間町＊=4.5 内子町内子＊=4.5 高知県 6弱 宿毛市桜町＊=5.9 5弱 宿毛市片島=4.9 大分県 5弱 佐伯市上浦＊=4.7 津久見市宮本町＊=4.6 佐伯市蒲江蒲江浦=4.5 佐伯市米水津＊=4.5	33° 12.0' N	132° 24.5' E	39km	M: 6.6
80	2024 8 8 16 42	日向灘 宮崎県 6弱 日南市南郷町南町＊=5.5 5強 日南市吾田東＊=5.4 宮崎市松橋＊=5.2 日南市油津=5.1 日南市中央通＊=5.1 串間市役所＊=5.0 都城市姫城町＊=5.0 5弱 串間市都井＊=4.9 都城市菖蒲原=4.8 都城市山之口町花木＊=4.8 日南市北郷町郷之原＊=4.8 宮崎市霧島=4.8 宮崎市高岡町内山＊=4.7 都城市山田町山田＊=4.6 高鍋町上江＊=4.6 国富町本庄＊=4.6 三股町五本松＊=4.5 高原町西麓＊=4.5 宮崎市田野町体育館＊=4.5 新富町上富田=4.5 宮崎市清武町船引＊=4.5 小林市野尻町東麓＊=4.5 鹿児島県 5強 大崎町仮宿＊=5.0 5弱 鹿児島市喜入町＊=4.9 鹿屋市札元＊=4.9 霧島市国分中央＊=4.8 始良市加治木町本町＊=4.8 鹿屋市新栄町=4.8 垂水市田神＊=4.8 曾於市末吉町二之方＊=4.7 曾於市財部町南俣＊=4.7 肝付町新富＊=4.7 霧島市福山町牧之原＊=4.6 東串良町川西＊=4.6 始良市宮島町＊=4.5	31° 44.2' N	131° 43.3' E	31km	M: 7.1

令和 6 年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時		震央地名	緯度	経度	深さ	規模
	年	月 日 時 分	各 地 の 震 度	地震名（地震の通称）・備考			
			津波あり	鹿屋市串良町岡崎*=4.5 鹿児島市桜島赤水新島*=4.5			

● 付録 10. 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級関連解説表（高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況等との関連）

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備 考
階級 1 (やや大きな揺れ)	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
階級 2 (大きな揺れ)	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
階級 3 (非常に大きな揺れ)	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
階級 4 (極めて大きな揺れ)	立っていることができず、はわなと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

長周期地震動階級関連解説表の使用にあたっての留意事項

- (1) 長周期地震動階級関連解説表は、固有周期 1.5 秒程度から 8 秒程度までの一般的な高層ビルを対象として、長周期地震動階級が推計された際に発生する可能性がある被害を記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの長周期地震動階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (2) 長周期地震動階級が同じであっても、対象となる建物や構造物の状態、継続時間などの地震動の性質により被害は異なります。
- (3) 長周期地震動階級関連解説表は、主に近年発生した長周期地震動による被害の事例から作成したものです。今後、顕著な長周期地震動が観測された場合には内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (4) 長周期地震動階級関連解説表では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用 語	意 味
わずか	数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。
大半	半分以上。ほとんどよりは少ない。
ほとんど	全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある が（も）いる	当該長周期地震動階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的な表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。